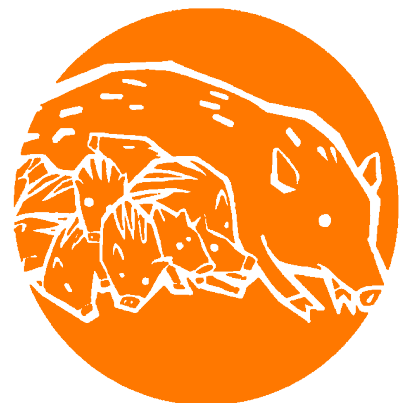
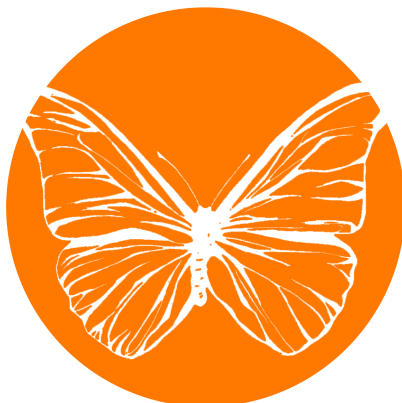


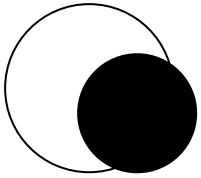
-平成30年度-

# 館報

# 2018

vol. 27





## はじめに

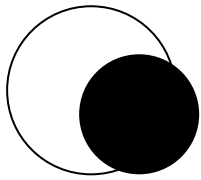
人と自然の博物館（ひとはく）は、当年度においても、調査・研究や生涯学習事業をはじめ、地域活性化活動などにますます精力的に取り組んでまいりました。

調査・研究活動の一環としては、兵庫県丹波市と丹波篠山市に分布する篠山層群から採取された岩砕から化石を剖出する作業に関わる「化石剖出ボランティア」を募集する人材育成事業を開始し、恐竜化石関連の研究活動を推進しました。資料・展示については、県内の自然の豊かさを知り、地域の自然に親しむことを目的とした「ひょうご五国の自然展」の開催や、当館の大型コレクションを活用した「美しき蝶たちとの出会いー江田コレクション展 2018」を開催したほか、「標本のミカタ」と題し、普段は見ることができない収蔵資料を各回テーマにもとづいて蔵出しする収蔵資料展を全8回開催するなど、標本資料の積極的な活用を図りました。また、自然史系の他館と連携した「自然史レガシー継承・発信事業」において自然史資料の重要性を発信する展示「仏教と自然 Where culture meets nature～日本文化を育んだ自然～」を行いました。教育普及活動の一環としては、国際花と緑の博覧会記念協会と台湾台北市立動物園とともに「高校生のための生き物調査探検ツアーin台湾」を実施しました。さらに、博物館らしい快適で明るい空間となるよう館内全てのトイレの改修工事を行いました。

兵庫県では、少子高齢化の進展や人口減少、東京一極集中の是正等の構造的な課題に対応し、将来にわたり活力ある地域社会を構築していくため、地域創生に向けた取組を推進しています。その中で、われわれ博物館の果たす役割はますます重要になってきます。地域の自然や文化に関する研究活動や資料の収集・蓄積はもちろんのこと、それらを活用した環境学習や新たな地域活性化を支援する組織として、今後も活動を推進していく必要があります。

開館から27年目を迎えるに至る過程で、博物館を様々な面で支えて頂いた皆様に心からお礼申し上げますとともに、これからも成熟した博物館として社会に貢献し続けられるよう、厳正なご批判と、有益なご指導をいただければと期待いたします。

兵庫県立人と自然の博物館  
館長 中瀬 勲



# 目次

## ■組織及び施設概要

・ 沿革	2
・ ひとくはく将来ビジョン	3
・ 常設展示の概要	4
・ 施設の概要	7
・ 組織と職員	9
・ 各研究部の概要	11

## ■平成 30 年度事業報告

・ 平成 30 年度事業報告	13
・ タスクフォース事業	22
・ プロジェクト	25

## ■資料および個人別成果

### ○博物館概要等に関連する資料

・ 主な収蔵資料	32
・ 情報システム	34
・ 条例等	35
・ 博物館協議会委員名簿	42

### ○個人別成果報告に関する資料

・ 館長	43
・ 自然・環境評価研究部	47
・ 自然・環境マネジメント研究部	81
・ 自然・環境再生研究部	101

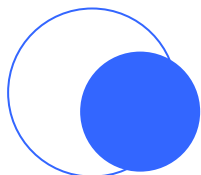
### ○博物館事業報告に関連する資料

・ セミナー一覧	126
・ 企画展等一覧	133
・ 生徒・学生等の受け入れ状況	134
・ 学校教育支援プログラム	135
・ 来館一般団体一覧	136
・ 来館学校団体一覧	141
・ 連携事業等	145
・ フロアサービス実績一覧	153
・ 外部資金導入状況	155

利用案内	157
------	-----

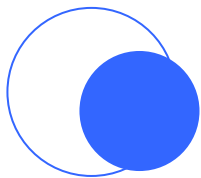


# 組織及び施設概要



## 沿革

昭和 44 年 2 月 26 日	「県立自然科学博物館設置について」県議会に請願が行われた。
昭和 44 年 6 月 5 日	県議会において請願が採択された。
昭和 48 年 6 月	兵庫県自然保護協会から環境保全・自然保護活動の分野の博物館設置について要望書が提出された。
昭和 51 年 5 月	IFHP兵庫国際会議が開催され、人間居住環境研究センターを設置する必要性が認められた。
昭和 59 年 4 月	自然系博物館建設調査費が予算計上された。
昭和 61 年 12 月	兵庫県立自然系博物館建設基本構想(報告)が策定された。
昭和 63 年 8 月	自然系博物館は三田市のホロンピア館を活用して建設することが決定した。
平成元年 4 月 1 日	兵庫県教育委員会社会教育・文化財課に自然系博物館(仮称)設立準備室が設立された。
平成 3 年 12 月	研究・収蔵棟が完成した。
平成 4 年 3 月 25 日	本館(ホロンピア館)の様態替え工事が完了した。
平成 4 年 4 月 1 日	兵庫県立人と自然の博物館の設置および管理に関する条例および同規則が施行され、同時に博物館内に姫路工業大学自然・環境科学研究所が設立された。
平成 4 年 6 月 25 日	ジーンファームが完成した。
平成 4 年 9 月 20 日	エントランスホールが完成した。
平成 4 年 9 月 30 日	コートヤードゾーン、屋内展示工事、情報センター設備が完成した。
平成 4 年 10 月 9 日	兵庫県立人と自然の博物館開館および姫路工業大学自然・環境科学研究所開所の記念式典が挙行された。
平成 4 年 10 月 10 日	開館。
平成 9 年 6 月 14 日	マレーシア国立サバ大学と国際学術交流協定を締結した。
平成 9 年 11 月 4 日	文部省の科学研究費補助金取扱規定による研究機関に指定された。
平成 10 年 3 月 12 日	日本育英会施行令による日本育英会の第一種学資金の返還を免除される職を置く研究所に指定された。
平成 11 年 11 月 13 日	NPO 法人「人と自然の会」(博物館ボランティア)と協力協定を締結した。
平成 13 年 4 月	兵庫県教育委員会行政組織規則の改正に伴い、博物館の組織が大きく改編され規則の改定を行い、博物館事業の新展開を公表した。
平成 14 年 4 月	博物館事業の新展開を着実に推進するために、平成 18 年度までに実現させる数値目標と考え方を示した中期目標を公表した。
平成 14 年 10 月	博物館が開館 10 周年を迎え、10 周年記念式典を執り行った。
平成 16 年 4 月	県立大学の統合に伴い、博物館に設立する研究所を兵庫県立大学自然・環境科学研究所に改称した。
平成 18 年 6 月	猪名川町と協力協定を締結した。
平成 18 年 9 月	丹波地域で恐竜化石が発見され、発掘を開始した。
平成 19 年 3 月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本構想を策定した。
平成 20 年 3 月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本計画を策定した。
平成 20 年 4 月	「ひとく恐竜ラボ」がオープンした。
平成 21 年 7 月	加東市と協力協定を締結した。
平成 21 年 8 月	佐用町昆虫館と連携協定を締結した。
平成 22 年 6 月	篠山層群における恐竜・哺乳類化石等に関する基本協定を締結した。
平成 24 年 10 月	博物館が開館 20 周年を迎え、20 周年記念式典を執り行った。
平成 25 年 3 月	「ひとく将来ビジョン」を策定した。
平成 28 年 4 月	「三田市有馬富士自然学習センター・プログラム運営事業」を開始した。
平成 29 年 10 月	博物館が開館 25 周年を迎えた。
平成 31 年 2 月	兵庫教育大学と連携協定を締結した。
平成 31 年 3 月	湊川短期大学と連携協定を締結した。



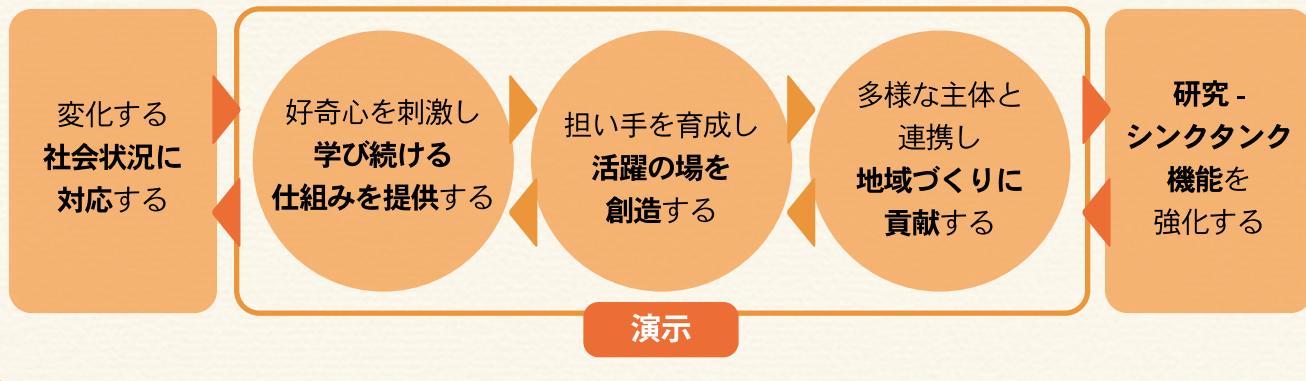
# ひとはく将来ビジョン

ひとはくは、開館20周年の節目にあたり、これまでの成果を振り返るとともに、変化する社会状況に対応しながら、今、実践すべき戦略を検討し、これからのひとはくが目指すものを示した「ひとはく将来ビジョン」を描き上げました。このビジョンは、ひとはくの今後あるべき姿を描くと同時に、日本の博物館の進むべき方向を示唆するものであると考えます。ひとはくは、これからもみなさまとの協働を通じて博物館と地域の未来について思索し、行動し、提言し続けていきます。

## 創造と共生の舞台・兵庫で県民のみなさんと共演する生涯学習院

生涯学習院とは、①驚きや喜びを感じ、自発的で自律的な学びを支える／②県民の参画と協働で、知識だけでなく創造性を育む／③年齢や立場などによる、様々な学習のかたちに対応する／④感じるから伝えるまで、トータルな学習プロセスを提供する／これらを実現できる「県民が集い、学び合う参加・交流型の博物館」です。

### 【実現に向けた5つの行動指針】



### ■ 5つの行動指針で進める「生涯学習院」

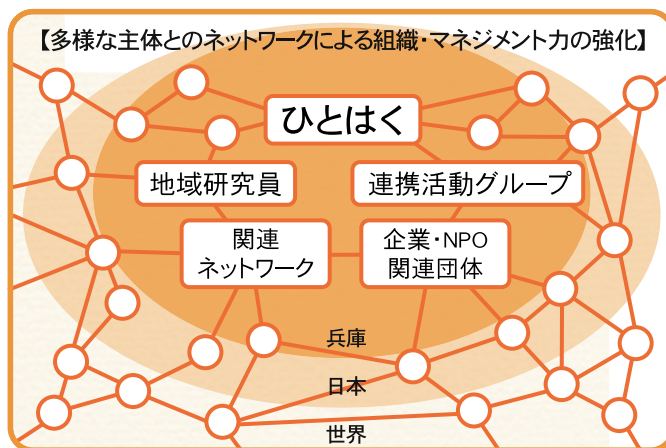
これまでひとはくでは、多彩なセミナーや館外へのアウトリーチ事業などによって、県内外の多くの方々に様々な学習の機会を提供してきました。これまでの展示とは違った、利用者とモノ、利用者と空間との間に人が介在することで、興味を持ってもらったり、参加してもらったりすることができる「演示」という仕掛けを用いて、学びのサイクルを生みだすことを試みてきました。

今後は、このような取り組みをさらに進めていくために、上図の5つの行動指針を定めて、さらなる展開を図ります。



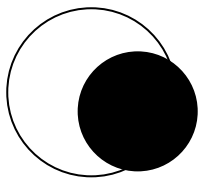
### ■ 「演示」による生涯学習プログラムのさらなる実践

演示の手法を活用した生涯学習プログラムによって目指すべき博物館像を実現して行きます。先行して実践を進めてきたソフトだけでなく、未だ実現に至っていないハードについても、博物館の根幹機関である収蔵庫や演示の実践の舞台について整備を進めていきます。



### ■ 多様な主体との連携によるマネジメントの仕組みづくり

多様な主体が関わるオープンなネットワークを形成するため、マネジメント組織の設立や民間との連携を図り、ひとはくの活動効果をさらに高めていきます。また、兵庫県立大学と一体となった組織体制をより一層活用し、ひとはくにとっても大学にとっても相乗的な効果があげられるような仕組みを構築していきます。



## 常設展示の概要

### ○ 本館3階

#### ■ 兵庫の自然誌

兵庫県は日本海と瀬戸内海・太平洋に面した数少ない県で、北部の多雪地帯から南部の暖温帯まで、多様な自然があります。人々の生活は多様な自然の影響を受けていますが、一方で人々の生活も各地の自然のありように強く影響を与えています。ここでは、但馬、丹波、播磨、摂津、淡路の特色ある自然を標本、映像、ジオラマなどで紹介します。「森に生きる」には、兵庫県の野生動物をはく製で紹介しています。



#### ■ 人と自然

先人達がいかに自然とうまくつきあってきたか、現在その関係が急速に変化していることを、ジオラマ・映像などで紹介するとともに、“モノ”と“ゴミ”が、豊かな暮らしのあり方や環境問題を問いかけます。



#### ■ ナチュラリストの幻郷

博物館の収蔵庫には多くの方々から寄贈していただいた資料が集められています。

このコーナーでは江田茂氏による 27 万点に及ぶ昆虫コレクションや小林桂助氏による貴重な鳥類のコレクションをはじめとする、寄贈標本の一部を紹介しています。



#### ■ 丹波の恐竜化石

2006 年 8 月に丹波市山南町で発見された大型植物食恐竜「タンバティタニス・アミキティアエ」の肋骨、尾椎、血道弓などを展示しています。同じ場所で見つかった他の恐竜の歯、小動物の化石なども随時展示しています。







## ○ 本館2階

### ■ 水生生物の世界

川や海といった水中に暮らす生物の食物連鎖や環境への適応を展示しています。淡路のナガスクジラの骨格標本、アオザメの本剥製や川の上中下流の魚類などの標本があります。



### ■ ひとつはく多様性フロア

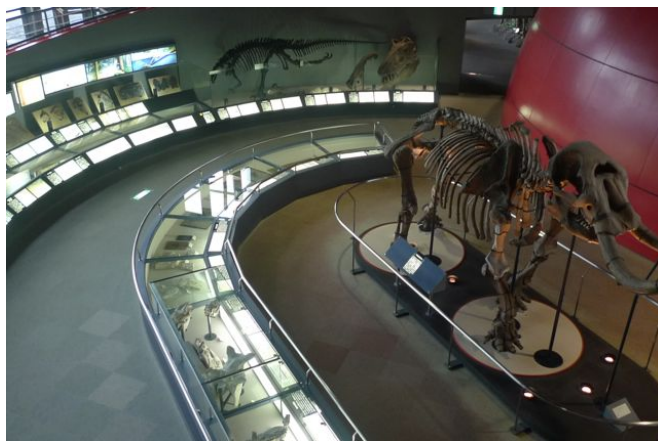
#### ～魅せる収蔵庫トライアル～

開館から20年間に寄贈された標本や館員が収集してきた標本などの一部を、一般の来館者にみえるように配置しました。これらの標本は、間近で観察することができます。セミナーや講義など、その場で研究員が解説する「演示」の手法で双方向での対話型の学習にも活用されます。

## ○ 本館1階

### ■ 地球・生命と大地

約40億年前の生命の誕生から人類誕生までの生物の歴史を多くの化石標本でたどります。また、森林の多様性、地球のプレート運動、日本列島の生い立ちを紹介します。



2015年には動く大地の一部改修工事を行い、寄贈されたクドウ地科学コレクションの鉱物資料を中心に兵庫県に産する岩石や鉱物を紹介する「ひょうごの岩石・鉱物」コーナーを新設しました。



## ■共生の森

マレーシア国立サバ大学との学術交流協定に基づき、ラフレシアやオランウータンなどボルネオ島の貴重な標本類を展示しています。生物多様性の豊かな熱帯雨林を体感しながら学ぶことができます。

## ○ 本館4階

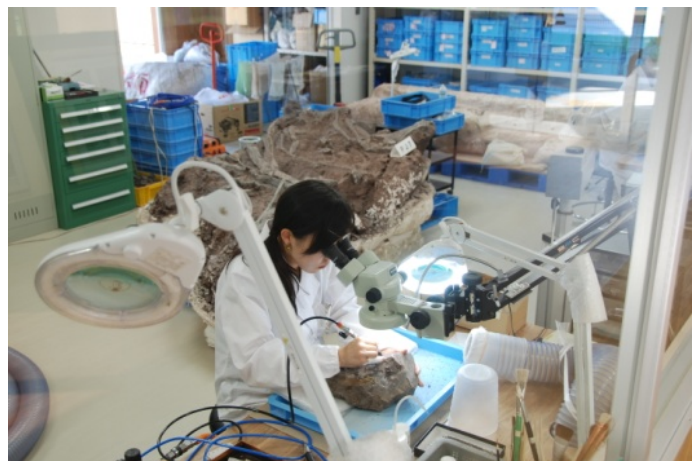
### ■ひとはくサロン

自由に閲覧できる「図書コーナー」や、自然環境についての最新の情報が集められている「情報コーナー」のほか、「さわれる標本コーナー」「休憩コーナー」などがあります。2014年度末、情報システム更新に伴い一部改修が行われ、博物館の標本や情報によりアクセスしやすい環境が整いました。



## ○ ひとはく恐竜ラボ

恐竜化石のクリーニング作業及び展示等を行う施設として「ひとはく恐竜ラボ」が2008年4月にオープンしました。研究員などによる作業風景を間近に見ることができます。



## ※ 移動博物館車『ゆめはく』

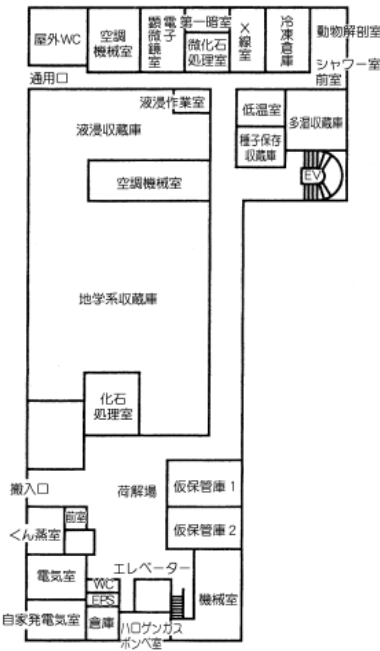
ひとはく開館20周年にあわせて、2012年に移動博物館専用の2t車「ゆめはく」を導入しました。「ゆめはく」は、車体そのまま展示室になります。これによって、まったく展示施設のないところでも、さまざまな資料を展示できるようになりました。



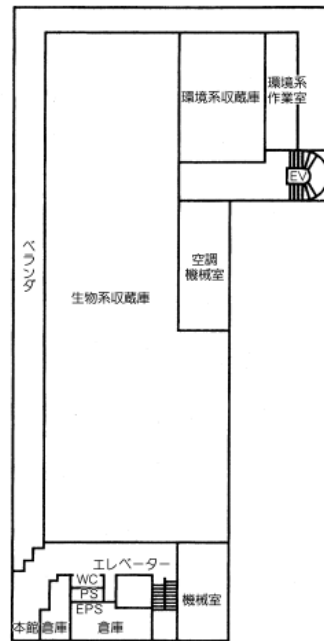
・研究、収蔵庫棟(鉄筋コンクリート3階建)

研究や資料整理のための各設備と資料の保存条件に合わせた各収蔵庫を設置。屋上には植栽を実施。

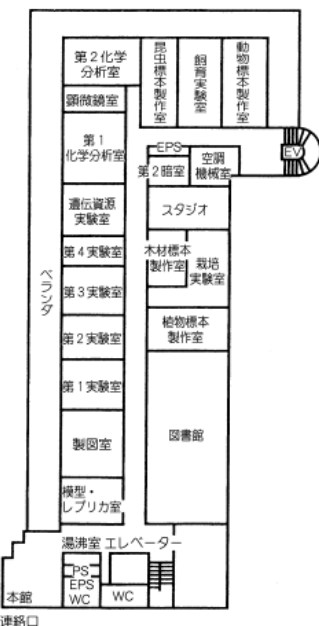
1階



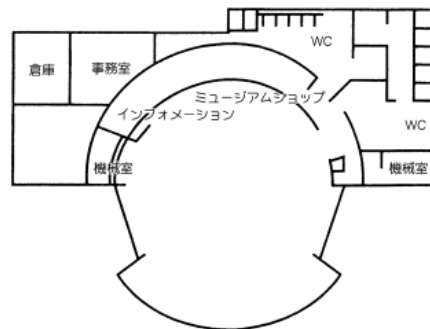
2階



3階



エントランスホール

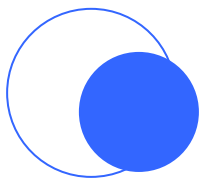


・エントランスホール(鉄筋コンクリートドーム型)

博物館への導入的役割を果たしているハーフミラー張りでドーム型屋根の建物。観覧券の発売や博物館の総合案内を実施。

(4) 施設状況

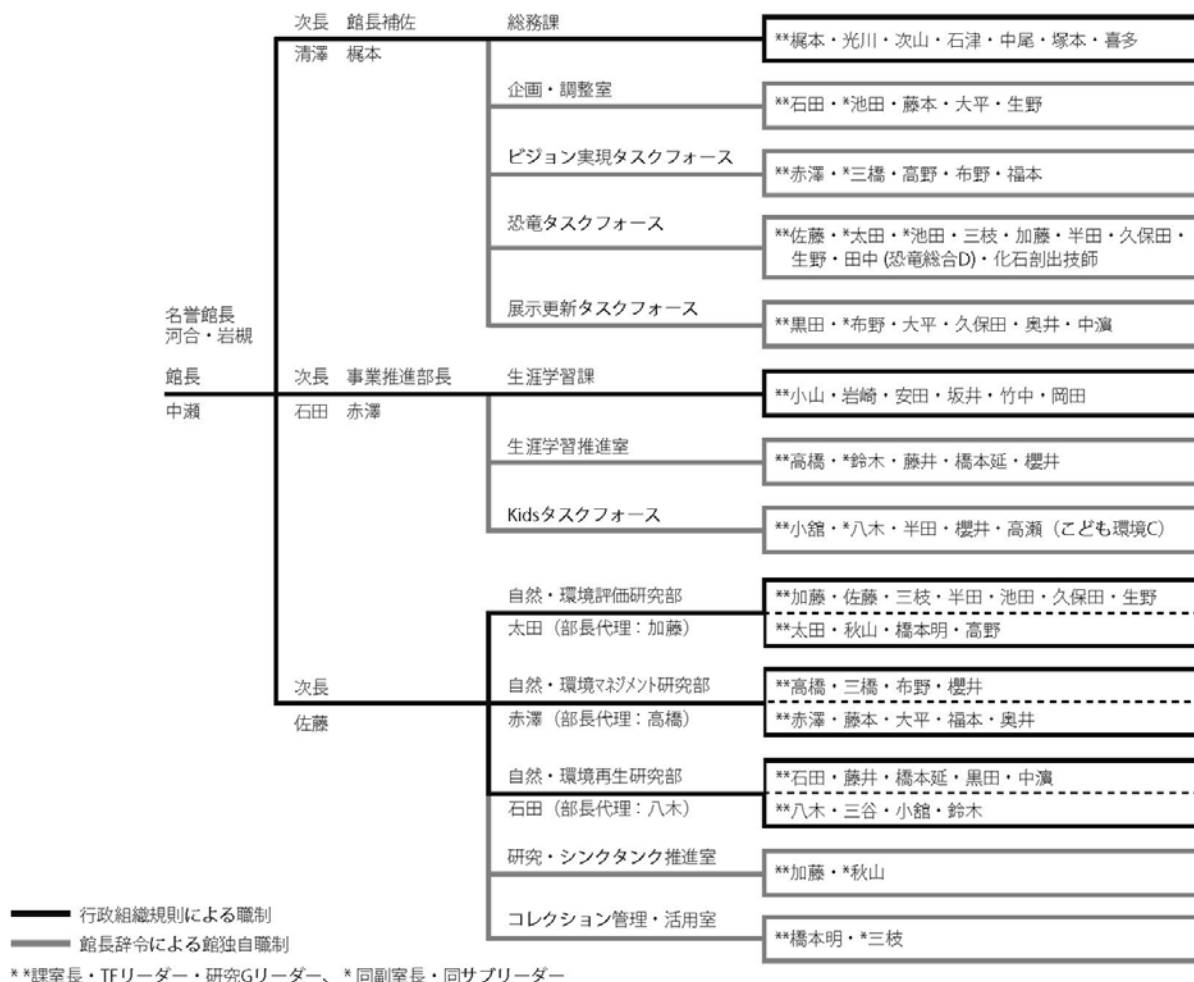
- ・展示関係:4,124 m<sup>2</sup>
- ・管理関係:349 m<sup>2</sup>
- ・収蔵関係:2,966 m<sup>2</sup>
- ・研究関係:2,105 m<sup>2</sup>
- ・教育普及関係:1,324 m<sup>2</sup>
- ・エントランス:360 m<sup>2</sup>
- ・機械、その他:7,723 m<sup>2</sup>



# 組織と職員

## (1) 組織図

令和元年5月1日現在



## (2) 職員数

令和元年5月1日現在

区分	事務職	研究職	技能労務職	非常勤嘱託員	合計
総務課	7		1	3(館長・名誉館長) +3**2	14
生涯学習課	6			5**2	11
自然・環境評価研究部		5 (併任 6**1)		12**2+1**3+1**6+1**7	20 (併任 6**1)
自然・環境マネジメント研究部		4 (併任 5**1)		5**2	9 (併任 5**1)
自然・環境再生研究部		3 (併任 6**1)		5**2+2**4+1**8+3**5	14 (併任 6**1)
合計	13	12 (併任 17**1)	1	42	68 (併任 17**1)

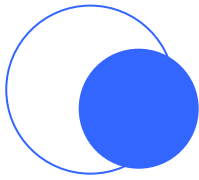
\*\*1(併任)は兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員の併任、\*\*2 県政推進事務員、\*\*3 化石整理技術指導員、

\*\*4 科学コミュニケーター、\*\*5 企画運営推進員、\*\*6 主任剖出技師、\*\*7 恐竜化石総合ディレクター、\*\*8 こども環境体験コーディネーター

### (3) 職員配置

(令和元年5月1日現在) ※兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員(併任)

名誉館長	河合 雅雄	主任研究員	橋本 佳延
名誉館長	岩槻 邦男	研究員	櫻井 麗賀
館長	中瀬 勲	■Kids タスクフォース(研究員兼務)	
次長(事務系)	清澤 貞二	リーダー	小舘 誓治※
次長(研究系)	佐藤 裕司※	サブリーダー	八木 剛
次長(事業系)	石田 弘明※	主任研究員	半田 久美子
館長補佐 兼 総務課長	梶本 久美子	研究員	櫻井 麗賀
事業推進部長	赤澤 宏樹※	子ども環境体験コーディネーター	高瀬 優子
【マーケティング及びマネジメント部門】		【研究開発部門】	
■総務課		■自然・環境評価研究部	
課長	梶本 久美子	研究部長	太田 英利※
教育事務推進専門員	光川 安則	(地球科学研究グループ)	
主任	次山 知宏	主任研究員	加藤 茂弘
事務職員	沖 祐美子	次長(研究系)	佐藤 裕司※
事務職員	石津 成美	主任研究員	三枝 春生※
事務職員	中尾 圭志	主任研究員	半田 久美子
主任技師	塚本 健司	主任研究員	池田 忠広※
■企画・調整室(研究員兼務)		研究員	久保田 克博
室長	石田 弘明※	研究員	生野 賢司
副室長	池田 忠広※	(系統分類研究グループ)	
主任研究員	藤本 真里※	研究部長	太田 英利※
研究員	大平 和弘※	主任研究員	秋山 弘之※
研究員	生野 賢司	主任研究員	橋本 佳明※
■ビジョン実現タスクフォース(研究員兼務)		主任研究員	高野 温子
リーダー	赤澤 宏樹※	■自然・環境マネジメント研究部	
サブリーダー	三橋 弘宗※	研究部長	赤澤 宏樹※
主任研究員	高野 温子	(生態研究グループ)	
研究員	布野 隆之	主任研究員	高橋 鉄美※
研究員	福本 優	主任研究員	三橋 弘宗※
■恐竜タスクフォース(研究員兼務)		研究員	布野 隆之
リーダー	佐藤 裕司※	研究員	櫻井 麗賀
サブリーダー	太田 英利※	(環境計画研究グループ)	
サブリーダー	池田 忠広※	事業推進部長	赤澤 宏樹※
主任研究員	三枝 春生※	主任研究員	藤本 真里※
主任研究員	加藤 茂弘	研究員	大平 和弘※
主任研究員	半田 久美子	研究員	福本 優
研究員	久保田 克博	研究員	奥井 かおり
研究員	生野 賢司	■自然・環境再生研究部	
恐竜化石総合ディレクター	田中 公教	研究部長	石田 弘明※
■展示更新タスクフォース(研究員兼務)		(生物資源研究グループ)	
リーダー	黒田 有寿茂※	次長(事業系)	石田 弘明※
サブリーダー	布野 隆之	主任研究員	藤井 俊夫
研究員	大平 和弘※	主任研究員	橋本 佳延
研究員	久保田 克博	主任研究員	黒田 有寿茂※
研究員	奥井 かおり	研究員	中瀆 直之※
研究員	中瀆 直之※	(コミュニケーション・デザイン研究グループ)	
【事業推進部門】		主任研究員	八木 剛
■生涯学習課		主任研究員	三谷 雅純※
主任指導主事兼課長	小山 恵介	研究員	小舘 誓治※
指導主事	安田 英生	研究員	鈴木 武※
指導主事	坂井 貴行	■研究・シンクタンク推進室(研究員兼務)	
教育事務推進専門員	岩崎 晃一	室長	加藤 茂弘
社会教育推進専門員	竹中 敏浩	副室長	秋山 弘之※
社会教育推進専門員	岡田 出	■コレクション管理・活用室(研究員兼務)	
■生涯学習推進室(研究員兼務)		室長	橋本 佳明※
室長	高橋 鉄美※	副室長	三枝 春生※
副室長	鈴木 武※		
主任研究員	藤井 俊夫		



## 各研究部の概要

### ■自然・環境評価研究部

自然環境保全の基盤となる地形学や地質学、過去と現在の生物を対象とした分類学や形態学、生物地理学等の分野の調査研究と資料収集活動に取り組んでいます。

本研究部では、これらの成果に基づき、過去から現在、そして兵庫県から地球レベルにいたる自然環境の変遷や生物相の由来、生物多様性を創出し維持している共生関係の解明を進め、自然環境保全のための有効な提案を行っていきます。

### ■自然・環境マネジメント研究部

人間の生活は、農山村はもちろんのこと、都市においても自然と深く結びついて成立しています。人間による自然へのインパクトが強力になっている現在、自然と環境のマネジメントが不可欠になっているのは、このことによります。

本研究部では、人間と野生動物の共存、自然と調和した地域づくり、都市の再生などに関する資料収集・調査・研究を行い、未来の人と自然のあり方を探求します。

### ■自然・環境再生研究部

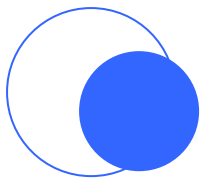
植生・植物に関する保全生態学や保全生物学の研究を行っています。現在、さまざまな要因によって自然が破壊され、里山林や半自然草原などの植生やフジバカマ、エビネ、カザグルマなどの植物が危機的な状況にいたっています。

本研究部では、そのような状況にある植生や植物の保全・復元・創出活動を積極的に進めています。このような活動を通じて、県下の植生・植物の生態情報の収集や貴重種のジーンファーム(ジーンバンク機能を果たす圃場)における増殖などの事業も展開しています。





# 平成 30 年度事業報告



## 平成 30 年度事業報告

人と自然の博物館では、平成 14 年度から「中期目標」と「措置」を設けています。中期目標はいわば博物館の行動の指針となる大項目であり、それぞれに達成を目指すべき目標値(指標)が設定されています。さらに中期目標各項目の下位項目として「措置」を設定し、博物館活動の活性化に資する取組を数値で把握するよう努めています。

- 第1期中期目標 平成 14 年度(2002 年度)～18 年度(2006 年度)
- 第2期中期目標 平成 19 年度(2007 年度)～24 年度(2012 年度)  
\*開館 20 周年にあたって策定した「ひとはく将来ビジョン」を反映させるため期間を 1 年延長
- 第3期中期目標 平成 25 年度(2013 年度)～29 年度(2017 年度)
- 第4期中期目標 平成 30 年度(2018 年度)～令和 4 年度(2022 年度)

# 1 生涯学習支援

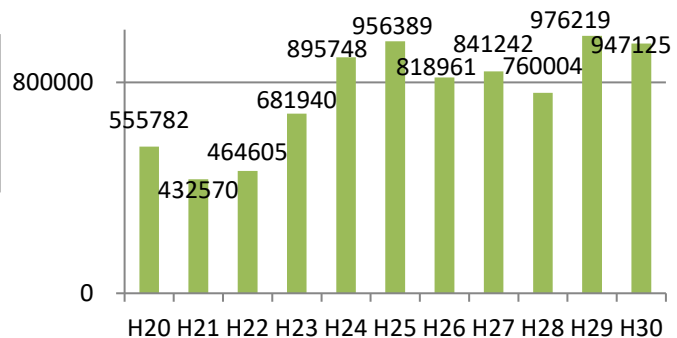
生涯学習課

「演示」手法を用いることで、あらゆる世代の知的好奇心を刺激し、多くの県民に「生涯を通じて学び続ける場」を提供します。

## 1 総利用者数

本館利用者数・連携施設利用者数・主催アウトリーチ事業・共催・協力事業の参加者数

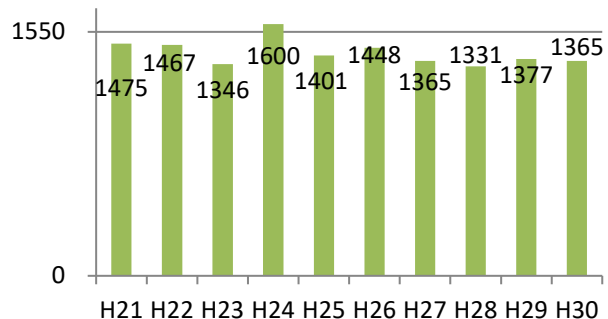
中期目標：800 千人/年  
平成 30 年度：947 千人(118%)



## 2 生涯学習プログラム

館主催プログラム(一般セミナー+オープンセミナー+特注セミナー)の実施件数

中期目標：1,550 件/年  
平成 30 年度：1,365 件(88%)



### 平成 30 年度の達成状況と自己評価

総ビジター数は 947 千人、前年度比 97%でした。このうち本館入館者は 162 千人、前年度比 102%、約 3 千人の増加になりました。平成 30 年度も県政 150 周年記念事業をはじめ、キャラバン・主催アウトリーチ事業を積極的に展開したことが要因であると考えられます。また、館主催プログラム数は、1,365 件、前年度比 99%であり、今後もプログラム提供機会の更なる増加を目指します。

### 令和元年度の取組に向けて

令和元年度も引き続き、来館者の興味・関心を引き出す内容の企画展、セミナーを重点的に開催します。また、イベントスケジュールの配布や HP の更新など広報を積極的に行い、館主催プログラムなど博物館の魅力を積極的に発信します。キャラバン・主催アウトリーチ事業については、本物に触れる体験、探究するおもしろさを伝える内容や手法を工夫し、さらなる充実を図っていきます。

# 2 人材育成と活躍の場の整備

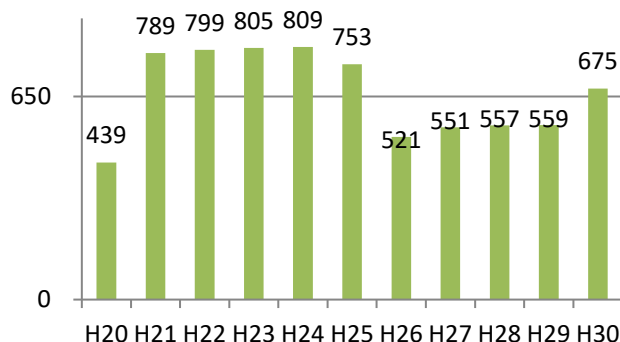
生涯学習  
推進室

「担い手」の成長を支援し、活躍する「舞台」を提供します。

## 1 担い手の登録者数

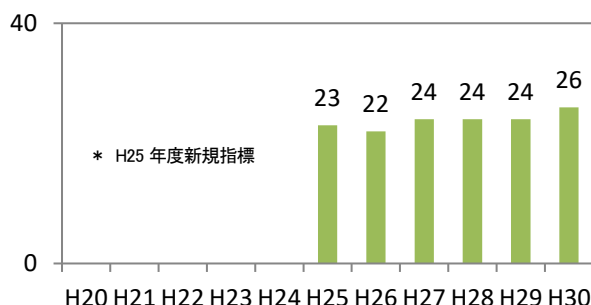
地域研究員、連携活動グループ、発掘・剖出ボランティアの登録者数

中期目標：650人  
平成30年度：675人(104%)



## 2 連携活動グループ登録団体数

中期目標：40団体(R4まで)  
平成30年度：26人(65%)



### 平成30年度の達成状況と自己評価

今年度は昨年度と比べ、地域研究員が9名、連携活動グループが2団体19名増え、さらに88名の発掘・剖出ボランティアが新たに登録されました。地域研究員・連携活動グループ主催事業については、実施件数・実施日数・参加者数ともに中期目標値を上回り、活発な活動が行われています。第14回共生のひろばでは、口頭8件とポスター75件の発表があり、市民研究者同士の活発な交流を通じた担い手育成が行われました。

### 令和元年度の取組に向けて

これまで進めてきた取組を継続するとともに、さらなる地域研究員・連携活動グループの活躍の場づくりを通して、登録数の増加を促していきます。

# 3 連携・アウトリーチ活動

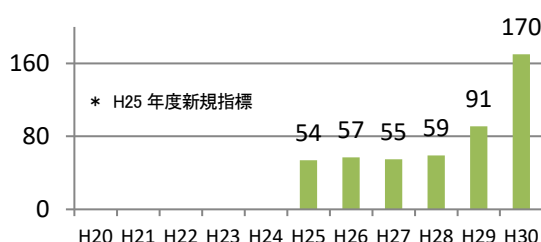
生涯学習  
推進室

多様な主体と連携し、全県的に事業を展開します。

## 1 アウトリーチ事業

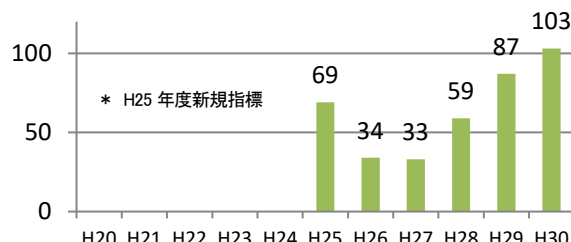
### 1-1. 主催アウトリーチ事業実施件数

中期目標：80件/年  
平成30年度：170件(213%)



### 1-2. ゆめはく稼働日数

中期目標：50日/年  
平成30年度：103日(206%)

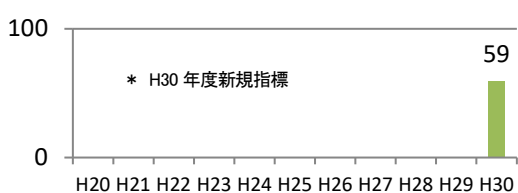


## 1 アウトリーチ事業

### 1-3. 地域展開度

県内の旧市町区数に対する主催アウトリーチ事業実施市町区数の比率

中期目標：100%(R4まで)  
平成30年度：59件(59%)

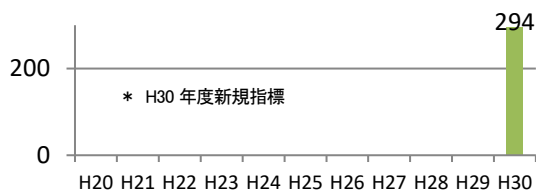


## 2 多様な主体との連携事業

### 2-1. 連携事業実施件数

主催アウトリーチ、主催・共催事業、協力事業、館内連携事業件数の合計

中期目標：200件/年  
平成30年度：294件(147%)



## 平成30年度の達成状況と自己評価

主催アウトリーチ事業の実施件数は、中期目標の2倍を越す達成度となりました。これは、「風のほいくえん」など有馬富士公園での事業が54件あったほか、キッズキャラバンも昨年度より大幅に増えたことによります。今年度から取り入れた指標である地域展開度では、5カ年で県下すべての市町区でアウトリーチ事業を展開することを目標としていますが、初年度に当たる平成30年度で59%の市町区で実施することができました。もうひとつの新たな指標である連携事業実施件数も、目標値を大きく上回りました。

## 令和元年度の取組に向けて

これまで力を入れてきた学校や幼稚園だけでなく、図書館や公園など幅広い主体と連携しながら、アウトリーチ活動を展開していきます。

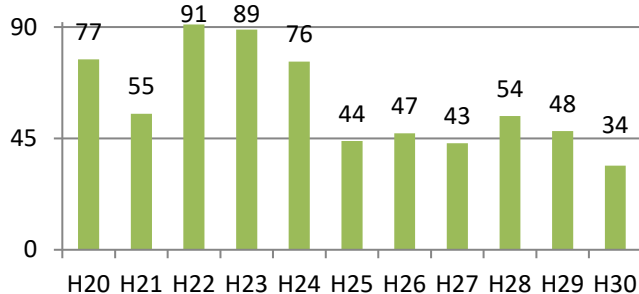
# 4-1 研究活動

すべての活動の基礎となる研究を引き続き精力的に遂行し、成果を還元します。

## 1 学術論文・専門図書数

学会等の査読を経て掲載された学術論文と専門図書数

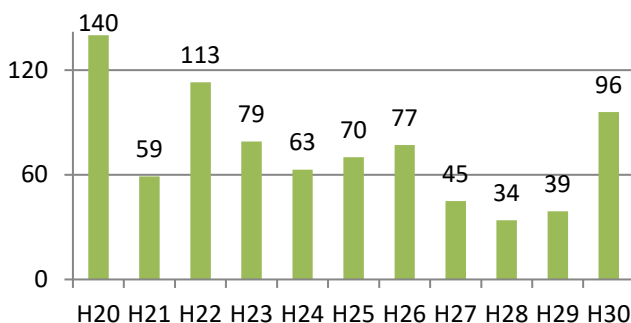
中期目標：45本/年  
平成30年度：34本(76%)



## 2 一般向け図書・その他著作数

一般向け図書、雑誌・新聞等の著作数

中期目標：60本/年  
平成30年度：96本(160%)



### 平成30年度の達成状況と自己評価

各指標とも今年度から目標値を高く設定しました。学術論文・専門図書数は昨年度までの目標値に近い成果が得られましたが、新たな目標値には届きませんでした。研究助成金獲得数・金額は目標を大きく上回っていることから、今後の成果発信が期待できます。一般向け著書等の数は、現在の情報環境を反映してHP等の電子媒体での成果を評価に入れた結果、これまで低調に推移していた目標値を大きく上回る成果を得ることができました。

### 令和元年度の取組に向けて

研究員セミナー等を通じて研究活動とその成果発信に対する研究員の意識向上を図ります。また博物館 HP や新聞媒体等を活用し、来館者にとってわかりやすい調査・研究に関連した読み物を提供するように努めます。

# 4-2 資料

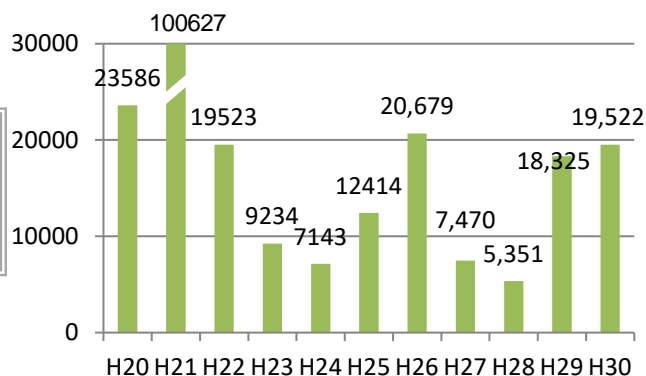
コレクション  
管理・活用室

特色ある質の高い資料を収集・整理し、利活用を推進します。

## 1 資料の登録点数

「ひとく資料データベース」への年間登録件数

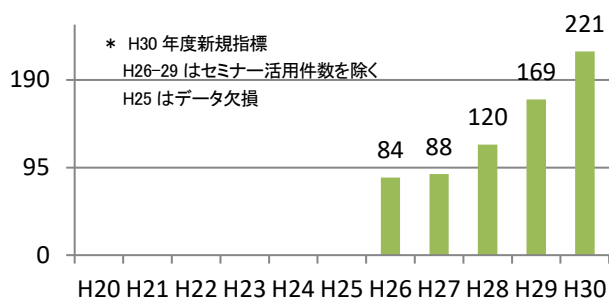
中期目標：10,000点/年  
平成30年度：19,522点(195%)



## 2 資料の利活用点数

研究活用件数、貸出件数、館内・館外展示件数、セミナー活用件数(H30 新規項目)、マルチメディア等データ提供件数の合計

中期目標：95件/年  
平成30年度：221件(233%)



### 平成30年度の達成状況と自己評価

博物館資料データベース登録件数、館外データベース(GBIF)への登録ともに順調で、目標を大幅に上回る成果を上げることができました。

### 令和元年度の取組に向けて

資料標本のデータベース化については、省力化のため標本画像データからのラベル情報自動読み取りとDB入力プログラムの開発を進めています。展示等への既存資料の活用は順調ですが、やや手薄になっている研究活動に生かす点について、論文の執筆・出版を中心にさらに推進します。

# 4-3 シンクタンク活動

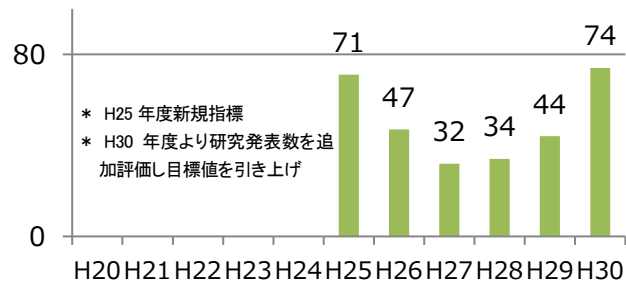


専門性を活かして地域づくりをリードします。

## 1 県政課題関連論文・著作・研究発表数

県内を対象とした学術論文、著作および研究発表の件数の合計

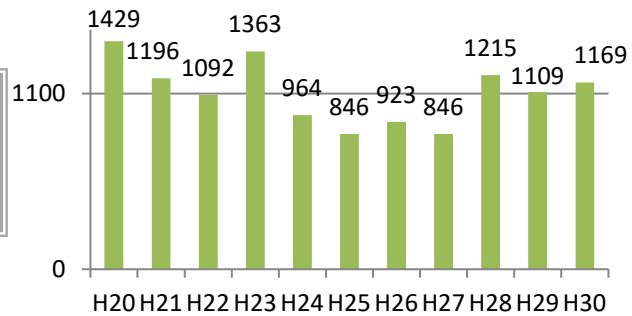
中期目標：80件/年  
平成30年度：74本(93%)



## 2 県政・市町行政に対する貢献度

国・県・市町関連の委員会参画数および相談件数の合計

中期目標：1,100件/年  
平成30年度：1,169件(106%)



### 平成30年度の達成状況と自己評価

県政課題関連論文等の件数では研究発表数を評価し、目標値に近い成果を得られました。受託研究件数と県政・市町行政に対する貢献度のいずれも目標値を達成しており、シンクタンク活動は総じて順調に進められました。

### 令和元年度への取組に向けて

シンクタンク活動について近年はずっと数値目標を超える、あるいはそれに近い成果をあげていますが、貢献できている県内地域には偏りがあります。令和元年度以降には貢献が少ない地域を考慮し、広く県民に貢献できるシンクタンク活動を展開するよう努力します。



# 5 マーケティング・マネジメント

企画・調整室

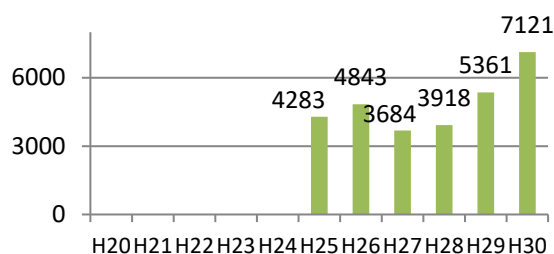
変化する社会状況に対応した効率的で健全な運営を行い、多くの県民に認知・利用される博物館を創出します。

## 1 外部資金による事業推進

### 1-1. 外部資金獲得金額

研究助成金、受託研究費、事業活動助成金の合計金額

中期目標：4000万円  
平成30年度：7121万円(178%)

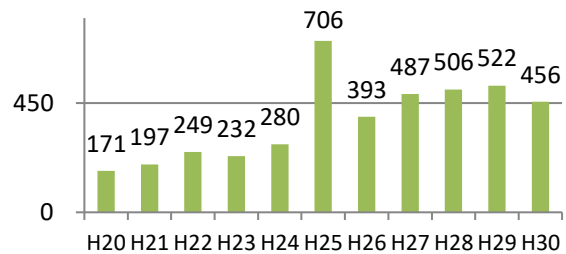


## 2 情報発信

### 2-1. H.P.アクセス件数

当館ホームページへのアクセス件数

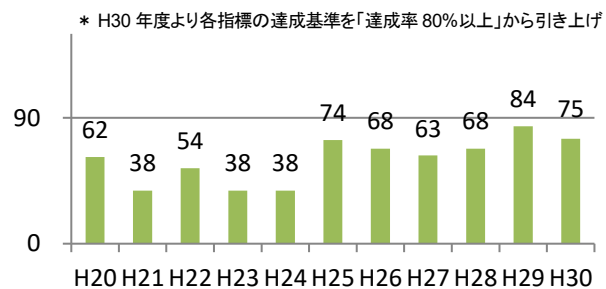
中期目標：450件/年  
平成30年度：456件(101%)



## 3 中期目標の達成度

当該指標以外の総指標数16に対する「達成率90%以上の指標数」の比率

中期目標：90%  
平成30年度：75%(83%)

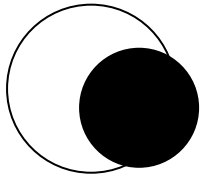


### 平成30年度の達成状況と自己評価

外部資金の獲得金額と当館ホームページへのアクセス件数については目標を達成することができました。特に外部資金の獲得金額は前年度よりもかなり多く、目標値を大きく上回る結果となりました。この点は高く評価されるべきであると考えています。ホームページへのアクセス件数は博物館のイベントを中心に新着情報の掲載、親しみやすいブログ記事の更新など、情報発信に向けた日々の努力のたまものであり、この点も評価に値すると考えています。しかし、中期目標の達成度は目標値を大きく下回っていますので、全体的には今後のさらなる努力が必要であるといえます。

### 令和元年度の取組に向けて

令和元年度には新たな事業を複数実施する予定です。これらの事業を確実に推進することで中期目標の達成度の向上を図ります。また、既存事業の強化・拡充にも努めます。



# タスクフォース事業

## タスクフォース(組織群)について

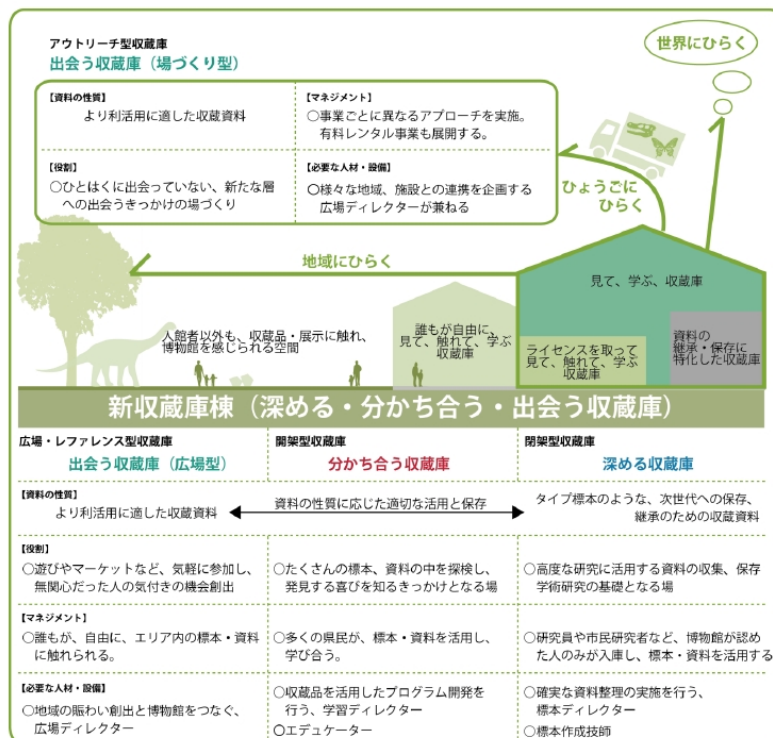
従来の組織群とは別に、短期の課題を達成するために平成20年度からタスクフォース制度を導入しました。各タスクフォースはリーダー・サブリーダー・メンバーで構成し、課題の達成状況に応じて年度途中でも人員は変更可能です。また新たなタスクフォースを発足できるようにしています。

## ■ビジョン実現タスクフォース 平成30年度の主な事業

### (1) 新収蔵庫棟基本構想の策定

ひとはく将来ビジョンの実現の一方策として、標本・資料の収集、保管、活用を更に推進すべく、角野幸博委員長（関西学院大学）を中心とした策定委員会を設置した。4回にわたる議論のもと、平成30年8月31日に『ひょうご五国の宝箱 新収蔵庫棟基本構想』の策定に至った。

- ・新収蔵庫棟のコンセプトを「新たな好奇心を発見する場所」とした。コンセプトを実現するための活動指針は「標本・資料の持つ価値を、すべての人とひらく。」とし、すべての人に開かれた博物館で、標本資料に「出会い」「分かち合い」「深める」ことによって、その価値の扉を開いてもらえるよう活動することを旨とする。
- ・「出会う収蔵庫」、「分かち合う収蔵庫」、「深める収蔵庫」を計画し、標本資料を楽しむ屋外空間から、本物の標本資料を用いた体験プログラムができる屋内空間～保存と研究に特化した閉架型収蔵庫が有機的に連続することによって、来館者の様々な興味・関心に応えられる構成とした（下図参照）。
- ・「博物館のあるまち、フラワータウン」の再生を目指し、これまで培ってきた多様な人材とのネットワークと協働を通して、上記の構想を実現する。



(ビジョン実現タスクフォース 赤澤宏樹・三橋弘宗・高野温子・布野隆之・福本優)

## ■ 恐竜タスクフォース 平成 30 年度の主な事業

### (1) 篠山層群化石を活用した地域活性化を目指す人材育成システムの構築

篠山層群から産出する化石の調査・研究をさらに推進し、その成果を活用するため、人材育成（発掘・剖出・普及教育）の体制を強化する。今後 10 年間で持続可能な人材育成循環システムの構築をめざす。最終的には、ボランティア人材の登録 100 名体制を目標に、将来的に持続可能な人材育成システムの基盤をつくる。その基盤づくりに向けて、以下の事業を実施した。

#### 1-1. 人材育成システムの構築に向けた基盤づくり

「ひとく化石専門指導員」の認定制度を設け、人材育成に取り組んでいる。また、平成 30 年 1 月より「化石剖出ボランティア」の受け入れを開始した。認定した化石専門指導員は 5 名、剖出ボランティア登録は 14 名（H. 31. 3 月現在）。

#### 1-2. 市民参加型発掘調査

ひとく化石専門指導員を認定するための実地研修として、川代トンネル岩砕（篠山層群）を用いた石割ボランティア調査を実施した。2017 年 10 月からこれまでに行われた川代 1 号トンネル岩砕石割調査の参加者はのべ 330 名。石割ボランティアの登録者数は 37 名（H. 31. 3 月現在）

### (2) 研究

丹波竜に代表される篠山層群産の脊椎動物化石の研究を中心に、国内外の大学・研究機関等と協働して推進し、将来の研究拠点形成を視野に、研究実績の蓄積や地域づくり活動支援の強化を進める。

- ・研究発表 2 件（兵庫県立大学 知の交流シンポジウム 2018、米国古脊椎動物学会）。
- ・記者発表 1 件「篠山層群の恐竜・鳥類卵化石発掘調査の実施について」（平成 30 年 11 月）
- ・卵化石発掘調査

平成 27 年 10 月に、丹波市山南町・上久下地域自治協議会の主催で実施した試掘調査において、丹波竜発掘現場近くから、非常に小型の卵化石（卵の形状を留めた化石）が密集した状態で複数発見された。化石の形状や微細構造の特徴から、鳥類にきわめて近い系統の獣脚類恐竜、もしくは初期の鳥類と考えられる。このような化石の発見は、国内では他に例がなく、世界的にも極めて稀であり、恐竜類・鳥類の営巣行動の進化を解明する上で、貴重な物である。本調査では、試掘時に発見され現地保存された卵化石の密集体を採集するとともに、その周辺エリアをボランティアとの協働で調査し、新たな恐竜等の化石資料の発見に努めた。

#### ○調査概要

- (1) 工事期間：2018年12月～2019年3月末  
調査期間：2019年1月8日（火）～3月9日（土）
- (2) 場所：兵庫県丹波市山南町上滝 丹波竜発見現場の上流側
- (3) 調査範囲：約21m<sup>2</sup>
- (4) 調査体制：人博研究員、恐竜化石総合ディレクター、共同研究者、発掘ボランティア
- (5) 研究協力者：筑波大学生命環境系 田中康平氏
- (6) ボランティア：登録者数60名 延べ参加人数約434名

### (3) 普及事業

恐竜化石等の調査や研究内容をセミナーの開催や展示等を通じて広く公開する。

#### 3-1. 県政 150 周年記念国際シンポジウムの開催

12 月 8 日（土）に、「巨大恐竜、竜脚類の謎に迫る！」と題して国際シンポジウムを開催した。西上三鶴兵庫県教育長の開会挨拶に続き、アルゼンチンのコマウエ国立大学のホルヘ・オルランド・カルヴォ教授、ロシア科学アカデミーのアレクサンダー・オレゴヴィッチ・アヴェリアノフ教授による講演が行われた。その後、岡山理科大学の石垣忍教授、福井県立恐竜博物館の関谷透研究員の講演に続き、当館の三枝春生主任研究員が講演した。さらに、演者全員をパネリストとして、当館の池田忠広主任研究員がコーディネーターを務めたパネルディスカッション及び質疑応答が行われた。最後に、中瀬勲館長が閉会挨拶、シンポジウムは盛会のうちに幕を下ろした。参加者数 265 名。

### 3-2. 展示

- ・緊急速報展「篠山層群から見つかった小さな植物化石」(4/27-7/1)
- ・展示協力 3 件 (国営明石海峡公園、多賀町立博物館、ミュージアムパーク茨城県自然博物館)

#### (4) 地域支援

平成 22 年度に締結した「篠山層群における恐竜・ほ乳類化石等に関する基本協定」にもとづき、地域支援を展開している。平成 27 年度から丹波県民局が主導する「丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム」事業が始動し、その活動を支援している。

#### 4-1. 丹波竜フェスタの開催 (協力)

丹波市と協力し、丹波竜フェスタの一般向け講演会「日本の若き古生物学者」(12/2) を開催した。参加者数 250 人 (フェスタ来場者数 2, 600 人)。

#### 4-2. 各種事業への参画

- ・恐竜化石関係機関等連携推進会議 (事務局: 丹波県民局) 1 回 (9/10)
- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会・総会 (5/25)
- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム会議 8 回 (8/16、9/27、10/26、11/29、12/19、1/16、2/21、3/20)
- ・丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会 (1/15)
- ・丹波竜公式ホームページリニューアル業務評価委員会 (5/28、7/6)
- ・企画展示 2 件 (丹波竜化石工房ちーたんの館)

(恐竜タスクフォース 佐藤裕司・太田英利・三枝春生・池田忠広・加藤茂弘・半田久美子・久保田克博・生野賢司・田中公教)

## ■地域連携タスクフォース 平成 30 年度の主な事業

### (1) 他施設との連携によるジーンバンク活動の充実

ジーンバンク活動の充実を図るため、姫路市立植物園、新宿御苑などの視察・ヒアリングを実施し、連携の可能性やその内容・方法について検討した。今後は、種子や育成株の提供や受け入れなど継続的な連携・情報交換、信頼関係を構築する。また、兵庫県産野生植物 (絶滅危惧種) の種子の積極的受け入れ・保全・一部栽培に取り組む他、セミナーや展示を通じて、ジーンバンク活動の見える化を図る。

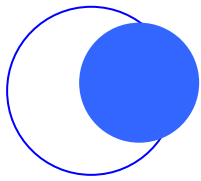
### (2) 恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築

丹波市や篠山市など恐竜化石産出地域において、地域の担当者ヒアリング、現状のプログラム視察、ワークショップ参加者の希望などから、課題を整理し、地域の担当者が継続して運営可能な生涯学習プログラムを開発し、その運用の体制を検討した。具体的には、新たな恐竜のジオラマを企画・製作し、各種研修会や新たなワークショップを試験的に実施している。

### (3) ひとつのシンクタンク機能の見える化

ひとつのシンクタンク機能として、兵庫県や県内の自治体における、環境分野、まちづくり分野などの委員会等への参画、様々なプロジェクトを通じて行政や施設、市民グループ等を支援している。これらのシンクタンク機能の見える化するため、参画している委員会の量を明らかにし、内容を類型化し、図表としてまとめた。また、様々なプロジェクトについては、支援対象や内容などを類型化した他、特に総合的な公共施設支援について、ひとつの担当者にヒアリングし、資金、支援内容、支援の意義や目的、今後の課題や展開を明らかにし、分析を行った。この成果は、「博物館におけるシンクタンク機能の特徴としくみに関する研究～兵庫県立人と自然の博物館を事例として～」としてまとめ、日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要にタスクメンバー連名で投稿した。

(地域連携タスクフォース 藤本真里・黒田有寿茂・大平和弘・久保田克博)



# プロジェクト

ひとはくでは、2002年度の「新展開」以後、館長辞令による館独自の職制を導入し、研究員が事業部やタスクフォースを兼務する体制で事業を推進してきました。さらに2012年度に「ひとはく将来ビジョン」をとりまとめ、組織体制・マネジメントのあり方の一つとして、「適時チームビルディングを行う柔軟な組織体制」を掲げました。変化の激しい社会情勢に柔軟に対応するため、課題やミッションに合わせ、チームづくりや事業等のリストラクチャリングをフレキシブルに行うことができる仕組みが必要であり、2014年度より、「プロジェクト制」の導入を開始しました。これは、研究員になじみのある研究プロジェクトの方法を、事業等にも適用したもので、各研究員が自由に新規に立ち上げることができ、構成員は代表者、分担者、協力者で、ひとはくの職員に限らず、外部と協力して行うことができます。また外部資金の導入も積極的に進めています。ひとはくの活動を網羅する内容になっており、国際交流事業やシンクタンク、生涯学習プログラム、収蔵資料、学術研究など多岐にわたっています。ひとはくでは独自に中期目標を設定し定量的な指標を用いて評価を行っていますが、プロジェクトでは、定量的に把握できない質的なパフォーマンスを表しています。2018年度は、下記88件のプロジェクトを展開しています。

## ■2018年度のプロジェクト(計88件)

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業	2019年京都で開催されるICOMに向け、全国規模での自然史博物館ネットワークの構築をめざし、①国内外の視察をもとに、魅せる収蔵庫関連の事例集作成、②京都町屋での文化財を活かした収蔵展示、③カタツムリ展の巡回を行う。自然史資料への理解を深め、収蔵庫増設の機運を高めることを目的とする。また、同時に、課題解決が滞り、違法状態にある頌栄短大標本問題や、館内における収蔵庫増築や展示室の更新について併せて関係者と検討し、実現可能な展示更新や館内改修案と体制についての提案書を作成する。
頌栄短期大学標本の登録・整理	2012年に寄贈された当該コレクションは貴重な大コレクションであるが、生物系収容庫の収納可能な量をはるかに超えているため、ホロンピアホール内のホワイエに保管されたままであり、閲覧希望に添えない状況が続いている。順次データ入力と収蔵庫への配架を進めているが、新館構想にあわせて収蔵庫を拡大整備し、博物館の植物コレクションと一体化し、閲覧の便宜をはかる。5年間で2万件のデータ入力、配架を行う。
博物館国際交流事業の推進	フランスアペロン県マイクロポリス館やマレーシア国サバ大学熱帯保全研究所を初め、世界各国の博物館施設等の交流活動を推進し、海外博物館施設の先進事例等の収集に務める。
国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in 台湾	台北市立動物園の全面協力のもと、台湾で高校生(日本人20名、台湾人20名)による生物調査を行い、成果を使った展示をひとはくで行う。
キッピー山プロジェクト	三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業の実施。ひとはくの機能拡張、新規事業開発に資する試行を含む。
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援	鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産登録に向けた学術的支援、および枠組みづくり、体制づくり等の支援をおこなう。
うずしお科学館運営支援	リニューアルオープンした南あわじ市大鳴門協記念館内のうずしお科学館の運営計画策定や運営体制、ネットワークづくり等の支援を行う。
但馬牛博物館運営支援	但馬牛博物館の改修・運営計画策定、運営・マネジメント計画・体制づくりに関する支援を行う。
ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト	有馬富士公園風のミュージアムを活用したキャラバン事業の企画・実施。
幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援	幼児期の環境学習を推進するため、園庭での自然体験プログラム開発に関する支援を行う。
ヒアリ・外来生物・危険生物プロジェクト	ヒアリ、クビアカツヤカミキリ、ツメガエルなどの特定外来生物、要注意外来生物に指定されている動物を中心として対応し、侵入の原理と影響を研究活動を通じて解明し、社会的背景と実現可能な対策を含めた研究を行う。これらの成果は、環境省をはじめ行政機関に提案し、社会実装することを目的とする。また、ホームページや展示、シンポジウム等を通じて、行政等と連携して人材育成や普及教育を行う。
博物館トイレ改修プロジェクト	施設の老朽化やインバウンド化に向けた社会情勢にともない、博物館本館、収蔵庫棟、ホロンピアホール、エントランスホールにおける全トイレ設備の改修を行う。
加東市との連携と環境学習事業への支援	協力協定にもとづく環境学習事業への支援、とくに「加東市ノーベル大賞」の審査と講評。その他、学校教育との連携による環境学習プログラム開発など。
2017年～2019年までの展示計画2 コレクション(収蔵)展示	新館建設あるいは改修・収蔵庫増築に向け、コレクション展示を年1回、夏秋季(7-11月)に実施する。2016年に公募を行い、2017-19年の案を決める。特に2019年はICOM開催年にあたり、海外からの来館者も予想される。

2017年～2019年までの展示計画1 トピックス展示	トピックス展示は年4回を目標とし、担当研究部を決めて実施する。担当研究部は、部内で担当者を決めて展示を行う。研究員以外に連携G、地域研究員も展示作成可とする（その場合は担当研究員が展示の質管理を行う）。
館内の壊れた箇所をチャマ修理するプロジェクト	2012年度から館内の故障箇所や施設維持の運用改善について直営にて修理対応してきた。そのことによる節約効果（省エネ）は、年間で約500万円以上になる。また頒栄短大標本による異臭対策では緊急措置を施し、緊急に化学物質の拡散対策に努めてきた。展示担当と連動して、館内の故障・問題箇所について、連絡ボード上で情報共有し、FS、設備、清掃、警備と連携して問題解決に努める。館内サインの修理、展示の改修などについてオンデマンドで対応する。現展示担当の支援を兼ねる。
ひとはくのはち類コレクション整備推進プロジェクト	ひとはくのはち類コレクションはタイプ標本を含む日本・アジア各地の標本からなり、当館を特徴づけるコレクションになっている。さらに、2015年度には4万点におよぶ日本産カリバチ・アナバチ全種オス・メス標本の寄贈を受けた（羽田コレクション）。本プロジェクトでは、当館のはち類コレクションの整備とさらなる充実・活用を推進する。また、公開可能な標本データについては、当館HPやGBIF等で公開していく。
Kids サンデープロジェクト	月の第1日曜日に子ども向けあるいは家族向けのイベント等を行う「Kids サンデー」を実施する（年間9回程度を予定）。また児童館、幼稚園、高齢者大学等と連携しながらプログラム開発を行う。
ミュージアムキッズ！プロジェクト	こどもひかりプロジェクトの支援と連携。全国のさまざまな分野のミュージアムとともに、幼児～低学年向けプログラムの開発提供、ユーススタッフ（大学生）の共同育成、ジャーナルの刊行等。
Kids キャラバン	Kids キャラバン等のアウトリーチ
共生のひろば	当館の将来ビジョンの根幹となる「創造と共生の舞台・兵庫で参画する皆さんが共演する生涯学習院」を具現化する当館が11年間継続してきた中核事業であり、昨年度は年間でもっとも多くの入館者数、参加者数を記録。ひとはく地域研究員やひとはく連携活動グループをはじめ、地域の自然・環境・文化を自ら学び伝える活動を行っている方々が、お互いの活動を知り、活動の質をあげ、新たな展開のヒントを得る場としての「共生のひろば」を継続する。
相生キャラバン	当館の将来ビジョンにある「美しい自然・環境を未来に継承する学習コアとしての博物館」と将来の高度な担い手育成を目的とし、相生市役所および博物館実習、兵庫県立大との協力のもとで、相生の地域資源に関する基礎調査、キャラバン事業、相生湾の里海環境を活かした環境学習プログラム、海辺の自然環境保全についての支援を行う。この実施にあたって、標本やはく製作費用、アルバイト・旅費、各種消耗品として執行する。作成した標本やパネルは、ふるさとミュージアム等のキャラバン事業に利用可能。
中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型の学習教育プログラムづくり	一過性での学校訪問ではなく、地域の人材育成や学校の社会関係資本形成といった能力構築を行う。いくつかの学校、とくにへき地校では、学校周辺の地域資源の再発見とその活用を通じた人材育成ならび、標本作成や観察の方法、環境改善の方法について講義し、地域で情報発信できる人材育成を目指す。また、その内容を教職員セミナー等を通じて還元する。このテーマはすでに昨年度から実践しており、当館の将来ビジョンにおける中核課題に合致している。
博物館研究紀要「人と自然 Humans and Nature」の編集・発行	博物館紀要の原稿募集・審査・編集・発行（印刷は行わず、電子媒体のみとする）
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援	年1回程度の市町の生物多様性施策担当者を対象とした情報交換会を開催し、生物多様性施策担当者が博物館や近隣市町への相談や事例把握しやすい環境と整え、そのことによって、地域戦略策定・推進に貢献する。また生物多様性地域戦略を策定した市町に対して委員等を派遣して、戦略推進に対するアドバイスをを行う。またこれから戦略を策定しようとする市町の相談を積極的に行うとともに、戦略の策定の必要性を働きかける。
棚倉町里山再生・活用プロジェクト	福島県棚倉町で里山の保全・活用に向けた各種の取組を行う。
ジーンバンク事業の推進	生物多様性保全を目的として、絶滅危惧植物等の危険回避、緊急避難、系統保存、増殖および種子保存を行う。また、生物多様性に配慮した植生・生態系の創出を目的として、地域性種苗を用いた公共用地・企業用地等における緑地形成支援を行う。また、これらジーンバンク事業の実現に必要な調査・研究、技術開発を進めるほか、ジーンファーム見学会等の実施を通じ環境学習・生涯学習支援を行う。
博物館情報システムの開発とシステム整備	情報システム更新によって整備されたシステムの円滑な運用を図るために、館内各課との調整を図り、より扱いやすいシステムの整備開発、保守につとめる。主には、HPの改訂、セミナー受講者システム、館内展示端末（4F）、館報データ等の集計、名簿管理について、従来ルールを引き継ぐ形で簡便化と自動化を図る。これまで整備した情報システムに関する講習会の開催、視察対応、館員からの各種質問対応、ホームページの構成、また、次期システム更新時の効果的な整備手法の開発や入館者やセミナー受講者等の既存情報を活用したマーケティング分析資料の作成を行う。
地学系収蔵庫の資料整理の推進	地学系収蔵庫の収蔵資料について、資料整理とデータベースの構築を推進し、コレクションの管理と利活用促進を行う。
琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジアの爬虫・両生類相の多様性と自然史に関する研究	琉球列島を中心に熱帯アジアから日本本土にかけての爬虫両生類相の多様性・固有性・自然史をテーマに、その現状の把握、そして背景となる地史・環境履歴の解明を目指す。
ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究	昨年に引き続き、長きにわたる鎖国政策の影響で知見の少ないブータン王国の爬虫・両生類層に関する調査研究を進める。

生物多様性創出機構の解明	アリ擬態現象が鋳型となって創出されるアリ擬態クモ類の種多様性の調査研究を行い、生物間関係が織りなす生物多様性創出維持機構を解明する。
管住生ハチ類を指標とする里山環境の保全研究	里地里山を生息環境とするハチ類の多様性や生態の調査研究を行い、里山環境保全に貢献する。
昆虫標本の展示手法の研究	昆虫標本を展示活用する際に、多くの来館者に自然・生物の美しさを効果的に魅せる工夫の開発研究を行い、昆虫学や標本の重要性をより良く伝える手法の確立を目指す。
シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉	日本産アキギリ属を例に、近縁種間でどの程度の繁殖干渉が起こっているかどうかを明らかにする。
兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究	博物館活動の基盤となる資料収集の強化、及び県産の絶滅危惧種、希少種を対象とした繁殖様式、フェノロジー、系統解析等、保全に資する基礎生物学的研究を実施する。
兵庫の絶滅危惧種オチフジの集団解析	オチフジは絶滅危惧Ⅱ類の希少植物である。日本固有と考えられてきたが、最近中国からオチフジが見つかったという論文が出版された。本館に日本と中国のオチフジは同種で良いのか、形態解析・遺伝解析と系統解析等でアプローチする。
アマナの遺伝解析	日本と中国に分布が知られるアマナと同属ヒロハノアマナについて、その種分化の過程を系統解析により明らかにする。
植物標本デジタル化の促進	植物標本のデータ入力作業の省力化効率化を目指し、標本画像の取り込み、画像からラベルデータの自動抽出およびデータベース入力の自動化を目指す。
溪流沿い植物ヒメタムラソウの繁殖様式	ヒメタムラソウはシソ科アキギリ属唯一の溪流沿い植物である。昨年度の西表島の調査により、本種がシソ科で前例がない雌性先熟の繁殖様式をもつ可能性がでてきた。十分なデータをあつめて、速やかな発表を目指す。
ネパール植物誌への貢献	ネパール産ショウガ科植物標本の同定と記載を行う
生物系標本庫（昆虫）の資料整理とデータの公開	生物系収蔵庫における昆虫標本の管理と利活用の促進をはかり、未収集コレクションの取得と整備につとめる。これらの資料をデータベース化して、公開可能な標本データについては、当館HPやGBIF等で公開していく。
東南アジアにおける吸血節足動物媒介性ウイルスの網羅的探索とリスクマップ作製	2015年度まではフィリピンにおける調査を担当した。2016年度はマレー半島における調査を担当する。
豊岡市におけるマダニ調査	2015年度までの調査で豊岡市のSFTS患者発生地におけるマダニ相と季節消長を明らかにした。2016年度は、これまでの結果をふまえてマダニ類の殺虫剤試験などを実施する。
岡山市における蚊類調査	2015年度の調査で岡山市の後楽園等における蚊成虫と幼虫の調査を実施し、分布状況を把握した。2016年度は、デング熱とジカ熱を媒介する恐れのあるヒトスジシマカの移動分散について調査する予定である。
愛媛県中～南部におけるマダニ調査	我が国でも特にSFTS患者が多く発生している愛媛県中～南部におけるマダニ相調査を実施する。
日本産ウオノエ科甲殻類の分類学的研究	日本産ウオノエ科甲殻類の標本を整理し、未記載種と未記録種の記載を進める。また、これまでの知見を整理し、ウオノエ類と宿主魚類との対応関係を整理する。
貝殻に住む矮小シクリッドが並行進化した遺伝機構の解明	タンガニイカ湖における潜水調査・資料採集、および日本での分子解析を行うことにより、シクリッドのTelmatochromis temporalis矮小型が並行進化した遺伝機構を解明する。
博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と標本整備	液浸収蔵庫における液浸標本および生物系収蔵庫における昆虫、鳥類、哺乳類等の乾燥標本の管理と利活用の促進をはかり、未収集コレクションの取得と整備につとめる。これらの資料をデータベース化して、当館HPやGBIF等にデータ公開する。
神戸市排水処理施設浸出水における自然浄化システムの構築	神戸市北区に位置する長尾山排水処理場における浸出水について人工水路および湿地を用いた水質浄化システムを構築し、その評価と将来の運営計画についてとりまとめる。
御影高校における博物館活用型の学習プログラム構築	県立御影高校の環境科学部および総合学習の授業を通じて、六甲山のキノコに関する基礎研究を行い、その成果をもとに当館での展示会やキャラバン（御影クラッセ、森林植物園等）を開催する。また、総合学習では、近隣を流れる石屋川に生息するプラナリアを活用した教育プログラム開発を行う。
芦屋市打出浜小学校における干潟を活用した学習プログラムの開発	2年前より、芦屋市打出浜小学校に隣接する干潟を活用した環境学習を行っている。年4回の講義を行い、うち1回は博物館に団体来館していただく。芦屋市の地元で活動されている方や市役所等との連携をはかり、将来的に地域研究員や教員でプログラムを実施できるように能力構築する。
「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト	NPO法人人と自然の会が主催する「ドリームスタジオ・スペシャル」の開催を支援する。本事業は、集客を目的とする大型イベントではない。自然環境や標本を活用した参加型プログラムを提供することにより、来館者の好奇心を育むと共に、博物館に対する満足度の向上を図ることを目的とする。開催時間は2時間。来館者は500人以上。来館者全員が1つ以上のプログラムに参加できるよう準備を進める。
有馬富士公園 人材育成	有馬富士公園をフィールドにした地域づくり支援や人材育成プログラムの実施。
ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援	ミツカンよかわビオトープ倶楽部によるビオトープを活用した事業支援（ビオトープに関わる啓発・人づくり等）。
尼崎 21世紀の森構想の推進支援	兵庫県の重要施策の一つである尼崎 21世紀の森構想の推進に向けて、新たな10年のキックオフから人材養成、制度設計に至る推進支援を包括的に行う。
西武庫公園再生支援	兵庫県から尼崎市に移管され、尼崎市緑の基本計画においてリーディングプロジェクトに位置づけられた西武庫公園において、地域住民によるネットワークの運営支援を行う。
三田市地域計画策定支援	三田市内のまちづくり協議会にて地域計画を策定するための、行政支援および地域団体支援を行う。

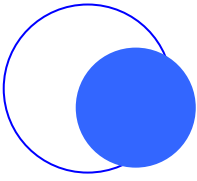
兵庫県下の提供公園の実態把握と改善	自治体の大きな負担となっている提供公園について、兵庫県下の自治体における実態を把握し、改善方を提案する。
官市民協働型の街路樹管理の提案	街路樹の官市民協働型の管理に向けて、現状把握から各種主体の意向、街路樹の状況を把握し、改善方を提案する。
古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援	古写真による地域の原風景の抽出や地域マネジメントへの活用方策、収蔵資料展での展示公開やセミナー等への活用方策検討のほか、館内外における実践を通し、活用プログラムの開発を行う。
地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援	旧鉱山の地域資源が残る小規模集落である養父市大屋町明延区において、市や市民団体と連携しながら、まちづくりの場づくり支援や新たなステーキホルダー育成、文化的景観の保全・活用等についての提案や実践を行う。
近畿・中国・四国のランドスケープ遺産インベントリーの作成	ランドスケープ遺産（次世代に残したい風景や優れた造園空間）の保全と継承を図ることを目的に、日本造園学会連携のもと、それらの記録収集・登録作業を進める。また、兵庫県版レッドリストの自然景観として公表するなど、県下の景観の学術的価値の顕在化に寄与するとともに、館の資料収集・公開活用にも大いに貢献する。
パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援	有馬富士公園でのマネジメントの運用、企画等の支援、芦屋市「宮塚公園」、吹田市「千里南公園」でのパークマネジメント組織立ち上げ支援など具体的取組や、公園・パークマネジメント等に関する連続セミナーによる行政、民間との情報交換の場の運営を通じて、様々な規模でのパークマネジメントの社会実装に向けた行政の取組を支援する。
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取組	博物館周辺の屋外空間を活用する「そとはく」での活動と国内外ニュータウンの再生に関わる研究を通じて、フラワータウンを博物館のある持続性のある街としての再生に貢献する。
北摂里山博物館構想の支援	「北摂里山博物館構想」の推進に向けた各種取組を支援し、北摂地域の生物多様性保全と地域振興を図る。具体的には、植物・植生の保全・管理手法の開発・普及、自治体への政策提言、自治体や市民団体、企業などの活動支援、児童生徒や地域住民の環境学習支援、生物多様性保全の担い手の育成などを行う。
三田市皿池湿原の保全	三田市の皿池湿原は兵庫県版レッドデータブックのAランクに指定されている。しかし、この湿原では様々な問題（遷移の進行に伴うヌマガヤ群落や木本群落の拡大、周辺部に広がる放置里山林の照葉樹林化など）が発生しており、今後の生物多様性の減少が懸念されている。三田市と連携してこの湿原の保全を図る。
たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全	たつの市鶏籠山の照葉樹林は兵庫県版レッドデータブックのBランクに指定されている。しかし、鶏籠山はシカの生息密度が非常に高く、シカの食害による照葉樹林の衰退が大きな問題となっている。林野庁と連携してこの樹林の保全を図る。
兵庫県における未確認植物群落の実態把握	兵庫県にはまだ調査がほとんど行われていない植物群落が数多く存在する。また、里山の管理放棄やシカの増加などに伴って、過去に例のない新たな群落が各地でみられるようになってきた。このような未確認群落の実態を把握するための調査を実施し、その成果を随時論文にまとめて公表する。
都市公園と里山林の植物相の保全と活用	都市公園と里山林の植物相を明らかにし、貴重種の保全および自然観察に有用な植物の活用やガイドの作成を行う
丹波地域の貴重植物の探索と保全活動	丹波地域の貴重種を探索し、保護が必要な場合は保全策を講じ、一般公開などにより地域の魅力を村おこしにつなげる。
乾燥種子標本の収集・活用	開館当初から収集・保管してきた乾燥種子標本を今後も適切に保管すると共に、展示やセミナー、キャラバン事業などでの標本の活用を図る。また、収集活動の継続や寄贈の促進、他館との標本交換などを行うことで標本のさらなる充実化を図る。
植生資料データベースの構築・公開	神戸大学発達科学部植生研究室(武田義明教授)や杉田氏より寄贈された1960年代以降に調査された国内各地の植生調査資料をデジタル化、データベース化し過去の植生の変遷や地域の特徴を理解するための基礎資料として活用する。 WEB上での公開も検討し、広く研究者、専門家が利用できるデータベースをめざす。
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用	開館当初より収集し、データベース化している植物・植生映像資料を適正の保管するとともに、映像資料の寄贈の受入や館員による収集映像の追加によりデータベースを充実化し、撮影過去の植生の変遷や地域の特徴を理解するための基礎資料として活用する。 WEB上での公開も検討し研究者、専門家だけでなく広く県民も利用できるデータベースをめざす。
ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援	深田公園の当館管理区域に位置する残存林および人工林で現在行っている里山管理および施設管理を継続し、兵庫方式の里山管理の見本林として整備する。また里山の代表的な植物を観察できる場所に整備する。 安全管理上の問題もあるため、完全一般公開とはせず、里山活動を行う市民団体や行政、企業向けのセミナーや学校団体等の環境体験学習等で活用する。
三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援	三田市が策定した南公園の里山公園管理計画である「まちなか里山基本方針」の実現を支援するための、人材育成プログラムに対する講師派遣やコンテンツ提供、育成された人材で結成される活動団体への支援を行う。また整備された南公園を活用して、ひとはく独自の環境学習プログラムの実施（主に特注セミナー）を検討する。
東お多福山草原保全・再生プロジェクトの推進	東お多福山草原保全・再生研究会が進める、草原保全・活用事業を支援する。 また草原保全に関する研究成果を得る。 東お多福山草原生物多様性ガイドの養成を進める。 協力者との連携を密にすることで、六甲山に関わる行政への支援のパイプを確保する。
生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発	平成23年度より実施している生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用して、生物多様性の主流化に資する研究会開発を行うとともに、研究成果の公表、普及啓発活動を展開する。



播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推進	播磨灘沿岸に生育する塩湿地植物の保全に向け、野外調査、発芽試験、栽培試験等を行う。データは学会・論文での発表のほかセミナーや展示で活用する。
名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推進	慶野松原（南あわじ市）の生物多様性保全に向け海浜植物の生態や林床植生の組成・構造を調べる。
兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進	兵庫県内の重要植物群落の現状を把握し、環境施策や森林整備事業の企画立案に必要な基礎資料の充実を図る。収集した植生写真や植生調査資料はセミナーや展示で活用する。
生物系標本庫（植物）の資料整理とデータの公開	生物系収蔵庫における植物標本の管理と利活用の促進をはかり、未収集コレクションの取得と整備につとめる。これらの資料をデータベース化して、公開可能な標本データについては、当館HPやGBIF等で公開していく。
高次脳機能障がい者にもわかりやすい放送音声の視聴実験	開発した DAISY 形式を中心に失語症者など高次脳機能障がい者に（視聴）していただく。
アフリカ中央部（カメルーン、コンゴ共和国など）の既存収集品の整理	すでに個人的に科研費その他の外部資金で収集した霊長類学・自然人類学に関わる哺乳類（骨格、皮）、植物（さく葉標本、果実の乾燥標本）、その他の資料をを収蔵可能なように整理し、順次、収蔵する。
インドネシア・バンガンダラン自然保護区のシルバートン長期データの解析	辻 大和さん、Erri Megantara さん、Bambang Suryobroto さんたちが中心となって現地調査を行い、20年程度の長期調査を取りまとめる。三谷と渡邊邦夫さんは研究のアドバイスをを行う。
言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに作る生涯学習施設の放送音声	高次脳機能障がい者の協力のもと、災害情報や緊急避難情報など放送に適した〈絵・文字・音声〉を探り、実用化を目指す。
「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行	4階ひとくサロンから見える範囲での植物を観察する場所やポイントなどの情報を1～2ヶ月ごとに「深田公園植物情報」として内容を更新する（専用展示台によって、ひとくサロンで展示）。また、深田公園を使って植物を対象とした演示プログラムを試行する。
年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト	年配者と一緒に、地域の小学校や児童館などへ行って自然、環境や生きものについてのプログラムを実施しながら、年配者と地域の子どもたちがコミュニケーションする仕組みを検討する。



# 資料および個人別成果



## 博物館概要等に関連する資料

### ○主な収蔵資料

#### 1) 主な購入資料

[化石]

オフタルモサウルス

ドイツ・メッセル産化石一式

ホプロフォネウス

アメリカマストドン全身骨格

ヒプセロサウルス卵化石

ユーステノプテロン

ケニア産人類・哺乳類化石レプリカー一式

[地質・岩石・鉱物]

兵庫県産鉱物

石鉄隕石

隕鉄

[動物]

オオヒクイドリ剥製

鳥類剥製

甲殻類剥製

軟体動物含浸標本

貝類含浸標本

鳥類生態写真

魚類生態写真

[昆虫]

タマバエ科他標本 (ママエコレクション 8,500 点)

ノミ・チョウ類標本 (阪口コレクション 50,000 点)

チョウ類標本 (宮脇コレクション 6,060 点)

(台湾・中国産 1,300 点)

チョウ類他標本 (小林コレクション 11,000 点)

チョウ・甲虫類標本 (江田コレクション 272,600 点)

シロチョウ科標本 (熊谷コレクション 2,581 点)

フタオチョウ類標本 (佐藤コレクション 1,766 点)

甲虫類標本 (泉コレクション 2,400 点)

(高橋コレクション 7,248 点)

ハナムグリ類標本 (億田コレクション 3,000 点)

[植物]

兵庫県産木材樹幹

外国産木材樹幹

屋久杉輪切り(年輪)標本

種子標本(種子コレクション)

#### 2) 主な受贈資料

[化石]

神戸層群産植物化石 4,627 点(堀冶三朗氏)

神戸層群産植物化石 4,085 点(高岡得太郎氏)

日本産中生代貝類化石 890 点(市川浩一郎氏)

高知県唐ノ浜層群産鮮新世化石 251 点(仙頭鷹雄氏)

備北・勝田層群産中新世化石 187 点(岸本眞五氏)

兵庫県養父市産化石 800 点(長岡桂介氏)

[地質・岩石・鉱物]

生野鉱山鉱石 7 点(シルバー生野)

鉱石・鉱物・岩石標本 300 点(工藤智巳氏)

[動物]

貝類標本 10,000 点(菊池典男氏)

鳥類標本 620 点(西堀静江氏)

鳥類標本 130 点(柴田嘉三氏)

鳥類標本 14,000 点(小林登美子氏)

鳥類標本 1,800 点(坂根 干氏)

無脊椎動物標本 100 点(土井敏男氏)

トラ本剥製 1 点(伊丹検察庁)

[昆虫]

ハエ類等標本 10,300 点(田中粹氏)

チョウ類等標本 14,000 点(柴田篤弘氏)

チョウ類等標本 5,700 点(山本廣一氏)

チョウ類等標本 11,000 点(小林登美子氏)

チョウ類標本 13,132 点(佐藤英次氏)

カリバチ類タイプ標本 367 点(常木三澄子氏)

ハチ類標本 36,569 点(羽田年也氏)

ハバチ類標本 14,000 点(猪股光子氏)

ゴミムシ類標本 5,700 点(大倉孝子氏)

ハネカクシ科等標本 114 点(林 靖彦氏)

ゾウムシ科標本 2,221 点(中村剛之氏)

昆虫標本 8,600 点(橋本直也氏)

チョウ類標本 4,000 点(小坂利明氏)

チョウ類標本 4,000 点(池田比呂志)

[植物]

蘚苔・地衣類標本 25,000 点(中西田鶴子氏)

シダ類標本 4,000 点(稲田政子氏)

高等植物標本 20,000 点(細見末雄氏)

頌栄短大高等植物標本 250,000 点

## ○平成30年度の受贈資料 (受付順)

腊葉標本(松岡成久コレクション 2017) 143 点(松岡成久氏)  
腊葉標本(高野哲司コレクション 2017) 200 点(高野哲司氏)  
腊葉標本(矢内正弘コレクション 2017) 167 点(矢内正弘氏)  
腊葉標本(中澤博子コレクション 2017) 80 点(中澤博子氏)  
化石標本(片岡克彦化石コレクション) 59 点(片岡克彦氏)  
昆虫標本(奥野 宏コレクション) 19,000 点(奥野 宏氏)  
神戸層群産哺乳類化石 1 点(松尾裕司氏)  
北海道石狩炭田産石炭標本(瀝青炭) 1 点(山田貴子氏)  
森下コレクション(ウニ、二枚貝、アンモナイト等) 150 点(森下 陽氏)  
神戸層群の植物化石(東条湖産) 16 点(松尾裕司氏)  
和泉層群産カメ烏口骨化石 1 点(竹島翔真氏)  
アオウミガメ剥製 1 点(亥角洋子氏)  
和泉層群産白亜紀十脚類化石 46 点(岸本眞五氏)  
蝶類標本 500 点(麴家 崧氏)  
乾燥標本(シコクヒメジョウカイモドキ) 50 点(池田 大氏)  
洲本産鳥類化石(ヘスペロルニス目) 1 点(桔梗照弘氏)

(以上)

## ○情報システム

当館は、従来の自然史博物館の機能に加えていくつかの新しい考え方を持っています。その中で重要な考え方の一つは、利用者に対する自然科学に関する情報発信基地としての機能です。

この機能を実現するためには、博物館自体が自然環境情報を収集・管理し、そうした情報を効果的に活用して館内外へ情報の提供を行える体制づくりが必要です。そのため、博物館情報システムを利用して、博物館の利用者に対して博物館の持つ情報と機能の提供を行います。

なお、博物館の情報システムは以下の6つのサブシステムで構成されています。

### 1) システム構成



#### ① 収蔵品管理システム～ひとはくデータベース～

約190万点の収蔵品を管理するシステムで、収蔵品データベース、マルチメディアデータベース、資料データベースの3つのデータベースから成り立ち、これらを合わせて、「ひとはくデータベース」と呼んでいます。

博物館の収蔵品(標本の管理単位)の属性データ及び静止画像・音・動画等のマルチメディアデータや収蔵品以外の各種画像や資料データをデータベース上で管理するシステムです。データベースへの登録や検索は、館員の端末から Web ブラウザを利用して行います。



#### ② 展示情報システム

博物館で保有する豊富な情報を一般来館者が興味を抱くような形で提供することを目的とするシステムです。

ひとはくデータベースと連携し、文字情報だけでなく、静止画像、音、動画など、データベースに蓄えられているさまざまな情報を有機的に組み合わせるマルチメディアリンク機能を有し、館内各所に設置した情報端末に表示します。

なお、情報端末に掲載する情報は職員や研究員の各端末から Web ブラウザで操作でき、展示情報の更新のスピードアップを実現しています。



#### ③ 普及広報システム

平成8年度より館内に独自のWebサーバを設置し、インターネットによる情報発信を実施しています。現在の発信内容は、新着情報、ひとはくブログ、博物館について、セミナー・学習素材、展示情報などの基本情報の提供に加え、資料データベースの公開、館員の活動内容など、内容の充実を図っています。独自に整備したシステムとして、運営支援システムで管理しているセミナー情報からWEBページのセミナー一覧表の自動ページ構築とアップデート機能を持っています。



#### ④ 研究支援システム

収蔵品、画像等のデータを地図上に投影することで、自然の理解、自然環境調査や研究成果の発信及び環境教育を促進するための優れたツールである地理情報システムをはじめ、ホロンピアホールなどの講演をセミナー室等にも配信するライブ配信機能や顕微鏡カメラの精細な映像や博物館で作成したビデオ映像などをモニター等により来館者に提供する等、研究内容の効果的な発表や来館者の理解度の向上に役立っています。



#### ⑤ 運営支援システム

グループウェア機能をはじめ、各種イベント、セミナー情報や受講者管理、団体受付や入館者管理など、館員の端末から web ブラウザを利用して、情報を一元的に把握できる館内情報表示システムを構築しています。このシステムにより、情報の共有化・統一化が可能となり、確認作業等が短時間で確実に行われ、来館者へのサービスが向上するとともに、事務の効率化、省力化を図っています。



#### ⑥ 図書文献管理システム

博物館の図書室、レファレンス図書、研究室等で所蔵する12万を超える図書・文献等を管理するシステムです。館内の端末から利用できるほか、レファレンス図書については、インターネットからも利用できます。

# 〇条例等

## 兵庫県立人と自然の博物館 設置及び管理に関する条例

(平成4年3月27日)  
条例第25号

(沿革)

平成7年7月18日条例第24号改正 平成15年3月17日条例第7号改正  
平成16年3月26日条例第7号改正 平成18年9月28日条例第53号改正  
平成19年3月16日条例第9号改正 平成22年3月19日条例第6号改正  
平成24年3月21日条例第5号改正 平成26年3月20日条例第8号改正  
平成29年3月23日条例第9号改正 平成31年3月19日条例第5号改正

(設置)

第1条 自然の摂理、生命の尊厳及び人と自然との調和した環境の創造に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）を置く。

(位置)

第2条 博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目とする。

(業務)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
  - (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
  - (3) 博物館資料に関する研究等のために博物館の施設を利用させること。
  - (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
  - (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
  - (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
  - (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
  - (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
  - (9) 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な業務
- 2 教育委員会は、博物館の施設を、その目的を達成するために支障のない限り、その目的以外の目的のために利用させることができる。

(職員)

第4条 博物館に、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

(観覧料)

- 第5条 博物館に展示している博物館資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納めなければならない。
- 2 博物館資料を特別に展示している場合における観覧料は、前項の規定にかかわらず、別表第2に定める額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。
  - 3 教育委員会は、博物館資料を特別に展示している場合における観覧料について、前項に規定する額により難いと認めるときは、同項の規定にかかわらず、当該観覧料の額を展示の内容等に応じて定めることができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(特別観覧料)

第6条 博物館に展示し、又は保管している博物館資料について学術研究等のために模写、模造、撮影等をしようとする者は、教育委員会の許可を受け、1点1回につき、3,100円の範囲内で教育委員会規則で定める額の特別観覧料を納めなければならない。

(入館の拒否)

第7条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒否することができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは迷惑となる行為をするおそれがある者又はそのおそれのある物品、動物その他これらに類するものを携帯する者
- (2) 施設、設備又は展示品を損傷するおそれがあると認められる者（遵守事項等）

第8条 博物館に入館した者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示品（教育委員会規則で定める物を除く。以下同じ。）に触れないこと。
  - (2) 展示品の近くでインキ等を使用しないこと。
  - (3) 許可を受けずに展示品の模写、模造、撮影等を行わないこと。
  - (4) 所定の場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。
  - (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をしないこと。
- 2 教育委員会は、博物館に入館した者が、前項の規定に違反したとき、又は博物館の管理上必要な指示に従わないときは、その者に対して、退館を命ずることができる。

(施設の利用)

第9条 別表第3に掲げる博物館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、同表に定める使用料を納めなければならない。

- 2 教育委員会は、前項の利用の許可を受けた者が博物館の管理上支障がある行為をするおそれがあると認めるとき、又は当該施設を他人に転貸したと認めるときは、同項の利用の許可を取り消し、又は当該施設の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

(原状回復の義務等)

第10条 博物館を利用する者は、その責めに帰すべき理由によりその施設、設備、博物館資料又は植栽物を滅失し、又は損傷したときは、これを原状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。

(観覧料等の免除)

第11条 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、第5条の観覧料、第6条の特別観覧料及び第9条第1項の使用料の全部又は一部を免除することができる。

(観覧料等の不還付)

第12条 既に納めた観覧料、特別観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、教育委員会は特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。

(博物館協議会)

第13条 博物館に、博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定により、兵庫県立人と自然の博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、委員15人以内で組織する。
  - 3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。
    - (1) 学校教育及び社会教育の関係者
    - (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
    - (3) 学識経験のある者
  - 4 委員の任期は、2年とし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、委員は、再任されることができる。
- 一部改正〔平成24年条例5号〕

(補則)

第14条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理並びに協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第7号、第5条、第6条、第11条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）及び第12条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）の規定は、平成4年10月10日から施行する。
- (委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)
- 2 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年兵庫県条例第24号）の一部を次のように改正する。

第1条に次の1号を加える。

(77) 人と自然の博物館協議会

別表第1に次のように加える。

人と自然の博物館協議会	会 長	日 額	13,500
	副会長	日 額	円
	委 員	日 額	11,500
			円
			円

別表第2に次のように加える。

人と自然の博物館協議会の委員	職員旅費条例中8級の職務にある者相当額
----------------	---------------------

附 則（平成7年7月18日条例第24号）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成7年8月1日から施行する。
- (経過措置)
- 2 この条例の施行の日前に第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。
  - 3 この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附 則（平成 15 年 3 月 17 日条例第 7 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 16 年 3 月 26 日条例第 7 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 18 年 9 月 28 日条例第 53 号）  
この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 19 年 3 月 16 日条例第 9 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 22 年 3 月 19 日条例第 6 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 24 年 3 月 23 日条例第 7 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

附 則（平成 26 年 3 月 20 日条例第 8 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。（後略）

（経過措置）  
4 施行日前に第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成 29 年 3 月 23 日条例第 7 号抄）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 31 年 3 月 19 日条例第 5 号）  
（施行期日）  
1 この条例は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1)～(4) (略)  
(5) 第 1 条中使用料及び手数料徴収条例別表第 1、別表第 2 並びに別表第 4 の 15 の部、36 の部、58 の部(5)の款、64 の 2 の部備考(1)、65 の部備考 3(1)並びに 66 の部備考 1(1)及び備考 3(1)の改正規定並びに第 2 条、第 4 条から第 15 条まで、第 17 条から第 45 条まで及び第 47 条から第 55 条までの規定 平成 31 年 10 月 1 日  
（経過措置）

2 第 2 条の規定による改正後の使用料及び手数料徴収条例別表第 4 の 69 の部(1)の款の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に同款に規定する証明書の交付の申請をする者について適用する。

3 施行日前に第 4 条、第 14 条、第 18 条、第 21 条、第 23 条、第 48 条、第 49 条、第 51 条、第 53 条及び第 54 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 4 条、第 14 条、第 18 条、第 21 条、第 23 条、第 48 条、第 49 条、第 51 条、第 53 条及び第 54 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による

別表第 1（第 5 条関係）

区分	観覧料(1人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	200 円	150 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
大学生	150 円	100 円	
高校生以下	無料		

全部改正〔平成 22 年条例 6 号〕

別表第 2（第 5 条関係）

区分	特別展示観覧料(1人につき)		備 考
	個人	団体	

一般	2,000 円	1,600 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。 3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
大学生	1,500 円	1,200 円	
高校生以下	無料		

全部改正〔平成 22 年条例 6 号〕

別表第 3（第 9 条関係）

区分	使用料			備 考
	開館前12時 まで	12時から開館まで	開館後開館まで	
ホール	5,800 円	7,300 円	13,100 円	1 平日に利用する場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。 2 「平日」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日以外の日をいう。
利便施設	使用料及び手数料徴収条例（平成 12 年兵庫県条例第 12 号）別表第 1 建物使用料の款専用使用の項の規定の例により算定した額（一般競争入札又は指名競争入札に付して、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が県にとって最も有利なものをもって申込みをした者に対して利用を許可する場合にあつては、当該入札の落札者の申込みに係る価格に相当する金額）			
附属設備	別に教育委員会規則で定める額			

全部改正〔平成 15 年条例 7 号〕、一部改正〔平成 16 年条例 7 号・18 年 53 号・19 年 9 号・22 年 6 号・26 年 8 号〕

## 兵庫県立人と自然の博物館 管理規則

（平成 4 年 3 月 27 日）  
（教育委員会規則第 8 号）

〔沿革〕

平成 4 年 10 月 26 日教育委員会規則第 19 号改正  
平成 15 年 3 月 25 日教育委員会規則第 7 号改正  
平成 16 年 3 月 26 日教育委員会規則第 14 号改正  
平成 19 年 3 月 30 日教育委員会規則第 11 号改正  
平成 22 年 3 月 31 日教育委員会規則第 6 号  
平成 23 年 3 月 29 日教育委員会規則 8 号  
平成 26 年 3 月 28 日教育委員会規則第 7 号改正  
平成 29 年 3 月 31 日教育委員会規則第 4 号改正  
（趣旨）

第 1 条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例（平成 4 年兵庫県条例第 25 号。以下「条例」という。）第 14 条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第 2 条 博物館の開館時間は、9 時から 17 時までとする。

2 博物館の観覧時間は、10 時から 17 時までとする。ただし、16 時 30 分以降は、入館させないものとする。

3 前 2 項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、開館時間又は観覧時間を変更することができる。

（休館日）

第 3 条 博物館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。

(1) 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日に当たるときは、その翌日（当該翌日が同法に規定する祝日に当たるときは、その翌々日）とする。



- (2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日
- 2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。
- (観覧料の納付)
- 第4条 条例第5条の規定により博物館に展示されている博物館資料を観覧しようとする者は、観覧料を納めて観覧券の交付を受けなければならない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、あらかじめ観覧券の交付を受け、観覧を終了した後に納付することができる。
- 2 観覧券の発売時間は、10時から16時30分までとする。ただし、観覧時間を変更した場合には、観覧時間の開始時刻から終了時刻の30分前までとする。
- (特別展示観覧料)
- 第5条 条例第5条第2項に規定する特別展示の場合の観覧料は、教育委員会が定める。
- (特別観覧の許可等)
- 第6条 条例第6条の規定により特別観覧をしようとする者は、特別観覧許可申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。
- 2 教育委員会は、前項の特別観覧許可申請書の提出があった場合において、特別観覧の許可を決定したときは、特別観覧許可書を申請者に交付するものとする。
- 3 条例第6条に規定する教育委員会規則で定める特別観覧料の額は、別表第1のとおりとする。
- (展示品の利用)
- 第7条 条例第8条第1項第1号に規定する教育委員会規則で定める物は、レファレンスルームに展示する博物館資料とする。
- (施設の利用の許可等)
- 第8条 条例第9条第1項の規定により博物館の施設を利用しようとする者は、当該施設を利用しようとする日の5日前までに、兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書(様式第2号。以下「利用許可申請書」という。)を教育委員会に提出しなければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、利便施設を利用しようとする者は、教育委員会が指定する期間に、兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書(様式第3号。以下「利便施設利用許可申請書」という。)に、利便施設の利用計画を記載した図面その他教育委員会が必要と認める書類を添付して提出しなければならない。
- 3 教育委員会は、利用許可申請書又は利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、利用の許可を決定したときは、兵庫県立人と自然の博物館利用許可書(以下「利用許可書」という。)を申請者に交付するものとする。
- 4 利便施設に係る利用許可書の交付を受けた者は、その利用の内容を変更しようとするときは、あらかじめ兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書(様式第4号。以下「利便施設利用内容変更承認申請書」という。)に、既に交付を受けた利用許可書その他教育委員会が必要と認める書類を添えて、これを教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。
- 5 教育委員会は、利便施設利用内容変更承認申請書を受理した場合において、当該申請の内容がやむを得ないものであると認めるときは、これを承認するものとする。この場合においては、第3項の規定を準用する。
- 6 利用許可書の交付を受けた者は、その者の住所又は氏名(法人及び団体にあっては、所在地又は名称)を変更したときは、速やかにその旨を教育委員会に通知しなければならない。
- (利用等の許可の基準等)
- 第9条 教育委員会は、第6条第1項の特別観覧許可申請書、前条第1項の利用許可申請書又は同条第2項の利便施設利用許可申請書の提出があった場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときには、条例第6条又は条例第9条第1項の許可をしないものとし、その理由を付して当該申請をした者に文書で不許可の通知をするものとする。
- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 博物館の施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。
- (3) 集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障があるとき。
- 2 第6条第2項又は前条第3項の場合において、教育委員会は、博物館の管理上必要があるときは、当該許可に条件を付することができる。
- (使用料の額)
- 第10条 条例別表第3の規定により教育委員会規則で定める額は、別表第2に定めるとおりとする。
- (特別観覧料及び使用料の納付)
- 第11条 特別観覧許可書及び利用許可書の交付を受けた者は、直ちに、特別

観覧料及び使用料を納付しなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、利便施設について条例第9条第1項の許可を受けた場合であって、当該許可の期間が翌年度以降にわたるときは、翌年度以降の使用料は、毎年度、当該年度分をその年度の初めに納付するものとする。

(観覧料等の免除)

第12条 条例第11条の規定により教育委員会が観覧料(特別展示観覧料を含む。)、特別観覧料及び使用料(以下「観覧料等」という。)の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 70歳以上の者が、その身分を証する書面を提示して観覧するとき、観覧料(特別展示観覧料を含む。)の2分の1に相当する額

- (2) 教育委員会が特別の理由があると認めたとき、観覧料等に相当する額のうち教育委員会が必要と認める額

(観覧料等の還付)

第13条 条例第12条ただし書の規定により教育委員会が観覧料等の全部又は一部を返還することができる場合及びその場合における返還する額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 観覧料等を納めた者が、その責めに帰することができない理由により観覧、特別観覧又は施設の利用ができなくなったとき、観覧料等に相当する額

- (2) 使用料を納めた者が、次に掲げる期日までに施設の利用の取消しを申し出た場合において、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるとき。

ア 利用の日の7日前までのとき。当該使用料の全額

イ 利用の日の3日前までのとき(アに該当する場合を除く。)。当該使用料の2分の1に相当する額

2 条例第12条ただし書の規定により観覧料等の返還を受けようとする者は、兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書(様式第5号)を教育委員会に提出しなければならない。

(寄託又は寄贈)

第14条 博物館に博物館資料の寄託又は寄贈をしようとする者は、教育委員会に申し出て、その承認を受けなければならない。

(権限の委任)

第15条 教育委員会は、条例及びこの規則の規定により教育委員会の権限に属する事務を教育長に委任する。

- 2 教育長は、前項の事務の一部を館長に委任することができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関して必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第2条第2項及び第3項(観覧時間に係る部分に限る。)、第4条から第6条まで、第9条(特別観覧許可書及び特別観覧料に係る部分に限る。)、第10条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。))並びに第11条(観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。)の規定は、平成4年10月10日から施行する。

附 則(平成4年10月26日教育委員会規則第19号)

この規則は、平成4年11月1日から施行する。

附 則(平成15年3月25日教育委員会規則第7号)

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年3月26日教育委員会規則第14号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育委員会規則第11号)

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成22年3月31日教育委員会規則第6号抄)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成23年3月29日教育委員会規則第8号抄)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日教育委員会規則第7号抄)

(施行期日)

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成29年3月31日教育委員会規則第4号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。

兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書

年 月 日

別表第1 (第6条関係)

区 分	特別観覧料 (1点1回につき)		
熟 覧	150 円		
模写・模造	2,100 円		
撮 影		学术研究を目的とする場合	学术研究以外を目的とする場合
	単色	150 円	1,000 円
	原色	300 円	2,100 円

- 備考 1 博物館資料で、一式、一組等で一資料とするものは、それらを1点とする。  
 2 普通個別の博物館資料は、各個を1点とする。  
 3 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

別紙第2 (第10条関係)

1 ホールを平日に利用する場合の使用料

利用時間	9時から12時まで	13時から17時まで	9時から17時まで
金 額	4,600 円	5,900 円	10,500 円

2 附属設備の使用料

附属設備	金額
持込み電気器具用コンセント	1キロワットにつき 250 円
持込み電気器具用コンセント (録音器具を持込む場合)	持込み器具1式につき 2,100 円
持込み電気器具用コンセント (録画器具を持込む場合)	持込み器具1式につき 3,200 円
持込み電気器具用コンセント (ミキシングセットを持込む場合)	持込み器具1式につき 5,200 円

備考 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の1キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の1キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に1キロワットに満たない端数があるときは、これを1キロワットとする。

様式第1号

(第6条関係)

特別観覧許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話..... 番

次のとおり申請します。

品 目	点 数	所 有 者	備 考
観 覧 希 望 日 時	年 月 日 時から 時まで		
研 究 の 方 法	熟 覧	模 写	模 造 撮 影
研 究 の 目 的			

様式第2号

(第8条関係)

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話..... 番

次のとおり申請します。

利 用 目 的	
利 用 室 名	
附 属 設 備 の 名 称	
期 間	年 月 日 時から ( 日 時間) 時まで
利 用 者 数	
※ 使 用 料	円
※ 備 考	

(注) ※印の欄は、申請者において記入しないでください。

様式第3号

(第8条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話..... 番

次のとおり申請します。

利 便 施 設 の 用 途	
利用許可を受けようとする利便施設	
利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで
※ 使 用 料	円
※ 備 考	

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。

2 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第4号

(第8条関係)

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所 (法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話..... 番

次のとおり申請します。

変更の内容	事 項	変 更 前	変 更 後
	利 便 施 設 の 用 途		
	利用許可を受けようとする利便施設		
	利用許可を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日から 年 月 日まで
変 更 の 理 由			

(注) 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第5号  
(第13条関係)

兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所(法人又は団体にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人又は団体にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話 - - 番

次のとおり請求します。

許可の年月日及び番号	年 月 日 第 号
返 還 請 求 の 内 容	※還付金の内訳
利 用 等 の 日 時	年 月 日 時から ( 日 時間) 時まで
既 納 付 額	円
返還を受けようとする理由	
※ 還 付 率	パーセント
※ 還 付 額	円

- (注) 1 ※印の欄は、申請書において記入しないでください。  
2 領収書等納付したことを証する書類を添付してください。

## 兵庫県立人と自然の博物館協議会(平成4年3月27日)の組織及び運営に関する規則(教育委員会規則第9号)(趣旨)

第1条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第14条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第2条 協議会に会長及び副会長を置く。

- 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。
- 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第3条 協議会は、会長が招集する。

- 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。
- 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(補則)

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が兵庫県立人と自然の博物館長と協議して定める。

附 則

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

## 兵庫県立人と自然の博物館の管理に関する規程(平成4年3月31日)(教育長訓令第2号)(趣旨)

第1条 この訓令は、兵庫県立人と自然の博物館管理規則(平成4年兵庫県教育委員会規則第8号。以下「規則」という。)第16条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(権限の委任)

第2条 教育長は、規則第15条第1項の規定により委任された事務のうち、規則第5条及び第12条第2号に規定する事務以外の事務を館長に委任する。

附 則

この訓令は、平成4年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教育長訓令第4号)

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月30日教育長訓令第2号)

この訓令は、公布の日から施行する。

## 兵庫県教育委員会(昭和58年4月1日)行政組織規則(教育委員会規則第9号)

(沿革)

昭和59年2月28日教育委員会規則第5号、4月1日第6号、61年4月1日第10号、9月9日第14号、62年4月1日第6号、63年4月1日第5号、5月6日第11号、平成元年4月1日第4号、4年3月31日第11号、6年3月31日第3号、7年5月22日第10号、8年8月5日第9号、9年3月31日第6号、11年3月25日第4号、12年3月29日第8号、13年3月30日第3号、14年3月29日第11号、15年3月25日第4号、16年3月25日第5号、9月10日第17号、11月19日第18号、17年2月22日第5号、3月30日第6号、9月30日第14号、18年3月31日第5号、12月26日第14号、19年3月30日第5号、20年3月28日第3号、21年3月31日第11号、22年1月29日第3号、3月31日第7号、23年3月29日第5号、4月1日第10号、10月7日第12号、24年3月30日第7号、25年3月29日第7号、10月29日第13号、26年3月28日第4号改正、27年3月31日第7号8号、28年3月31日第5号6号、28年12月20日第12号、29年2月14日第1号、29年3月31日第7号、30年3月31日第2号改正

第1章 総則

(目的)

第1条 この規則は、兵庫県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の権限に属する事務を処理するための組織について必要な事項を定め、もつて教育行政事務の適正かつ能率的な遂行を図ることを目的とする。

(機関の分類)

第2条 前条の組織を構成する機関を分けて、本庁、地方機関、県立学校、教育機関及び附属機関とする。

(機関の定義)

第3条

4 教育機関とは、法第30条の規定により、法律又は条例の定めるところにより設置されたもので、県立学校以外のものをいう。

5 附属機関とは、地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定により教育委員会の附属機関として設けられた審議会、委員等をいう。

(行政機能の発揮)

第4条 各機関は、相互の連絡を密にし、すべて一体となつて教育行政機能の発揮に努めなければならない。

(規定の範囲)

第5条 各機関の設置、内部組織、事務分掌及び職制は、法令又は条例に定めがあるものを除き、この規則で定めるものとする。

2 法令又は条例の規定により設置された機関の名称、位置、所管区域及び職制についても必要な事項については、この規則に掲げるものとする。

(組織の特例)

第6条 教育長は、臨時又は特別の事務で、この規則で定める組織により処理することが不適当なものについては、本部、室、委員会等を設置し、又は職員を指定し、若しくは所要の地に駐在させて、処理させることができる。

第5章 教育機関

第10節 県立人と自然の博物館

(位置)

第70条の2 兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成4年兵庫県条例第25号)第1条の規定により設置された県立人と自然の博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目である。

(業務)

第70条の3 県立人と自然の博物館においては、次に掲げる業務をつかさどる。

- 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- 博物館資料に関する講演会、講習会、映画会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- 博物館資料に関する研究等のために県立人と自然の博物館の施設を利用させること。
- 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力を行うこと。
- 前各号に掲げるもののほか、県立人と自然の博物館の目的を達成するために必要な業務

(組織)

第70条の4 県立人と自然の博物館に、次の1部、2課及び3研究部を置

く。

事業推進部  
総務課  
生涯学習課  
自然・環境評価研究部  
自然・環境マネジメント研究部  
自然・環境再生研究部  
(事業推進部の事務)

第70条の5 事業推進部においては、第70条の8に定める事務のほか、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料の展示及び普及教育に関すること。
- (2) 大学、他の研究機関との相互協力に関すること。
- (3) 自然、生命及び環境に関する学術研究会、研究会等の開催、国内外の大学等との共同研究及び研究成果の公表等に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する調査研究成果の提言に関すること。
- (5) その他県立人と自然の博物館の目的を達成するための調査研究に関すること。

(総務課の事務)

第70条の6 総務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 公印の管守に関すること。
- (2) 文書の收受、発送、保存等に関すること。
- (3) 職員の進退及び服務に関すること。
- (4) 給料その他の諸給与に関すること。
- (5) 児童手当に関すること。
- (6) 会計経理に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館の管理に関すること。
- (8) 人と自然の博物館協議会に関すること。
- (9) 県立人と自然の博物館の業務の企画及び総合調整に関すること。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、他課及び研究部の所掌に属しないこと。

(生涯学習課の事務)

第70条の8 生涯学習課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料に関する講演会、講習会、写真会、研究会等の主催及びその開催の援助に関すること。
- (2) 県立人と自然の博物館の広報に関すること。
- (3) 他の博物館等との相互協力に関すること。
- (4) 自然、生命及び環境に関する研究団体等に関すること。
- (5) 県立人と自然の博物館の利用許可に関すること。
- (6) 県立人と自然の博物館の利用に係る生涯学習活動及び学校教育活動の支援に関すること。
- (7) 県立人と自然の博物館における情報管理システムの整備に関すること。
- (8) 自然、生命及び環境に関する情報の管理に関すること。
- (9) 文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料の整理及び保管に関すること。
- (10) 情報機器の管理に関すること。
- (11) 情報機器の利用に関する指導及び助言に関すること。(自然・環境評価研究部の事務)

第70条の9 自然・環境評価研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 地形学、地質学、岩石学、古生物学、形態学、種生物学、進化生物学、生物地理学、系統分類学、指標生物学等自然・環境評価研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境評価研究の分野の調査研究に関すること。  
(自然・環境マネジメント研究部の事務)

第70条の10 自然・環境マネジメント研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 群集生態学、個体群生態学、行動学、動物社会学、生態系生態学、都市工学、建築学、造園学、環境工学、住居学等自然・環境マネジメント研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境マネジメント研究の分野の調査研究に関すること。  
(自然・環境再生研究部の事務)

第70条の11 自然・環境再生研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 植物社会学、応用生態学、資源植物学、環境教育学、保全植物学等自然・環境再生研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関すること(情報管理課の所掌に属するものを除く。)
- (2) 自然・環境再生研究の分野の調査研究に関すること。

(3) 貴重な野生植物の種及び群落の保全に関すること。

## 第6章 附属機関

第71条 法令並びに附属機関設置条例(昭和36年兵庫県条例第20号)第2条及び附則第4項の規定により設置された附属機関の名称、担任事務及び庶務をつかさどる課及び室は、次のとおりである。

名称	担任専務	担当課
人と自然の博物館協議会	博物館法第20条第1項の規定による博物館の運営に関する諮問及び博物館の事業計画等についての館長に対する意見に関する事務	社会教育課

(組織)

第72条 前条の附属機関の組織に関しては、法令又は条例に定めるもののほか、別に教育委員会規則で定めるところによる。

## 第7章 職制

### 第3節 教育機関の職制

(教育機関の長)

第79条

3 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長を置く。

5 所長、校長、館長及び園長は、上司の命を受け、教育機関の事務(県立嬉野台生涯教育センターの所長にあつては、県立婦人研修館の事務を含む。)を統括し、所属の職員を指揮監督する。

6 県立特別支援教育センター及び県立但馬やまびこの郷(さと)の所長並びに第2項から第4項までに規定する職は、非常勤とすることができる。  
(副館長)

第79条の3 県立美術館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、副館長を置くことがある。

2 副館長は、館長の命を受け、所属の職員を指揮監督するとともに、館長の職務を補佐する。  
(副所長等)

第79条の4

4 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館及び県立人と自然の博物館に、次長を置く。

6 副所長、副校長、次長及び副園長は、所長、校長、館長又は園長の職務を補佐し、教育機関の所掌する事務を整理し、所属の職員の担任する事務を監督する。  
(部長等)

第79条の4 前3条に定めるもののほか、次の表の左欄に掲げる職を、

職名	組織	職務
部長	県立教育研修所、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館の部並びに県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園の研究部	上司の命を受け、部又は研究部の事務を掌理し、又は処理する。
課長	課	上司の命を受け、課の事務を処理する。
学芸員	県立美術館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
研究員	県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

それぞれ同表の中欄に掲げる教育機関の組織に置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(所長補佐等)

第80条

2 前4条及び前項に定めるもののほか、県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長補佐及び分館長補佐を置くことがある。

4 所長補佐、館長補佐及び分館長補佐は、所長、校長、館長、園長又は分館長及び副所長、副校長、次長又は副園長の職務を補佐する。教育機関の事務のうち、特に命じられた困難の度が高い事務を掌理し、又は処理する。  
(班長等)

第80条の2 前5条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
班長	課の事務のうち、担任事務について上司の職務を補佐するとともに、当該事務を処理する。
主任	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を

指導主事	処理する。
主任 社会教育主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 調査専門員	上司の命を受け、埋蔵文化財の調査に関する特殊の専門的事務を処理する。
指導主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
社会教育主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
課長補佐	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主査	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主任	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
付	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(主任研究員)

第80条の4 前7条に定めるもののほか、必要に応じ、県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷(さと)公園に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
主任研究員	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(技師)

第80条の5 前8条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、技師を置き、その職務は、第74条の2第2項に規定するとおりとする。

(その他の職)

第80条の6 前9条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、別表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(補職)

第80条の7 第79条から第80条の5までに規定する職は、事務職員等のうちから、前条に規定する職は、事務員又は技術員のうちから、教育委員会が命ずる。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項に規定するもののほか、補職についての特例を定めることがある。

(職務代理)

第81条 所長、校長、館長若しくは園長に事故があるとき、又は所長、校長若しくは館長が欠けたときは、副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長を置く場合にあっては副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長、(副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長があわせて2人以上置かれている教育機関にあっては、所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した副館長、副所長、副校長、次長・副園長又は部長)が、その他の教育機関にあっては所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した職員が、その職務を代理する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

職名	職務
自動車運転員	上司の命を受け、乗用、作業用諸自動車の運転業務に従事する。
操機員	上司の命を受け、起重機、揚水装置等の操作及び保守業務に従事する。
機関員	上司の命を受け、ボイラー操作業務に従事する。
電話交換員	上司の命を受け、構内電話交換設備の操作業務に従事する。
試験研究 技術員	上司の命を受け、動物飼育作業の試験研究又は指導業務の補助に従事する。
主任保安員 又は保安員	上司の命を受け、庁舎、施設等の警備及び保全業務に従事する。
用務員	上司の命を受け、庁舎等の清掃、使送等の雑作業に従事する。
文書事務員	上司の命を受け、文書の使送、整理等の業務に従事する。

## 美術品等取得基金条例

(昭和46年3月25日)  
条例第16号

(沿革)

平成11年10月8日条例第43号、14年3月27日第32号改正、15年3月17日第37号改正、平成17年3月28日第15号改正、平成19年2月28日第2号改正、3月16日第25号改正

(設置)

第1条 兵庫県立美術館の美術品及び美術館資料、兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館及び兵庫県立考古博物館の博物館資料並びに兵庫県陶芸美術館の陶芸美術品等(以下「美術品等」という。)を円滑に取得するため、美術品等取得基金(以下「基金」という。)を設置する。一部改正〔平成14年条例32号・15年37号・17年15号・19年25号〕

(基金の額)

第2条 基金の額は、5,000万円とする。

2 基金から生ずる収入は、基金に積み立てるものとする。

3 必要があると認めるときは、予算の定めるところにより基金に追加して積み立てることができる。

4 前2項の場合において、基金の額は、積立額相当額を増加した額とする。

(運用)

第3条 知事は、基金をもつて美術品等を取得することができる。一部改正〔平成15年条例37号〕

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他確実有利な方法により保管するものとする。一部改正〔平成19年条例2号〕

(繰替運用等)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は歳入歳出予算の定めるところにより、その歳入に繰り入れて運用することができる。

2 知事は、基金の有利かつ効率的な運用のためその他の財政上の必要があると認めるときは、第2条の規定にかかわらず、基金の全部又は一部を県債管理基金に積み立てることができる。一部改正〔平成11年条例43号・19年2号〕

(補則)

第6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則(平成11年10月8日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成14年3月27日条例第32号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成15年3月17日条例第37号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日条例第15号)

この条例は、兵庫県陶芸美術館の設置及び管理に関する条例(平成17年兵庫県条例第14号)の施行の日から施行する。

附 則(平成19年2月28日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成19年3月16日条例第25号)

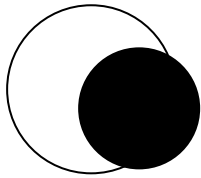
この条例は、平成19年4月1日から施行する

# 兵庫県立人と自然の博物館協議会委員名簿

平成31年3月現在

区 分	役 職	氏 名	備考
学校教育関係者	三田市立つつじヶ丘小学校長	北浦 哲博	
〃	神戸市総合教育センター研修育成担当課長	紀洲谷 浩市	
〃	県立北摂三田高等学校長	中村 晶平	
社会教育関係者	県立歴史博物館長	藪田 貫	
〃	聖和短期大学准教授 (兵庫県社会教育委員)	森 知子	
〃	姫路市立手柄山温室植物園長	松本 修二	
学識経験者	多摩美術大学教授	楠 房子	
〃	大阪府立大学大学院助教	上田 萌子	
〃	兵庫県立大学副学長	高坂 誠	
〃	三田市長	森 哲男	
〃	関西学院大学教授	角野 幸博	
〃	キッズプラザ大阪企画運営ミュージアム・エドゥケーター	石川 梨絵	
〃	神姫バス株式会社	粕谷 朋未	
公募委員		堤 貴洋	
公募委員		桑田 結	

(順不同・敬称略)



# 個人別成果報告に関する資料

No. 1

●館長

中瀬 勲 NAKASE, Isao

兵庫県立大学名誉教授.

兵庫県立淡路景観園芸学校校長兼校長.

昭和23年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科  
修士課程修了. 農学博士.

日本造園学会, 日本都市計画学会, 日本学術会議等所  
属.

## <研究開発>

### 1. 調査研究

#### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実  
践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

#### ■共同研究

基盤研究 (A) (一般)「幼年期における科学的素  
養醸成のための科学コミュニケーションに関す  
る学際的研究」, 研究分担者.

#### ■論文・著書

- 中瀬勲(2018.6)「日本の庭園文化の発祥と発展」,  
総合文化雑誌『BanCul』 夏号 (108号).  
中瀬勲(2018.6)「地球アトリエ」, 平成29年度  
公園緑地研究所調査研究報告, 79.  
中瀬勲(2018.12) 機関誌「造園連新聞 『続・千  
樹萬幹』」, 日本造園組合連合会.  
中瀬勲(2019.2) 巻頭言「パークマネジメントと  
指定管理者制度」, 機関誌「公園緑地」2019  
Vol.79-4号「特集 指定管理者制度」, 2.

#### ■学会役員など

- 日本造園学会, 校閲委員.  
日本造園学会, 代議員.  
日本造園学会 CPD プログラム認定委員会, 委  
員.  
日本造園学会, 関西支部, 顧問.  
日本都市計画学会, 学術研究発表論文・一般研究  
論文審査部会, 委員.  
兵庫自治学会, 評議員.  
日本学術会議, 特任連携会員.

#### ■賞罰

- 日本造園学会賞  
兵庫県科学賞  
兵庫県功労者表彰  
兵庫県立大学功績賞

第34回北村賞

兵庫県教育功労者表彰 (知事表彰)

総務大臣表彰

上原敬二賞

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

中瀬勲, 2018.12, 特注セミナー『お寺で「生命と  
心」を考える』, 講師, 浄土宗龍岸寺, 京都  
市. (30名)

##### 館外講演

- 中瀬勲, 2018.4, 「基調講演『里山の楽しみ』」,  
講師, 森の自然塾, 大阪市. (40名)  
中瀬勲, 2018.5, 「成熟のまちづくりシンポジウ  
ム」, コーディネーター, 三田市制施行60周年  
記念事業, 三田市. (200名)  
中瀬勲, 2018.5, 「記念講演『都市山 (としや  
ま)、六甲山の魅力』」, 講師, 六甲山ビジター  
センターリニューアルオープンセレモニー, 神  
戸市. (100名)  
中瀬勲, 2018.5, 「『参画と協働』の意味と創生塾  
での学びに期待するもの」, 講師, ふるさとひ  
ょうご創生塾, 神戸市. (18名)  
中瀬勲, 2018.6, 「まちと農をつなぐ!」, 総合討  
論, シェンリン・チャン国立台湾大学教授公開  
セミナー, 淡路景観園芸学校, 淡路市. (40  
名)  
中瀬勲, 2018.6, 「講演『共生の風景』」, 講師,  
兵庫県造園建設業協会 兵庫みどりの集い, 神  
戸市. (20名)  
中瀬勲, 2018.7, 「シンポジウム『アメリカンラ  
ンドスケープの新潮流』」, コーディネーター,  
ランドスケープの新潮流セミナー, 淡路景観園  
芸学校, 神戸市. (130名)  
中瀬勲, 2018.9, 「“遺産の価値”を地域の力  
に」, パネリスト, 第1回 兵庫遺産シンポジ  
ウム, 淡路市. (350名)  
中瀬勲, 2018.10, 「造園1」(全2回), 講師, 神  
戸市シルバーカレッジ, 神戸市. (80名)  
中瀬勲, 2018.10, 「造園2」(全2回), 講師, 神  
戸市シルバーカレッジ, 神戸市. (80名)  
中瀬勲, 2018.10, 「『アジアでは今 都市 (ま  
ち)・人間 (ひと)・植物園 (にわ)』 全体デ

イスカッション「—将来の展開について—」,  
コーディネーター, ランドスケープの新潮流セ  
ミナー, 淡路景観園芸学校, 淡路市. (132  
名)

中瀬勲, 2018.10, 「共生の風景」, 講師, 東播  
磨・北播磨地区社会教育・公民館研究大会, 播  
磨町. (100名)

中瀬勲, 2018.10, 『YUAN YE のフォーラム  
「東洋の庭と世界」』, 講師, 継承と発展 第  
10回江蘇園芸博覧会, 中国揚州. (220名)

中瀬勲, 2018.11, パネルディスカッション「里  
山を未来につなぐ〜里山保全活動の活性化と次  
世代への継承〜」, コーディネーター, 兵庫県  
阪神北県民局 北摂 SATOYAMA 国際セミナ  
ー, 宝塚市. (120名)

中瀬勲, 2018.11, 「丹波の森づくり 30周年記念  
シンポジウム」, 講師, 丹波の森大学, 丹波市.  
(300名)

中瀬勲, 2018.11, 「地域の宝「ため池」を次の世  
代へ〜ため池保全県民運動の展開〜」, 講師,  
県政150周年事業 ため池フォーラム in ひよ  
うご, 神戸市. (650名)

中瀬勲, 2018.11, 『大学と連携する地域』, コー  
ディネーター, ランドスケープの新潮流セミナ  
ー, 淡路景観園芸学校, 神戸市. (73名)

中瀬勲, 2018.12, 『〜「ワクワク」が人をつな  
ぎ、地域の環境課題を解決する原動力になる  
〜』, コーディネーター, ひょうご環境担い手  
サミット, 神戸市. (250名)

中瀬勲, 2019.1, 「公共空間をミュージアム化す  
る」, 講評と総括, 公開シンポジウム, 札幌  
市. (250名)

中瀬勲, 2019.1, 「マネジメントの時代 —参  
画・協働の視点から—」, 講師, たかつき市民  
環境大学, 大阪府高槻市. (30名)

中瀬勲, 2019.2, 「新しい時代の幕開け これから  
の緑のまちづくり」, 講師, とつとりの「緑を  
考えるまちづくり」シンポジウム, 鳥取市.  
(250名)

中瀬勲, 2019.3, 「新宮晋 地球アトリエ」県政  
150周年事業 対談シリーズ第2回 未来への  
メッセージ, コーディネーター, 兵庫県阪神北  
県民局, 三田市. (179名)

中瀬勲, 2019.3, 『「鳴門海峡の渦潮」国際シンポ  
ジウム』, 総括, 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世  
界遺産登録推進協議会, 南あわじ市. (300  
名)

中瀬勲, 2019.3, 『地域・観光・SDGs  
(Sustainable Development Goals)』, コーディネ  
ーター, ランドスケープの新潮流セミナー, 淡  
路景観園芸学校, 神戸市. (60名)

## 非常勤講師

2019.1, 「ランドスケープデザイン論」, 国立大  
学法人 名古屋工業大学.

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 87 件)

1994.10-2020.9 姫路市環境審議会, 会長, 姫路  
市.

1997.8- 建設省近畿地方建設局, 自然環境アド  
バイザー, (国土交通省) 建設省.

1998.8- (財) ひょうご環境創造協会, 環境ア  
ドバイザー.

1999.4- (財) 都市緑化技術開発機構, 研究顧  
問.

2000.6- (社) 大阪自然環境保全協会, 里山保全  
アドバイザー.

2002.12- 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県農政  
環境部.

2003.6-2020.5 (一社) 日本公園緑地協会, 研究  
顧問.

2003.10- 兵庫県高大連携等推進協議会, 委員  
長, 兵庫県教育委員会.

2004.7- 島本町環境保全審議会, 会長, 島本  
町.

2004.7- グリーンスクール審査委員会, 委員,  
兵庫県教育委員会.

2005.4- 阪神北ビジョン委員会, アドバイザ  
ー, 兵庫県阪神北県民局.

2005.5- 神戸市建設局指定管理者選定評価委員  
会, 委員長, 神戸市.

2005.7- 大門寺整備委員会, 委員, 宗教法人大  
門寺.

2005.9- ひょうごガーデンマイスター認定委員  
会, 委員, (社) 兵庫みどり公社. 以降継続中

2006.2- 事業評価監視委員会, 常任委員, 西日  
本高速道路株式会社.

2006.4- (財) 公園緑地管理財団, 研究顧問.

2007.4- 神戸市公園緑地審議会, 委員, 会長  
(2011.4- ), 委員長 (2013.4-2019.12), 神戸  
市.

2007.4- 神戸市公園緑地審議会運営部会, 部会  
長, 神戸市.

2008.1- 野生動物保護管理運営協議会, 委員  
(2014.11- ), 会長 (2010.1 から), 副会長,  
農政環境部.

2008.1- 野生動物保護管理運営協議会, WLM 推  
進部会, 部会長 (代行), 兵庫県農林水産部.

2008.4- やしろの森公園運営協議会, 委員, や  
しろの森公園協会.

2008.6- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議,  
委員, 兵庫県阪神南県民センター.



- 2009.5- 県立三田祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.
- 2010.2- 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会, 副会長.
- 2010.2- 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.
- 2010.5- 兵庫の貴重な自然改訂委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.
- 2010.6- ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.
- 2010.5- 新名神高速道路 大阪府域自然環境保全検討会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2010.12- 新名神高速道路 兵庫県域自然環境保全検討会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2011.5- (公財) 兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる自己評価システム検討委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2011.5- 生物多様性ひょうご基金審査委員会, 委員, (財) ひょうご環境創造協会.
- 2011.6-2019.3 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.
- 2011.8- ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会, 委員長, 兵庫県農政環境部.
- 2011.9 中央環境審議会瀬戸内海部会企画専門委員会, 委員, 環境省.
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会, アドバイザー, 兵庫県淡路県民局.
- 2011.10 あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会, 委員長, 兵庫県淡路県民局.
- 2011.10- 日本学術会議, 連携会員, 日本学術会議.
- 2011.11 あわじ環境未来島構想推進事業審査会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2012.4 (公財) 兵庫県園芸・公園協会, 理事, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2012.4 長期ビジョン審議会公募委員選考会議, 委員, 兵庫県企画県民部ビジョン課.
- 2012.7 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2012.8 環境基本計画検討小委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.
- 2012.9 関西広域連合環境保全計画に関する有識者会議, 委員, 関西広域連合.
- 2012.9 神戸市建設局自転車等駐車場整備・管理運営事業者選定委員会, 委員長, 神戸市.
- 2012.10 加古川流域懇談会, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局.
- 2013.1- 新名神高速道路 鶴殿ヨシ原の環境保全に関する検討会, 委員, 西日本高速道路株式会社.
- 2013.4 やしろの森公園運協会, 評議員, やしろの森公園協会.
- 2013.4 姫路市生物多様性地域戦略検討会, 委員長, 姫路市.
- 2013.4-2018.9 神戸市建設局自転車等駐車場事業者選定委員会, 委員長, 神戸市.
- 2013.6- あわじ環境未来島構想推進事業審査会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2013.6- 尼崎市公園緑地審議会, 会長, 尼崎市.
- 2013.7- 評価・検証委員会, 委員長, (公財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2013.7 三田市まちづくり基本条例進捗管理委員会, 委員, 三田市.
- 2014.4- ふるさとひょうご創生塾企画運営委員会, 委員長, (公財) 兵庫県生きがい創造協会.
- 2014.4- 阪神北地域ビジョン委員会, アドバイザー, 阪神北地域ビジョン委員会.
- 2014.7-2020.3 総合企画委員会, 委員, (公財) ひょうご科学技術協会.
- 2014.10 兵庫のゆたかさ研究会, 委員, 副座長, 兵庫県企画県民部.
- 2014.10 (一財) 公園財団, 研究顧問, (一財) 公園財団.
- 2014.11 緑化技術検討委員会, 委員長, 兵庫県阪神南県民センター.
- 2015.4.- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会.
- 2015.4.- 高槻市立自然博物館, 顧問, 高槻市立自然博物館.
- 2015.5.- 兵庫県地域創生戦略会議・地域活力向上ワーキングチーム, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2015.5.- 兵庫県地域創生戦略会議, 委員, 兵庫県企画県民部. (2017.11.-会議が拡大し、兵庫県地域創生戦略会議企画委員会となった)
- 2015.5.- ため池の保全等に関する総合推進方針検討会, 委員, 兵庫県農政環境部農村環境室.
- 2015.8.- 地域再生大作戦地域再生プロジェクトチーム, 構成員, 兵庫県丹波県民局.
- 2015.10.- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.
- 2016.4.- 県立但馬ドーム指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県産業労働部政策労働局労政福祉課.
- 2016.5.- 豊岡市公の施設指定管理者選定審査会, 委員, 豊岡市政策調整部財政課.
- 2016.5.- ため池の保全等に関する全県検討会,

委員，兵庫県農政環境部農村環境室。

2016.11- フィールドミュージアム等構想策定委員会，委員，九州国立博物館。

2016.11.- 明石城 城と緑の景観づくり検討委員会，委員，兵庫県県土整備部。

2017.1.- 県政 150 周年記念事業企画委員会，委員，兵庫県企画県民部政策創生部地域振興課。

2017.4.- 一般財団法人淡路島くにうみ協会，評議員，一般財団法人淡路島くにうみ協会。

2017.4.- 海と日本プロジェクト in ひょうご実行委員会，委員長，株式会社サンテレビジョン。

2017.6.-2019.3.31 国立公園六甲山魅力プロジェクト推進委員会，委員，農政環境部環境創造局自然環境課。

2017.8.- 淡路島夢舞台サステイナブル・パーク土地利用事業に係るプロポーザル候補者選定審議会，委員，淡路市。

2017.8.-2019.3 地域遺産活用方策検討委員会，アドバイザー，兵庫県企画県民部地域遺産課。

2017.12.- 関西広域環境保全計画に関する有識者会議，委員長，関西広域連合広域環境保全局。

2017.9.- 明石城築城 400 周年記念事業 実行委員会，委員，兵庫県県土整備部。

2018.3.- 六甲山再生委員会，委員，神戸市経済観光局。

2018.5.-2020.3 長期ビジョン審議会，委員，兵庫県企画県民部ビジョン課。

2018.7.-2019.6 淡路地区海岸ゾーン民間活用検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局。

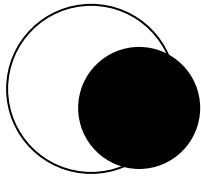
2018.7.- 名神湾岸連絡線環境影響評価技術検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局。

2018.8.-2020.9 島本町総合計画審議会，委員，島本町。

2018.10- うずしお科学館運営委員会，委員，南あわじ市。

2018.11- 明石城跡保存活用検討委員会，委員，兵庫県県土整備部まちづくり局。

2019.1.-2019.3 六甲山騒音対策技術検討会，委員，兵庫県農政環境部環境創造局。



# 個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

## 佐藤 裕司 SATO, Hiroshi

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授。

昭和 32 年大阪府生。神戸大学大学院理学学研究科修士課程修了。学術博士。日本第四紀学会、日本藻類学会、日本珪藻学会、日本環境教育学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

事業推進部長

#### 2. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース、リーダー

#### 3. 研究開発部門

部門調整担当、会計担当

#### 4. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援。代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 過去 100 万年の海水準変動に関する研究
2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と水環境保全に関する研究
4. 自然史リテラシーの涵養のための環境教育プログラム開発

##### ■論文・著書

河村幸子・佐藤裕司（2019）ジャコウアゲハを用いた小学生のための生物多様性学習プログラム。環境教育, 28(3) : 70-76.

##### ■その他著作

河村幸子・佐藤裕司（2019）ジャコウアゲハから学ぶ生物多様性。兵庫県立大学自然・環境科学研究所 JSPS 科研費 JP16K01027, 30 p.

[http://www.u-hyogo.ac.jp/outline/publications/pdf/jyakouageha\\_p1.pdf](http://www.u-hyogo.ac.jp/outline/publications/pdf/jyakouageha_p1.pdf)

##### ■研究発表

中西一成・佐藤裕司（2018）アユを指標とした森里川海の連環を考える環境学習プログラム。日本環境教育学会第 29 回年次大会, 東京学芸大学, 東京（8 月）

中西一成・佐藤裕司（2019）環境の実践力を培う自己教育過程の分析 —森里川海の連環学習プログ

ラムの実践から—。日本 ESD 学会第 2 回近畿地方研究会, 京都外国語大学, 京都（2 月）

##### ■学会役員など

日本第四紀学会, 査読委員。

##### ■助成を受けた研究

生物多様性の理解を促す自然史リテラシー涵養プログラムの構築。文部科学省科学研究費基盤研究 (C)。代表者（2018 年度 40 万円／総額 160 万円）

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2018.4-2019.3, 兵庫県下の第四紀地質資料の収集, 現生淡水藻類の標本採集。神戸市・加西市・丹波市・上郡町など。

### ■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本

### <事業推進>

## 1. 生涯学習事業

### ■セミナー

#### 館主催セミナー

◎佐藤裕司, 2018.4, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (49 名)

◎佐藤裕司, 2018.5, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (58 名)

◎佐藤裕司, 2018.10, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (58 名)

◎佐藤裕司, 2018.11, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (50 名)

◎佐藤裕司, 2018.12, オープンセミナー「アンモナイト石けんを作ろう!」, 博物館 (36 名)

佐藤裕司, 2018.7, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学入門① 先カンブリア時代の地球と生命史のパイオニア」, 博物館 (27 名)

佐藤裕司, 2018.12, 一般セミナー「地質巡検 —西宮市仁川で「ひょうごの 150 万年史」をさぐる—」, 野外 (12 名)

佐藤裕司, 2018.8, 特注セミナー「水のはなし」, イオンチアーズクラブ大日店, 博物館 (25 名)

### 館外講演

2018.6.25, 西宮市宮水学園「先カンブリア時代、地球と生命の共進化」, 西宮市民会館 (55 名)

2018.10.22, 西宮市宮水学園「氷河時代の気候変動と地球温暖化問題」, 西宮市民会館 (50 名)

### 兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（教養教育科目「ひょうご県大特色科目」）, オムニバス形式, 代表）陸・水圏自然史特

別演習特別研究

### 非常勤講師

2018.9, 神戸大学公開臨海実習

### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

加東市との協力協定事業／主担当

2018.9, 第10回加東市ノーベル大賞応募作品審査,  
加東市立社小学校

2018.10, 第10回加東市ノーベル大賞受賞作品講評,  
加東市滝野公民館

### ■共催・協力・後援事業

2018.12, 丹波竜フェスタ普及講演会, 丹波市, やま  
なみホール. 協力

### ■担い手成長支援事業

#### 連携活動グループ・地域研究員

野生生物を調査研究する会, 副担当 (協働)

岸本清明, 主担当 (協働)

東山真也, 主担当 (協働)

河村幸子, 主担当 (協働)

田中俊雄, 主担当 (協働)

#### 成果発表

岸本清明 (2019年2月, 共生のひろば)

### ■学校教育支援

#### トライやるウィーク

2018.5, 三田市立八景中学校 (1名), 三田市立富士中学校  
(2名), 三田市立ゆりのき台中学校 (1名)

#### 学校団体対応

2018.4, 「地球温暖化のはなし」, 兵庫教育大学附属  
中学校1年生 (106名)

2018.12, 「自然史系博物館における研究活動」, 県立  
加古川東高校2年生 (42名)

#### 講師派遣

2018.6, 「先カンブリア時代、地球と生命の共進化」,  
西宮市宮水学園・マスター講座 ①地球 46億年  
の履歴書～「生命(いのち)の星」の不思議～ 第四  
回 (55名), 西宮市民会館

2018.10, 「氷河時代の気候変動と地球温暖化問題」,  
西宮市宮水学園・マスター講座 ①地球 46億年  
の履歴書～「生命(いのち)の星」の不思議～ 第十  
回 (50名), 西宮市民会館

### ■研修生等の受入

#### 博物館実習

2018.7, オリエンテーション「ひとはくの資料と活  
動概要」

2019.2, 神戸大学博物館実務実習, 理学部惑星学科  
(7名)

#### 卒論生等

2018.4-2019.3, 中西一成 (兵庫県立大学大学院環境  
人間学研究科博士課程前期), アユを指標にした  
森里川海の連環を考える環境学習プログラムの  
構築.

2018.4-2019.3, 大堂真子 (兵庫県立大学理学部), 兵  
庫県南部, 大阪湾域における最終間氷期 (MIS5.5)  
以降の地殻変動量の推定.

### ■展示

2019.2-4, ひとはく研究員展 2019. 分担者

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

神戸大学博物館実務実習. 神戸大学大学院理学研究  
科, 代表者 (17.4万円)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 6回, 27名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計7件)

2018.6-2019.3 貴重な野生生物等専門委員会 (植物) 委員,  
兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課

2015.4-2019.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部  
環境創造局自然環境課

2018.7-2021.6, 希少野生動物種保存推進員, 環境省自  
然環境局.

2016.4-2019.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会,  
委員, 篠山市教育委員会.

2018.4-2019.3, 加東市とひとはく協力協定連携推進会議  
委員, 加東市教育委員会.

2018.8-2019.3, 三田市環境審議会, 会長, 三田市市民生  
活部環境共生室.

2018.7-2019.3, 「数学・理科甲子園2018」問題作成委員  
会, 監修委員, 兵庫県教育委員会高校教育課

#### 相談・指導助言

来訪者 25件, 51名. 電話・FAX 相談 13件, メー  
ル相談 28件.

## 加藤 茂弘, KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
主任研究員

昭和 35 年岐阜県生. 東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学. 理学修士. 日本第四紀学会, 日本活断層学会, 日本人類学会, 日本地理学会, 日本地質学会, 日本地形学連合, 東北地理学会, ナイル・エチオピア学会所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

恐竜タスクフォース

#### 2. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室長

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進, 分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業, 分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援, 分担者

共生のひろば, 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と活用に関する研究

##### ■論文・著書

◎山口 覚・伊東修平・東川利恵・小田佑介・上田哲士・小河 勉・村上英記・丹保俊哉・加藤茂弘 (2019) Audio-frequency Magnetotelluric 法による山崎断層帯琵琶甲断層の地下比抵抗構造. 地質学雑誌, 125, 137-151.

##### ■その他著作

加藤茂弘 (2018) 千里丘陵の成り立ちと湧水との関わり. 博物館だより (吹田市立博物館), No.74, p.2.

◎加藤茂弘・松多信尚・隈元 崇 (2018) 山崎断層帯. 日本活断層学会 2018 年度秋季学術大会巡検資料, 日本活断層学会, 59p.

##### ■ブログへの情報提供

2 件

##### ■研究発表

加藤茂弘・檀原 徹・岩野英樹・平田岳史・兵頭政幸・北場育子・廣瀬孝太郎 (2018.8) 上総層群の On-Byk テフラと Hkd-Ku テフラの LA-ICP-MS 法によるジルコン U-Pb 年代と天文学的噴出年代. 日本第四紀学会 2018 年大会, 首都大学東京, 東京.

◎加藤茂弘・山口 覚 (2018.11) 横ずれ活断層の成熟度と地下比抵抗構造. 日本活断層学会 2018 年秋季大

会, とりぎん会館, 鳥取市.

◎上野友輔・兵頭政幸・楊 天水・加藤茂弘 (2018.5) 間氷期 MIS19 における百年—千年スケールの東アジアモンスーン変動. 日本地球惑星科学連合 2018 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎山田皓生・崎山なみ穂・北場育子・加藤茂弘・兵頭政幸 (2018.5) 大阪湾周辺における中期更新世中頃の降水量増加. 日本地球惑星科学連合 2018 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎山田皓生・崎山なみ穂・北場育子・加藤茂弘・兵頭政幸 (2018.8) 大阪湾における前期—中期更新世の間氷期ごとの最高海水準期の気候の比較. 日本第四紀学会 2018 年大会, 首都大学東京, 東京.

◎藤井和香・兵頭政幸・加藤茂弘 (2018.8) 大阪湾周辺の植生が示す MIS19 の急激な温暖化と寒冷化のくり返し. 日本第四紀学会 2018 年大会, 首都大学東京, 東京. 日本第四紀学会 2018 年大会, 首都大学東京, 東京.

◎池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・高橋 晃 (2018.9) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石—調査・研究から普及教育・地域振興まで—. 兵庫県立大学 地の交流シンポジウム 2018, 姫路商工会議所, 姫路市.

◎三村 明・山口 覚・福江一輝・加藤茂弘・村上英記・上嶋 誠 (2018.11) MT 調査と広帯域 MT 調査を併用した地下比抵抗構造の解明—特性の異なる 3 つの活断層の比較—. 第 144 回地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 総会・講演会, 名古屋大学, 名古屋市.

◎福江一輝・山口 覚・三村 明・加藤茂弘・村上英記・上嶋 誠 (2018.11) 山崎断層系那岐山断層帯に属する那岐山断層・那岐池断層の地下浅部比抵抗構造. 第 144 回地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 総会・講演会, 名古屋大学, 名古屋市.

##### ■学会役員など

日本活断層学会 2018 年度秋季学術大会 (巡研担当; 企画・案内・資料作成)

##### ■助成を受けた研究

中期更新世初期の気候変動を探る—湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析. 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究 A; 平成 30~34 年度), 研究代表者 (平成 30 年度配分金額 22,490 万円. 内直接経費 17,300 万円)

人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明—チョーロラピテクスの進化形態学的研究. 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究 A; 平成 30~34 年度), 研究分担者 (平成 30 年度配分金額 182 万円. 内直接経費 140 万円)

活断層下の低電気比抵抗構造領域に着目した新たな活動性評価法の構築. 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究 C; 平成 28~30 年度), 研究分担者 (平成 30 年度配分金額 13 万円. 内直接経費 10 万円)

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助金（基盤研究C；平成30～32年度），研究分担者（平成30年度配分金額7800円。内直接経費6000円）

活断層下の電気比抵抗構造に基づいた活断層の活動性評価に関する研究—同一断層系で地震活動度が大きく異なる断層セグメント間の比較から—。平成30年度東京大学地震研究所一般共同研究，研究分担者（総額24.9万円）

## ■海外調査

2019.2-3 チョローラ層の古人類化石調査。エチオピア，チョローラ地区。

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2018.4-2018.3，琵琶湖西岸の堅田層の火山灰層および露頭写真。滋賀県大津市喜撰川流域。

2018.8，中期更新世の海成堆積物と含有貝化石，および露頭写真。兵庫県豊岡市畑上。

2018.8-12，山崎断層帯の変位地形および断層露頭写真，岡山県美作市，兵庫県佐用町・宍粟市。

2019.3，大阪層群の火山灰層に対比される房総半島，上総層群の火山灰層およびその露頭写真。千葉県市原市，大多喜町ほか。

### ■受贈担当資料

永瀬幸一コレクション（岩石・鉱物標本）

水谷幸一鉱物コレクション（岩石・鉱物標本）

### ■整理同定担当資料

第四紀堆積物（火山灰，ボーリングコア等，活断層・地層のはぎとり標本等）。

岩石（火山岩・堆積岩が主体）・鉱物標本  
化石（第四紀の貝類化石）

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎加藤茂弘，2018.4，一般セミナー「実体顕微鏡で調べる火山灰」，博物館。（12名）

◎加藤茂弘，2018.7，教職員指導者セミナー「千葉と兵庫のチバニアン」，博物館。（21名）

◎加藤茂弘，2018.8，一般セミナー「兵庫の特色ある地形を読みとく」（恐竜・生命史フィールド科学入門⑥），博物館。（38名）

加藤茂弘・諏訪 元・佐野勝宏，2018.4，普及講演会「エチオピア大地溝帯で初期人類の進化と石器技術の発達を探る」，博物館。（64名）

◎石ころクラブ・先山 徹・加藤茂弘，2018.5-2019.2，一般セミナー「石ころクラブ勉強会」，博物館。（全9回，168名）

加藤茂弘，2018.4，オープンセミナー「エチオピア石器展ギャラリートーク」，博物館。（9名）

◎加藤茂弘，2018.4-6，オープンセミナー「くらやみ

で光る岩石や鉱物を見てみよう」，博物館。（全3回，177名）

◎加藤茂弘，2018.4，特注セミナー「暗やみで光る岩石と鉱物を見てみよう」，親和中学校，博物館。（2回，68名）

◎加藤茂弘，2018.4，特注セミナー「暗やみで光る岩石と鉱物を見てみよう」，マックススポーツ緑地公園，博物館。（25名）

加藤茂弘，2018.4，特注セミナー「火山灰を用いて化石や石器の年代を決める」，兵庫県立大学附属中学校1年生ガイダンスキャンプ，博物館。（76名）

◎加藤茂弘，2018.8，特注セミナー「関西にもあるチバニアン」，鉱物クラブ，博物館。（29名）

◎加藤茂弘，2018.9，特注セミナー「火山灰を調べる」，兵庫教育大学，博物館。（4名）

加藤茂弘，2018.9，特注セミナー「地学系収蔵庫見学」，兵庫教育大学，博物館。（4名）

◎加藤茂弘，2018.11，「六甲山と三田盆地周辺の地形と地質」，兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。（全2回，41名）

加藤茂弘，2018.12，特注セミナー「研究とは？」，GSC兵庫 ひとほくツアー，博物館（18名）

加藤茂弘，2018.12，特注セミナー「地学系収蔵庫案内」，GSC兵庫 ひとほくツアー，博物館（18名）

#### 館外講演

加藤茂弘，2018.5，「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」，阪神シニアカレッジ2年生，宝塚ソリオ2。（140名）

加藤茂弘，2018.5，「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」，阪神シニアカレッジ4年生，宝塚ソリオ2。（153名）

加藤茂弘，2018.7，「千里丘陵の成り立ちと湧水との関わり」，吹田市立博物館平成30年度夏季展示講演会，吹田市立博物館。（30名）

◎加藤茂弘・古谷 裕ほか，2018.7，「太古の生物を学ぼう！」（石の種類を見分けよう，小さなアンモナイト化石レプリカを作ってみよう，野島断層保存館見学をしよう），野島断層親子体験教室（第1回），淡路市歴史文化基本構想を活用した観光拠点形成のための協議会・淡路市教育委員会（共催），北淡震災記念公園セミナーハウス。（64名）

◎加藤茂弘・古谷 裕・生野賢司ほか，2018.8，「野島の石を学ぼう」（小さなアンモナイト化石レプリカを作ってみよう，野島にある石を採取しよう，石の種類を見分けよう），野島断層親子体験教室（第2回），淡路市歴史文化基本構想を活用した観光拠点形成のための協議会・淡路市教育委員会（共催），北淡震災記念公園セミナーハウスほか。（59名）

加藤茂弘，2018.8，第32回特別展「ひょうごの活

断層と近未来の大地震」展示解説, 赤穂市文化  
とみどり財団・赤穂市立海洋科学館 (共催), 赤  
穂市立海洋科学館. (全2回, 30名)

◎加藤茂弘, 2018.9, 「明延鉱山と大屋のひすい輝石  
産地を巡る (野外巡検)」, 大阪鉱物クラブ, 明  
延鉱山, 大屋町加保など. (32名)

加藤茂弘, 2018.11, 「エチオピアの大地で人類の誕  
生と進化を探る」(奈良大学特別講義), 奈良大  
学文学部地理学科, 奈良大学. (50名)

◎加藤茂弘, 2018.11, 「中山寺周辺の活断層地形と  
1596年伏見地震の痕跡をたどる」, 宝塚市社会  
福祉協議会, いきいき学舎フレミラ, 宝塚市中  
山寺周辺. (16名)

加藤茂弘, 2018.11, 「宝塚周辺の活断層と近未来の  
大地震」, 宝塚市社会福祉協議会, いきいき学舎  
フレミラ. (19名)

#### ■共催・協力・後援事業

2018.7-8, 野島断層親子体験教室 (全2回), 淡路市  
教育委員会, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハ  
ウス. 共催/主担当・講師

2018.7-9, 第32回特別展「ひょうごの活断層と近未  
来の大地震」, 赤穂市文化とみどり財団・赤穂市海  
洋科学館, 赤穂市海洋科学館. 共催/主担当・展  
示制作・講師

2018.7-8, 平成30年度夏季展示「水からかんがえよ  
う!」, 吹田市立博物館, 「地下水がきれいになる  
しくみ」, 協力 (コーナーの資料貸出と助言および  
講師)

2019.1, 野島断層普及講演会 2019, 淡路市教育委員  
会, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハウス. 協  
力/主担当 (企画・実施・閉会挨拶など)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ, 主担当 (指導・協働)

南あわじ地学の会, 副担当 (指導)

舟木冴子, 主担当 (指導・協働)

野田富士樹, 副担当 (指導)

##### 成果発表

2019.2, 共生のひろば, 石ころクラブ勉強会の活動報  
告, 石ころクラブ勉強会. (指導・協働)

2019.2, 共生のひろば, ひすいハンター, 国石の魅力  
を探る, 藤本啓二・藤本守美・岡 記佐子 (石ころク  
ラブ). (指導)

2019.2, 共生のひろば, ローゼン石の新産地報告, 舟木  
冴子 (地域研究員) の活動報告. (指導)

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2018.9, 「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」, 兵  
庫県立舞子高等学校環境防災科1年生. (43名)

2018.9, 「断層ドミノで学ぶ活断層と地震」, 兵庫県立舞  
子高等学校環境防災科1年生. (43名)

#### ■研修生等の受入

##### 卒論生等

2018.4-2019.3, 三村 明 (大阪市立大学大学院理学研  
究科博士前期課程2年), 郷村断層帯における wide-  
band MT・AMT 観測.

2018.4-2019.3, 福江一輝 (大阪市立大学大学院理学研  
究科博士前期課程1年), 山崎断層系那岐山断層帯  
での AMT 比抵抗観測.

2018.4-2019.3, 山田皓生 (神戸大学理学系研究科惑星  
学専攻博士前期課程2年), 大阪湾周辺における中  
期更新世 (MIS11~15) における気候変化の花粉分  
析に基づく研究.

2018.4-2019.3, 藤井和香 (神戸大学理学系研究科惑星  
学専攻博士前期課程1年), 大阪湾周辺における中  
期更新世初め, MIS19 期の急激な植生変動・気候変  
動に関する研究.

#### ■展示

2018.2-4, 人と自然の博物館開館25周年記念展・ひと  
はく研究員25選展「エチオピア調査写真25選」.  
責任者

2018.2-4, 人と自然の博物館開館25周年記念 国際共  
同特別展示・研究成果報告展「最古の石器とハンド  
アックスデザインの始まり」(東京大学総合研究  
博物館との共催展示). 責任者

2018.5, 博物館2F常設展示コーナーにおけるブラジル  
産魚化石とアメリカ産自然銅標本の展示. 責任者

2018.8, 博物館3F常設展示コーナー「兵庫県南部地震  
と野島地震断層」のカタクラサイト標本の更新. 責  
任者

2018.10-2019.1, 兵庫県150周年記念特別企画「ひょう  
ご五国の自然展」の「ひょうごの大地」コーナーの  
展示. 展示作成補助

2018.12, 日本文化を育んだ自然ー「企画展 仏教と自  
然」, 「日本各地の石材」コーナーの展示. 責任者.  
自然史レガシー継承・発信実行委員会, 京都市浄土  
宗龍岸寺.

2019.2-4, 「山陰海岸東部に分布する中期更新世の海岸  
段丘の形成年代を明らかにして, 隆起速度を推定す  
る」(パネル解説と貝化石の展示), 研究員展 2018.  
地学責任者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

野島断層の保存・活用に関する研究. 淡路市教育委員  
会, 研究代表者 (30万円)

鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査に係る検討支  
援及び景観・地形・地質に関する調査研究. 株式会  
社 プレック研究所大阪事務所, 研究分担者 (80万  
円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 3回, 26名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計4件)

2018.7-2019.3, 野島断層活用委員会, 委員長, 淡路  
市教育委員会.

2018.4-2019.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 淡路県民局.

2018.4-2019.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 淡路県民局.

2018.8-2020.3, 布田川断層帯保存活用計画策定委員会, 委員, 熊本県益城町教育委員会.

#### **相談・指導助言**

来訪者 46 件, 78 名. 電話・FAX 相談 40 件, メール相談 150 件.

2018.5, 関西地域における大山生竹軽石層の分布について. 関西電力株式会社.

2018.5, 県政 150 周年事業について. 尼崎工業高校.

2018.6, 山麓の湧水について. 兵庫県立西宮甲山高等学校.

2018.8, 山崎断層帯の断層地形・断層露頭などについて. 岡山大学.

2018.9, 「世界遺産登録を目指す鳴門の渦潮」紹介パンフレットの作成について. 淡路県民局.

2018.7-12, 「GSC 事業への協力, ひとくツアー実施」について. 神戸大学.

この他にも, 研究・シンクタンク推進室長として生物多様性に関する相談・指導助言(兵庫県, たつの市)への対応など

#### **視察対応**

2018.5, 人と自然の博物館の展示および活動視察. 台湾国立自然科学博物館 科学教育組, 3 名.

2018.10, 人と自然の博物館, 野島断層保存館, および人と防災センターの展示および活動視察. 台湾国立自然科学博物館副館長, 1 名.

#### **5) 学会開催等支援**

2018.11.25 日本活断層学会 2018 年度秋季学術大会・巡検「山崎断層帯」, 32 名. (加藤茂弘, 企画・案内・資料作成)



## 三枝 春生 SAEGUSA, Haruo

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門  
准教授.

昭和33年東京生. 理学博士. 日本古生物学会, 日本地質学会, 日本人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース

#### 2. 研究開発部門

コレクション管理・活用室副室長

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 恐竜を中心とした兵庫県産出の脊椎動物化石

##### ■論文・著書

三枝春生(2018) 中部ミャンマーの上部新生界より産出した長鼻類化石の新標本について. 化石, 104, 35-49.

##### ■その他著作

三枝春生・タウンタイ・ジンマウンマウンティン・西岡佑一郎 (2019) ミャンマーのテトラロフォドン類について. 日本古生物学会第168回例会講演予稿集.

半田直人・仲谷英夫・國松豊・三枝春生 (2019) タイ北部 Chiang Muan 炭鉱から産出した中新世サイ科およびカリコテリウム科 (奇蹄目) 化石, 日本古生物.

©Tanaka, K., Zelenitsky, D., Ancois Thermen, F., Fernández, M.F., Saegusa, H., Ikeda, T., and Kubota, K. (2018) Report on a theropod nesting site from Hyogo, Japan. 78th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Abstracts Book.

##### ■研究発表

◎三枝春生 (2018) 恐竜及び長鼻類骨格の3D復元, シンポジウム「3次元データとその解析に関する研究の最前線」, 化石研究会第150回例会, 鹿児島大

三枝春生・タウンタイ・ジンマウンマウンティン・西岡佑一郎 (2019) ミャンマーのテトラロフォドン類について, 日本古生物学会第168回例会, 神奈川県立生命の星・地球博物館.

半田直人・仲谷英夫・國松豊・三枝春生 (2019) タイ北部 Chiang Muan 炭鉱から産出した中新世サイ科およびカリコテリウム科 (奇蹄目) 化石, 日本古生物学会第168回例会, 神奈川県立生命の星・地球博物館.

©Tanaka, K., Zelenitsky, D., Ancois Thermen, F., Fernández, M.F., Saegusa, H., Ikeda, T., and Kubota, K. (2018) Report on a

theropod nesting site from Hyogo, Japan. 78th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Albuquerque Convention Center, Albuquerque, New Mexico, USA..

##### ■学会役員など

投稿原稿の査読: Paleontological Research, Annales de Paléontologie

##### ■助成を受けた研究

竜脚類恐竜 *Tambatitanis amicitiae* の研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者 (金額 50万円/360万円).

##### ■海外調査

2018.11, ミャンマー

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.5-2018.3, 動物化石. 丹波市山南町, 丹波篠山市西古佐

##### ■受贈担当資料

2018.9, 神戸層群産哺乳類化石. 1点

2018.9, 和泉層群産カメ烏口骨化石. 1点

2019.2, 洲本産鳥類化石 (ヘスペロルニス目). 1点

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (哺乳類, 恐竜類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎三枝春生, 2018.4-2019.3, オープンセミナー「解説! 丹波の恐竜化石」, 博物館. (全3回, 131名)

三枝春生, 2018.4-2018.5, オープンセミナー「解説! 丹波竜の骨格模型」, 博物館 (全3回, 106名)

三枝春生, 2018.7, 一般セミナー「食べながら学ぶ魚の骨格」, 博物館. (全2回, 7名)

三枝春生, 2018.8, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学入門④ 私たちの体に残る恐竜の爪痕」, 博物館. (7名)

三枝春生, 2018.12, 県政150周年記念国際シンポジウム, 「タンバティタニスの骨格復元」, 博物館. (226名)

三枝春生, 2018.7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎, 博物館. (23名)

三枝春生, 2018.8, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 兵庫教育大学, 博物館. (9名)

##### 館外講演

三枝春生, 2018.4, 「大型動物化石の宝庫兵庫県」, 三田ライオンズクラブ, 三田ホテル

三枝春生, 2018.7, 第93回博物館文化講座「日本の恐竜化石—篠山層群の化石を中心として—」, 沖縄県立博物館, (80名)

三枝春生, 2018.8, 「恐竜の進化と哺乳類の祖先」  
西宮市宮水学園, 西宮市民会館, (60名)

三枝春生, 2018.8, 「太古の神戸アミノドンの森」  
イオンモール神戸北, (10名)

三枝春生, 2018.9, 「哺乳類の進化と人類の出現」  
西宮市宮水学園, 西宮市民会館, (60名)

三枝春生, 2018.10, 大地と暮らしの案内人講座「丹波地域における恐竜発掘の経緯」丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会, 柏原住民センター, (10名)

三枝春生, 2018.10, 大地と暮らしの案内人講座「展示解説」丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会, ちーたんの館, (10名)

三枝春生, 2018.11, 「丹波の地層と恐竜」, 都道府県指定都市教育センター所長協議会地学分科会, 甲南大学ポートアイランドキャンパス, (40名)

三枝春生, 2018.11, 「恐竜から鳥への進化」, 阪神シニアカレッジ, 宝塚市ソリオ2, (117名)

三枝春生, 2018.11, 「哺乳類の進化—人類の出現—」, 阪神シニアカレッジ, 宝塚市ソリオ2, (117名)

三枝春生, 2018.11, 「あつまれ未来の恐竜博士たち！多賀のアケボノゾウから丹波の竜タンバリュウまで」, 多賀町立博物館, あけぼのパーク多賀(48名)

三枝春生, 2018.12, 「日本で発見された恐竜の中の丹波竜」, 菊池川自然塾, 水辺の学習館ゆめほたる

#### 兵庫県立大学・大学院教育

全学共通教育科目「人と自然の共生」(全15コマ中の3コマ分)を分担  
環境人間学研究科「古脊椎動物学特論」  
大学院公開セミナー, 「篠山層群から産出する脊椎動物化石の研究について」

#### テレビ・ラジオ等出演

2018.5.22, 丹波竜の骨格模型に関するニュース, サンテレビ  
2018.8.27, 「知られざる恐竜王国ニッポン」, BSプレミアム, NHK  
2018.8.29, 「これが恐竜王国日本だ!」, BSプレミアム, NHK

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

篠山層群をしらべる会 (主担当)  
ラボーンズ (副担当)  
兵庫古生物研究会 (副担当)  
藤本艶彦 (主担当)  
小西逸雄 (主担当)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2018.5, 三田市立八景中学校 (1名), 三田市立富士中学校 (2名), 三田市立ゆりのき台中学校 (1名)

#### サイエンス・トライやる事業

2018.12.20 「県内の脊椎動物化石について」, 香住町立香住中学校 (一年生12名)  
2018.12.12 「兵庫県内の恐竜化石について」, 赤穂市立滝野東小学校  
2018.12.14 「丹波の恐竜化石」, 加東市立有年中学校 (43名)  
2017.7-2017.11, 3回, 兵庫県立高等学校探究活動推進事業 (9名)

#### ■展示

2019.1-2019.3, 研究員展  
2018.12, レガシー事業, 企画展仏教と自然, 動物の系統樹曼荼羅監修

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「川代 TN 建設工事発生土調査事業業務」. 分担者, 丹波市. (27.8万円)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 3回, 39名.

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計3件)

2015.4-2019.3, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委員, 兵庫県自然環境課.  
2016.4-2019.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.  
2016.4-2019.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 篠山市教育委員会.

##### 相談・指導助言

来訪者 19件, 26名. 電話・FAX 相談 8件, メール相談 24件.  
2018.9, 篠山層群化石調査の監督・指導, 上久下地域自治協議会, 元気村かみくげ施設周辺篠山川河床.  
2018.12, 大地と暮らしの案内人講座第四回オブザーバー, 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム, 丹波並木道中央公園.  
2018.4-2019.3, 丹波市ちーたんの館展示制作監修.  
2018.8, PHP 出版の恐竜関連出版物への情報提供とアドバイス.  
2018.10-11, 丹波新聞篠山層群・恐竜関連記事への情報提供とアドバイス.  
2019.2, 毎日新聞恐竜関連記事への情報提供とアドバイス.

## 半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／企画調整室

主任研究員

昭和 45 年栃木県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了. 理学修士. 日本植生史学会, 日本花粉学会, 日本第四紀学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

Kids タスクフォース キッズキャラバン担当  
恐竜タスクフォース

#### 2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進. 代表者.  
但馬牛博物館運営支援. 分担者.  
ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト. 分担者.  
Kids キャラバン. 分担者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 新生代における植生・植物相の変遷史
2. 花粉の形態分類学的研究

##### ■その他著作

半田久美子, 2018.12, 調べてみよう 現在の花粉と残された化石. 厚生会だより, 兵庫県学校厚生会.

##### ■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(C). 分担者 (2018 年度 6 千円／総額 528.5 万円)

#### 2. 資料収集・整理

資料収集 2018.4-2019.3 洲本市, 加東市, 小野市, 三木市, 神戸市須磨区・北区など.

##### ■整理同定担当資料

植物化石ほか

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

半田久美子, 2018. 5, 一般セミナー「植物化石入門編 1 葉の化石を調べよう」, 博物館.  
半田久美子, 2018.6, 一般セミナー「植物化石入門編 2 木材の化石を調べよう」, 博物館.  
半田久美子, 2018.8, 一般セミナー 恐竜・生命史フィールド科学入門 5 「植物化石から見るひょうごの自然の成り立ち」, 博物館.  
半田久美子, 2018.8-9 (3 回), オープンセミナー「顕微鏡で花粉を見よう」, 博物館.  
半田久美子・櫻井麗賀, 2018.11, オープンセミナー, Kids サンデースペシャル Kids キャラバンたいけ

ん「大きくして見よう!」, 博物館.

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.5, キッズキャラバン, キッズランドやちよ, 多可町, 主担当.  
2018.5, キッズキャラバン, かすが花の子園, 丹波市, 主担当.  
2018.5, キッズキャラバン, 照福こども園, 朝来市山東町, 主担当.  
2018.6, キッズキャラバン, 多田保育所, 川西市, 分担者.  
2018.7, キッズキャラバン, 北浜こども園, 高砂市, 主担当.  
2018.7, キッズキャラバン, 蓮池保育園, 播磨町, 主担当.  
2018.8, キッズキャラバン, 五位の池こども園, 神戸市長田区, 主担当.  
2018.8, キッズキャラバン, きらめき保育園, 神戸市須磨区, 主担当.  
2018.8, キッズキャラバン, ななほし保育園, 神戸市西区, 主担当.  
2018.10, キッズキャラバン, たいようこども園, 養父市八鹿町, 主担当.  
2018.10, キッズキャラバン, 山崎聖旨保育園, 宍粟市山崎町, 分担者.  
2018.10, キッズキャラバン, 山野里幼稚園, 上郡町, 主担当.  
2018.10, キッズキャラバン, 黒田庄こども園, 西脇市黒田庄町, 主担当.  
2018.11, キッズキャラバン, 中央保育所, 小野市, 主担当.  
2018.11, キッズキャラバン, 蓼川保育園, 豊岡市日高町, 分担者.  
2018.11, キッズキャラバン, 東神吉幼稚園, 加古川市, 主担当.  
2018.11, キッズキャラバン, 城西幼稚園, 姫路市, 主担当.  
2018.11, キッズキャラバン, 出石愛育園, 豊岡市出石町, 分担者.  
2019.2, キッズキャラバン, 日吉幼稚園, 加西市, 主担当.  
2019.2, キッズキャラバン, 認定こども園あおがき, 丹波市青垣町, 主担当.  
2019.3, キッズキャラバン, 米田こども園, 加東市, 主担当.  
2018.8, ひとくキャラバン, 但馬牛博物館&人と自然の博物館コラボ企画 牧場公園の夏休みを楽しもう「夏休み自由研究特集 むし・いし・うし」化石さがし体験, 兵庫県立但馬牧場公園, 新温泉町, 主担当.  
2018.9, ひとくキャラバン, 但馬文教育活性化事業「科学チャレンジ2018 in 但馬文教育」, 県立但馬文教育, 豊岡市, 主担当.

##### ■担い手成長支援事業

## 連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 主担当.

### ■学校教育支援

#### とらいやるウィーク

2018.5.31, 八景中学校 (1名), 富士中学校 (1名), ゆりのき台中学校 (1名).

2018.11.7, 横尾中学校 (1名), 有野中学校 (1名), 有野北中学校 (1名).

#### 学校団体対応

2019.2, 「ひょうごの化石クイズ」, 篠山市立篠山小学校 1・2年生, 48名.

#### 講師派遣

2018.8, 企画展「筒井俊雄コレクション」関連セミナー: 体験教室「化石に触れよう」, 講師補助, 三木市立みき歴史資料館, 10名.

### ■展示

2018.4.7, 緊急速報展「篠山層群からみつかった小さな植物化石」, 主担当.

2018.7-8, 平成 30 年度特別展「ひょうごの活断層と近未来の大地震」, 赤穂市立海洋科学館, 赤穂市, 分担者.

2018.8, 原始的サイの化石アミノドン展「太古の神戸アミノドンの森」, イオンモール神戸北, 神戸市北区, 分担者.

2018.8, 企画展「筒井俊雄コレクション」, 三木市立みき歴史資料館, 展示補助.

2018.10-2019.1, 県政 150 周年記念事業展示特別企画「ひょうご五国の自然展」, 分担者.

2018.10-2019.1, ミニ企画展「『宮沢賢治の鳥』原画展～館野 鴻の描く細密画と鳥の標本の世界～」, 主担当.

2018.10, 収蔵資料スペシャル企画「標本のみカタ～コレクションから新しい発見を生み出す」第5回アンモナイト大集合, 展示補助.

2019.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2019」, 分担者.

## 2. シンクタンク事業

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 3回, 20名 (グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム ひとはくツアー, 神戸層群化石研究会).

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計1件)

2018.4-2019.3 但馬牛博物館機能強化検討会

#### 相談・指導助言

来訪者 20件, 40名. 電話・FAX 相談 20件, メール相談 10件.

### ■学会開催等支援

2019.3.16 第3回全日本博物館学会・博物館教育研究会「教育普及活動におけるアウトリーチの意義と効果」, 分担.

## 池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授。  
昭和 53 年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科  
博士後期課程修了。理学博士。日本古生物学会，日本爬  
虫両生類学会，Society of Vertebrate Paleontology 等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

重要施策事業の推進、施策案作成等

#### 2. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース

#### 3. プロジェクト

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業篠  
分担者  
国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in  
台湾。分担者  
共生のひろば。分担者  
地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

##### ■論文・著書

池田忠広・北林栄一・加藤敬史 (2018) 大分県安心院町の鮮新統津房川層より産出したカエル・ヘビ類化石。琵琶湖博物館研究調査報告 第 31 号 安心院動物化石群 2, 28-41.

池田忠広・高橋亮雄・真鍋真・長谷川善和 (2019) 沖縄島の更新世港川人遺跡から産出したヘビ類椎骨化石。群馬県立自然史博物館研究報告 第 23 号, 21-34.

##### ■その他著作

◎池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・高橋晃 (2018) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石～調査・研究から普及教育・地域振興まで～。兵庫県立大学 地の交流シンポジウム 2018 要旨集。

◎Tanaka, K, Zelenitsky, D. K., Therrien F., Fernandez, M. S., Saegusa, H., Ikeda, T., and Kubota, K., (2018) Report on a theropod nesting site from Hyogo, Japan. Journal of Vertebrate Paleontology, Program and Abstracts 2018: 225.

##### ■研究発表

◎池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・高橋晃 (2018) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石～調査・研究から普及教育・地域振興まで～。兵庫県立大学 地の交流シンポジウム 2018, 姫路商工会議所, 姫路市 (9 月)

◎Tanaka, K, Zelenitsky, D. K., Therrien F., Fernandez, M. S., Saegusa, H., Ikeda, T., and Kubota, K., (2018) Report on a theropod nesting site from Hyogo, Japan. 78th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Albuquerque Convention Center Albuquerque, New Mexico, U.S.A.

##### ■学会役員など

投稿原稿の査読: REVISTA BRASILEIRA DE PALEONTOLOGIA, Current Herpetology.

##### ■助成を受けた研究

下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究。文部科学省科学研究費若手研究 (B)。代表者 (2018 年度 130 万円/総額 340 万円) 琉球列島更新統産爬虫両棲類化石の分類学的研究。兵庫県立大学部局特殊化推進費。代表者 (金額 16 万円)

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費基盤研究 (C)。分担者 (2018 年度 1.5 万円/総額 364 万円)

##### ■海外調査

2018. 5, 8, 台湾 台北  
2018. 12, イギリス ロンドン

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.5, 10. 動物化石。篠山市西古佐。  
2018.9, 2019.1 - 3, 脊椎動物化石。丹波市山南町。

##### ■整理同定担当資料

脊椎動物化石 (小型爬虫両生類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎池田忠広・久保田克博・生野賢司, 2018. 5, 「化石発掘調査、アカデミックキャンプ」, 丹波市・川代公園, 篠山市・丹波並木道中央公園. (1 回, 20 名)

池田忠広, 2018. 5, 一般セミナー「日本の爬虫両生類相の成立」, 博物館. (8 名)

◎池田忠広, 2018. 6, 高校連携セミナー「兵庫県下部白亜系篠山層群から発見された恐竜および小型脊椎動物化石」, 博物館. (44 名)

◎池田忠広, 2018. 7, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド学入門③ 両生類・爬虫類の進化～篠山層群のカエル・トカゲ類化石～」, 博物館. (30 名)

◎池田忠広・生野賢司・田中公教・博物館実習生, 2018. 8, オープンセミナー「展示解説と化石のレプリカ作り」, 新丹波竜化石工房. (1 回 157 名)

- ◎池田忠広, 2018.4, 特注セミナー「篠山層群から発見された太古の生物たち」, 博物館. (1回 152名)
- ◎池田忠広, 2018.5, 特注セミナー「丹波竜展示解説」, 博物館. (1回 80名)
- ◎池田忠広, 2018.5, 特注セミナー「恐竜についても学ぼう」, 博物館. (1回 126名)
- ◎池田忠広, 2018.6, 特注セミナー「恐竜についても学ぼう」, 博物館. (1回 42名)
- ◎池田忠広, 2018.9, 特注セミナー「恐竜と化石の話と展示解説」, 博物館. (1回 35名)
- ◎池田忠広, 2018.10, 特注セミナー「恐竜についても学ぼう」, 博物館. (1回 39名)
- ◎池田忠広, 2018.11, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 博物館. (1回 35名)
- ◎池田忠広, 2018.12, 県政150周年記念国際シンポジウム「巨大恐竜、竜脚類の謎に迫る!」パネルディスカッション, ホロンピアホール. (265名)

#### 館外講演

- 池田忠広, 2018.5, 「カエルについて学ぼう」, 三田市, 有馬富士学習センター. (1回, 19名)
- ◎池田忠広, 2018.6, 「よみがえる丹波竜の世界」, 三田市, 有馬富士学習センター. (1回, 158名)
- 池田忠広, 2018.7, 「脊椎動物の出現～初期の多様性について～」, 西宮市, 西宮市民会館. (1回, 62名)
- ◎池田忠広, 2018.7, 「丹波の恐竜について」, 丹波市, 山南住民センター. (1回, 22名)
- ◎池田忠広, 2018.8, 「恐竜時代を生き抜いた生物(両生類・爬虫類)、その多様性について」, 西宮市, 西宮市民会館. (1回, 62名)
- ◎池田忠広, 2018.8, 「篠山層群から発見された太古の生物たち」, 篠山市, 篠山チルドレンズミュージアム. (6名)
- 秋山弘之・太田英利・布野隆之・池田忠広. 2018.8. 高校生のための生き物調査体験ツアーin 台湾. 中華民国台湾, 台北市立動物園, 東眼山自然教育園 (40名)
- ◎池田忠広, 2018.9, 「篠山層群から発見された恐竜・小型脊椎動物化石」, 神戸市, コミスタ神戸. (80名)
- ◎池田忠広, 2018.9, 「篠山層群, 現地解説」, 丹波市・篠山市, 県立宝塚北高等学校. (47名)
- ◎池田忠広, 2018.9, 「篠山層群から発見された恐竜・小型脊椎動物化石」, 南あわじ市中央公民館, 南あわじ地学の会. (20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学(全学共通教育科目, オムニバス形式, 代表)

#### 非常勤講師

2018.6, 「地域研究」, 県立篠山鳳鳴高等学校.

#### テレビ・ラジオ等出演

- 2018.11.15, 「篠山層群から発見された卵・卵殻化石」, ニュース KOBÉ, NHK 神戸. 他一件
- 2018.11.16, 「恐竜卵?化石 されに5点」, 日本経済新聞.

- 2018.11.16, 「卵の化石 恐竜か鳥類か」, 産経新聞(阪神).
- 2018.11.16, 「小型恐竜 集団で営巣か」, 神戸新聞.
- 2018.11.16, 「丹波の地層 本格調査へ」, 朝日新聞(三田).
- 2018.11.17, 「化石地層の発掘再開」, 読売新聞(神戸明石).
- 2018.11.27, 「卵化石の地層 発掘再開」, 読売新聞(阪神・三田).
- 2018.11.26, 「卵化石の発掘調査再開へ」, 丹波新聞.
- 2019.1.10, 「卵化石密集地層を調査」, 読売新聞(阪神三田).
- 2019.1.14, 「探せ恐竜の卵化石」, 神戸新聞(丹波篠山).
- 2019.1.16, 「発掘調査が本格始動」, 神戸新聞(丹波篠山).

#### ■共催・協力・後援事業

2018.12-2018.1, あわジオフェスティバル 2017, 国営明石海峡公園, 兵庫県. 協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

- 南あわじ地学の会, 主担当(指導・協働)
- ラボーンズ, 主担当(指導・協働)
- 篠山層群をしらべる会, 副担当(指導)
- 野田富士樹, 主担当(指導)
- 常岡芳朗, 主担当(指導)
- 松原裕美, 主担当(指導)
- 吉竹久男, 主担当(指導)
- 横内悦実, 主担当(指導)
- 松原 薫, 主担当(指導)
- 村上鷹夫, 主担当(指導)
- 村上 茂, 主担当(指導)
- 友井幹雄, 主担当(指導)
- 友井芳郎, 主担当(指導)
- 鈴木正太郎, 主担当(指導)
- 荒木幸枝, 主担当(指導)
- 大江孝治, 主担当(指導)
- 酒井将瑞, 主担当(指導)
- 中塚達子, 主担当(指導)
- 中西一郎, 主担当(指導)
- 吉竹恵子, 主担当(指導)
- 橋本俊栄, 主担当(指導)
- 山内一郎, 主担当(指導)
- 足立信幸, 主担当(指導)
- 奥岸明彦, 主担当(指導)
- 藤本艶彦, 副担当(指導)
- 小西逸雄, 副担当(指導)

#### 成果発表

藤本艶彦, 2019.2, 「マイクロレプリカ作成方法の精度」, 共生のひろば, 博物館. (指導)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2018.8, 近畿大学2名, 神戸学院大学1名, 筑波大学

1名, 琉球大学1名, 南九州大学1名, 関西学院大学1名, 神戸女子大学1名. (8名)

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

川代 TN 建設工事発生土調査事業業務. 丹波市, 分担者 (28万)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 4回, 44名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計3件)

2018.4-2019.3, 丹波並木道中央公園円卓会議 委員, 丹波並木道中央公園.

2018.4-2019.3, 並木道祭り, 委員, 丹波並木道祭り実行委員会.

2017.10-2018.10, 丹波市恐竜をいかしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市.

#### 相談・指導助言

来訪者4件, 12名. 電話・FAX相談30件, メール相談88件.

## 久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiko

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
研究員

北海道大学総合博物館 資料部 研究員.  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員.  
昭和 54 年群馬県生. 筑波大学大学院生命環境科学研究科博士課程修了. 日本古生物学会, 日本地質学会, Society of Vertebrate Paleontology 所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

恐竜事業推進タスクフォース  
地域連携タスクフォース

#### 2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進, 分担

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 篠山層群産の脊椎動物化石の研究
2. モンゴル・ゴビ砂漠産の脊椎動物化石の研究
3. 生涯学習プログラムの開発と体制の構築

##### ■論文・著書

藤本真里・大平和弘・黒田有寿茂・久保田克博 (2019) 博物館におけるシンクタンク機能の特徴としくみに関する研究～兵庫県立人と自然の博物館を事例として～. 日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要, 23, 89-96.

##### ■その他著作

久保田克博 (2019) 特集 篠山層群の恐竜・鳥類卵化石発掘調査. ひとはく通信ハーモニー104号.  
小林快次・久保田克博・千葉謙太郎・田中康平 (監訳) (2019) 恐竜の教科書 最新研究で読み解く進化の謎. 創元社, 240p.

##### ■研究発表

池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・高橋晃 (2018) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石～調査・研究から普及教育・地域振興まで～. 兵庫県立大学 地の交流シンポジウム 2018, 姫路商工会議所, 姫路市 (9月).

Tanaka, K., Zelenitsky, D.K., Therrien, F., Fernandez, M.S., Saegusa, H., Ikeda, T., and Kubota, K., 2018. Report on a theropod nesting site from Hyogo, Japan. *78th Annual Meeting of Society of Vertebrate Paleontology* 225.

##### ■助成を受けた研究

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築. 平成 30 年度文部科学省科学研究費助成事業、基盤研究 (C) (一般). 代表者 (280 万円).

### ■海外調査

2018.8, モンゴル・ゴビ砂漠.

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2018.5, 10, 11, 動物化石. 川代1号トンネル岩砕.  
2018.9, 2019.1-3, 動物化石. 丹波市山南町.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

久保田克博, 2018.8, 教職員・指導員セミナー「恐竜入門～子ども達の恐竜の話が分かる！を目指して～」, 博物館 (38名).

久保田克博, 2018.12, オープンセミナー「解説！丹波の恐竜化石」, 博物館 (36名).

##### 館外講演・セミナー

池田忠広・久保田克博・生野賢司, 2018.5, 「化石発掘調査, アカデミックキャンプ」, 丹波市・川代公園, 篠山市・丹波並木道中央公園 (20名).

久保田克博, 2018.5, 「さとのね流 お仕事拝見！恐竜ディレクターのお仕事拝見！」, 郷の音ホール 会議室1, JTB コミュニケーションデザイン (13名).

久保田克博, 2018.5, 「恐竜のお話と化石クリーニングセミナー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (10名).

久保田克博, 2018.7, 「恐竜のお話と化石クリーニングセミナー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (20名).

久保田克博, 2018.7, 「平成たんば塾」, 上久下地域づくりセンター, 上久下地域自治協議会 (8名).

久保田克博, 2018.9, 「恐竜のお話と化石クリーニングセミナー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (28名).

久保田克博, 2018.10, 「チャレンジフェス in 丹波」, 旧遠坂小学校, チャレンジフェス実行委員会 (45名).

荒樋和実・久保田克博, 2018.12, 「アンモナイトを作ろう！！」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (18名).

久保田克博, 2019.1, 「恐竜のお話と化石クリーニングセミナー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (16名).

久保田克博, 2019.2, 「恐竜のお話と化石クリーニングセミナー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (30名).

久保田克博, 2019.3, 「恐竜のお話と化石クリーニングセミナー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 丹波市 (24名).

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学 (野外巡検, 分担)



### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.12, 子どもの育成事業（ゆめはく小学校キャラバン), 養父市立関宮小学校, 養父市, 分担者.

### ■学校教育支援

2018.5, 「親子体験教室:化石クリーニングセミナー」, グローリー小学生育成財団「親子体験教室」(45名).

2018.6, 「恐竜入門～丹波の恐竜たち～」, じんけんわくわくスクール (104名).

2018.9, 「丹波竜で地域活性化」, 兵庫県立篠山鳳鳴高等学校 (42名).

2018.10, 「丹波の恐竜について」, 丹波市立上久下小学校 (17名).

2018.11, 「恐竜ラボ案内」, 都道府県指定都市教育センター所長協議会地学文科会 (35名).

2018.11, 「丹波竜から学ぶ、地層と化石」, 三田市立弥生小学校 (21名).

### ■担い手成長支援事業

#### 連携活動グループ, 地域研究員

ラポーンズ (副担当)

橋本俊栄 (副担当)

山内一郎 (副担当)

足立信幸 (副担当)

奥岸明彦 (副担当)

平田理奨 (副担当)

垣内敬造 (副担当)

塩山沙弥香 (副担当)

### ■展示

2018.7-8, 夏期特別展「空と海」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 監修.

2018.12-2019.3, 冬季特別展「なぞ多き恐竜たちー恐竜ってなんだろう?ー」, 丹波竜化石工房ちーたんの館, 監修.

### ■テレビ・ラジオ出演

2018.05, 「ひょうご発信!丹波竜化石工房ちーたんの館」, サンテレビ.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

川代トンネル建設工事発生土調査事業業務. 代表者, 丹波市 (27.8万円)

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計2件)

2018.5-7, 「丹波竜公式ホームページリニューアル業務」評価委員会, 委員, 丹波市.

2019.1-2020.1, 丹波市恐竜をいかしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市.

### 相談・指導助言

来訪者10件, 20名. 電話・FAX相談50件, メール相談100件.

## 生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部  
地球科学研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。  
平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程後期修了。博士(学術)。日本古生物学会, 日本地質学会, 日本動物分類学会, 日本地球惑星科学連合所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

企画・調整室

#### 2. タスクフォース

恐竜タスクフォース

#### 3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 中生代軟体動物の分類学的研究

2. 動物命名法に関する研究

3. 北海道蝦夷層群の層序学的研究

##### ■論文・著書

田中颯・生野賢司(2018) 国際動物命名規約第4版の2017年3月改正とその背景。タクサ(日本動物分類学会誌), No. 45, pp. 28-32.

##### ■その他著作

生野賢司・田中颯・瀬尾絵理子・日比野友亮(2018) 布告書45による国際動物命名規約の改正とその背景: いわゆるタイプ標本なしの種や亜種の設立をめぐって。日本動物分類学会第54回大会講演要旨集, p. 28.

生野賢司(2018) 異常巻アンモナイトの多様性を探る。ひととはく通信ハーモニー, No. 101.

池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・高橋晃(2018) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石～調査・研究から普及教育・地域振興まで～。兵庫県立大学 知の交流シンポジウム2018 要旨集。

##### ■研究発表

生野賢司・田中颯・瀬尾絵理子・日比野友亮(2018) 布告書45による国際動物命名規約の改正とその背景: いわゆるタイプ標本なしの種や亜種の設立をめぐって。日本動物分類学会第54回大会, 鹿児島大学。

池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・

高橋晃(2018) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石～調査・研究から普及教育・地域振興まで～。兵庫県立大学 知の交流シンポジウム2018, 姫路商工会議所。

##### ■学会役員など

2019.1- 若手分類学者の集い, 事務局。

##### ■助成を受けた研究

米国サウスダコタ州から産出する白亜紀異常巻アンモナイト類の形態解析。兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 若手研究者研究支援事業(平成30年度), 代表者(15万円)。

恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築。文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(2018年度117万円/総額364万円)。

##### ■海外調査

2018.9, アメリカ合衆国

## 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4-9 和泉層群産軟体動物化石。洲本市・南あわじ市。

2018.5-2019.3 篠山層群産脊椎動物化石・軟体動物化石。丹波市・篠山市。

2018.6 蝦夷層群産軟体動物化石。北海道小平町・苫前町。

2018.8 新生代軟体動物化石。豊岡市。

2018.9 白亜紀軟体動物化石。アメリカ合衆国サウスダコタ州・モンタナ州。

##### ■受贈担当資料

2018.5 片岡克彦化石コレクション。259点

2018.9 北海道石狩炭田産石炭標本(瀝青炭)。1点

2018.10 和泉層群産白亜紀十脚類化石。46点

##### ■整理同定担当資料

無脊椎動物化石(主に軟体動物化石), 岩石・鉱物。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

生野賢司・フロアスタッフ, 2018.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館。(207名)

生野賢司, 2018.5, 特注セミナー「県の石とアンモナイトの話」, 大阪府立泉北高等学校1年生, 博物館。(121名)

生野賢司, 2018.5, 特注セミナー「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 大阪府立泉北高等学校1年生, 博物館。(3回, 121名)

池田忠広・久保田克博・生野賢司, 2018.5, 一般セミナー「化石発掘調査 アカデミックキャンプ」, 丹波市・篠山市。(20名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2018.7, オープンセミナ

ー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館. (110名)

生野賢司, 2018.7, 一般セミナー「恐竜・生命史フィールド科学入門② 2時間でわかるアンモナイトの謎」, 博物館. (26名)

池田忠広・生野賢司・田中公教・博物館実習生, 2018.8, オープンセミナー「展示解説と化石のレプリカ作り」, 丹波竜化石工房「ちーたんの館」. (157名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2018.8, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館. (286名)

生野賢司, 2018.9, 特注セミナー「専門性を高める地学講座『古生物を題材とした探究活動のヒント』」, 兵庫県立教育研修所, 博物館. (13名)

生野賢司, 2018.10, オープンセミナー「ギャラリートーク『クイズで知ろう! アンモナイトの秘密』」, 博物館. (48名)

生野賢司, 2018.10, オープンセミナー「標本のミカタ～コレクションから新しい発見を生み出す～『アンモナイト大集合』」, 博物館. (128名)

生野賢司, 2018.11, オープンセミナー「ギャラリートーク～ひょうご五国の化石・鉱物・岩石～」, 博物館. (20名)

生野賢司, 2018.11, 一般セミナー「異常巻アンモナイトの多様な形態と進化史」, 博物館. (19名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2018.12, オープンセミナー「ひとく探検隊『化石さがし』」, 博物館. (24名)

黒田有寿茂・生野賢司・布野隆之・福本 優, 2018.12, 一般セミナー「ひょうご五国の自然」, 博物館. (17名)

#### 館外講演

兵庫古生物研究会・生野賢司, 2018.5, 「淡路島の南の海岸で7000万年前の化石を採ろう!」, 南あわじ市. (21名)

生野賢司, 2018.6, 「学生のための動物命名規約入門」, ホテル自治会館, 鹿児島県鹿児島市. (3名)

加藤茂弘・古谷裕・生野賢司ほか, 2018.8, 「野島の石を学ぼう(小さなアンモナイト化石レプリカを作ってみよう, 野島にある石を採取しよう, 石の種類を見分けよう)」, 北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市. (60名)

生野賢司, 2019.3, 「意外と知らないアンモナイトの話」, 南あわじ地学の会「兵庫県産化石と丹波で何が起きているのか」, 南あわじ市中央公民館. (20名)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.8, 野島断層 夏の親子体験教室, 北淡震災記念公園, 淡路市. 分担者.

2018.8, 淡路キャラバン「化石博士がやってくる～♪」, うずの丘 大鳴門橋記念館, 南あわじ市. 主担当.

2018.10, ひとく Kids キャラバン, おもしろたの

しみえこども園, 豊岡市. 主担当.

2018.11, 淡路うずしおフェスティバルへの出展 国立淡路青少年交流の家, 南あわじ市. 分担者.

#### ■共催・協力・後援事業

##### 共催事業

2018.3-5, うずしお科学館リニューアル1周年記念展示「みんなが学んだ淡路の自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館. 共催/責任者.

##### 協力事業

2018.7-9, 展示「ニッポニウム?ニホニウム?～元素のはなし～」, 兵庫県立図書館, 協力/分担者.

2018.8-9, うずしお科学館夏休み特別企画, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館. 協力/責任者.

2018.12-2019.1, あわジオフェスティバル, 国営明石海峡公園. 協力/分担者.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 副担当(指導)

岸本眞五, 副担当(指導)

##### 成果発表

南あわじ地学の会, 2018.3-5, 展示企画「みんなが学んだ淡路の自然」, うずの丘 大鳴門橋記念館 うずしお科学館. (指導)

岸本眞五, 2019.2, 「1600万年前の巻貝化石“ピカリア”に見られるヤドカリの空殻利用」, 第14回共生のひろば, 博物館. (指導)

小西逸雄, 2019.2, 「GPSを使った、安全かつ効率的なフィールドワークの勧め」, 第14回共生のひろば, 博物館. (指導)

兵庫古生物研究会, 2019.2, 「『淡路島の南海岸での化石採集』～地域社会への貢献 灘仁頃地区を例として～」, 第14回共生のひろば, 博物館. (指導)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2018.5, 大阪府立泉北高等学校

##### 講師派遣

2018.5-2019.2, 「プロジェクト学習 今と昔の貝殻を調べる」, 兵庫県立大学附属中学校2年生, 7回. (8名)

2018.7, 「南あわじで7000万年前の化石を採集しよう」, 兵庫県立淡路三原高等学校地学部. (15名)

2018.12, 特別講義「化石のレプリカを作って標本にしてみよう」, 兵庫県立赤穂高等学校1年生 総合科学探究類型. (21名)

2018.12, 「南あわじで7000万年前の地層を観察しよう」, 兵庫県立淡路三原高等学校地学部. (9名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2018.8, 近畿大学2名, 神戸学院大学1名, 筑波大学1名, 琉球大学1名, 南九州大学1名, 関西学院大学1名, 神戸女子大学1名. (8名)

## ■展示

2018.10-2019.1, 県政 150 周年記念事業 展示特別企画「ひょうご五国の自然展」, 博物館. 分担者.

2018.12, 館外展示「仏教と自然 Where culture meets nature ～日本文化を育んだ自然～」, 京都市. 分担者.

2019.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2019」, 博物館. 分担者.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

川代 TN 建設工事発生土調査事業業務. 分担者, 丹波市. (27.8 万円)

野島断層の保存と活用に関する研究. 分担者, 淡路市教育委員会. (30 万円)

うずしお科学館利活用および機能強化に関する技術支援業務. 分担者 株式会社ヘッズ (64.8 万円)

鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査に係る検討支援及び景観・地形地質に関する調査研究. 分担者, 株式会社ブレック研究所大阪事務所. (80 万円)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内, 1 回, 19 名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 1 件)

2018.7-2019.3 うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.

#### 相談・指導助言

来訪者 28 件, 53 名. 電話・FAX 相談 5 件, メール相談 4 件.

#### 視察対応

2018.5, 台湾国立自然科学博物館 科学教育組, 3 名.

### ■学会開催等支援

2018.6, 第 10 回若手分類学者の集い, 世話人.

2018.12, 県政 150 周年記念国際シンポジウム「巨大恐竜、竜脚類の謎に迫る！」, 運営.

## 田中 公教 TANAKA, Tomonori

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

恐竜化石総合ディレクター

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員

北海道大学理学院 博士後期課程

昭和 62 年京都府生. 北海道大学理学院修士課程修了.

Society of Vertebrate Paleontology, Society of Avian Paleontology and Evolution, 日本古生物学会, 日本鳥学会所属.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 中生代鳥類の系統分類学および潜水適応進化
2. 水鳥の骨組織学と水泳様式
3. 羽毛の微細構造の進化 (古生物学的アプローチ)

##### ■論文・著書

Fiorillo A. R., McCarthy P. J., Kobayashi Y., Tomsich C. S., Tykoski R. S., Lee Y.-N., Tanaka T., and Noto C. R. (2018) An unusual association of hadrosaur and therizinosaur tracks within Late Cretaceous rocks of Denali National Park, Alaska. *Scientific Reports*, 8 (11706).

田中公教・小林快次 (2018) ヘスペロルニス目: 白亜紀の潜水鳥類の起源と進化. *日本鳥学会和文誌*. 日本鳥学会. 67(1). 57-68.

Tsogtbaatar, C., Y. Kobayashi, T. Khishigjav, P. J. Currie, M. Iijima, R. Takasaki, T. Tanaka, and R. Barsbold (2018) Ornithomimosaur from the Nemegt Formation of Mongolia: manus morphological variation and diversity. *Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology*, 494, 91-100.

Nakajima, J., Y. Kobayashi, C. Tsogtbaatar, T. Tanaka, R. Takasaki, T. Khishigjav, and P. J. Currie (2018) Dinosaur tracks at the Nemegt locality: paleobiological and paleoenvironmental implications. *Palaeogeography, Palaeoclimatology, Palaeoecology*, 494, 147-159.

##### ■研究発表

中島重大・小林快次・高崎竜司・田中公教・Tsogtbaatar C.・Khishigjav T.・Fiorillo A. R. (2018.6) モンゴル・ゴビ砂漠ネメグト産地の恐竜足跡化石: 古生態学・古環境学的意義. 日本古生物学会 2018 年年会, 東北大学, 仙台市.

Fiorillo A. R., McCarthy, P. J., Kobayashi Y., Tanaka T., Takasaki R., Chinzorig T., Suarez M. B., Shimer G. and Tykoski R. S. (2018.10) Comparative vertebrate ichnology, sedimentology, and paleoprecipitation between two Cretaceous high-latitude non-marine ecosystems (Nanuchuk Formation, Cenomanian, and Chignik Formation, Campanian-Maastrichtian), Alaska. *Society of Vertebrate Paleontology Annual Meeting*.

Albuquerque, New Mexico, USA.

Kobayashi Y., Tsogtbaatar C., Khishigjav T., Takasaki R., Tanaka T., Currie P. J., Funston G. F. and Koppelhus E. B. (2018.10) A new iguanodontian dinosaur with a "pygostyle" from the Lower Cretaceous Khukhteg Formation of Dornogovi Province, Mongolia. *Society of Vertebrate Paleontology Annual Meeting*. Albuquerque, New Mexico, USA.

Nakajima J., Kobayashi Y., Tsogtbaatar C., Tanaka T., Takasaki R., Khishigjav T., Currie P. J. and Fiorillo A. R. (2018.10) Dinosaur tracks at the Nemegt Locality: paleobiological and paleoenvironmental implications. *Society of Vertebrate Paleontology Annual Meeting*. Albuquerque, New Mexico, USA.

##### ■助成を受けた研究

真鳥形類の系統解析と骨組織学から探る現生鳥類の起源. 藤原ナチュラルヒストリー学術研究助成. 代表者 (2018 年度 70 万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.05, 動物化石. 川代1号トンネル岩砕石割調査.  
2018.10, 動物化石. 川代1号トンネル岩砕石割調査.  
2019.01-03, 動物化石. 恐竜・鳥類卵化石発掘調査.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

池田忠広・生野賢司・田中公教・博物館実習生, 2018. 8, オープンセミナー「展示解説と化石のレプリカ作り」, 新丹波竜化石工房. (1回157名)

###### 館外講演

田中公教, 2018.10, 「藤原ナチュラルヒストリー公開シンポジウム 恐竜と鳥のはざま」北海道大学, 札幌市 (218名).

##### ■担い手成長支援事業

2018.04, 化石専門指導員講習会&認定試験, 博物館, 分担者.  
2018.08, 化石専門指導員講習会&認定試験, 丹波篠山市, 分担者.  
2019.03, 化石判別講座 (山南町上滝第一), 博物館, 責任者.  
2019.03, 化石専門指導員講習会&認定試験, 丹波篠山市, 責任者.

##### ■研修生等の受入

###### 博物館実習

2018. 8, 近畿大学2名, 神戸学院大学1名, 筑波大学1名, 琉球大学1名, 南九州大学1名, 関西学院大学1名, 神戸女子大学1名. (8名)

##### ■展示

2018.05, 常設展示「世界最先端! ひとつは恐竜ラボが開発した化石割出ツール」, 博物館.

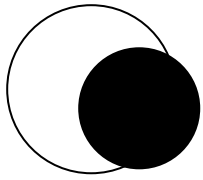
2019.03, 常設展示「丹波竜が見つかった地層」, 博物館. 分担者.

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 相談・指導助言

来訪者 8 件, 10 名. 電話・FAX 相談 6 件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 3

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

太田 英利 Ota, Hidetoshi

自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究  
部門 教授.

昭和 34 年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科修士  
課程修了. 博士 (理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物  
学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物  
行動学会, 沖縄生物学会, American Society of  
Ichthyologists and Herpetologists, Herpetologists'  
League, Linnean Society of London, Societas Europaea  
Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and  
Reptiles 等所属.

## <研究部以外の配属室と仕事>

### 1. プロジェクト

恐竜事業推進タスクフォース (研究機能強化担当プ  
リ-ダー)

国際交流事業 高校生のための生き物体験ツアー in  
台湾 (分担)

レガシー継承事業 (分担) ほか

### 2. 個人プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯~温帯アジアの爬虫・両  
生類相の多様性と自然史に関する研究 (代表)

ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究  
(代表) ほか

## <研究開発>

### 1. 調査研究

#### ■特別課題研究 (個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見ら  
れる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本本土と周辺島嶼におけるヤモリ属の生息  
環境と遺伝的・形態的多様性: パタンとプロセ  
スの解明
3. 琉球列島を中心とした日本産爬虫・両生類の  
自然史
4. 宮古諸島を中心とした琉球列島の歴史生物地  
理: 現生生物と化石生物がもたらす情報の統  
合が示唆するその特異性
5. わが国における外来種の在来生物相へのイン  
パクトとその防除: 特にアフリカツメガエル  
野外集団の問題を中心として

#### ■共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研  
究分担者.

## ■論文・著書

Kim, D.-I., I.-K. Park, J.-S. Kim, H. Ota, W.-J. Choi,  
I.-H. Kim, and D. Park (2018) Spring and summer  
microhabitat use by Schlegel's Japanese gecko,  
*Gekko japonicus* (Reptilia: Squamata: Gekkonidae),  
in urban areas. *Animal Cells and Systems* 23(1): 64-  
70.

Matsubara, K. Y. Kumazawa, H. Ota, C. Nishida, and  
Y. Matsuda (2019) Karyotype analysis of four blind  
snake species (Reptilia: Squamata: Scolecophidia)  
and karyotypic changes in Serpentes. *Cytogenetic and  
Genome Research*. Published on-line. DOI:  
10.1159/000496554

太田英利 (2018) 南西諸島の陸生脊椎動物-意外に  
多い漂流による分散者. *科学* 88(6): 620-624.

佐藤文保・佐藤直美・岩浅有記・皆藤琢磨・太田  
英利 (2018) キクザトサワヘビ(有鱗目:ナミヘビ  
科)の保全に向けて. *爬虫両棲類学会報* 2018(2):  
197-203.

## ■その他の著作

太田英利 (2018) 日本の世界遺産候補の島-登録  
を目指す奄美・琉球はどんな島? 自然保護  
(563): 12-14.

太田英利 (監訳), 池田比佐子 (訳) (2018) 生物  
多様性と地球の未来-6度目の大量絶滅へ?-  
旭屋書店, 東京, 192 p.

太田英利 (2019) ニホンスッポン在来か外来か-  
食文化との関わりゆえに混乱するその起源と現  
状; 尖閣諸島の爬虫類相-国境の島々のトカゲと  
ヘビ; オガサワラヤモリ-メスしかいないヤモリ  
の多様性と固有性の謎; キノボリトカゲの亜種  
たち-漂流と隔離の産物が分類学に突きつける難  
問. Pp. 106-107, 208-209, 212-215. 九州両生  
爬虫類研究会 (編), 九州・奄美・沖縄の両生  
爬虫類-カエルやヘビのことをもっと知ろう. 東  
海大学出版部, 平塚.

Allison, A., Hamilton, A., Tallowin, O., Kidera, N. and  
Ota, H. (2017 "2018"). *Perochirus ateles*. *The IUCN  
Red List of Threatened Species* (2017):  
e.T196586A96879085.

Borkin, L., Kidera, N. and Ota, H. (2017 "2018").  
*Euprepiophis conspicillata*. *The IUCN Red List of  
Threatened Species* (2017): e.T47755805A47755812.

Kidera, N. and Ota, H. (2017 "2018"). *Achalinus  
wernerii*. *The IUCN Red List of Threatened Species  
2017*: e.T161A96877297.

Kidera, N. and Ota, H. (2017 "2018"). *Ateuchosaurus  
pellopleurus*. *The IUCN Red List of Threatened  
Species 2017*: e.T96250558A96250561.

Kidera, N. and Ota, H. (2017 "2018"). *Calamaria*

- pfefferi*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T3463A96877331.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Cryptoblepharus nigropunctatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T196595A103308371.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Cyclophiops herminae*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96251357A96251360.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Cyclophiops semicarinatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96251644A96251647.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Elaphe climacophora*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T47755764A47755773.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Elaphe quadrivirgata*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T47755783A47755792.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Gekko shibatai*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96251742A96251746.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Gekko tawaensis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T178673A96878442.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Gekko vertebralis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96251775A96251778.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Gekko yakuensis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96251941A96251944.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Goniurosaurus kuroiwae*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T98152257A96877452.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Goniurosaurus orientalis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T18917757A18917761.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Goniurosaurus splendens*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T18917767A18917771.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Goniurosaurus toyami*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T18917777A18917779.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Goniurosaurus yamashinae*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T18917785A18917789.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Hebius conelarum*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96252506A96252557.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Hebius ishigakiense*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96252669A96252674.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Hebius pryeri*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96252730A96252733.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Lycodon multifasciatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T48892759A48892790.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Lycodon orientalis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T48889843A48889862.  
3.RLTS.T48889843A48889862.en
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Lycodon semicarinatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T47113738A47113751.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Opisthotropis kikuzatoi*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T15391A96877390.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Pareas iwasakii*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T16220A96877422.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon barbouri*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T199742A96879280.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon finitimus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265253A96265256.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon japonicus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265272A96265297.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon kishinouyei*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T8217A96877356.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon kuchinoshimensis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265313A96265316.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon laticutatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265344A96265347.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon marginatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265367A96265370.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon oshimensis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265403A96265412.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon stimpsonii*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265428A96265447.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Plestiodon takarai*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T114618571A114618615.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Scincella boettgeri*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265628A96265657.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Sinomicrurus japonicus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T177491A96877688.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Takydromus dorsalis*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96265980A96266039.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Takydromus smaragdinus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96266149A96266154.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Takydromus tachydromoides*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T96266178A96266321.
- Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Takydromus toyamai*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T178488A96878070.
- Kidera, N. and Ota, H. (2018) *Gloydus blomhoffii*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2018: e.T192065A2035458.
- Li, P., Zhou, Z., Guo, P., Jiang, J., Ji, X., Borkin, L., Milto, K., Golynsky, E., Rustamov, A., Munkhbayar, K., Nuridjanov, D., Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”) *Lycodon rufozonatus*. *The IUCN Red List of Threatened Species* 2017: e.T192124A2043244.
- Ota, H. and Kidera, N. (2018) *Ovophis okinavensis*.



The IUCN Red List of Threatened Species 2018: e.T96265023A96265034.  
 Ota, H. and Kidera, N. (2018) *Gloydus tsushimaensis*. The IUCN Red List of Threatened Species 2018: e.T88793478A88793486.  
 Ota, H. and Kidera, N. (2018) *Protobothrops tokarensis*. The IUCN Red List of Threatened Species 2018: e.T96265537A96265559.  
 Ota, H. and Kidera, N. (2018) *Protobothrops elegans*. The IUCN Red List of Threatened Species 2018: e.T96265465A96265478.  
 Ota, H. and Kidera, N. (2018) *Protobothrops flavoviridis*. The IUCN Red List of Threatened Species 2018: e.T96265495A96265515.  
 Rao, D.-q., Jiang, J., Lau, M.W.N., Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”). *Achalinus spinalis*. *The IUCN Red List of Threatened Species 2017*: e.T192200A96878793.  
 Zhou, Z., Lau, M., Kidera, N. and Ota, H. (2017 “2018”) *Achalinus formosanus*. *The IUCN Red List of Threatened Species 2017*: e.T192148A96878672.

#### ■研究発表

池田忠広・三枝春生・半田久美子・佐藤裕司・久保田克博・生野賢司・田中公教・加藤茂弘・太田英利・高橋晃 (2018) 篠山層群の恐竜・小型脊椎動物化石～調査・研究から普及教育・地域振興まで～. 兵庫県立大学 地の交流シンポジウム 2018. 姫路商工会議所, 姫路市.  
 神林千晶・掛橋竜祐・佐藤祐輔・古野伸明・水野英明・大島一彦・熊澤慶伯・Zoltán Nagy・森哲・Allen Allison・Stephen Donnellan・太田英利・細 将貴・柳田哲矢・佐藤 宏・Miguel Vences・倉林 敦 (2018) ヘビからカエルへの遺伝子水平伝播:起源系統とその伝播メカニズム. 日本爬虫両棲類学会 第 57 回大会. 麻布大学, 東京.  
 牧野智久・城間恒宏・当山昌直・太田英利・本川雅治 (2018) 琉球列島宮古諸島のネズミ類. 日本哺乳類学会 2018 年度大会. 信州大学, 伊那市.  
 松木崇司・城野哲平・戸田 守・太田英利 (2018) 日本版レッドリスト改訂のための南鳥島における爬虫類調査. 日本爬虫両棲類学会 第 57 回大会. 麻布大学, 東京.  
 長崎哲新・太田英利・戸田守・河村功一 (2018) イイジマウミヘビの遺伝的集団構造. 日本爬虫両棲類学会 第 57 回大会. 麻布大学, 東京  
 太田英利・長崎哲新・河村功一・佐藤文保 (2018) キクザトサワヘビの系統学的、生物地理学的位置. 日本爬虫両棲類学会 第 57 回大会. 麻布大学, 東京  
 高橋亮雄・中西希・波木基真・仲座久宜・伊澤雅子・太田英利 (2018) 石垣島白保竿根田原洞穴遺跡より発見されたネコ類化石の分類学的位置づけとその動物地理学的意義. 日本古生物学会第 168 回例会. 神奈川県立命の星・地球博物館、小田原市.  
 山本結沙・中西希・伊澤雅子・太田英利 (2018)

西表島に同所的に生息するカエル類 3 種の環境選択性. 日本爬虫両棲類学会 第 57 回大会. 麻布大学, 東京

#### ■学会役員など

日本爬虫両棲類学会, 会長ならび英文誌編集委員  
 分類学会連合日本爬虫両棲類学会分代表  
 沖縄生物学会, 学会誌編集委員  
 日本生物地理学会, 評議員  
 Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員  
 Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員  
 Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])  
 Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員  
 投稿原稿の査読: Asian Herpetological Research, 人と自然, Current Herpetology, Zoological Science, Zootaxa, ZooKeys, 生物地理学会報等々の投稿原稿について計 22 件

#### ■助成を受けた研究

国内外来爬虫類が分布拡大の最前線で在来生態系に与える影響. 学研究費基盤研究(C), 研究分担者 (分担分金額 13 万円/104 万円)  
 マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証. 学研究費基盤研究(B), 研究分担者 (分担分金額 13 万円/200 万円)

#### ■海外調査

中華民国 (台湾) (2018.8.7~2017.8.13)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2017.4-7. トカゲ類, ヘビ類, カエル類 (兵庫県内)  
 2017. 7, 8, 2018.3. トカゲ類, ヘビ類. 鹿児島県, 沖縄県. 台湾

##### ■整理同定担当資料

ウミガメの剥製 (2 点)、ヘビとトカゲの液浸標本 (28 点)

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎太田英利, 2018.9.22. 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (6 名)  
 ◎太田英利. 2018.9.29. 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (8 名)

###### 館外講演

◎秋山弘之・山内健生・池田忠広・布野隆之・太田英利. 2017.7.30-8.03. 高校生のための生き物調査体験ツアー in 台湾. 中華民国台湾, 台北市立動物園, 東眼山自然教育園 (31 名)  
 ◎Hidetoshi Ota. 2018.9.7. 「Invasive Amphibians in Japan: A historical overview with reference to

controlling measures in operation and their effects to the present」. Forestry Bureau, Taipei (59名)

◎Hidetoshi Ota. 2018.9.9. 「Invasive reptiles in Japan: A historical overview with reference to controlling measures in operation and their effects to the present」. National Dong Hwa University, Hualien (81名)

◎太田英利. 2018.10.14. 文化講座「イモリ」. NHK 文化センター神戸支社 (10名)

◎太田英利. 2018. 12.2. 伊丹市民生きものマイスター講座「生物多様性とは」. 伊丹市民ホール, 伊丹市 (24名)

◎太田英利. 2018. 12.15. レガシー継承事業セミナー「脊椎動物がたどってきた道-多様化、大量絶滅、そして多様化」. 龍岸寺, 京都市 (34名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学 大学院 環境人間学研究科 共生博物学部門 修士課程大学院生1名の指導(主指導教員, ならび修士学位審査の主査として), また他の1名の指導を補助(指導補助教員, ならび修士学位審査の副査として)

#### 他大学・大学院教育

京都大学 大学院 理学研究科 博士後期課程大学院生1名の博士學位申請論文の審査(予備審査委員として)

#### ラジオ・テレビ等協力

2019.3.4 「「久米島の貴重な自然」(FMくめじま), 20分間出演×2回、質問に答えて、地元の自然がなぜ貴重なのかを解説(生放送)

### ■学校教育支援

#### 講師派遣

兵庫県高等学校総合文化祭自然科学部門  
2018. 11. 18, 13:00-16:00 (英語でのポスター発表4題に、英語でコメント、アドバイス)

### ■フェスティバル等

「共生の広場」にて審査委員

## 2. シンクタンク事業

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内(上記セミナー以外), 3回, のべ約12名.

### ■行政等支援

#### 委員会等(計17件)

1998.4- 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会

2005.6- 環境省希少野生植物種保存推進員

2008.6- 世界自然保護基金日本委員会(WWF ジャパン) 自然保護委員会

2012.6- 世界自然保護基金日本委員会(WWF ジャパン) 運営委員会

2007.4- 新石垣空港環境モニタリング委員会

2007.4- 西表島エコロード検討委員会

2006.1- オオヒキガエル防除事業対策会議委員

2009.10- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会 委員

2011.5- アベサンショウウオ保護増殖等検討会

2012.4- 奄美・琉球世界自然遺産候補地推薦検討委員会

2012.6- 兵庫県環境審議会鳥獣部会

2014.4- 奄美・琉球世界自然遺産候補地科学委員会

2014.6- 鹿児島県外来種対策検討会委員

2014.7- 伊丹市昆虫館運営協議会委員

2015.5- 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会

2015.11- 神戸市環境影響評価委員会委員

2018.10-2019.3. 独立行政法人国立科学博物館外部評価委員会

### 相談・指導助言

来訪者44件, 102名. 電話相談21件, メール相談37件.

## 秋山 弘之 AKIYAMA, Hiroyuki

自然・環境評価研究所

系統分類研究グループ 主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授.

昭和31年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科  
博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本蘚  
苔類学会, 米国蘚苔類学会, 英国蘚苔類学会, 国際蘚  
苔類研究者連合等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. プロジェクト

国際交流事業(花博協会との共同による「高校生  
のための生きもの調査体験ツアーin台湾」ひと  
はく側代表者

#### 2. 個人プロジェクト

博物館にすでに収蔵されているが, データベース  
にまだ登録されていない隠花植物(菌類, コケ植  
物)の登録の推進. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
2. 東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的  
研究
3. 西南日本の蘚類相の研究

##### ■論文・著書

Akiyama, H., Thien-Tam Luong & Nhat-Lam Dinh.  
2018. Mosses new to Vietnam. Nat. Hist. Bull. Siam  
Soc. 63(1): 57-66.

##### ■その他著作

秋山弘之(2018/6)「苔 緑色の小宇宙」ひととき  
18巻6号(監修)株式会社ウェッジ  
秋山弘之 2019. 北川先生の思い出. しだこけ  
17巻1-2号(北川尚史先生追悼記念号): 20-  
23.  
秋山弘之 2019. 屋久島のコケガイド(監修).  
公益財団法人屋久島環境文化財団.

##### ■研究発表

秋山弘之(2018). 日本産オオタマコモチイト  
ゴケ(蘚類)は形態的に類似した4種から成  
り立つ. 日本植物分類学会(京都大会).

秋山弘之・贾渝(Yu Jia)(2018). 東アジア産オオ  
タマコモチイトゴケ属に見られる驚くべき種  
多様性. 日本蘚苔類学会富山大会.

Miyataka, H., H. Akiyama, Y. Asakawa & Y.

Okamoto. 2018. Geographical distribution of volatile  
components in the liverwort, *Conocephalum*  
*conicum*. 62nd TEAC (Nagasaki University).

##### ■学会役員など

日本植物分類学会 学会誌(和文)編集委員

日本蘚苔類学会 学会誌編集委員

公益財団法人平岡環境科学研究所 評議員

京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員

兵庫県貴重な野生生物等専門委員会委員

環境省希少野生動植物保存推進員

International Association of Bryologists, Council

(2012-2017)

ポーランド植物学会編集委員

サバ大学 ITBC 紀要編集員

##### ■助成を受けた研究

日本学術振興会科学研究費 基盤研究(C) アジ  
ア大陸東縁部列島弧における植物の分布と分  
化の特異性を探る(代表者) 455万円/166万  
円

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4-2019.3 蘚苔類 (三田市, 宝塚市, 西  
宮市, 神戸市, 篠山市, 香美町, 南光町)

2018.8 蘚苔類(富山県・岐阜県)

2019.2 蘚苔類(千葉県, 埼玉県, 茨城県)

##### ■整理同定担当資料

蘚苔類, 大型菌類.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

◎秋山弘之, 2018.5 コケ植物観察講座1(京都  
府南丹市, 全1回, 9名)

◎秋山弘之, 2018.5 コケ植物観察講座2(顕微  
鏡を使って)(博物館, 全1回, 12名)

◎秋山弘之, 2018.5 コケ植物観察講座3(博物  
館, 全1回, 16名)

◎秋山弘之, 2018.6 きのこの観察1 梅雨のき  
のこ(一庫公園, 全1回, 9名)

◎秋山弘之, 2018.8 特注セミナー「コケに隠さ  
れた美と多様性」(博物館, 全1回, 30名)

◎秋山弘之, 2018.8 特注セミナー「きのこのす  
べて」(博物館, 全1回, 11名)

◎秋山弘之, 2018.9 ハチ北高原秋の自然観察ツ  
アー(全2回, 32名)

◎秋山弘之, 2018.10 秋のキノコ観察(有馬富  
士公園, 全1回, 10名)

◎秋山弘之, 2018.10 オープンセミナー「キノ  
コGETだぜ!」(博物館, 全1回, 21名)

◎秋山弘之・古原由香, 2018.5 コケのテラリウ  
ムをつくろう(博物館, 全1回, 23名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

2017.4, 人と自然の共生(分担)

##### ■担い手成長支援事業

##### 講演

2019.2 共生のひろば「人の暮らしとコケ」

## ■学校教育支援

県立大学附属中学校におけるプロジェクト学習  
を指導（7名，合計10回）

### 講師派遣

2018.6 「キノコ観察会」シニア自然大学

2018.7 「キノコ観察会」シニア自然大学

2018.8.1-8.7 「高校生のための生きもの調査体  
験ツアーin 台湾」（台北市立動物園）

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等（計4件）

2018.4ー 環境省絶滅危惧植物（蘚苔類）調査担  
当委員

2018.4ー 環境省希少野生動植物保存推進員

2018.4ー 京都府レッドデータブック専門委員

2018.4ー 兵庫県レッドデータブック専門委員

## 橋本佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ 主任研究員

橋本佳明 HASHIMOTO, Yoshiaki

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門 准教授

昭和31年大阪府生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了、学術博士、日本昆虫学、熱帯生態学会、日本生態学会、国際社会性昆虫学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

系統分類研究部門 研究シンクタンク担当

#### 2. 個人プロジェクト

ひとはくの国際交流プロジェクト

館内展示空間のリノベーションと演示プログラムの総合運営

生物多様性創出機構の解明

ひとはくハチ類コレクションプロジェクト

虫の目で見ると里山環境プロジェクト

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 膜翅目昆虫（アリ類等）の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生博物学
5. 外来アリ問題の対策

##### ■共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」、研究分担者。

##### ■論文・著書

Hyodo F, Y. Hashimoto et al. (2018) Stable isotope analysis reveals the importance of plant-based diets for tropical antmimicking spiders. *Entomological Science* Vol. 21 p461-468 (査読有り)

Yamasaki T, Y. Hashimoto et al., (2018) New species of antmimicking jumping spiders, the genus *Myrmarachne* MacLeay, 1839 (Araneae: Salticidae), from Lambir Hills National Park, Sarawak, Borneo. *Zootaxa* 4521 (3): 335-356 (査読有り)

Yamane S, Y. Hashimoto et al. (2018) A list of ants from Lambir Hills National Park and its vicinity, with their biological information: Part I. Subfamilies Myrmicinae and Pseudomyrmecinae. *Contributions from the Biological Laboratory Kyoto University* Vol 30(4): 173-235 (査読有り)

Hashimoto Y. et al. (2019) Wasabi versus red imported fire ants: preliminary test of repellency of microencapsulated allyl isothiocyanate against *Solenopsis invicta* (Hymenoptera: Formicidae) using bait traps in Taiwan. *Applied Entomology*

and *Zoology* Vol. 54: 193-196 (査読有り)

橋本佳明 (2019) ヒアリとアカカミアリの生物学 ペストロジー (*Pestology*) Vol. 34: 7-13 (招待論文・査読有り)

##### ■その他著作

橋本佳明 (2018) ヒアリの特徴-敵を知り、己を知れば、古戦危うからず 衛生動物 (*Medical Entomology and Zoology*) 69巻 p1-2

橋本佳明 (2018) 特別寄稿 ヒアリーこれまでと、これから 生物の科学 遺伝 73巻 No.2 p156-161

##### ■研究発表

橋本佳明 (2018) 「外来アリとは何者か-ヒア리를正しく知って、怖がるためのアリ学指南」日本衛生動物学会第77回大会 岡山理科大 (招待講演)

橋本佳明 (2019) 「ヒアリーどう向き合うのか ~自然史博物館が日本を守る」生態学会第66回大会 神戸市 (公開講座 迫りくる外来生物とのつきあい方)

橋本佳明 他 (2019) 「わさびがヒアリーから日本を守る? - わさび成分のヒアリー忌避効果の検証」生態学会第66回大会 神戸市 (一般講演)

兵藤不二夫・橋本佳明他(2019) 「安定同位体が明らかにする熱帯のアリグモにおける植物性食物の重要性」生態学会第66回大会 神戸市 (一般講演)

大橋瑞江・橋本佳明他(2018) 熱帯林の土壌呼吸の空間変動にもたらすアリとシロアリの影響 第129回日本森林学会大会(高知大)

##### ■学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員。

PLOS ONE レフェリー, *Ecological Research* レフェリー *Asian myrmecology* レフェリー等

##### ■助成を受けた研究など

日本学術振興会科学研究費 基盤 C・アリグモの種多様性を増大させるアリ擬態効果の解明(代表者) 498万円

研究寄付わさびのヒアリー忌避効果研究に関する研究費 100万円

#### 2. 資料収集・整理

##### ■受贈担当資料

羽田ハチ類コレクション(3万点)の標本整理・登録業務等実施

##### ■整理同定担当資料

アリ類とアリ擬態クモ類コレクションの画像撮影・整理同定

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

体色の秘密-なぜ、美しい色彩を持つ動物たちがいるのか?

ヒア리를学ぶ-外来生物問題の生物学

ヒア리를学ぶ-外来種の基礎生物学 その1

ヒア리를学ぶ-外来種の基礎生物学 その2

ヒアリを学ぶ-外来種の基礎生物学 その3

#### 館外講演

芦屋市ヒアリ講演 60 人(2018/05)  
岡山県ヒアリ講習会：行政対象 42 人 (2018/05)  
岡山県ヒアリ講習会：港湾管理者対象 52 人  
(2018/05)  
京都府外来種会議 48 人(2018/05)  
広島県ヒアリ講習会 49 人(2018/05)  
博物館協会研修会講演 78 人(2018/06)  
西播磨県民局ヒアリ講習会 57 人(2018/06)  
東播磨県民局ヒアリ講習会 52 人(2018/07)  
尼崎市ヒアリ講習会 63 人 (2018/08)  
奈良県ヒアリ講習会 42 人(2018/09)  
京都府行政向けヒアリ講習会 52 人(2018/09)  
京都府事業所向けヒアリ講習会 48 人(2018/09)  
造園修景協会公演 62 人(2018/09)  
川西市ヒアリ講習会 97 人(2018/11)  
ひょうごの生物多様性保全プロジェクト 310 人  
(2018/11)  
伊丹昆虫館講演 102 人(2019/01)  
西脇市老人大学ヒアリ講習会 42 人(2019/02)  
環境省ヒアリ講習会大阪会場 92 人 (2019/02)  
環境省ヒアリ講習会岡山会場 93 人 (2019/02)  
広島ペストコントロール協会ヒアリ講習会 78 人  
(2019/03)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学・大学院教育 共生生物学 (分担)

#### ■キャラバンおよび地域研究員養成事業

共生のひろば等の事業実施

#### ■連携事業

産官学連携研究事業:マイクロカプセル化わさび成分のヒアリ侵入前防除への活用開発研究(株式会社もりや産業・PRD・国立環境研究所)

#### ■学校教育支援

加古川西高校(2018/12) 「研究のやり方」指導  
尼崎市立園田小学校特注セミナー

#### ■展示

美しき蝶たちとの出会いー江田コレクション展

## 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫公開5回.

#### ■行政等支援

委員会等 (計8件)

環境省ヒアリ有識者会議委員  
岡山県ヒアリ有識者会議委員  
京都府ヒアリ・バスターズ委員  
沖縄県外来生物対策会議委員  
環境推進費アドバイザー  
国立環境研究所・客員研究員  
S-Net・GBIF ハチ類生物多様性情報整備事業  
環境省 中国広東州 日中ヒアリ対策会議

#### 相談・指導助言

テレビ朝日, サンテレビ, 毎日新聞, 読売新聞,

産経新聞, 朝日新聞, Atlas Obscura 他

企業コンサル対応: エイト日本科学, 地域環境研,  
アース株式会社, 総合環境計画, 日本テンプル科  
学, コバオリ(株) 他

## 山内 健生 YAMAUCHI, Takeo

自然・環境評価研究所

系統分類研究グループ 主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門  
准教授.

昭和 51 年広島県生. 九州大学大学院比較社会文化学  
府博士後期課程単位取得満期退学. 博士 (学術). 日本  
衛生動物学会, 日本昆虫学会, 日本昆虫分類学会, 日  
本ダニ学会, 都市有害生物管理学会, 日本ペストロジ  
ー学会, 日本蛾類学会, 日本甲虫学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

生涯学習推進室

系統分類研究部門 研究担当

#### 2. プロジェクト

国際交流事業 (花博協会との共同による「高校生  
のための生きもの調査体験ツアー in 台湾」ひと  
はく側参加者

#### 3. 個人プロジェクト

ひとはくハチ類コレクションプロジェクト

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 感染症媒介動物の生態・分類に関する研究
2. 海産等脚目甲殻類の分類学的研究
3. チョウ目昆虫の分類学的研究
4. 博物学史に関する研究

##### ■論文・著書

◎山内健生・横川忠司 (2018) 地表の枝の下か  
ら得られたオオトゲチマダニ飽血雌成虫. 都  
市有害生物管理, 8(1): 5-6.

◎山内健生・渡辺昌浩 (2018) ライトトラップ  
によるヤマトマダニの採集例. 都市有害生物  
管理, 8(1): 7-9.

Suguro, T., Baba, Y. G. and Yamauchi, T. (2018)  
*Phrurolithus splendidus* Song & Zheng 1992  
(Araneae: Phrurolithidae), new to Japanese fauna.  
*Acta Arachnologica*, 67(1): 19-21.

Yamauchi, T. and Hoshina, H. (2018) New records  
of ixodid ticks (Acari: Ixodidae) from Kerama  
Island Group and Kume-jima Island, Central  
Ryukyu Islands, Japan. *Japanese Journal of  
Systematic Entomology*, 24(2): 291-292.

◎横川忠司・山内健生 (2018) 兵庫県立人と自  
然の博物館に収蔵されている稲原延夫コレク  
ションのクワガタムシ科標本. さやばね NS,  
30: 22-26.

◎横川忠司・山内健生 (2018) タイワンマダラ  
クワガタ *Aesalus imanishii* Inahara & Ratti, 1981  
のパラタイプ標本. さやばね NS, 32: 7-9.

渡辺恭平・山内健生 (2018) 富山県においてマ  
レーゼトラップにより採集されたヒメバチ科  
(その 1). つねきばち, 32: 29-48.

齋藤暢宏・会田幸宏・福田航平・山内健生  
(2018) ハタンボ属幼魚から得られたウオノギ  
ンカ属のエガトイド幼体 (等脚目: ウオノエ  
科). *Cancer*, 27: 67-71.

山内健生・佐藤雅彦 (2019) 礼文島におけるシ  
ェルツェマダニの初記録. 利尻研究, 38: 61-  
62.

山内健生 (2018) pp.14-22, 32-43, 51-53, 76-83,  
114, 134, 138-139, 163, 178, 182-185. 小学館の  
図鑑 NEO POCKET -ネオぼけっと-12 危険生  
物 (根本 徹・尾和みゆき・市村珠里 編).  
207pp. 小学館, 東京.

山内健生 (2018) シラミ目、ノミ目. pp. 135-  
136, 644-645. 神奈川県昆虫誌 2018 [1]. 神奈  
川昆虫談話会. 1,038pp

山内健生 (2019) マダニ人体刺症論文にみられ  
たマダニ類の誤同定 4 例とそれらの訂正. 都  
市有害生物管理, 9(1): accepted.

山内健生 (2019) 三重県で初めて確認されたコ  
ウモリマルヒメダニ. 都市有害生物管理,  
9(1): accepted.

山内健生・小松謙之 (2019) 東京都 2 例目とな  
るツバメヒメダニの記録. 都市有害生物管  
理, 9(1): accepted.

##### ■その他著作

◎山内健生 (2018) コレクション展 美しき蝶  
たちとの出会い—江田コレクション展 2018.  
ひとはく通信ハーモニー, 101: 2-3.

山内健生 (2018) 両生類・爬虫類研究者史 田  
子勝彌が前田曙山へ送った絵葉書. *Caudata*, 2:  
74-75.

◎山内健生 (2019) 2018 年の台湾の旅を振り返  
って. 第 3 回高校生のための生きもの調査体  
験ツアー in 台湾実施内容報告書 (公益財団法人  
国際花と緑の博覧会記念協会・兵庫県立人  
と自然の博物館 編) 74pp. 公益財団法人国  
際花と緑の博覧会記念協会.

##### ■研究発表

◎山内健生 (2018) 「博物館での媒介動物に関  
する教育普及活動」 第 72 回日本衛生動物  
学会西日本支部大会 公開シンポジウム:  
「こんなことになっていたの? もっと知ろ  
う新興感染症と媒介動物 (普及・啓発の現場  
から (仮題))」 岡山理科大学 (岡山市)

山内健生 (2018) 「知っておきたいマダニの  
話」 第 27 回日本ダニ学会大会 公開シン  
ポジウム 2 「マダニと感染症~身近に迫るリ  
スクを正しく知る」 つくばイノベーション  
プラザ (つくば市)

藤田龍介, 江尻寛子, 林昌宏, 山内健生, 渡辺

護, 野田伸一, 小林大介, 室田勝功, 伊澤晴彦, 沢辺京子 (2018) キチマダニより分離された新規レオウイルス科ウイルスである

Tarumizu tick virus の性状解析. 第70回日本衛生動物学会大会 帯広畜産大学 (帯広市)

佐賀由美子, 名古屋真弓, 長谷川澄代, 稲崎倫子, 稲畑良, 米田哲也, 板持雅恵, 青柳由美子, 渡辺護, 山内健生, 小淵正次 (2018) 富山県におけるマダニの保有する紅斑熱群リケッチアおよび重症熱性血小板減少症候群ウイルスの検索. 第70回日本衛生動物学会大会 帯広畜産大学 (帯広市)

齋藤暢宏・山内健生 (2018) ウオノエ科等脚類初期生活史の研究: イワシノコバンのエガトイド幼体について. 日本甲殻類学会第56回大会. 東海大学 (静岡市).

#### ■学会役員など

日本衛生動物学会, 常任幹事 (学会誌編集長), 編集委員, 情報委員.

日本衛生動物学会西日本支部, 幹事.

都市有害生物管理学会, 評議員, 編集委員.

日本昆虫分類学会, 評議員.

投稿原稿の査読: Zootaxa, Medical Entomology and Zoology.

#### ■助成を受けた研究

形態と遺伝子に基づく魚類寄生虫ウオノエ科の分類と幼生期形態の解明. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (若手研究(B)).

代表者 (2017年度 60万円/総額 320万円)

iDNAによる哺乳類調査法の確立と実践. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (挑戦的研究 (萌芽)) 分担者 (2017年度 35万円/総額 477万円)

生態系管理に基づく野生動物由来感染症対策.

科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究(A)) 分担者 (2017年度 140万円/総額 5000万円)

新興・再興感染症を媒介する節足動物の対策に関する研究. 日本医療研究開発機構研究費 (新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業). 分担者 (2017年度 100万円/総額 840万円)

#### ■海外調査

2018.8, 台湾・台北

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.5-10, マダニ類. 兵庫県.

##### ■受贈担当資料

2018.4, 昆虫類 (奥野宏コレクション) 19,000点.

2018.11, 昆虫類 (木村泰彦コレクション) 3,330点.

2018.11, 昆虫類 (永瀬幸一コレクション) 7,000

点.

2018.12, 昆虫類 (麴家 崧コレクション) 500点.

2019.1, 昆虫類 (小田中健コレクション) 12,180点.

2019.1, 昆虫類 (池田大コレクション) 50点.

##### ■整理同定担当資料

昆虫類 (チョウ目, ノミ目, コウチュウ目, アミメカゲロウ目, カメムシ目, シラミ目), 甲殻類 (等脚目), ダニ類 (マダニ目).

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

###### ■セミナー

###### 館主催セミナー

◎佐藤, 横山, 橋本佳明, 三枝, 赤澤, 太田, 和田, 高木, 山内, 高橋鉄美, 2018.6, 一般セミナー「人と自然の博物館・森林動物研究センター 大学院公開セミナー」, 博物館. (18名)

◎山内健生, 2018.7, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ1」, 博物館. (15名)

◎和田, 三橋, 山内, 2018.7, オープンセミナー「標本のミカタ 海の無脊椎動物たち ~イカ タコエビカニ~」, 博物館. (178名)

◎山内健生, 2018.8, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ2」, 博物館. (11名)

◎橋本佳明, 山内, 2018.8, オープンセミナー「展示解説スペシャル 2人の昆虫博士と回る 江田コレツアー」, 博物館. (29名)

◎橋本佳明, 山内, 2018.8, オープンセミナー「【江田コレクション展】ギャラリートーク」, 博物館. (12名)

◎山内健生, 2018.8, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ3」, 博物館. (17名)

◎山内健生, 2018.8, 一般セミナー「【江田コレクション展関連セミナー】蝶の標本の解剖」, 博物館. (3名)

◎山内健生, 2018.8, オープンセミナー「昆虫の名前しらべ4」, 博物館. (13名)

◎山内健生, 2018.9, 特注セミナー「江田コレクションについて」, 博物館. (12名)

◎八木, 山内, 2018.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 博物館. (123名)

◎山内, 八木, 2018.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース2」, 博物館. (120名)

◎山内健生, 2018.10, 一般セミナー「土壌動物の採集と観察」, 博物館. (45名)

◎山内健生, 2018.10, 一般セミナー「マダニの採集と観察」, 博物館. (2名)

◎橋本佳明, 山内, 2018.11, オープンセミナー「クワガタムシの標本をつくろう!」, 博物館. (83名)

◎鈴木, 山内, 2018.12, 特注セミナー「収蔵庫



- 見学」, 博物館. (42名)
- ◎山内健生, 2018.12, 特注セミナー「蚊とマダニについて」, 博物館. (40名)
- ◎加藤, 高野, 半田, 布野, 山内, 高橋鉄美, 2018.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (18名)
- ◎山内健生, 2019.2, 特注セミナー「わくわく昆虫ワールド」, 博物館. (108名)
- ◎高野, 山内, 2019.3, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 博物館. (42名)

#### 館外講演

- ◎山内健生, 2018.5, 「知っておきたいマダニの話」, 日本ハンザキ研究所 (52名)
- ◎山内健生, 2018.6, 「身近な虫の話」, 神戸市シルバーカレッジ (70名)
- ◎山内健生, 2018.7, 「蚊・ダニ等感染症媒介動物の健康被害と対策について」, 日本造園修景協会兵庫県支部 (45名)
- ◎山内健生, 2018.10, 公開シンポジウム2「マダニと感染症～身近に迫るリスクを正しく知る」, つくばイノベーションプラザ (100名)
- ◎山内健生, 2018.11, 「世界の美しいチョウ～その魅力を見る」, 朝来市和田山図書館 (10名)

#### テレビ・ラジオ等出演

- 2018.5, 蚊について, 瀬戸内海放送「K S B スーパーJチャンネル」
- 2018.7, 江田コレクション展について, J:COM 「デイリーニュース～宝塚・川西・三田・猪名川～」
- 2018.7, 夏の害虫対策～“やけど虫”追跡～, フジテレビ「Mr.サンデー」
- 2018.8, コレクション展「美しき蝶たちとの出会いー江田コレクション展2018」について, ハニーFM 「ハニー・モーニング・トレイン (どこ行こ? そこ行こ! お出かけ日和)」
- 2018.8, 【夏の危険】身近にひそむ危険な虫 スズメバチと「やけど虫」, 毎日放送「VOICE」
- 2018.9, コレクション展「美しき蝶たちとの出会いー江田コレクション展2018」について, NHK「NHKニュース」

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

- 2018.7, 森のセミナー「土壌動物を観察してみよう」, 講師, 姫路自然観察の森 17名
- 2018.8, 「高校生のための生きもの調査体験ツアーin 台湾」, 講師, 台北市立動物園・東眼山名
- 2018.8, 「昆虫博士と虫さがし」, 講師, 豊岡市立歴史博物館—但馬国府・国分寺館—37名
- 2018.10, 平成30年度アカデミック・ツーリズム, 佐用町昆虫館ほか 24名

#### ■展示

- 2018.7-9, コレクション展「美しき蝶たちとの出会いー江田コレクション展2018」, 担当者

2018.10～2019.1, 県政150周年記念事業展示特別企画「ひょうご五国の自然展」, 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 15回.

##### ■行政等支援

##### 相談・指導助言

来訪者 20件, 25名. 電話・FAX 相談 30件, メール相談 30件.

## 高野 温子, TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ/コレクション管理・活用室  
主任研究員

高野 温子, Atsuko TAKANO

昭和 46 年大阪府生。大阪市立大学大学院理学研究科  
博士課程修了。理学博士。日本植物分類学会、米国植  
物分類学会、日本植物学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. プロジェクト

博物館ネットワークにおけるレガシー発信・継承  
事業。副代表

頌栄短期大学標本の登録・整理。分担者  
館内の壊れた個所をちまちま修理するプロジェ  
クト。分担者

共生のひろばプロジェクト。分担者  
生物系標本庫(植物)の資料整理とデータの公開。  
分担者

#### 2. 個人プロジェクト

シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉。代表  
者

兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究。代  
表者

兵庫の絶滅危惧種オチフジの集団解析。代表者  
日中に分布するアマナの遺伝解析。代表者  
植物標本デジタル化の促進。代表者  
溪流沿い植物ヒメタムラソウの繁殖様式。代表者  
ネパール植物誌への貢献。分担者。

#### 3. 研究開発部門

コレクション管理・活用室 室長  
系統分類研究G 資料担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科植物の分類学的研究
3. シソ科植物の分類学的研究

##### ■共同研究

共同研究「兵庫の動植物相のさらなる解明」、研  
究分担者。

##### ■論文・著書

Hu, G.-X., A.Takano, B.T.Drew, E.-D.Liu, D.E. Soltis,  
P.S.Soltis, H.Peng, C.L.Xiang 2018. Phylogeny and  
staminal evolution of *Salvia* (Lamiaceae,  
Nepetoideae) in East Asia. *Annals of Botany*122:  
649-668.

Takano, A., Y. Horiuchi, Y. Fujimoto, K. Aoki,  
H.Mitsuhashi, A.Takahashi. 2019. Simple but long-  
lasting: A specimen imaging method applicable for  
small- and medium-sized herbaria. *Phytokeys* 118:1-

14.

##### ■その他著作

Cole, C.H.T., A.Takano 2018.Zingiberales Phylogeny  
Poster (Japanese Version).

高野温子. 2018. 標本のミカタ ハーモニー103  
号 1-3pp.

##### ■ブログへの情報提供

1件

##### ■研究発表

Cole TCH, Carvalho FA, Mursidawati S, Bai L, Takano  
A, Triboun P2018. Zingiberaceae Phylogeny Poster. 8th  
Intl. Zingiberales Symposium, Singapore, July 23-27,  
2018

Cole TCH, Carvalho FA, Mursidawati S, Bai L, Takano  
A, Triboun P. 2018.Zingiberaceae Phylogeny Poster.  
Monocots VI, Natal, Brazil, Oct. 7-12, 2018

Takano, A., S. Sakaguchi, A.Matsuo, Y.Suyama, P.Li, G.-  
H.Xia, X.Liu, Y.Isagi 2018.*Meehanian montis-koyae*, a  
narrow endemic or a species of disjunct distribution? 2<sup>nd</sup>  
East Asian plant diversity and conservation conference  
in Kyoto. Poster presentation. Nov.4, 2018.

高野温子・阪口翔太・松尾歩・陶山佳久・Pan Li,  
Guohua Xia, Xi Liu, 井鷲裕司 2019. オチフジは  
本当に日本固有種か? 日本植物分類学会. 第 18  
回大会. 首都大学東京.

##### ■学会役員など

日本植物分類学会, 図書幹事 (~2018.12).

日本植物分類学会, 植物分類学会の将来の発展と  
普及のための委員会 委員 (2016.1~)

投稿原稿の査読: 人と自然, *Acta Phytaxonomica et*  
*Geobotanica*, *Cells, Taiwania, Plant Biology* につい  
て 計 14 件

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4 維管束植物. 宍粟市

2018.5 維管束植物. 上郡町, 洲本市, 南あわじ市,  
豊岡市, 京都府京丹後市・伊根町,  
宍粟市

2018.6 維管束植物. 宍粟市

2018.7 維管束植物. 滋賀県大津市, 高砂市

##### ■受贈担当資料

矢内正弘植物コレクション 2017 167 点

中澤博子植物コレクション 2017 80 点

松岡成久植物コレクション 2017 143 点

高野哲司植物コレクション 2017 200 点

##### ■整理同定担当資料

維管束植物

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

館主催セミナー

◎高野温子, 2018.5, なんでも草花鑑定団, 博物館,

(全3回, 27名)

◎高野温子, 2018.6, おでかけ画はくの日, 「イネ科植物を描こう」(全2回, 38名)

◎高野温子, 2018.8, オープンセミナー, 「花を大きくしてみると?」(全1回, 159名)

◎高野温子, 2018.9, 深田公園探検隊「ドングリの赤ちゃんを探しにいこう」(全1回, 26名)

◎高野温子, 2018.11, おでかけ画はくの日.モミジを描こう(全2回, 54名)

#### 館外講演

◎高野温子, 2019.1, 寺・酒蔵・町家を活かして展示する. 公開シンポジウム「ミュージアムが公共空間を彩る」(博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業) 事例報告. 北海道大学総合博物館. 61名

◎高野温子, 2019.2, 植物標本の高精細デジタル画像の撮影方法 第32回 自然史標本情報の発信に関する研究会. 兵庫県立人と自然の博物館. 7名

◎高野温子, 2019.3. 大学コレクションの寄贈を受けた公立博物館の立場から 日本生態学会フォーラム.神戸国際会議場.

#### 展示

2018.12. 自然史レガシー継承・発信事業「仏教と自然」京都市, 主担当

#### ラジオ・テレビ等出演

2018.9 サンテレビ「コウベタヌキノショクダイ展について」

2018.10 ハニーFM 「緊急速報展 世界に一つコウベタヌキノショクダイ標本展について」

#### ■担い手成長支援事業

小豆むつ子 (主担当)

松岡成久 (副担当)

福岡忠彦 (副担当)

布施静香 (副担当)

NPO 法人フィールド, 主担当 (協働)

#### ■連携事業

##### 連携グループ等

NPO 法人フィールド

##### 成果発表

2019.2 共生のひろば「デジタルカメラを赤外線カメラに改造」ポスター発表.

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2018.6, 6-7 標本はりつけおよびソーティング作業 けやき台中学校1名、有馬中学校1名、宝塚南中学校1名

2018.11.6 標本配架作業および収蔵庫清掃 有野中学校1名、有野北中学校1名、横尾中学校1名

##### 学校団体対応

2018.4, 県立大付属中学校ガイダンスキャンブ (76名)

2018.4, 宝塚北高校 DNA抽出実験 (40名)

2018.5, 伊丹市立摂陽小学校 クイズ!兵庫の植物 (66名)

2018.6, 神戸市立大池小学校 クイズ!兵庫の植物 (53名)

2018.10, 姫路市立城東小学校 クイズ!兵庫の植物(58名)

2018.11, 大阪シニア自然大学 DNA抽出実験 (21名)

2019.2. 福崎町立八千種小学校 クイズ!兵庫の植物 (31名)

#### 講師派遣

2019.2, 三田祥雲館高校「SS探究II発表会」講評

2019.3, 「大学の大型コレクションを引き受けた公立博物館から」in 日本生態学会第66回大会フォーラム「大学にある自然史標本をどう守るか」神戸国際会議場. 神戸

#### ■研修生等の受入

2018.5, 南アフリカ大学 インターンシップ 1名. 5月22,23日

#### ■展示

##### 企画展

2018.9.15-10.14 緊急速報展「世界にたった一つ コウベタヌキノショクダイ標本」主担当

2018.10.6-2019.1.6 企画展「ひょうご五国の自然展」分担者.

2018.12.14-12.24 レガシー事業 「仏教と自然」主担当.

##### ミニ企画等

2018.6. 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ〜コレクションから新しい発見を生み出す〜」第1回「イネ科標本の世界」主担当 (95名)

2018.11. 「標本のミカタ〜〜コレクションから新しい発見を生み出す〜」第6回「モミジを探せ」主担当 (150名)

##### 企画展関連講座

2018.11. 「モミジの分類今昔」.「標本のミカタ〜」第6回「モミジを探せ」(16名)

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

文部科学省委託事業「博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業」(事務局・実行委員)

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 7回(姫路大学、社会教育課、兵庫教育大学、地学系教員特注セミナー、包括外部監査、rootプログラム、川西緑台高校)

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計3件)

2013.10- 兵庫県生物多様性アドバイザー.

2015.7- 希少野生動植物種保存推進員 (環境省)

2017.3-. 環境省レッドリスト調査員

**相談・指導助言**

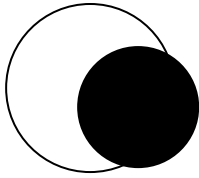
オチフジクラブ 2013 活動助言

須磨はまの会 植物鑑定

メール相談 植物同定対応 31 件、他 5 件

**視察対応**

2018.12 北海道博物館



# 個人別成果報告に関する資料

No. 4

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

## 高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部  
生態研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
教授.

昭和46年北海道生. 北海道大学大学院水産学研究科博士  
後期課程単位取得退学. 博士(水産学). アメリカ魚類爬  
虫類学会, 日本魚類学会, 日本動物分類学会, 日本進化学  
会, 日本水産学会, 日本生態学会所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 研究開発部門

自然・環境マネジメント研究部 部長  
生涯学習推進室 室長

#### 2. プロジェクト

共生のひろば 担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. アフリカ・タンガニカ湖産シクリッド科魚類の系統分類学的研究
2. シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内色彩多型に関する進化生態学的研究
3. シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的研究
4. 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
5. 兵庫県産ニッポンバラタナゴの集団遺伝と保全に関する研究

##### ■論文・著書

Takahashi T (2018) Colour variation of a shell-brooding cichlid fish from Lake Tanganyika. *Hydrobiologia*, Online first. doi:10.1007/s10750-018-3713-6

##### ■その他著作

高橋鉄美 (2018) 新種. 日本魚類学会編 魚類学の百科事典. 丸善出版 東京 22-23.  
高橋鉄美 (2018) 古代湖. 日本魚類学会編 魚類学の百科事典. 丸善出版 東京 258-259.

##### ■助成を受けた研究

貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 代表者(2018年度403万円/総額1716万円)

脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワスズメ科魚類の社会構造と行動基盤の解明. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者(2018年度13万円/総額39万円)

適応放散の分子機構解明に向けたビクトリア湖沼生物ゲノムの多様性の網羅比較. 文部科学省科学研究費基盤研究(B). 分担者(2018年度59万円/総額170万円)

##### ■学会役員など

*Hydrobiologia* 誌, ゲストエディター

査読: *Fisheries Science, Zoological Science, Zoological Letters*, 自然環境科学研究の投稿原稿について計4件

研究紀要「人と自然 Humans and Nature」, 編集委員

##### ■海外調査

2019.2-3, ザンビア・ムプルング

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2019.2-3, 魚類. ザンビア・ムプルング近郊.

##### ■整理同定担当資料

魚類(シクリッド科).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

高橋鉄美, 2018.6.9, ひとくセミナー「タンガニカ湖産シクリッドの進化」, 博物館. (9名)

高橋鉄美など, 2018.6.16, ひとくセミナー「大学院公開セミナー」, 博物館. (17名)

高橋鉄美など, 2018.7.22, オープンセミナー「ひとく探検隊」, 博物館. (30名)

高橋鉄美, 2018.7.25, オープンセミナー「魚の解剖」, 博物館. (40名)

高橋鉄美, 2018.8.29, オープンセミナー「魚の解剖」, 博物館. (40名)

高橋鉄美, 2018.8.7, ひとくセミナー「透明標本を作る1回目」, 博物館. (3名)

高橋鉄美, 2018.8.9, ひとくセミナー「透明標本を作る2回目」, 博物館. (3名)

高橋鉄美, 2018.8.10, ひとくセミナー「透明標本を作る3回目」, 博物館. (3名)

高橋鉄美, 2018.8.18, ひとくセミナー「魚の解剖」, 博物館. (6名)

高橋鉄美, 2018.10.26, 特注セミナー「水辺の生き物のくらし」, 博物館. (65名)

高橋鉄美, 2018.10.26, ひとほくセミナー「アフリカ・タンガニイカ湖の魚たち」. (48名)

高橋鉄美, 2018.10.28, 特注セミナー「こうみん未来塾 魚の解剖」. (14名)

高橋鉄美, 2018.11.18, オープンセミナー「身近な魚で魚拓をつくる」. (58名)

高橋鉄美, 2018.12.16, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (8名)

高橋鉄美, 2018.12.16, 特注セミナー「液浸収蔵庫ツアー」, 博物館. (11名)

#### 館外講演

高橋鉄美, 2018.6.27, 館外セミナー「武庫川の魚を取る」, 本庄小学校. (10名)

高橋鉄美, 2018.10.20, サイエンスカフェ「タンガニイカ湖のシクリッドが多様になったわけ」, 須磨海浜水族園. (40名)

#### ■学校教育支援

##### プロジェクト学習

2018.11 - 2019.2, 3回, 兵庫県立大学附属中学校. 7名

##### トライやるウィーク

2017.6.5, 三田市内の中学生. 3名

#### 2. シンクタンク事業

##### ■行政等支援

##### 委員会 (4件)

関西広域連合 生物多様性検討委員

兵庫県 生物多様性アドバイザー

兵庫県立大学 学内倫理委員

自然・環境科学研究所 研究倫理委員会委員長

##### 相談・指導助言

来訪者4件, 4名. 電話・FAX相談15件, メール相談30件.

##### 視察対応

2件 (4名).

## 布野 隆之 FUNO, Takayuki

自然・環境マネジメント研究部  
生態研究グループ  
研究員

昭和 51 年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博士  
後期課程修了. 農学博士. 日本生態学会, 日本鳥学会,  
日本森林学会, 農業農村工学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

ビジョン実現タスクフォース

#### 2. プロジェクト

NPO 法人人と自然の会による主催イベント「ドリーム  
スタジオ・フェスタ 2018」支援プロジェクト. 代表  
者

「国際交流事業 高校生のための生きもの調査体験ツ  
アーin 台湾」プロジェクト. 分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業プロ  
ジェクト. 分担者.

第 14 回共生のひろばプロジェクト. 分担者

中山間地域の学校における地域資源開発・人材育成型  
の学習教育プログラムづくりプロジェクト. 分担  
者.

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目  
的とした行政支援プロジェクト. 分担者.

博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用と  
標本整備. 分担者.

ひょうご・ふるさとミュージアムプロジェクト. 協力  
者.

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関  
する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水  
田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究

##### ■共同研究

1. 生物多様性に配慮した大型ダムの管理・運営に関  
する研究

##### ■その他著作物

布野隆之 (2018) 上山高原におけるススキ草地の試  
験管理がノウサギの生息状況に与える影響. 平成  
29 年度上山高原自然再生事業動物モニタリング  
調査報告書.

布野隆之 (2018) 収蔵資料の活かし方. ひとはく通  
信ハーモニー103 号.

##### ■研究発表

Takayuki F (2018) The ecological characteristics of  
Golden eagle at Deciduous Broad-leaved Forest. in  
Japan. Golden Eagle Research Meeting 2018. National

Institute for Environmental Studies. Tsukuba.

布野隆之 (2018) DNA バーコーディングを用いた  
森林性鳥類の餌利用様式の解明. 平成 30 年度水  
源地生態研究会, ホテル法華クラブ京都, 京都.

##### ■学会役員など

日本鳥学会員近畿地区懇談会 事務局

日本鳥学会基金運営委員

日本鳥学会学黒田賞選考委員

日本鳥学会学中村司賞選考委員

日本鳥学会内田奨学賞選考委員

投稿原稿の査読: Ornithological Science

##### ■助成を受けた研究

菅生ダムにおける陸域から水域への栄養塩フロー.  
一般財団法人水源地環境センター水源地生態研究  
会, 研究分担者 (金額 40 万円/300 万円).  
平成 30 年度上山高原自然再生事業動物モニタリン  
グ調査. 公益財団法人ひょうご環境創造協会 (金  
額 10 万円).

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4.1~2019.3.31 小型鳥類. 50 点, 三田市.

##### ■受贈担当資料

2018.7.18, 鳥類本剥製. 1 点, 三田市.

2019.3.31, 中型・小型鳥類冷凍標本. 23 点, 伊丹  
市.

##### ■整理同定担当資料

陸生脊椎動物 (鳥類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

布野隆之, 2018.6.13, 一般セミナー「カラスのごみ  
被害を解決する」, 博物館, 15 名.

布野隆之, 2018.6.26, 伊丹シニア自然大学特注セ  
ミナー「カラスのごみ被害を解決する」, 博物  
館, 66 名.

布野隆之, 2018.10.13, 一般セミナー「ひょうご五  
国に暮らす鳥たちの不思議」, 博物館, 5 名.

布野隆之, 2018.10.13, オープンセミナー「日本に  
暮らす鳥たちの不思議〜ひょうご五国編〜」, 博  
物館, 105 名.

フロアスタッフ, 布野隆之, 2018.11.18, オープン  
セミナー「はかせと学ぼう! ~イヌワシ紙飛行機  
を飛ばそう! ~」, 博物館, 228 名.

布野隆之, 2018.12.5, 丹有地区高校生物研究会研  
特注セミナー「兵庫県に生息するイヌワシ *quila  
chrysaetos japonica* の生態とその保全」, 博物館, 5  
名.

館野 鴻, 布野隆之, 2018.12.9, オープンセミナー  
「絵本作家 館野鴻さんのギャラリートーク」,  
博物館, 95 名.

布野隆之, 2018.12.9, オープンセミナー「標本のミ

カタ 鳥類標本の世界～小林コレクションより～, 博物館, 190名.

岩橋 徹, 布野隆之, 2018.12.9, オープンセミナー「標本のミカタ バードカービングの世界」, 博物館, 60名.

館野 鴻, フロアスタッフ, 布野隆之, 2018.12.9, オープンセミナー「フロアスタッフとあそぼう 画はくの日～きれいなとりを描いてみよう!」, 博物館, 70名.

高橋鉄美, 加藤茂弘, 半田久美子, 高野温子, 山内健生, 布野隆之, 2018.12.16, グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム事務局特注セミナー「収蔵庫ツアー 第1回目」, 博物館, 10名.

高橋鉄美, 加藤茂弘, 半田久美子, 高野温子, 山内健生, 布野隆之, 2018.12.16, グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム事務局特注セミナー「収蔵庫ツアー 第2回目」, 博物館, 10名.

高橋鉄美, 加藤茂弘, 半田久美子, 高野温子, 山内健生, 布野隆之, 2018.12.16, グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム事務局特注セミナー「収蔵庫ツアー 第3回目」, 博物館, 10名.

高橋鉄美, 加藤茂弘, 半田久美子, 高野温子, 山内健生, 布野隆之, 2018.12.16, グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム事務局特注セミナー「収蔵庫ツアー 第4回目」, 博物館, 10名.

黒田有寿茂, 布野隆之, 生野賢司, 2018.12.16, 一般セミナー「ひょうご五国の自然 兵庫に暮らす鳥たちの不思議」, 博物館, 17名.

フロアスタッフ, 布野隆之, 2019.3.24, オープンセミナー「ひとはく探検隊 冬の鳥を観察しよう!」, 博物館, 25名.

**館外講演など**

布野隆之, 2018.4.8, ひょうご森のインストラクター会講演会「イヌワシの生態と保全」, 講師, 兵庫県立三木山森林公園, 三木市, 50名.

布野隆之, 2018.6.10, 高校生のための生きもの調査体験ツアーIn台湾 事前説明会「鳥類調査について」, 講師, ユーズ・ツウ, 大阪市, 30名.

布野隆之, 2018.6.23, ふるさと講座 第1期 希少動物編, 講師, 上山高原ふるさと館, 新温泉町, 30名.

布野隆之, 2018.8.18, 伊丹市・公益財団法人いたみぶんか・スポーツ財団主催セミナー「伊丹に暮らす鳥たちの不思議」, 講師, 伊丹市立図書館ことば蔵, 伊丹市, 80名.

布野隆之, 2018.10.10, NPO 法人コミュニティ事業支援ネット主催「地縁団体対象 カラス対策講座」, 講師, 西宮市市民交流センター, 西宮市, 30名.

布野隆之, 2018.11.21, 社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会主催セミナー「宝塚の野鳥」, 講師, フレミラ宝塚, 宝塚市, 30名.

布野隆之, 2018.11.21, 社会福祉法人 宝塚市社会福祉協議会主催セミナー「はじめてのバードウォッチング」, 講師, フレミラ宝塚, 宝塚市, 30名.

布野隆之, 2018.11.22, 明石市立大観小学校3年生総合的な学習の時間「鳥のおはなし」, 講師, 明石市立大観小学校, 明石市, 30名.

#### テレビ・ラジオ等出演

2018.4.9 「ごみ漁りを食い止める! カラス vs 人の知恵比べ」, 関西テレビ放送 報道ランナー.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.12.14-12.24, 企画展「仏教と自然」, 日本文化を育んだ自然 where culture meets nature, 龍岸寺, 京都市, 分担者.

#### ■共催・協力・後援事業

2018.4.14-5.27 平成30年度春季企画展「山にくらし いのり たたかう」. 神戸市, 協力/展示作成.

2018.7.21-8.26 平成30年度夏季展示「水からかんがえよう」, 吹田市立博物館, 吹田市, 協力/展示作成.

2018.11.17-12.24 特別展「どうぶつ俳句の森」, 公益財団法人 柿衛文庫, 伊丹市, 協力/展示作成.

#### ■担い手育成支援事業

##### 連携グループ・地域研究員

溝田浩美 (主担当)  
脇坂英弥 (主担当)  
楠瀬雄三 (主担当)  
アピス同好会 (副担当)

##### 成果発表

伊丹市市民自治部環境政策室・布野隆之, 2018.8.18 カラスを知ろう, 平成30年度伊丹市生物多様性交流フェスティバル.

アピス同好会, 2018.11.19 ミツバチの学習と蜜搾り, ドリームスタジオ・フェスタ2018, 連携活動グループ.

兵庫県立大学学生団体いきものずかん, 2018.11.19 オリジナル紙芝居の読み聞かせ, ドリームスタジオ・フェスタ2018.

NPO 法人人と自然の会かわせみの会, 2018.11.19 松ぼっくりでフクロウをつくろう, ドリームスタジオ・フェスタ2018, 連携活動グループ.

兵庫県立大学学生団体いきものずかん, 2019.2.11 学生団体「いきものずかん」による環境教育活動, 第14回共生のひろば.

NPO 法人人と自然の会かわせみの会, 2019.2.11 三田の野鳥 10年の記録, 第14回共生のひろば, 連携活動グループ.

##### 協力事業

2018.11.19 ドリームスタジオ・フェスタ2018, 人と自然の会, 博物館.



2019.2.17 ドリームスタジオ「冬鳥を観察しよう」,  
人と自然の会, 博物館, 展示制作.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

兵庫県明石市立大観小学校, 31名.

兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科,  
6名.

兵庫県立大学環境人間学部3回生, 2名.

兵庫県立大学環境人間学部2回生, 3名.

#### ■展示

2018.10.6-2019.1.6 ミニ企画展『宮沢賢治の鳥』原  
画展 館野鴻の描く細密画と鳥の標本の世界』副  
責任者. 2018.10.6-2019.1.6 県政150周年記念事  
業展示特別企画「ひょうご五国の自然展」. 分担  
者

2018.12.9 収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ  
〜コレクションから新しい発見を生み出す〜 第  
7回 鳥類標本の世界〜小林コレクションより  
〜」. 責任者.

2019.2.6 常設展示「実物大のイヌワシの巣」. 責任  
者.

## 2. シンクタンク事業

#### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

2018.10.30 国立台湾博物館. 5名.

2018.12.16 グローバルサイエンスキャンパス  
ROOTプログラム参加者, 40名.

#### ■行政支援 (計9件)

2013.4- 新名神高速道路 (近畿自動車道 名古屋神戸  
線) 兵庫県域自然環境保全検討会委員

2013.4- 中国自動車道 姫路鳥取線 (播磨新宮〜山  
崎) 兵庫県域自然環境保全検討会委員

2013.4- 兵庫県生物多様性アドバーザー

2014.3- 一般財団法人水源地環境センター 水源地生  
態研究会 周辺森林研究グループ 委員

2014.3- 伊丹市環境審議会みどり環境部会 委員

2016.7- 兵庫県環境審議会 特別委員

2014.8- 兵庫県環境審議会自然環境部会 特別委員

2017.3- 京都府環境影響評価専門委員会 委員

2018.11- 大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会委  
員

#### 相談・指導助言

来訪者 20件, 60名. 電話・FAX 相談 100件, メイ  
ル相談 10件.

#### ■学会開催等支援

2019.2.11 第14回共生のひろば, 分担者.

2018.12.8 県政150周年記念国際シンポジウム「巨  
大恐竜、竜脚類の謎に迫る!」, 協力者.

2019.3.15-19 第66回日本生態学会大会. 協力者.

## 櫻井 麗賀 SAKURAI, Reika

自然・環境マネジメント研究部  
生態研究グループ  
研究員

昭和57年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本生態学会、日本動物行動学会、日本応用動物昆虫学会所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門 Kids タスクフォース

#### 2. プロジェクト

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業. 分担者

共生のひろば. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

昆虫の生態および行動に関する研究

##### ■その他著作

櫻井麗賀 (2018) 厚生会だよりふれあい「ひとはくがやってきた『ものまね上手な昆虫を探そう』」.

##### ■研究発表

櫻井麗賀 (2018) マスカレードの捕食回避効果は体の形によって変わるのか. 第66回日本生態学会, 神戸国際展示場. 神戸市.

##### ■学会役員など

日本生態学会高校生ポスター部会員

第66回日本生態学会大会 (神戸) 高校生ポスター審査員

第66回日本生態学会大会 (神戸) 実行委員

#### 2. 資料収集・整理

##### ■受贈担当資料

哺乳類

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

櫻井麗賀, フロアスタッフ, 2018.6, オープンセミナー「ひとはく探検隊「虫の赤ちゃん探し」, 博物館. (28名)

櫻井麗賀, キッズサンデープロジェクト, 2018.7, オープンセミナー「チョウのモビールをつくろう」, 博物館. (30名)

櫻井麗賀, 2018.7, ひとはくセミナー「食べられない物のふりをする動物たち」, 博物館. (8名)

櫻井麗賀, 2018.8, ひとはくセミナー「昆虫の多様な形態・行動とそのはたらきについて学ぶ」, 博物館. (17名)

櫻井麗賀, キッズサンデープロジェクト, 2018.8, オープンセミナー「サンデーさーくる1〜『バランス』

の工作〜」, 博物館. (159名)

櫻井麗賀, 2018.8, オープンセミナー「チョウはなぜ美しい」, 博物館. (40名)

櫻井麗賀, 2018.9, 一般セミナー「昆虫の色から学ぶ適応と進化」, 博物館. (8名)

半田久美子・櫻井麗賀, キッズキャラバンプロジェクト, 2018.11, オープンセミナー, 「大きくして見よう!」, 博物館. (29名)

半田久美子, 塚本健司, 櫻井麗賀, キッズキャラバンプロジェクト, 2018.11, オープンセミナー, Kids サンデースペシャル, Kids キャラバンたいけん「むしむしみつけ」, 博物館. (392名)

櫻井麗賀 2018.11, オープンセミナー「チョウの鱗粉転写をしよう」, 博物館. (52名)

櫻井麗賀 キッズサンデープロジェクト, 2019.1, オープンセミナー「チョウのモビールをつくろう」, 博物館. (35名)

##### 館外講演

三橋弘宗, 櫻井麗賀 2018.9, 「ハーバリウム標本をつくろう」, 鳴く虫と郷町実行委員会, 公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団, 伊丹市, 伊丹郷町館旧岡田家住宅. (50名)

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.5, キッズキャラバン, 多可町立キッズランドやちよ, 多可町, 分担者.

2018.5, キッズキャラバン, 山手夢保育園, 芦屋市, 分担者.

2018.5, キッズキャラバン, 丹波市, かすが花の子園, 分担者.

2018.7, ひとはくキャラバン, 上坂部西公園, 尼崎市, 分担者.

2018.7, キッズキャラバン, 甲子園二葉幼稚園, 西宮市, 主担当.

2018.7, キッズキャラバン, 宝塚さくら保育園, 宝塚市, 主担当.

2018.10, キッズキャラバン, 朝来市立糸井こども園, 朝来市, 主担当.

2018.10, キッズキャラバン, 山崎聖旨保育園, 宍粟市, 分担者.

2018.10, キッズキャラバン, おもしろたのしみこども園, 豊岡市, 分担者.

2018.10, キッズキャラバン, 明石市立土山保育所, 明石市, 分担者.

2018.10, 博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業ワークショップ「動画編集と再生の技法 ~多言語字幕を動画へ~」, 大阪市立自然史博物館, 大阪市, 分担者.

2018.11, キッズキャラバン, 神徳館こども園, 神戸市長田区, 分担者.

2018.11, キッズキャラバン, 加古川市立東神吉幼稚園, 加古川市, 分担者.

2018.11, キッズキャラバン, ちびっこランド西宮今津園, 西宮市, 主担当.

2018.11, キッズキャラバン, あさかこども園, 多可町, 分担者.

2019.1, 博物館ネットワークによる未来へのレガシー継承・発信事業シンポジウム「ミュージアムが公共空間を彩る」, 北海道大学総合博物館 札幌市, 分担者.

2019.2, キッズキャラバン, サボテンハウス篠山園, 篠山市, 主担当.

2019.2, キッズキャラバン, 福崎町立高岡幼稚園, 福崎町, 主担当.

2019.3, キッズキャラバン, すみよし保育園, 明石市, 主担当.

2019.3, キッズキャラバン, 神戸市立神戸幼稚園, 神戸市, 分担者.

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2018.6, 三田市立藍中学校 1 名, 三田市立けやき台中 1 名, 神戸市立有馬中学校 1 名.

##### 学校団体対応

2018.6, 「オスとメスの違い」, クラーク記念国際高等学校三田分室, 37 名.

2018.9, 「チョウの標本観察」, 京都府立綾部高等学校東分校, 32 名.

2018.9, 「昆虫の色から学ぶ適応と進化」, 兵庫県立有馬高校, 37 名.

2018.10, 「チョウのはなし」神戸市立有野小学校, 106 名.

##### 講師派遣

2018.5 - 2019.2, プロジェクト学習「昆虫の色について考える」, 兵庫県立大学附属中学校 3 年生. 8 回 (7 名)

#### ■展示

2018.8, 標本のミカタ「美しい蝶類標本」, 分担者

2018.12, 日本文化を育んだ自然—「企画展 仏教と自然」, 分担者. 自然史レガシー継承・発信実行委員会, 京都市浄土宗龍岸寺.

2019.2-4, ひとはく研究員展 2019. 分担者.

#### 2. シンクタンク事業

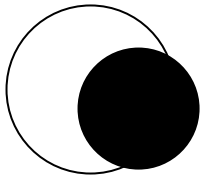
##### ■行政等支援

##### 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 2 回, 5 名.

##### 相談・指導助言

来訪者 3 件, 8 名. 電話・FAX 相談 8 件, メール相談 3 件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 5

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

## 赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部 研究部長  
 環境計画研究グループ 主任研究員  
 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究  
 部門 教授。  
 兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員  
 昭和45年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修  
 士課程修了。農学博士。  
 日本造園学会、日本都市計画学会、環境情報科学  
 センター、World Urban Parks (WUP) ジャパン等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

1. タスクフォース ビジョン実現タスクフォース  
リーダー
2. プロジェクト
  - 尼崎21世紀の森構想の推進支援. 代表者
  - 三田市地域計画策定支援. 代表者
  - 兵庫県下の提供公園の実態把握と改善, 代表者
  - 官民協働型の街路樹管理の提案, 代表者
  - 文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業.  
分担者
  - 兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を  
目的とした行政支援. 分担者
  - 有馬富士公園 人材育成. 分担者
  - 古写真を中心とした環境系資料活用による地域支  
援. 分担者
  - 近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまと  
め. 分担者
  - パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援,  
分担者
  - 「そとはく」による持続性のあるニュータウン再生  
への取り組み, 分担者

### <研究開発>

1. 調査研究
  - 特別課題研究(個人研究)
    1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する  
研究
    2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研  
究
  - 論文・著書
    - 川口将武・赤澤宏樹・武田重昭・加我宏之(2018)  
沿道住民の街路樹の維持管理への参加意欲に影  
響する要因の構造, 環境情報科学論文集, 32, 197-  
202.
    - ◎大平和弘・上田萌子・福本優・藤本真里・赤澤宏

樹(2018)旧鉾山まちの小規模集落明延におけ  
る景観の継承課題に関する研究, 環境情報科学論文  
集, 32, 49-54.

◎大平和弘・藤本真里・福本優・赤澤宏樹(2019)  
絵画にみる鳴門海峡の風景認識の変遷に関する  
研究, ランドスケープ研究, 82(5), 571-576

### ■その他著作

◎赤澤宏樹・藤本真里・田原直樹・大平和弘・福  
本優(2019)「寄付無し・自主管理」制度による  
提供公園の現状と課題—整備から維持管理まで  
の誘導手法—, 住総研 研究論文集・実践研究  
報告集, 45, 1-10.

◎赤澤宏樹(2019)都市公園における官・民・市  
民協働の進展, 都市計画学会関西支部だより,  
33, 10-11.

赤澤宏樹(2018)平成29年度全国大会ミニフォー  
ラム「まちの個性を活かす街路樹の計画・整備  
更新・管理」, ランドスケープ研究, 82(2)  
205p.

◎赤澤宏樹・林まゆみ・大平和弘(2018)上原敬  
二賞受賞者に聞く 中瀬勲先生, ランドスケー  
プ研究, 82(4), 402-406.

◎(株)ヘッズ(2018)『市民とともに考える公園づ  
くり 公園がまちを変える—宮塚公園』(評価コ  
メント・赤澤宏樹), LANDSCAPE DESIGN,  
121, マルモ出版, 26-31.

### ■研究発表

◎赤澤宏樹(2018)関西における未利用地の獲  
得・活用・更新の戦略, 日本都市計画学会「知  
の冒険」PJ, 関西学院大学梅田キャンパス, 大  
阪府.  
川口将武・赤澤宏樹・武田重昭・加我宏之  
(2018)沿道住民の街路樹の維持管理への参加  
意欲に影響する要因の構造, 第32回環境情報科  
学学術研究論文発表会, 日本大学, 東京都.

◎大平和弘・上田萌子・福本優・藤本真里・赤澤  
宏樹(2018)旧鉾山まちの小規模集落明延にお  
ける景観の継承課題に関する研究, 第32回環  
境情報科学学術研究論文発表会, 日本大学, 東  
京都.

◎赤澤宏樹(2019)関西における未利用地の獲  
得・活用・更新の戦略, 日本都市計画学会「知  
の冒険」PJ, 大阪市立総合生涯学習センター,  
大阪府.

### ■学会役員など

日本造園学会, 論文集委員会, 委員・テーブル幹

事.

日本造園学会, ランドスケープ・マネジメント研究委員会, 委員.

日本造園学会, 校閲委員.

日本造園学会関西支部, 支部運営委員.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究会世話人(兵庫県担当).

日本造園学会関西支部, パークマネジメント研究会, 代表.

日本都市計画学会, 都市や地域に関する知の冒険プロジェクト, メンバー・幹事.

日本都市計画学会, 校閲委員.

環境情報科学センター, 校閲委員.

韓国伝統造景学会, 校閲委員.

日本緑化工学会, 校閲委員.

World Urban Parks (WUP) ジャパン, 理事.

#### ■助成を受けた研究

◎官・民・市民協働による街路樹の多面的な価値創出と管理の可能性, 文部科学省科学研究費基盤研究C, 研究代表者(55万円/80万円)

◎「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ~整備から維持管理までの誘導手法~, 一般財団法人住総研研究助成, 研究代表者(金額99.7万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2018.4-2019.3 国内のパーク・マネジメントに関する資料収集, 兵庫県・大阪府・東京都.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹,

2018.4, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ~, 博物館.(84名)

赤澤宏樹, 2018.5, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館.(118名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘,

2018.5, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール1 最新事例から今の公園を読み解く」, 県民会館.(17名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘,

2018.6, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ~, 博物館.(59名)

藤本真里・赤澤宏樹・福本優・大平和弘,

2018.6, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール1 最新事例から今の公園を読み解く」, 県民会館.(22名)

佐藤裕司, 横山真弓, 橋本佳明, 三枝春生, 赤澤宏樹, 太田英利, 和田年司, 高木俊, 山内建生, 高橋鉄美, 2018.6, 一般セミナー「人と自然の博物館・森林動物研究センター 大学院公開セ

ミナー」, 博物館.(18名)

赤澤宏樹, 2018.7, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館.(120名)

福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘,

2018.7, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール3 大阪の儲ける公園を考える」, 県民会館.(19名)

赤澤宏樹, 2018.7, 特注セミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館.(19名)

赤澤宏樹, 2018.8, 一般セミナー「ピカピカ泥だんごの作り方」, 博物館.(46名)

赤澤宏樹, 2018.8, オープンセミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館.(120名)

赤澤宏樹, 2018.8, 特注セミナー「泥だんごをつくろう!」, 博物館.(95名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘,

2018.5, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール4 ルールとマナーからの公園運営」, 県民会館.(21名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹,

2018.8, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ~, 博物館.(16名)

赤澤宏樹, 2018.9, オープンセミナー「【クイズ】古写真にみる暮らしと自然」, 博物館.(12名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹,

2018.9, オープンセミナー「標本のミカタ「色んな資料で見る阪神間の風景」」, 博物館.(208名)

藤本真里・赤澤宏樹・福本優・大平和弘,

2018.9, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール5 パークマネジメントしたいカフェオーナー」, 県民会館.(15名)

福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘,

2018.10, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール6 公園を自分事にする。~パークカフェ社会実験を通じて~」, 県民会館.(17名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹,

2018.10, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ~, 博物館.(60名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹,

2018.11, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ~, 博物館.(45名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹,

2018.12, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ~, 博物館.(137名)

#### 館外講演

赤澤宏樹, 2018.5, 第9期阪神南地域ビジョン委員会研修会「みんなでつくる阪神南らしいビジョンと活動」, 尼崎商工会議所, 講師, 兵庫県阪神南県民センター.(100名)

赤澤宏樹, 2018.5, 日本造園学会ミニフォーラム「社会の課題を受け止める公園」, 京都大学, 話

題提供者, 日本造園学会. (70名)  
赤澤宏樹, 2018.5, 日本造園学会ミニフォーラム  
「米国西海岸の街路樹計画と管理の動向」, 京都  
大学, 話題提供者, 日本造園学会. (40名)  
赤澤宏樹, 2018.6, 深江まちづくり協議会総会  
「まちの隙間でまちづくり」, 深江会館, 講師,  
兵庫県園芸公園協会. (50名)  
赤澤宏樹, 2018.6, さんだ生涯学習カレッジ「ニ  
ュータウンの成立と変容 三田の地域事情を知  
る」, 三田市中央公民館, 講師, 三田市. (10  
名)  
赤澤宏樹・大平和弘, 2018.7, 「三田市の地域計画  
策定に向けた取組み」, 三田市役所, 講師, 三田  
市. (40名)  
赤澤宏樹, 2018.8, 「ピカピカ泥だんごをつくろ  
う!」, 国営明石海峡公園神戸地区, 講師, 兵庫  
県園芸公園協会. (70名)  
赤澤宏樹, 2018.8, 「古写真にみる環境とコミュニ  
ティの変化」, 大阪産業創造館, 講師, シニア自  
然大学. (20名)  
赤澤宏樹, 2018.8, 「ピカピカ泥だんごをつくろ  
う!」, 国営明石海峡公園神戸地区, 講師, 兵庫  
県園芸公園協会. (70名)  
赤澤宏樹, 2018.10, 「近年の街路樹の動向から考  
えるあかしあ台の街路樹」, あかしあ台コミュニ  
ティセンター, 講師, 三田市. (70名)  
赤澤宏樹, 2018.10, 「まちとつながる・まちを育  
てる米国の街路樹」, ドーンセンター, 講師,  
CLA・一造会. (20名)  
赤澤宏樹, 2018.10, 「まちとつながる緑」, コンベ  
ンションサポート電博堂, 講師, 姫路マチヅカ  
イ大学. (25名)  
赤澤宏樹, 2018.11, 「公園・緑地のマネジメン  
ト」, 関西大学梅田キャンパス, 講師, 日本都市  
計画学会. (30名)  
赤澤宏樹, 2018.11, 「仙台の個性を活かす街路樹  
の計画・整備更新・管理」, 仙台メディアテ  
ーク, 講師, 仙台市. (100名)  
赤澤宏樹, 2018.12, 「収益の先の公共性を見据え  
た米国の公園」, 国立オリンピック記念青少年総  
合センター, 講師, WUP ジャパン・公園財団.  
(120名)  
赤澤宏樹, 2018.12, 「三田市のまちづくり協議会  
と地域づくり」, 三田市総合福祉保健センター,  
講師, 三田市. (80名)  
赤澤宏樹, 2019.1, 「公共空間における『青空市』  
の役割を再考する」, 大阪市立総合生涯学習セ  
ンター, コメンテーター, 都市デザイン会議関西  
ブロック. (50名)  
赤澤宏樹, 2019.1, 「ピカピカ泥だんごをつくろ  
う!」, 三田市有馬富士自然学習センター, 講  
師, NPO 法人キッピーフレンズ. (80名)  
赤澤宏樹, 2019.2, 「緑のまちづくりと宝塚ガーデ

ンフィールドズ跡地の利活用」, フレミラ宝塚, 講  
師, いきいき学舎・フレミラ. (50名)  
赤澤宏樹, 2019.2, 「古写真にみる暮らしと自  
然」, フレミラ宝塚, 講師, いきいき学舎・フレ  
ミラ. (50名)  
赤澤宏樹, 2019.3, 「私たちが住むまちの将来像を  
考える」, 有馬富士共生センター, 講師, 三輪・  
松が丘・志手原小学校区まちづくり協議会. (70  
名)  
赤澤宏樹, 2019.3, 「関西における未利用地の獲  
得・活用・更新の戦略」, 大阪市立総合生涯学習  
センター, 講師, 日本都市計画学会関西支部.  
(50名)  
赤澤宏樹, 2019.3, 「地域創生ユースチーム活動最  
終報告会」, 兵庫県農業会館, コメンテーター,  
兵庫県. (70名)  
赤澤宏樹, 2019.3, 「宮塚公園ジブンゴト協議会の  
立ち上げにあたって」, 芦屋市役所, 話題提供,  
芦屋市. (10名)  
赤澤宏樹, 2019.3, 「第1回はりま桜シンポジウ  
ム」, 姫路市文化センター, コーディネーター,  
中はりま桜の名所づくり連絡協議会. (80名)  
赤澤宏樹, 2019.3, 「私たちが住むまちの将来像を  
考える」, フラワータウン市民センター, 講師,  
三田市. (30名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ計画特論 (主任)  
都市設計論及び演習 (主任)  
共生地域創世論 (主任)  
COC 概論 (分担)  
共生博物学 (分担)  
緑環境景観マネジメント概論 (分担)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2018.11, 神戸市立有野中学校 1名  
2018.11, 神戸市立横尾中学校 1名  
2018.11, 神戸市立有野北中学校 1名

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2018.7, 神戸学院大学 1名.  
2018.7, 神戸女子大学 2名.  
2018.7, 近畿大学 5名.  
2018.7, 同志社大学 1名.  
2018.7, 筑波大学 1名.  
2018.7, 琉球大学 1名.  
2018.7, 南九州大学 1名.  
2018.7, 関西学院大学 1名.  
2018.7, 甲南大学 1名.  
2018.7, 宮城学院女子大学 1名.  
2018.7, 神戸大学 1名.  
2018.7, 甲南女子大学 1名.  
2018.7, 大阪教育大学 1名.  
2018.7, 神戸芸術工科大学 1名.

2018.7, 京都学園大学1名.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「地域計画策定等支援業務」, 三田市, 代表者 (10 万円)

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 41 件)

- 2009.9- 尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.
- 2017.11- 尼崎市環境審議会, 副会長, 尼崎市.
- 2013.5- 尼崎市公園緑地審議会, 副会長, 尼崎市.
- 2015.3- 環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.
- 2017.4- 都市景観・屋外広告物審議会, 委員, 西宮市.
- 2017.4- 都市景観・屋外広告物審議会景観アドバイザー一部会, 委員, 西宮市.
- 2017.4- 都市景観・屋外広告物審議会都市景観部会, 委員, 西宮市.
- 2017.4- 景観審議会, 委員, 宝塚市.
- 2017.4- 景観審議会デザイン協議部会, 委員, 宝塚市.
- 2017.4- 景観審議会, 委員, 三田市.
- 2017.4- 景観審議会審査部会, 委員, 三田市.
- 2017.9-2019.3 都市計画審議会常務委員会, 委員, 大阪府.
- 2017.10- 都市計画審議会, 委員, 兵庫県.
- 2017.11- 環境審議会, 副委員長, 尼崎市.
- 2018.6-2019.3 環境審議会地球温暖化対策推進計画策定部会, 部会長, 尼崎市.
- 2018.1- 公園緑地審議会, 委員, 神戸市.
- 2018.1- 住環境整備審議会, 委員, 尼崎市.
- 2010.7- 三田市景観形成推進員, 三田市.
- 2013.7- まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.
- 2013.10- 兵庫県生物多様性アドバイザー, 兵庫県.
- 2015.7- 行政評価委員会, 副委員長, 三田市.
- 2016.5- 一般財団法人 公園財団 研究顧問
- 2017.5- 市政への市民参加推進委員会, 副委員長, 三田市.
- 2017.7- 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 委員, 兵庫県.
- 2017.7- 丹波地域創生戦略会議, 座長, 兵庫県丹波県民局.
- 2017.9- 地域遺産活用方策検討委員会, 委員, 兵庫県.
- 2017.10- 尼崎の森中央緑地・茅葺き民家利活用検討会, 委員, 兵庫県尼崎港管理事務所.
- 2017.12-2019.3 地域創生ユースチーム, アドバイザー, 委員.
- 2018.1- 鶴殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.
- 2018.2- 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県園芸公園協会.
- 2018.3- 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.

2018.4- 職員提案審査会, 委員, 三田市.

2018.6- 大阪府民の森等指定管理者評価委員会, 委員長, 大阪府.

2018.6- 神戸市公園灯 LED 化 ESCO 事業選定委員会, 委員, 神戸市.

2018.6- 神戸市都市空間向上計画策定に向けた有識者会議, 委員, 神戸市.

2018.6- 芦屋市総合公園指定管理者選定委員会, 委員, 芦屋市.

2018.7- 兵庫県 赤穂海浜公園魅力アップ計画検討会, 座長, 兵庫県西播磨県民局.

2018.8- 宝塚市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園指定管理者選定委員会, 委員長代理, 宝塚市.

2018.10- 北播磨地域の魅力発見等に関するアドバイザー, 兵庫県北播磨県民局.

2018.12- 須磨海浜水族園・海浜公園再整備事業者選定委員会, 委員長, 神戸市.

2019.3- 宮塚公園ジブンゴト協議会, アドバイザー, 芦屋市.

### 相談・指導助言

来訪者 50 件, 120 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相談 20 件.

### ■学会開催等支援

2018.5.27 日本造園学会全国大会ミニフォーラム「まちの個性を活かす街路樹の計画・整備更新・管理」, 企画責任者.

2018.5.27 日本造園学会全国大会ミニフォーラム「若い人に伝えたいパークマネジメント」, 話題提供者.

2018.10.27 日本造園学会関西支部大会 パークマネジメント研究部会ポスター展示, 企画責任者.

## 藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ 主任研究員／企画・調整室  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部  
門 准教授。

昭和36年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程修了，工学博士。日本造園学会，日本都市計画学会，環境情報センター所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

月例データ取りまとめ等担当。

#### 2. 地域連携タスクフォース

リーダー

#### 3. プロジェクト

有馬富士公園 人材育成。代表者

ミツカンよかわビオトープ倶楽部支援。代表者

古写真の活用プログラム開発。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

##### ■論文・著書

- ◎藤本 真里・大平 和弘・黒田 有寿茂・久保田 克博(2019)博物館におけるシンクタンク機能の特徴としくみに関する研究～兵庫県立人と自然の博物館を事例として～，日本ミュージアム・マネジメント学会研究紀要第23号，p.89-96.
- ◎大平和弘・上田萌子・福本優・藤本真里・赤澤宏樹(2018)旧鉾山まちの小規模集落明延における景観の継承課題に関する研究，環境情報科学論文集32，p.49-54.
- ◎大平和弘・藤本真里・福本優・赤澤宏樹(2019)絵画にみる鳴門海峡の風景認識の変遷に関する研究，ランドスケープ研究82-5，p.571-576. 査読あり
- ◎赤澤宏樹・藤本真里・田原直樹・大平和弘・福本優(2019)寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ―整備から維持管理までの誘導手法―，住総研 研究論文集・実践研究報告集45.

##### ■その他著作

- ◎藤本真里(2019) ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究。株式会社 Mizkan Partners 受託研究報告書。
- ◎遠藤 修作・藤本真里 (2019) コーディネーター育成業務。公益財団法人兵庫県園芸・公園協会受託研究報告書。

### ■学会役員など

日本造園学会

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- 福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘，2018.4.8，そとはく～絵本の国のカフェ～，博物館。(84名)
- 福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘，2018.6.10，そとはく～絵本の国のカフェ～，博物館。(59名)
- 藤本真里・大平和弘，2018.6.13，「今、公園に問われていること。ゼミナール2 みんなで何でもできる公園づくり」，県民会館。(22名)
- 福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘，2018.8.12，そとはく～絵本の国のカフェ～，博物館。(16名)
- 藤本真里，2018.8.24，クイズ★うんちく博物館(北山学童保育所)，博物館。(42名)
- 福本優・大平和弘・赤澤宏樹・藤本真里，2018.9.9，標本のミカタ「色んな資料で見る阪神間の風景」，博物館。(208名)
- 藤本真里，2018.9.12，「今、公園に問われていること。ゼミナール5 パークマネジメントしたいカフェオーナー」，県民会館。(15名)
- 福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘，2018.10.14，そとはく～絵本の国のカフェ～，博物館。(60名)
- 福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘，2018.11.11，そとはく～絵本の国のカフェ～，博物館。(45名)
- 福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘，2018.12.9，そとはく～絵本の国のカフェ～，博物館。(137名)
- 藤本真里，2018.12.12，クイズ★うんちく博物館(兵庫県立相生高等学校)，博物館。(42名)
- 藤本真里，2018.12.14，クイズ★うんちく博物館(加古川市立陵南中学校)，博物館。(157名)
- 藤本真里，2019.1.11，公園利用者とすすめるパークマネジメント(入門編)。(39名)

##### 館外講演

- 藤本真里，2018.4.24，「高校生が自然を楽しむための夢プログラムづくり」，講師，有馬富士公園公開セミナー，兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬高校人と自然科と共催，有馬富士公園，三田市。(16名)
- 藤本真里，2018.5.10，ワークショップ「明石サービスエリアでやりたいこいと」，西明石ホテルキャッスルプラザ，西明石ホテルキャッスルプラザ。(10名)
- 藤本真里，2018.5.24，ワークショップ「七夕まつり企画 in 豊中」，園田学園，園田学園。(17名)
- 藤本真里，2018.5.25，「住民参画型公園運営について」，淡路景観園芸学校，淡路景観園芸学校。(20名)
- 藤本真里，2018.8.9，ワークショップ「石ヶ谷公園と明石サービスエリア 活用策」，西明石ホテルキ



キャッスルプラザ, 西明石ホテルキャッスルプラザ.  
(15名)

藤本真里, 2018.8.25, 「仲間づくりのために」, (公財) 兵庫県生きがい創造協会, (公財) 兵庫県生きがい創造協会. (16名)

藤本真里, 2018.9.13, ワークショップ「石ヶ谷公園と明石サービスエリア 活用策」, 西明石ホテルキャッスルプラザ, 西明石ホテルキャッスルプラザ. (10名)

藤本真里, 2018.10.30, 「夢を語ろう! みんなの総合計画」, 猪名川町立文化体育館, 猪名川町. (40名)

藤本真里, 2018.11.14, 「知る・出会う・わかりあう宝塚のまちづくり」, フレミラ宝塚いきいき学舎・フレミラ. (20名)

藤本真里, 2018.11.14, 「理想のまちづくりを考える」, フレミラ宝塚, いきいき学舎・フレミラ. (24名)

藤本真里, 2019.2.12, 「みんなでワイワイ 宝塚魅力発見」, フレミラ宝塚, いきいき学舎・フレミラ. (34名)

藤本真里, 2019.2.18, 「花と緑のまちづくりと私たちの役割」, 宝塚ソリオ2号館, 兵庫県阪神シニアカレッジ. (40名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生 (分担)

都市設計論および演習 (分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.4.2, ありまふじフェスティバル, 有馬富士公園, 三田市, 主担当.

2018.5.17, Kids キャラバン, 淡路市立中田保育園, 津名町, 副担当.

2018.5.31, Kids キャラバン, みどりこども園, 姫路市, 主担当.

2018.7.20-2018.8.31, ひとはくキャラバン, 淡路ハイウェイオアシス, 淡路市, 主担当.

2018.7.25, Kids キャラバン, ひろの認定こども園, 三木市, 主担当.

2018.8.1, Kids キャラバン, 小ハトキンダアガアデン, 姫路市, 主担当.

2018.8.7, Kids キャラバン, ハッピーキッズひがし, 姫路市, 主担当.

2018.10.21, ふれあいの祭典, 明石公園, 明石市, 主担当.

2018.11.17, ふるさとかかしサミット, 奥播磨かかしの里, 姫路市, 副担当.

2019.2.21, Kids キャラバン, 相生市立あおば幼稚園, 相生市, 副担当.

2018.10.2, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (立花うるま保育園), 三田市, 担当.

2018.10.2, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (プリスクール べふ保育園), 三田市, 担当.

2018.10.3, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (えびす認定こども園), 三田市, 担当.

2018.10.3, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (三田けやき台保育園), 三田市, 担当.

2018.10.4, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (認定こども園みどりこども園・妻鹿園), 三田市, 副担当.

2018.10.4, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (たかつか保育園), 三田市, 副担当.

2018.10.7, 昆虫大捜査線, 有馬富士公園休養ゾーン, 三田市, 副担当.

2018.10.11, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (上郡幼稚園・高田幼稚園), 三田市, 担当.

, 日本造園学会学会賞選考委員会委員, 論文校閲委員.  
日本都市計画学会, 論文校閲委員.

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2018.4-2019.3, 景観情報. 明石市, 新温泉町, 姫路市.

### <事業推進>

2018.10.11, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (認定こども園ポートピア), 三田市, 担当.

2018.10.24, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (加古保育園), 三田市, 担当.

2018.10.24, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (宝塚市立西山幼稚園), 三田市, 担当.

2018.11.1, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (蓼川保育園), 三田市, 副担当.

2018.11.1, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (若草幼稚舎・あさひ若草ナースリー), 三田市, 副担当.

2018.11.15, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (米田西保育園), 三田市, 担当.

2018.11.15, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (あけぼの認定こども園), 三田市, 担当.

2018.11.21, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (願成寺保育園), 三田市, 副担当.

2018.11.21, 風のほいくえん, 有馬富士公園 (夙川夢保育園), 三田市, 副担当.

### ■担い手成長支援事業

#### 連携グループ等

NPO法人 人と自然の会, 副担当.

### ■学校教育支援

#### トライやるウィーク

2018.11, 神戸市立有野中学校 1名

2018.11, 神戸市立横尾中学校 1名

2018.11, 神戸市立有野北中学校 1名

### ■研修生等の受入

#### 博物館実習

2018.7, 神戸学院大学 1名.

2018.7, 神戸女子大学 2名.

2018.7, 近畿大学 5名.

2018.7, 同志社大学 1名.

2018.7, 筑波大学 1名.

2018.7, 琉球大学 1名.

2018.7, 南九州大学 1名.

2018.7, 関西学院大学 1名.

2018.7, 甲南大学 1 名。  
2018.7, 宮城学院女子大学 1 名。  
2018.7, 神戸大学 1 名。  
2018.7, 甲南女子大学 1 名。  
2018.7, 大阪教育大学 1 名。  
2018.7, 神戸芸術工科大学 1 名。  
2018.7, 京都学園大学 1 名。

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究」。研究代表者, 株式会社 Mizkan Partners. (75 万円)  
「コーディネーター育成業務」。研究代表者, 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会. (100 万円)

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計 21 件)

2006.7- 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵庫県阪神北県民局。  
2016.4- 公益財団法人しそく森林王国観光協会, 理事, 財団法人しそく森林王国協会。  
2013.5- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民局。  
2008.6- 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路市。  
2008.8- 尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会, 委員長, 尼崎市。  
2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議, 委員長, 姫路市。  
2013.11- 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話会, 委員, 姫路市。  
2013.7- 宝塚市再生可能エネルギー推進審議会, 委員, 宝塚市。  
2012.8- 宝塚市行政評価委員会, 委員, 宝塚市。  
2012.5- 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ごみ処理施設組合。  
2015.9- 猪名川町地域創生有識者会議, 委員, 猪名川町。  
2018.10-2020.3 猪名川町総合計画審議会, 委員, 猪名川町。  
2015.7- あんばい ええまち かわにし創生総合戦略推進会議委員, 委員, 川西市。  
2018.3- 第 6 次宝塚市総合計画検討懇話会, 委員, 宝塚市。  
2017.8- 三田市地域振興部指定候補者選定委員会, 委員, 三田市。  
2017.6- 平成 29 年度第 1 回兵庫県職員採用選考試験にかかる業績審査, 委員, 兵庫県人事委員会。  
2017.7- しみん基金・こうべ助成事業, 審査員, 認定 NPO 法人 しみん基金・こうべ。  
2017.4- 姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー, アドバイザー, 姫路市。

2019.2- 丹波 OB 大学運営委員会, 委員, 丹波の森公苑。

2019.1- 宝塚市旧安田邸利活用等事業者選定委員会, 委員, 宝塚市。

2019.1- 宝塚市公共施設保有量最適化方針策定検討懇話会, 委員, 宝塚市。

2019.3- 宝塚市総合計画審議会, 委員, 宝塚市。

### 相談・指導助言

来訪者 80 件, 150 名。電話・FAX 相談 70 件, メール相談 350 件。

## 大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ 研究員／企画・調整室

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員

昭和60年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了。博士(緑地環境科学)。日本造園学会、環境情報科学センター、農村計画学会、日本遺跡学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

ひとはくプロジェクト集約、館報発刊、中期目標見直し、連携協定の締結等担当。

#### 2. 地域連携タスクフォース

アウトリーチ・施設支援

#### 3. 研究開発部門

会計担当

#### 4. プロジェクト

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

代表者

うずしお科学館運営支援。代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援。

代表者

博物館トイレ改修プロジェクト。代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援。

代表者

地域資源を活かした「明延」のまちづくり支援。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ。代表者

但馬牛博物館改修支援。分担者

ありまふじ休養ゾーン活性化プロジェクト。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業。

分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

兵庫県下の提供公園の実態把握と改善。分担者

西武庫公園再生支援。分担者

尼崎21世紀の森構想の推進支援。分担者

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援。

分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 多自然居住地域におけるランドスケープ・マネジメントに関する研究

2. 文化的景観を支えるまちづくりのあり方に関する研究

##### ■論文・著書

◎大平和弘・上田萌子・福本優・藤本真里・赤澤宏樹(2018)旧鉾山まちの小規模集落明延における景観の継承課題に関する研究, 環境情報科学論文集, 32, 49-54.

◎大平和弘・藤本真里・福本優・赤澤宏樹(2019)絵画にみる鳴門海峡の風景認識の変遷に関する研究, ランドスケープ研究, 82(5), 571-576

上田萌子・浦出俊和・大平和弘・押田佳子・上甫木昭春(2019)鹿児島県指宿市におけるモイドン等に関わる伝統行事の存続状況と継承課題の把握, ランドスケープ研究, 82(5), 565-570

##### ■その他著作

◎大平和弘編・著(2019)地域生態学からつなぐ環境計画のあした, 上甫木昭春先生退職記念事業会, 地域生態学から探る環境マネジメント, 69-73.

◎大平和弘・赤澤宏樹・林まゆみ(2019)上原敬二賞受賞者に聞く 中瀬勲先生, ランドスケープ研究, 82(2), 402-406.

◎大平和弘(2019)妖怪に用かい? 地域の伝承を防災へ活かす, 阪神北地域ビジョン委員会, 夢ジャーナル, 37, 6.

◎赤澤宏樹・藤本真里・田原直樹・大平和弘・福本優(2019)「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題—整備から維持管理までの誘導手法—, 住総研 研究論文集・実践研究報告集, 45, 1-10.

##### ■研究発表

◎大平和弘・上田萌子・福本優・藤本真里・赤澤宏樹(2018)旧鉾山まちの小規模集落明延における景観の継承課題に関する研究. 環境情報科学 学術研究論文発表会, 日本大学会館.

上田萌子・大平和弘・押田佳子・浦出俊和・上甫木昭春(2018)鹿児島県指宿市におけるモイドンの変容と住民意識からみた継承のあり方に関する研究 日本造園学会全国大会, 京都大学農学部

押田佳子・松尾あずさ・浦出俊和・上田萌子・大平和弘・上甫木昭春(2018)奄美大島におけるノロ祭祀空間の継承状況に関する研究 日本造園学会全国大会, 京都大学農学部

◎大平和弘(2018)鳴門のうず潮 日本造園学会関西支部大会ランドスケープ遺産研究部会公開研究会, 奈良県立大学

◎嶽山洋志・Bruce G. Sharky・光成麻美・大平和弘・中瀬勲(2018)南あわじ市沼島でのスケッチワークショップにみる Bruce G. Sharky の風景教育について, 日本造園学会関西支部大会, 奈良県立大学

◎光成麻美・Bruce G. Sharky・嶽山洋志・大平和弘・光谷佳朗・高橋里佳・中瀬勲(2018)南あわじ市沼島におけるフィールドトリッププログラムの実践 日本造園学会関西支部大会, 奈良県立大学

##### ■学会役員など

日本造園学会, 論文校閲委員.

日本造園学会, ランドスケープ遺産研究会, 関西支部担当.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究部会, 事務局.

日本都市計画学会, 大規模災害からの都市復興の再検証と知識の継承専門委員会, 委員.

#### ■助成を受けた研究

水辺の習俗行事にかかわる文化的景観の保護に向けた空間的・社会的変容パターンの解明. 文部科学省科学研究費若手研究(B), 代表者 (2018年度 50万円/総額 234万円)

地域再生に資する拠り所としての伝統的な祭祀空間のマネジメントに関する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 分担者 (2018年度 20万円/総額 481万円)

地域の習俗行事にかかわる文化的景観の保全に向けたコミュニティのあり方に関する研究. 兵庫県立大学自然・環境科学研究所若手研究者研究支援事業, 代表者 (15万円)  
「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ～整備から維持管理までの誘導手法～, 一般財団法人住総研研究助成, 分担者 (99.7万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■資料収集

2018.4-2019.3 古写真とその記憶収集. 養父市・佐用町.

2017.4-2018.3 習俗および祭りの映像記録収集, 兵庫県内・愛媛県・山口県・岡山県.

### ■整理同定担当資料

古写真 (養父市・佐用町)

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.4.4, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (84名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘, 2018.5.9, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール1 最新事例から今の公園を読み解く」, 県民会館. (17名)

大平和弘, 2018.6.1, 一般セミナー「公園をデザインしよう」, 博物館. (60名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.6.10, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (59名)

藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹・福本優, 2018.6.13, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール2 みんなで何でもできる公園づくり」, 県民会館. (22名)

大平和弘, 2018.6.16, 特注セミナー「環境系資料説明と生物系収蔵庫見学」. (31名)

福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘, 2018.7.11, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール3 大阪の儲ける公園を考える」, 県民会館. (19名)

大平和弘, 2018.7.29, オープンセミナー「はかせと学ぼう! ～妖怪の絵をみてみよう!～」, 博物館. (20名)

大平和弘, 2018.8.8, 特注セミナー「ひょうごの妖怪立体カードをつくろう」, 博物館. (70名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘, 2018.8.8, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール4 ルールとマナーからの公園運営」, 県民会館. (21名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.8.12, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (16名)

大平和弘, 2018.8.22, 特注セミナー「ひょうごの妖怪立体カードをつくろう」, 博物館. (79名)

大平和弘, 2018.8.18, 一般セミナー「ジオラマをつくろう」, 博物館. (25名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.9.9, オープンセミナー「標本のミカタ「色んな資料で見る阪神間の風景」」, 博物館. (208名)

大平和弘, 2018.9.9, オープンセミナー「クイズ! 浮世絵にみる阪神間の妖怪」, 博物館. (20名)

福本優・赤澤宏樹・大平和弘, 2018.9.12, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール5 パークマネジメントしたいカフェオーナー」, 県民会館. (15名)

福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘, 2018.10.10, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール6 公園を自分事にする。～パークカフェ社会実験を通じて～」, 県民会館. (17名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.10.14, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (60名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.11.11, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (45名)

大平和弘, 2018.11.15, 特注セミナー「深田公園について」, 博物館. (22名)

大平和弘, 2018.11.22, 特注セミナー「淡路のしぜん」, 博物館. (10名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.12.9, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (137名)

#### 館外講演

大平和弘, 2018.4.10, 「うずしお科学館のコンテンツ開発ワーク」, 大鳴門橋記念館, ファシリテーター, うずしお科学館ワーキング部会. (6名)

大平和弘, 2018.5.10, 「うずしお科学館のコンテンツ開発ワーク」, 有馬富士自然学習センター, フ

ファシリテーター, うずしお科学館ワーキング部  
会. (7名)

大平和弘, 2018.5.20, 「第9期阪神北地域ビジョ  
ン委員会分野別ワークショップ」, ファシリテ  
ーター, 阪神北県民局. (20名)

大平和弘, 2018.7.10, 「うずしお科学館のコンテ  
ンツ開発ワーク」, 大鳴門橋記念館, ファシリテ  
ーター, うずしお科学館ワーキング部会. (6名)

大平和弘, 2018.7.11, 「三田市協働推進課勉強会  
三田市の地域計画策定に向けた取組み」, 三田  
市, 講師, 三田市. (40名)

大平和弘, 2018.7.13-14, 「Field Trip in Minami  
Awaji」, 南あわじ市沼島・福良ほか, 企画・講  
師, 兵庫県立淡路景観園芸学校. (23名)

大平和弘・藤本真里, 2018.8.4-5, 「アンモナイト  
レプリカづくり」, 大鳴門橋記念館, 講師, 株式  
会社うずのくに南あわじ. (150名)

大平和弘, 2018.8.11, 「アンモナイトレプリカづく  
り」, 淡路ハイウェイオアシス, 講師, 淡路ハイ  
ウェイオアシス. (50名)

大平和弘, 2018.11.10-11, 「アンモナイトレプリカ  
づくり」, 国立淡路青少年交流の家, 講師, 国立  
淡路青少年交流の家. (150名)

大平和弘・藤本真里, 2018.11.17, 「ふるさとひょ  
うごの古写真と動物たち」, 姫路市安富町関, 企  
画, 奥播磨かかしの里. (130名)

大平和弘・生野賢司, 2018.11.25, 「うずしお科学  
館水理模型活用実験」, 大鳴門橋記念館, ファシ  
リテーター, うずしお科学館ワーキング部会.  
(11名)

大平和弘, 2018.12.22, 「環境担い手サミット」, デ  
ザインクリエイティブセンターKIITO, ファシリ  
テーター, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政  
策課. (365名)

大平和弘, 2018.12.22, 「石ころ指輪づくりと淡路  
の石」, デザインクリエイティブセンター  
KIITO, 講師, 兵庫県農政環境部環境創造局環境  
政策課. (30名)

大平和弘, 2019.2.24, 「エコスタディフェス」, 生  
田文化会館, 実行委員, 兵庫県農政環境部環境  
創造局環境政策課. (100名)

大平和弘, 2019.3.2, 「文化資源とコミュニティ」,  
指宿市考古博物館, 講師, 祭祀空間研究会. (25  
名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

地域課題実践演習 (分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.5.16, ひとはく kids キャラバン, 佐用町立三  
河保育園, 佐用町. 分担者.

2018.5.17, ひとはく kids キャラバン, 淡路市立中  
田保育園, 淡路市. 責任者.

2018.6.27, ひとはく kids キャラバン, 三田市立本  
庄幼稚園, 三田市. 分担者.

2018.6.28, ひとはく kids キャラバン, はなみずき  
保育園, 宝塚市. 分担者.

2018.7.3, ひとはく kids キャラバン, インターナシ  
ョナル・プリスクール CHES, 神戸市. 分担者.

2018.7.11, ひとはく kids キャラバン, 千草こども  
の園, 洲本市. 分担者.

2018.7.18, ひとはく kids キャラバン, 新温泉町立  
保育所・幼稚園ふれあいセンター ゆめっころ  
ンド, 新温泉町. 分担者.

2018.8.4-5, ひとはくキャラバン, 大鳴門橋記念館  
うずしお科学館, 南あわじ市. 責任者.

2018.8.11, ひとはくキャラバン, 淡路ハイウェイオ  
アシス, 淡路市. 責任者.

2018.8.19, 夏休み自由研究特集 むし・いし・うし!,  
兵庫県立但馬牧場公園・但馬牛博物館, 新温泉町,  
分担者.

2018.8.19, ひとはくキャラバン, 兵庫県立但馬牧場  
公園・但馬牛博物館, 新温泉町, 分担者.

2018.11.10-11, うずしおフェスティバル, 国立青少  
年交流の家, 南あわじ市, 責任者.

2018.11.14, 風のほいくえん, 有馬富士公園, 三田市,  
分担者.

2018.11.17, ふるさとかかしサミット, 奥播磨かかし  
の里, 姫路市, 責任者.

2018.12.22, 環境担い手サミット (ブース出展), デ  
ザインクリエイティブセンターKIITO, 神戸市,  
責任者.

#### ■共催・協力・後援事業

##### 共催事業

2018.3.21-5.6, うずしお科学館リニューアル1周年  
記念展示「みんなが学んだ淡路の自然」, 大鳴門  
橋記念館うずしお科学館. 共催/分担者

2018.8.19, 夏休み自由研究特集 むし・いし・うし!,  
兵庫県立但馬牧場公園・但馬牛博物館. 共催/分  
担者

##### 協力事業

2018.7.13-14, 「Field Trip in Minami Awaji」, 南あ  
わじ市沼島・福良ほか, 兵庫県立淡路景観園芸学  
校. 協力/責任者

2018.11.17, 「ふるさとかかしサミット」, 姫路市安  
富町関, 奥播磨かかしの里. 協力/責任者

2018.12.22, 「環境担い手サミット」, デザイン・ク  
リエイティブセンター神戸 KIITO, 兵庫県農政  
環境部環境創造局環境政策課. 協力/分担者

2019.2.24, 「エコスタディフェス」, 生田文化会  
館, 実行委員会委員, 兵庫県農政環境部環境創  
造局環境政策課. 協力/分担者

#### ■担い手育成支援事業

##### 成果発表

ガールスカウト兵庫県第95団, 2018.3-5, 制作  
物展示「みんなが学んだ淡路の自然」, 大鳴門橋  
記念館うずしお科学館.

#### ■学校教育支援

## トライやるウィーク

- 2018.11, 神戸市立有野中学校 1名
- 2018.11, 神戸市立横尾中学校 1名
- 2018.11, 神戸市立有野北中学校 1名

## 学校団体対応

- 2018.6.1, 兵庫県立有馬高等学校
- 2018.6.16, 大阪府立大学生命環境科学部
- 2018.11.15, 三田市立弥生小学校

## ■研修生等の受入

### 博物館実習

- 2018.7, 神戸学院大学 1名.
- 2018.7, 神戸女子大学 2名.
- 2018.7, 近畿大学 5名.
- 2018.7, 同志社大学 1名.
- 2018.7, 筑波大学 1名.
- 2018.7, 琉球大学 1名.
- 2018.7, 南九州大学 1名.
- 2018.7, 関西学院大学 1名.
- 2018.7, 甲南大学 1名.
- 2018.7, 宮城学院女子大学 1名.
- 2018.7, 神戸大学 1名.
- 2018.7, 甲南女子大学 1名.
- 2018.7, 大阪教育大学 1名.
- 2018.7, 神戸芸術工科大学 1名.
- 2018.7, 京都学園大学 1名.

## ■展示

- 2018.3.21-5.6, うずしお科学館リニューアル 1周年記念展示「みんなが学んだ淡路の自然」, 大鳴門橋記念館うずしお科学館, 南あわじ市, 分担者.
- 2018.7.1, 佐用町三河地域「みかわ古写真展」, 佐用町三河地域づくり協議会, 責任者.
- 2018.11.17, ふるさとかかしサミット「昔の風景・生活の古写真展」, 姫路市安富町関, 奥播磨かかしの里, 責任者.

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

- 「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査に係る検討支援及び景観・地形地質に関する調査研究」. 代表者, 株式会社プレック研究所. (80万円)
- 「うずしお科学館利活用および機能強化に関する技術支援業務」. 代表者, 株式会社ヘッズ. (64.8万円)
- 「棚倉町里山プロジェクト事業業務」. 分担者, 棚倉町役場. (128.52万円)
- 「地域計画策定等支援業務」. 分担者, 三田市. (9.396万円)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

- 2018.6.16, 環境系収蔵庫の案内, 大阪府立大学, 31名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計12件)

- 2013.10- 三田市景観形成推進員, 三田市.
- 2013.4 阪神南地域ビジョン委員会, 専門委員,

兵庫県阪神南県民局.

- 2016.11- 但馬牛博物館展示検討会, 委員, 兵庫県農政環境部農林水産局.
- 2017.4 阪神北地域ビジョン委員会, 専門委員, 兵庫県阪神北県民局.
- 2017.4 AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委員, 国立淡路青少年交流の家.
- 2017.7- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2017.7- 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.
- 2018.4 乳幼児期の環境学習あり方検討会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.
- 2018.7- うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あわじ市.
- 2018.7- うずしお科学館運営委員会ワーキング部会, 委員, 南あわじ市.
- 2018.8- 休養ゾーン活性化推進事業実行委員会, 委員, 兵庫県県土整備部まちづくり局公園緑地課.
- 2019.2- エコスタディフェス実行委員会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

### 相談・指導助言

来訪者 20件, 30名. 電話・FAX 相談 20件, メール相談 30件.

### ■学会開催等支援

- 2018.10.28, 日本造園学会関西支部大会 ランドスケープ遺産研究部会公開研究会「四国のランドスケープ遺産」, 企画責任者・話題提供者.
- 2019.3.2, 祭祀空間研究会 地域交流セミナー「文化資源から地域のつながりを考える」, 話題提供者.
- 2019.3.21, 日本都市計画学会「大規模災害からの都市復興の再検証と知識の継承専門委員会中間報告会」, 運営.

## 福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究所

環境計画研究グループ

ビジョン実現タスクフォース／生涯学習推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員.

昭和58年大阪府生. 関西大学大学院博士課程修了.

博士(工学). 日本都市計画学会, 日本建築学会, 都市

住宅学会.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. ビジョン実現タスクフォース・生涯学習推進室

新収蔵庫棟基本構想策定(ビジョン実現TF)、海外博物館先進事例視察(ビジョン実現TF)、標本のミカタ企画・運営(ビジョン実現TF)、ハーモニー企画・編集(生涯学習推進室)、各種企画展広報調整(生涯学習推進室)、などを担当

#### 2. プロジェクト

パークマネジメントの社会実装に向けた行政支援.

代表者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み. 代表者

博物館トイレ改修プロジェクト. 分担者

有馬富士公園 人材育成. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手法に関する研究

2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間マネジメントに関する研究

##### ■論文・著書

大平和弘・上田萌子・福本優・藤本真里・赤澤宏樹(2018) 旧鉾山まちの小規模集落明延における景観の継承課題に関する研究. 環境情報科学論文集, 32, 49-54

大平和弘・藤本真里・福本優・赤澤宏樹(2018) 絵画にみる鳴門海峡の風景認識の変遷に関する研究. ランドスケープ研究, 82(5), 571-576

##### ■その他 著書

福本優・岡絵理子(2018) 千里ニュータウンの建替えと空間構造の変化, 都市住宅学. 102. 32-36. 公益社団法人 都市住宅学会

赤澤宏樹・藤本真里・田原直樹・大平和弘・福本優(2018) 「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ―整備から維持管理までの誘導手法―, 住総研 研究論文集・実践研究報告集, 45, 一般財団法人住総研

福本優(2018) ひととはくがやってきた「春、「まちあるき」をしてみよう」, 厚生会だより ふれあい, 381, 21, 兵庫県学校厚生会

福本優(2018) 標本資料の活かし方「古地図や絵図を活かす」ひととはく通信ハーモニー, 104, 4, 兵庫県立人と自然の博物館

##### ■研究発表

福本優(2018) 関西における郊外ニュータウンの共空間の再編, 日本都市計画学会「知の冒険」プロジェクト, 関西学院大学梅田キャンパス, 大阪府

福本優(2018) 郊外ニュータウンの「まち」への再生, 日本都市計画学会「知の冒険」プロジェクト, 大阪市立総合生涯学習センター, 大阪府  
福本優(2018) 「公園に暮らすまち, 千里」への社会実験〜吹田市 千里南公園, 日本造園学会関西支部大会, 奈良県立大学, 奈良県

##### ■学会役員など

日本都市計画学会. まちづくり人材育成事業特別委員会 委員

日本都市計画学会. <都市や地域に関する知の冒険>プロジェクト 委員

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.4, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (84名)

福本優, 2018.4, 特注セミナー「プロジェクト学習ガイドランス」, 博物館. (76名)

福本優, 2018.5, 一般セミナー「絵図や古地図を片手にぶらり. 今昔まち歩き【大阪・上町台地】」, 大阪市内. (22名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘, 2018.5, 一般セミナー「今、公園に問われていること. セミナール1 最新事例から今の公園を読み解く」, 県民会館. (17名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.6, オープンセミナー「そとはく ～絵本の国のカフェ～」, 博物館. (59名)

藤本真里・赤澤宏樹・福本優・大平和弘, 2018.6, 一般セミナー「今、公園に問われていること. セミナール2 最新事例から今の公園を読み解く」, 県民会館. (22名)

福本優・藤本真里・赤澤宏樹・大平和弘, 2018.7, 一般セミナー「今、公園に問われていること. セミナール3 大阪の儲ける公園を考える」, 県民会館. (19名)

赤澤宏樹・藤本真里・福本優・大平和弘, 2018.7, 一般セミナー「今、公園に問われていること. セミナール4 ルールとマナーからの公園運営」, 県民会館. (21名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.8, オープンセミナー「そとはく ～絵本の

国のカフェ〜), 博物館. (16名)

福本優・フロアスタッフ, 2018.8, オープンセミナー「ひととはくってなあに?」, 博物館. (21名)

福本優, 2018.9「ギャラリートーク: まち歩きの手作り方」, 博物館 (3名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.9, オープンセミナー「標本のミカタ「色々な資料で見る阪神間の風景」」, 博物館. (208名)

藤本真里・福本優・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.9, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール5 パークマネジメントしたいカフェオーナー」, 県民会館. (15名)

福本優・藤本真理・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.10, 一般セミナー「今、公園に問われていること。ゼミナール6 公園を自分事にする。〜パークカフェ社会実験を通じて〜」 県民会館. (17名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.10, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ〜」, 博物館. (60名)

福本優, 2018.10, 一般セミナー「絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まち歩き【西宮】」, 大阪市内. (8名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.11, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ〜」, 博物館. (45名)

福本優・藤本真里・大平和弘・赤澤宏樹, 2018.12, オープンセミナー「そとはく ~絵本の国のカフェ〜」, 博物館. (137名)

福本優, 2018.2, 特注セミナー「環境と共生する都市を考える」, 博物館. (135名)

黒田有寿茂・布野隆之・生野賢司・福本優, 2018.12, 一般セミナー, 「ひょうご五国の自然」, 博物館, (17名)

**館外講演**

福本優・大平和弘, 2018.8, 「博物館実習」, 三田市三輪・本町エリア, 講師, 三田市. (8名)

福本優, 2018.8, 「西京結び「人をつなぐ場をまちに組み込むおもしろさ」」, 西京区役所, 講師, 京都市西京区. (21名)

福本優, 2018.10, 「多様な市街地履歴(再開発・木造密集市街地)を持つまちのまち歩き」, 大阪市空堀・天王寺・野田エリア, 講師, 日本都市計画学会 (30名)

福本優, 2018.11, 「郊外の魅力的な暮らし方 ~空き家等を活用して「やりたいこと」を実現するには~」, 河内長野市キックス, 講師, 河内長野市(40名)

福本優, 2018.12, 「環境と共生する都市を考える」 西播磨文化会館, 講師, 西播磨文化会館 (40名)

福本優, 2019.3, 「出会いと居場所の生まれる公共空間」 みのお市民活動センター, 講師, 市民活動フォーラムみのお(15名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

都市設計論および演習 (分担)

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.8, 夏休み自由研究特集 むし・いし・うし!, 但馬牧場公園, 新温泉町. 分担

2018.11, キャラバン, 三木サービスエリア, 三木市, 分担

2018.12, キャラバン, サンフラワー, 大阪市, 分担

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

2018.11, 神戸市立有野中学校 1名

2018.11, 神戸市立横尾中学校 1名

2018.11, 神戸市立有野北中学校 1名

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

2018.7, 神戸学院大学 1名.

2018.7, 神戸女子大学 2名.

2018.7, 近畿大学 5名.

2018.7, 同志社大学 1名.

2018.7, 筑波大学 1名.

2018.7, 琉球大学 1名.

2018.7, 南九州大学 1名.

2018.7, 関西学院大学 1名.

2018.7, 甲南大学 1名.

2018.7, 宮城学院女子大学 1名.

2018.7, 神戸大学 1名.

2018.7, 甲南女子大学 1名.

2018.7, 大阪教育大学 1名.

2018.7, 神戸芸術工科大学 1名.

2018.7, 京都学園大学 1名.

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「北播磨地域の魅力発見・魅力発信に関する研究」 研究代表者, 北播磨県民局 (31.7万円)

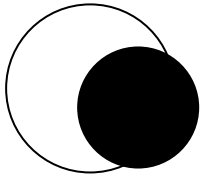
##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計2件)

2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園 棚田里山生活再生部会 部会長.

2017.10-, 兵庫県立 有馬富士公園 企画調整会議, 委員.





# 個人別成果報告に関する資料

No. 6

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

## 石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

次長／研究部長／研究グループリーダー

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 教授。

昭和46年兵庫県生。神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了。博士（農学）。植生学会，日本生態学会，森林立地学会，日本緑化工学会所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 企画・調整室

室長

#### 2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援。代表者

棚倉町里山再生・活用。代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握。代表者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。代表者

三田市皿池湿原の保全。代表者

照葉樹林の自然性および種多様性の復元。代表者

兵庫の植生ガイドの作成。分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開。分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

都市公園活用プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落，特に照葉樹林，ブナ林，里山林の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

##### ■論文・著書

石田弘明・矢倉資喜・黒田有寿茂・岩切康二（2018）  
口永良部島における照葉樹林の種組成，種多様性と表層地質の関係。植生学会誌，35:35-46。

##### ■その他著作

石田弘明（2018）植生学会賞を受賞して。植生情報22:103-104。

##### ■学会役員など

植生学会，運営委員。

植生学会，編集委員長。

日本生態学会，第66回日本生態学会大会（神戸）実行委員。

Landscape and Ecological Engineering，論文査読。

日本緑化工学会誌，論文査読。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4-2019.3，植物・植生・景観等の写真。養父市，朝来市，丹波市，三田市，川西市，猪名川町など。

##### ■整理同定担当資料

種子標本。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

石田弘明，2018.4，特注セミナー「兵庫県での里山保全の取り組み」，博物館。（5名）

石田弘明，2018.4，特注セミナー「里山林の植物を調べる」，博物館。（76名）

石田弘明，2018.5，一般セミナー「里山の植物観察会」，三田市。（14名）

石田弘明，2018.5，特注セミナー「里山林の生きもの」，博物館。（150名）

石田弘明，2018.5，一般セミナー「生態学からみた鎮守の森」，博物館。（49名）

石田弘明，2018.6，特注セミナー「身近な植物を観察しよう」，博物館。（8名）

石田弘明，2018.6，大学院公開セミナー「里地里山の生物多様性の保全に向けて」，博物館。（17名）

石田弘明，2018.9，特注セミナー「川西市のエドヒガン」，博物館。（50名）

石田弘明，2018.10，特注セミナー「里山林の生きもの」，博物館。（87名）

石田弘明，2019.2，特注セミナー「里山林の生きもの」，博物館。（48名）

石田弘明，2019.2，一般セミナー「兵庫の自然林の特徴と現状」，博物館。（13名）

石田弘明，2019.2，特注セミナー「里山林の生きもの」，博物館。（4名）

石田弘明，2019.3，一般セミナー「兵庫の草原の特徴と現状」，博物館。（9名）

##### 館外講演

石田弘明，2018.5，「皿池湿原守り人養成セミナー」，三田市役所里山のまちづくり課，三田市。（12名）

八木 剛・石田弘明, 2018.5, 「はるらんまんえんそく」,  
三田市立有馬富士自然学習センター. (25名)  
石田弘明, 2018.6, 「里山を活かした授業プログラム」,  
宝塚市立中山五月台小学校, 宝塚市. (13名)  
石田弘明, 2018.6, 「第1回 里山の植物観察会」, 棚倉  
町役場, 福島県棚倉町. (16名)  
橋本佳延・石田弘明, 2018.6, 「清和台の森づくり」研  
修(初級)第2回, 株式会社竹中工務店, 川西市.  
(39名)  
石田弘明, 2018.8, 「武庫川流域環境保全協議会エコバ  
スツアー: 武庫川流域の貴重な自然めぐり」, 武庫川  
流域環境保全協議会, 三田市. (40名)  
石田弘明, 2018.8, 「皿池湿原見学会」, 三田市役所里山  
のまちづくり課, 三田市. (51名)  
橋本佳延・石田弘明, 2018.9, 「清和台の森づくり」研  
修(中級)第1回, 株式会社竹中工務店, 川西市.  
(29名)  
石田弘明, 2018.9, 「地域の自然を学ぶI・三田市の自然  
について学ぶ」, 三田市役所文化スポーツ課, 三田市.  
(11名)  
石田弘明, 2018.10, 「地域の自然を学ぶII・三田市の自  
然について学ぶ」, 三田市役所文化スポーツ課, 三田  
市. (11名)  
石田弘明, 2018.10, 「武庫川の植物①」, 宝塚市立老人  
福祉センター, 宝塚市. (11名)  
石田弘明, 2018.10, 「武庫川の植物②」, 宝塚市立老人  
福祉センター, 宝塚市. (16名)  
石田弘明, 2018.10, 「第2回 里山の植物観察会」, 棚倉  
町役場, 福島県棚倉町. (13名)  
石田弘明, 2018.10, 「三田の里山の特徴・魅力・課題」,  
三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (14名)  
石田弘明, 2018.11, 「里山整備体験セミナー」, 棚倉町  
役場, 福島県棚倉町. (15名)  
石田弘明, 2018.12, 「皿池湿原守り人養成セミナー」,  
三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (25名)  
石田弘明, 2019.1, 「二次草原の生態と保全」, 宝塚市立  
老人福祉センター, 宝塚市. (23名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

2018.9 兵庫県立大学 集中講義「共生生物学」(分担)  
2018.12 大学院環境人間学研究科 集中講義「植生学  
特別演習」  
2018.4-2019.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課  
程学生1名(江間 薫)の研究指導(指導教員)  
2018.10-2019.3 大学院環境人間学研究科 博士後期課  
程学生1名(田村和也)の研究指導(指導教員)  
2018.12-2019.3 大学院環境人間学研究科 博士前期課  
程学生1名(山田由紀美)の研究指導(副指導教員)  
2018.8 大学院環境人間学研究科博士後期課程(平成  
30年度10月入学)専門科目試験の出題委員・採点委  
員  
2018.8 大学院環境人間学研究科博士後期課程(平成  
31年度4月入学(第1次)及び平成30年度10月入  
学)の面接委員

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.5, 「キッズキャラバン」, 照福こども園, 朝来市.  
分担者  
2018.7, 「キッズキャラバン」, 蓮池保育園, 明石市.  
分担者  
2018.7, 「キッズキャラバン」, 宝塚さくら保育園, 宝  
塚市. 分担者  
2018.11, 「キッズキャラバン」, ちびっこランド西宮  
今津園, 西宮市. 分担者  
2019.3, 「キッズキャラバン」, すみよし保育園, 明石  
市. 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

2018.8, 皿池湿原見学会, 三田市役所里山のまちづくり  
課, 三田市. 協力/主担当  
2018.8, 武庫川流域環境保全協議会エコバスツアー「武  
庫川流域の貴重な自然めぐり」, 武庫川流域環境保全  
協議会, 三田市. 協力/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

山東の自然に親しむ会, 主担当(協働)  
菊炭友の会, 主担当(協働)  
藤原千鶴, 主担当(協働)  
鐵 慎太郎, 主担当(協働)  
川野智美, 主担当(協働)

##### 成果発表

2019.2, 共生のひろば, 審査員.

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2018.4, 「特注セミナー 里山林の植物を調べる」, 兵庫  
県立大学附属中学校1年生  
2018.5, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 川西市立  
東谷小学校4年生  
2018.5, 「一般セミナー 生態学からみた鎮守の森」, 県  
立有馬高等学校  
2018.9, 「特注セミナー 川西市のエドヒガン」, 川西市  
立陽明小学校3年生  
2018.10, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 猪名川  
町立白金小学校3年生  
2019.2, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 神戸市立  
星和台小学校3年生  
2019.2, 「特注セミナー 里山林の生きもの」, 神戸市立  
淡河小学校3年生・好徳小学校3年生

#### ■フェスティバル等

2018.10, 「風のほいくえん」, 県立有馬富士公園, 三  
田市. 分担者  
2018.11, 「風のほいくえん」, 県立有馬富士公園, 三  
田市. 分担者

#### 2. シンクタンク事業

##### ■受託研究

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センタ  
ー. 研究代表者(25万円)  
「平成29年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における  
生物多様性対応関連業務」. 大阪ガス株式会社. 研究

分担者 (134.244 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト  
ト里山担い手養成業務」. 三田市. 研究分担者 (60  
万円)

「棚倉町里山プロジェクト事業業務」. 棚倉町役場. 研  
究代表者 (128.5 万円)

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計9件)

2018.4-2019.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環  
境部環境創造局自然環境課.

2018.4-2019.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自  
然環境局

2018.4-2019.3 環境情報センター客員研究員, 国崎クリ  
ーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほたる

2018.4-2019.3 三田市文化財保護審議会委員, 三田市生  
涯学習支援課

2018.5-2019.3 貴重な野生生物等専門委員会 (植物群  
落) 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課

2018.4-2019.3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益財団  
法人 兵庫県園芸・公園協会

2018.6-2019.3 近畿農政局水土里の環境創造懇談会委  
員, 農林水産省近畿農政局

2018.8-2019.3 三田市環境審議会委員, 三田市環境衛生  
課

2019.2-2019.3 那智の滝保全委員会委員, 那智勝浦町役  
場観光企画課

##### 相談・指導助言

来訪者 12 件, 26 名. 電話・FAX 相談 18 件, メール相  
談 23 件.

##### 学会開催等支援

2019.3 第 66 回日本生態学会神戸大会 (分担者)

## 橋本 佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ  
主任研究員

昭和 51 年愛知県生.神戸大学大学院総合人間科学研究  
科修士課程修了.学術博士.日本生態学会, 植生学会,  
環境教育学会, 造園学会等所属

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

ビジョン実現タスクフォース

#### 4. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開, 代  
表者

植生資料データベースの構築・公開, 代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用,  
代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学  
習支援, 代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援,  
代表者

東お多福山草原保全・再生プロジェクトの推進, 代  
表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多  
様性の普及・啓発、研究開発, 代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目  
的とした行政支援, 代表者

兵庫の植生ガイドの作成, 分担者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援, 分担者  
北摂里山博物館構想の支援, 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. タケ類天狗巣病による竹林の衰退に関する研究
3. 里山の生物多様性保全に関する研究
4. 外来植物の侵入・定着に関する研究

##### ■論文・著書

西田貴明\*・橋本佳延\*・三橋弘宗・佐久間大輔・宮  
川五十雄・上原一彦 (2018) 多様な主体の参画と  
協働を促す交流イベントの生物多様性の主流化へ  
の効果-普及啓発イベント「生物多様性協働フォー  
ラム」の実践とその効果の検証. 保全生態学研究  
23(2): 223-244. (\*共筆頭著者)

##### ■その他著作

橋本佳延 (2018) 植生学と博物館. 植生情報 22 :  
52-58

橋本佳延 (2018) 秋の里山 多様な生きものを体感  
しよう!. 厚生会だより ふれあい 377 : 21

##### ■研究発表

橋本佳延・伊勢紀 (2018) 植生調査資料データベー  
スの有用性と活用方法の検討. 植生学会宇都宮大

会.宇都宮

橋本佳延・伊勢紀(2019) 植生調査資料データベース  
を用いた兵庫県内における植物種の生育適地予測.  
日本生態学会第 66 回大会. 神戸

##### ■学会役員など

2016.4-2020.3 日本生態学会 生態系管理専門委員  
会 幹事

2018.4-2019.3 日本生態学会第 66 回日本生態学会  
大会 (神戸) 実行委員

##### ■助成を受けた研究

過去の植生の姿を後世に伝える植生調査資料デー  
タベースの構築と最適な公開手法の開発. 文部科  
学省科学研究費若手研究(B). 代表者(2018年度 0  
万円/総額 310 万円)

ゴルフ場の半自然草原を活用した生物多様性の保  
全. 文部科学省科学研究費基盤研究 (C). 分担者  
(2018 年度分担金 20 万円/総額 370 万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4-2019.3 里地・里山における植物および植生  
景観映像資料の収集 (川西市, 三田市, 神戸市,  
芦屋市, 神河町, 相生市).

##### ■整理同定担当資料

植生映像資料, 植生調査資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

橋本佳延. 2018.4, 「日本一の里山, 北摂地域の早春  
を観察しよう」川西市黒川 (17 名)

橋本佳延. 2018.4, 「東お多福山草原生物多様性ガイ  
ドステップアップセミナー」(神戸県民センター,  
東お多福山 20 名)

橋本佳延. 2018.4, 「早春のススキ草原を観察しよ  
う!」東お多福山 (8 名)

橋本佳延. 2018.5, 「ひとはく探検隊 『さとやま』  
の中を歩こう」ブイブイの森 (12 名)

橋本佳延・黒田有寿茂.2018.6, 「清和台の森づくり」  
研修 (初級) 第 1 回 (竹中工務店,竹中工務店清  
和台研修所, 36 名)

橋本佳延. 2018.6, 「特注セミナー 生物多様性と私  
たちの暮らし」(シニア自然大学, 中セミナー室,  
38 名)

橋本佳延・石田弘明.2018.6, 「清和台の森づくり」  
研修 (初級) 第 2 回 (竹中工務店,竹中工務店清  
和台研修所, 39 名)

橋本佳延. 2018.7, 「まちなか里山セミナー 第 1 回」  
(中セミナー室, 11 名)

橋本佳延. 2018.8 「館外特注セミナー 企業に期待  
される生物多様性の取り組み」(三菱電機株式会  
社, 三菱電機株式会社受配電システム製作所, 30  
名)

橋本佳延. 2018.9, 「まちなか里山セミナー 第1回 (補講)」(実習室, 1名)

橋本佳延・中西收・石田弘明. 2018.9, 「清和台の森づくり」研修(中級)第1回(竹中工務店, 竹中工務店清和台研修所, 29名)

橋本佳延. 2018.9 「特注セミナー 外国からやってきた植物」(神戸シルバーカレッジ 大セミナー室 11名)

橋本佳延. 2018.10, 「特注セミナー 外国からやってきた植物」(フレミラ宝塚 中セミナー室 16名)

橋本佳延. 2018.10, 「特注セミナー 生物多様性と里山管理～博物館の植物観察」(フレミラ宝塚 中セミナー室 11名)

橋本佳延. 2018.10, 「館外特注セミナー 草原を守り・楽しみ・引き継ぐ仲間を増やす(信太山里山講座第4回)」(和泉市信太山丘陵市有地公園協議会 信太の森ふるさと館 23名)

橋本佳延. 2018.10., 「まちなか里山セミナー 第2回・3回」(南公園, 8名)

◎橋本佳延. 2018.10, 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(27名)

橋本佳延・黒田有寿茂・中西收. 2018.11, 「清和台の森づくり」研修(中級)第2回(竹中工務店, 竹中工務店清和台研修所, 33名)

橋本佳延. 2018.11, 「まちなか里山セミナー 第4回」(南公園, 4名)

◎橋本佳延. 2018.11, 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(56名)

◎高野温子, 橋本佳延. 2018.11, 標本のミカタ「モミジを探せ」(大セミナー室, 150名)

橋本佳延. 2018.11, 「まちなか里山セミナー 第5回」(中セミナー室, 6名)

橋本佳延. 2018.11, 「館外特注セミナー 草原保全活動10年で戻ってきた草花たち～東お多福山での取り組みの成果とこれから～」(西宮明昭山の会 今津会館 32名)

橋本佳延. 2018.11, 「特注セミナー 生物多様性とわたしたちの暮らし」(三田市小学校理科担当者会 大セミナー室 19名)

橋本佳延. 2019.1, 「館外特注セミナー 外国からやってきた植物」(公益財団法人 兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター、兵庫県立加西フラワーセンター、20名)

橋本佳延. 2019.2, 「館外特注セミナー 生物多様性とわたしたちの暮らし」(岸和田市 岸和田市立中央公民館 37名)

橋本佳延. 2019.3, 「特注セミナー わたしたちと里地・里山」(宝塚市環境政策課、大セミナー室、45名)

橋本佳延. 2019.3, 「館外特注セミナー 六甲山の外来植物」(山の案内人の会、兵庫県中央労働センター、41名)

#### 館外講演

橋本佳延. 2018.5, 「相生湾大島山公園植生観察」(大島山公園、那波ノ浦いきいき委員会、15名)

橋本佳延 2018.5, 「生物多様性勉強会」(大阪ガス株式会社姫路製造所、大阪ガス株式会社、40名)

橋本佳延. 2018.6, 「東お多福山における草原保全活動」(内田家住宅、神戸市北区総務部まちづくり推進課, 20名)

橋本佳延. 2018.7, 「これから研究をはじめめる高校生のために～「調べること」と「発表すること」の意味～」(加古川東高校, 加古川東高校, 40名)

橋本佳延・白川勝信・山下慎吾・岡野隆宏. 2018.7, 「生態系管理演習～共感力養成講座」(四万十学舎, 日本生態学会生態系管理専門委員会, 13名)

橋本佳延 2018.8, 「里山管理現地勉強会」(ブイブイの森、ブイブイの森クラブ、20名)

橋本佳延 2018.8, 「狭間小学校教職員セミナー～ブイブイの森探索」(ブイブイの森、狭間小学校、6名)

橋本佳延. 2018.9, 「相生湾大島山公園植生調査実習」(大島山公園、那波ノ浦いきいき委員会、10名)

橋本佳延・松村俊和 2018.10, にしはりまエコツアー事業「西播磨秋の自然観察エコツアー」(砥峰高原、西播磨県民局、34名)

橋本佳延 2018.11, 平成30年度森林ボランティア講座「里山の生物多様性」(兵庫県豊かな森づくり課 エーデルささゆり 60名)

橋本佳延 2018.10, 関西の活かしたい自然エリア(紀伊水道とその沿岸)エコツアー体験学習(関西広域連合、23名)

橋本佳延 2019.2, まちづくりと生物多様性(神戸市役所生物多様性に関する庁内研修会, 神戸市役所3号館、22名)

#### 非常勤講師

2018.5, 里山実習, 関西学院大学.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.12, 企画展「日本文化を育んだ自然 Where culture meets nature」(龍岸寺) 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

##### 協力

2018.12 ひょうご環境担い手サミット. 兵庫県 農政環境部環境創造局環境政策課, デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO), 講師

#### ■学校教育支援

##### 指導

2018.7-12 兵庫県立三田祥雲館高校探求活動 2年生、2名

2019.3 神戸大学附属中等学校 10名

##### 学校対応

2018.4 宝塚市立すみれが丘小学校 4年生 68名

2018.7 西脇市立芳田小学校 3年生 17名

2018.9 高砂市立阿弥陀小学校 5年生 93名

2018.10 川西市立多田小学校 3年生 88名

2018.11 明石市立高丘西小学校 3年生 88名

## ■研修生等の受入

### 博物館実習生

2018.8 神戸学院大学 1名, 近畿大学 2名, 南九州大学 1名, 関西学院大学 1名, 筑波大学 1名, 琉球大学 1名, 神戸女子大学 1名

## ■展示

2018.12, 館外展示「日本文化を育んだ自然 where culture meets nature」.分担者

## 2. シンクタンク事業

### ■受託研究

「平成30年度大阪ガス(株)姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」.大阪ガス(株). 134.244万円(責任者)

「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」.三田市.60万円(責任者)

「平成30年度株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」株式会社竹中工務店.108万円(責任者)

「六甲最高峰トイレ再整備に伴う生物多様性保全に資する育苗支援業務」神戸市建設局公園部森林整備事務所.9.9111万円(責任者)

「平成30年度生物多様性情報活用業務」関西広域連合.70万円(分担者)

### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内,3回,10名.

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計4件)

2013.1- 加古川市環境審議会,委員,加古川市

2012.7-2021.6 希少野生動植物保存推進委員,委員,環境省

2013.8- 神戸市生物多様性神戸プラン2020推進委員会,委員,神戸市

2017.5-2019.3 公益信託コープこうべ環境基金運営委員.公益信託コープこうべ環境基金

### 相談・指導助言

来訪者5件,10名.電話・FAX相談5件,メール相談5件.

## 藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ  
主任研究員

昭和39年香川県生. 大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 日本植物分類学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究開発部門

生涯学習推進室 (連携事業担当)

#### 2. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用. 代表者  
丹波地域の貴重種の探索と保全活動. 代表者  
乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

##### ■その他著作

藤井俊夫,2018,兵庫県新産のタマムラサキ (ユリ科).  
兵庫の植物. 28:5-6.  
藤井 俊夫・織田 二郎・レッドデータブック近畿研究会,2019,近畿地方初記録の絶滅危惧植物, コツブヌマハリイ. 近畿植物同好会々誌. 42:29-31.

##### ■研究発表

藤井俊夫,2019.01,「奈良の植物とシカー1000年にわたって守られてきた御神域の今」. 兵庫県植物誌研究会総会. (40名)  
藤井俊夫,2019.02,「近畿地方のメリケンソウの分布と深田公園における経年観察」. 兵庫植物同好会総会. (30名)  
藤井俊夫・織田二郎・藤井伸二・牧雅之・レッドデータブック近畿研究会. 2019.03,「近畿初記録の湿地性絶滅危惧植物コツブヌマハリイ」日本植物分類学会第18回大会. ポスター発表. (八王子)  
藤井俊夫・長谷川正弘・横川昌史・外来生物プロジェクトA. 2019.03,「近畿地方におけるメリケンソウの分布」日本生態学会第66回大会. ポスター発表. (神戸)

##### ■学会役員など

近畿植物同好会, 顧問.  
多紀連山のクリンソウを守る会, 顧問  
三重生き物と自然の会, 顧問  
ささやま自然の会, 顧問  
日本植物分類学会, 図書幹事

##### ■助成を受けた研究

津波攪乱域に新規に出現した希少植物群の保全遺伝学的研究—地域固有性の解明と保全—, 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B), 研究分

担者 (2018年度10万円/総額2000万).

### 2. 資料収集・整理

#### ■資料収集

2018.4-2018.3, 植物標本収集. 兵庫県, 大阪府, 京都府, 奈良県, 和歌山県, 三重県, 滋賀県, 岡山県.

#### ■整理同定担当資料

種子標本.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

藤井俊夫,2018.04, 一般セミナー「武田尾溪谷の植物観察会」, 武田尾. (19名)  
藤井俊夫,2018.05, 一般セミナー「帰化植物ヤセウツボ観察会」, 武庫川.(3名)  
藤井俊夫,2018.06, 一般セミナー「海岸の植物観察会」, 姫路.(13名)  
藤井俊夫,2018.06, 特注セミナー「ドングリころころ」, クラーク記念国際高等学校三田分室. 博物館. (52名)  
藤井俊夫,2018.07, 一般セミナー「雑木林の植物観察会」, 三田.(5名)  
藤井俊夫,2018.08, 一般セミナー「ゴマクサ観察会」, 加西.(4名)  
藤井俊夫,2018.09, 一般セミナー「タヌキマメ観察会」, たつの市.(6名)  
藤井俊夫,2018.10, 兵庫県立大学付属中学校 Project 学習「身近な植物とキノコを調べる」, 附属中学.(7名)  
藤井俊夫,2018.10, 一般セミナー「溜池の植物観察会 (鴨池)」, 小野市. (13名)  
藤井俊夫,2018.10, 特注セミナー「どんぐりころころ」, 川西市立牧野台小学校. 博物館. (94名)  
藤井俊夫,2018.10, オープンセミナー「ドングリの観察」博物館. (40名)  
藤井俊夫,2018.11, 特注セミナー「ため池の植物」, 明石市立大久保南小学校. (159名)  
藤井俊夫,2018.11, オープンセミナー「風で飛ぶタネの観察」博物館. (40名)  
藤井俊夫,2018.11, 一般セミナー「矮生植物観察会」, 奈良市. (1名)  
藤井俊夫,2018.11, 特注セミナー「雑草の標本の名前調べ」学習グループ「道草ハミング」(神戸シルバーカレッジ). 博物館. (4名)  
藤井俊夫,2018.12, 一般セミナー「カヤツリグサ科勉強会」博物館. (10名)

##### ■学校教育支援

##### 講師派遣

藤井俊夫,2018.04, 観察会下見講師,「有馬富士公園初夏の植物ハイキング」, 有馬富士. (3名))  
藤井俊夫,2018.05, シニア自然大学植物と文化科「道

場の植物観察会」, 神戸市北区. (25名)  
藤井俊夫, 2019.02, 「篠山のクリンソウ群落ーサクラソウの仲間と比較して」, 多紀連山のクリンソウを守る会. (30名)  
藤井俊夫, 2018.07, シニア自然大学植物と文化科「武田尾の植物観察会」, 西宮市. (18名)  
藤井俊夫, 2018.08, 近畿植物同好会「第671回観察会 兵庫県加西市逆池、小野市鴨池」, 加西市、小野市. (34名)  
藤井俊夫, 2018.09, シニア自然大学緑組「種子散布の生態学」, 博物館. (38名)  
藤井俊夫, 2018.09, シニア自然大学風組「種子散布の生態学」, 博物館. (32名)  
藤井俊夫, 2018.09, 特注セミナー「雑草の特性」, 学習グループ「道草ハミング」(神戸シルバーカレッジ). 博物館. (7名)  
藤井俊夫, 2018.10, 兵庫植物同好会第388回観察会「赤穂御崎海岸」, 赤穂市. (16名)  
藤井俊夫, 2018.05, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2017.06, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2017.07, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2017.09, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2017.10, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2017.11, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2018.01, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)  
藤井俊夫, 2018.02, 兵庫県立大学附属中学校 Project 学習「身近な植物を調べる」, 附属中学. (7名)

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 相談・指導助言

来訪者 44 件, 72 名. 電話・FAX 相談 32 件, メール相談 79 件.



## 黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部  
生物資源研究グループ  
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部  
門 准教授.

昭和53年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程  
修了. 博士(理学). 植生学会, 日本生態学会等所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

地域連携タスクフォース サブリーダー

#### 2. プロジェクト

播磨灘沿岸における塩湿地植物・塩湿地植生の保全推  
進. 代表者

名勝慶野松原における海浜植物・林床植生の保全推  
進. 代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推  
進. 代表者

ジーンバンク事業の推進. 代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト. 分担者

北摂里山博物館構想の支援. 分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全. 分担者

乾燥種子標本の収集・活用. 分担者

植生資料データベースの構築・公開. 分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活  
用. 分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学  
習支援. 分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援.  
分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目  
的とした行政支援. 分担者

加東市との連携と環境学習事業への支援. 分担者

「ドリームスタジオ・フェスタ」プロジェクト. 分担  
者.

文科省博物館ネットワークにおけるレガシー事業. 分  
担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究(個人研究)

1. 海岸植物・海岸植生の保全に関する研究
2. 里山林の遷移と保全に関する研究
3. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究
4. 兵庫県の重要植物群落に関する研究

##### ■論文・著書

黒田有寿茂・藤原道郎・澤田佳宏・服部 保 (2018)  
海浜植物ウンランの海流散布の可能性. 植生学会  
誌 35: 117-124.

石田弘明・矢倉資喜・黒田有寿茂・岩切康二 (2018)  
口永良部島における照葉樹林の種組成, 種多様性

と表層地質の関係. 植生学会誌 35: 35-46.

藤本真理・大平和弘・黒田有寿茂・久保田克博 (2019)  
博物館におけるシンクタンク機能の特徴としくみ  
に関する研究～兵庫県立人と自然の博物館を事例  
として～. 日本ミュージアム・マネジメント学会  
研究紀要 23: 89-96.

##### ■その他著作

黒田有寿茂 (2018) 県政150周年記念事業 展示特別  
企画 ひょうご五国の自然展. ハーモニー 102:  
2-3.

##### ■研究発表

黒田有寿茂 (2018) 標本調査からみるカキノハグサ  
の生育立地特性と環境要求性. 植生学会第23回大  
会, 宇都宮大学峰キャンパス.

黒田有寿茂 (2019) 海浜の縮小が希少植物種の存続  
に及ぼす影響—イソスミレを例に. 第66回日本生  
態学会大会, 神戸国際会議場.

##### ■学会役員など

植生学会, 編集主事

第66回日本生態学会実行委員

##### ■助成を受けた研究

塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅惧植物数種に  
おける種子発芽・生育立地特性の解明. 科学研究  
費助成事業 基盤研究(C), 研究代表者 (2018年  
度91万円/総額247万円)

特殊岩地における希少植物カキノハグサの生育立地  
特性の把握: 土地的極相のレフュージア機能と二  
次的自然の保全意義に着目して. 自然研若手研究  
者研究支援事業(平成30年度), 研究代表者(総  
額15万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4-2019.3 植物および植生の映像資料収集. 豊  
岡市, 養父市, 神戸市, 川西市, 赤穂市, たつの  
市, 相生市, 姫路市, 洲本市, 淡路市, 南あわじ  
市, 西宮市, 高砂市, 三木市, 宝塚市, 愛知県,  
静岡県, 山口県, 岡山県, 愛媛県, 香川県, 栃木  
県, 大阪府, 京都府, 長崎県, 三重県, 宮崎県.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

黒田有寿茂, 2018.6, 特注セミナー「里山の植物観  
察・植生調査実習(清和台の森づくり研修)」, 川  
西市(竹中工務店清和台研修所). (24名)

黒田有寿茂, 2018.6, 特注セミナー「身近な草・木・  
森の観察」, 博物館. (140名)

黒田有寿茂, 2018.7, 特注セミナー「里山の植物・  
植生と環境」, 博物館. (25名)

黒田有寿茂, 2018.7, 教職員・指導者セミナー「ひ  
ょうごの針葉樹」, 博物館. (16名)

黒田有寿茂, 2018.7, 特注セミナー「里山の植物・

植生と環境」, 博物館. (69名)  
黒田有寿茂, 2018.8, 一般セミナー「里地・里山で身近な植物を観察しよう」, 宝塚市. (15名)  
黒田有寿茂, 2018.8, 一般セミナー「海岸の植物・植生と環境」, 博物館. (7名)  
黒田有寿茂, 2018.8, オープンセミナー「五感で親しむ海辺の植物」, 博物館. (45名)  
黒田有寿茂, 2018.8, 特注セミナー「楽しい草あそび」, 博物館. (30名)  
黒田有寿茂, 2018.9, オープンセミナー「楽しい草あそび」, 博物館. (73名)  
黒田有寿茂, 2018.11, 特注セミナー「伐採実習(清和台の森づくり研修)」, 川西市(竹中工務店清和台研修所). (25名)  
黒田有寿茂, 2018.11, オープンセミナー「ひとく探検隊〜番外編〜モミジを観察しよう!」, 博物館. (43名)  
黒田有寿茂, 2018.11, オープンセミナー「ギャラリートーク ひょうご五国の植物・植生」, 博物館. (19名)  
黒田有寿茂, 2018.11, オープンセミナー「秋の七草もんきりあそび(ドリームスタジオフェスタへの出展)」, 博物館. (48名)  
黒田有寿茂, 2018.12, オープンセミナー「マツ葉で工作」, 博物館. (34名)  
黒田有寿茂, 2018.12, 一般セミナー「ひょうご五国の自然」, 博物館. (17名)  
黒田有寿茂, 2018.12, 特注セミナー「ため池の植物・植生と環境」, 博物館. (20名)  
黒田有寿茂, 2019.1, オープンセミナー「葉っぱの切り絵とフロッタージュ」, 博物館. (83名)  
黒田有寿茂, 2019.3, 特注セミナー「わらで紙づくり・楽しい草あそび」, 博物館. (21名)

#### 館外講演

黒田有寿茂, 2019.2, 「ため池の植物・植生と環境」, 宝塚市社会福祉協議会, フレミラ宝塚(宝塚市立老人福祉センター). (24名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学(分担, 全学)

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会(アドバイザー:副)

櫻守の会(アドバイザー:副)

鐵 慎太郎(副担当)

川野智美(副担当)

#### ■学校教育支援

##### 講師派遣

2018.5, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2018.6, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2018.7, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2018.7, 「身近な自然を楽しもう」, 講師, 西脇市立芳田小学校. (20名)

2018.7, 「成徳の自然観察」, 講師, 尼崎市立成徳小学校. (69名)

2018.9, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2018.10, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2018.10, 「校庭の植物観察」, 尼崎市立武庫東小学校, 講師. (142名)

2018.10, 「植生学トレーニング・スクール」, 講師, 宇都宮大学附属日光演習林. (6名)

2018.11, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2019.1, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2019.2, 「タネの採集と観察(プロジェクト学習)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校. (8名)

2019.3, 「たつの市鶏籠山の植生調査」, 講師, 兵庫県立龍野高等学校. (10名)

#### ■展示

2018.10-2019.1. 展示特別企画「ひょうご五国の自然展」, 博物館. (責任者)

2018.12. 企画展「日本文化を育んだ自然 仏教と自然 Where culture meets nature」, 浄土宗龍岸寺. (分担者)

## 2. シンクタンク事業

#### ■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校. 研究代表者. (24万円).

「平成30年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 研究分担者. (134万円).

「棚倉町里山プロジェクト事業業務」, 棚倉町. 研究分担者. (128万円).

「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市. 研究分担者. (60万円).

#### ■行政等支援

##### 委員会等(計4件)

2014.4. 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

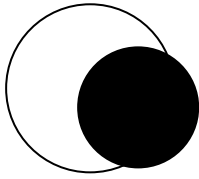
2014.6. 明石市環境審議会委員, 明石市.

2014.6. 加東市とひとく協力協定連携推進会議委員, 加東市.

2015.7-. 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

#### 相談・指導助言

来訪者5件, 15名. 電話・FAX相談5件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 7

## ●自然・環境再生研究部

### コミュニケーション・デザイン研究グループ

#### 高橋 晃 TAKAHASHI, Akira

自然・環境再生研究部  
コミュニケーション・デザイン研究グループ  
次長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 所長, 系統分類研究部門 教授.

昭和 29 年岐阜県生. 大阪大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士.

日本植物学会, 日本植物分類学会, 日本植生史学会, International Association of Wood Anatomists, ヒマラヤ植物研究会, 全日本博物館学会等所属.

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

##### 4. プロジェクト

頌栄短期大学植物標本の登録・整理. 代表者  
植物標本の資料整理とデータ公開. 代表者  
日本産木材標本の収集保管. 代表者  
ゆめはくネットワークの推進. 代表者  
Kids キャンパシ. 分担者

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 兵庫県内各地の植物の分類・地理学研究
2. 木本植物の組織形態学・解剖学的研究
3. 植物を素材とする自然史教育・環境学習の展開

##### ■論文・著書

- ◎高橋 晃 (2019) 自然系博物館の体験型環境学習プログラムによってもたらされる教育的効果の検証—ボルネオジャングル体験スクールを例として—. 博物館学雑誌, 44(2), 73-82. 全日本博物館学会. (印刷中)
- ◎小舘誓治・高瀬優子・古谷 裕・八木 剛・高橋 晃 (2019) 自然系博物館における小さな子ども向けの日「Kids サンデー」の設定とその初期成果. 博物館学雑誌, 44(2), 83-86. 全日本博物館学会. (印刷中)

##### ■学会発表

- ◎小舘誓治・高橋 晃・上田雄一郎 (2018) 自然系博物館における学習支援—教職員・指導者向けセミナーの植物関連プログラムの事例. 全日本博物館学会第 44

回研究大会, 明治大学, 東京.

- ◎高橋 晃 (2018) 自然系博物館の来館者が植物分野のプログラムに求めるもの. 全日本博物館学会第 44 回研究大会, 明治大学, 東京.

##### ■学会役員など

ヒマラヤ植物研究会, アドバイザリーメンバー

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.5 種子植物, 宍粟市

##### ■整理同定担当資料

種子植物さく葉標本 (日本産, 外国産), 材鑑標本, 木材組織プレパラート標本

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- ◎高橋 晃, 2018.4, 一般セミナー, 「植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう 1. ガイダンス, 植物の観察方法・撮影方法」, 博物館. (11 名)
- ◎高橋 晃, 2018.6, 一般セミナー, 「植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう 2. 春の植物の振り返り」, 博物館. (11 名)
- ◎高橋 晃, 2018.6, 特注セミナー, 「道端の植物に親しむ」, 神戸シルバーカレッジ, 博物館. (7 名)
- ◎高橋 晃, 2018.7, オープンセミナー, 「植物標本をつくらせてみよう」, 博物館.
- ◎高橋 晃, 2018.7, 教職員セミナー「植物体の内部構造を調べる」, 博物館. (14 名)
- ◎高橋 晃, 2018.8, 教職員セミナー「生物多様性を学ぶ」, 博物館. (17 名)
- ◎高橋 晃・小舘誓治, 2018.7-8, 博物館 (館園) 実習「自然素材を使った親子向けプログラムの企画・実施に関する実習」, 博物館. (6 名)
- ◎高橋 晃, 2018.8, オープンセミナー, 「木とあそぼう」, 博物館.
- ◎高橋 晃, 2018.9, 一般セミナー, 「植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう 3. 秋の植物の検討」, 博物館. (10 名)
- ◎高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ, 2018.9, 一般セミナー, 「植物画を描こう①」, 博物館. (13 名)

- ◎高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ,2018.9, 一般セミナー,「植物画を描こう②」, 博物館. (12名)
- ◎高橋 晃, 2018.11, 一般セミナー,「植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう 4. 選定, 印刷, パネル製作」, 博物館. (10名)
- ◎高橋 晃, 2018.11, 一般セミナー,「植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう 5. 展示作業」, 博物館. (10名)
- ◎高橋 晃, 2018.11, 特注セミナー,「生物多様性と私たちの暮らし」, 兵庫県環境政策課新しいライフスタイル研究ツアー, 博物館. (29名)
- ◎高橋 晃, 2018.11, オープンセミナー,「深田公園たんけん隊」, 博物館.
- ◎高橋 晃, 2018.12, オープンセミナー,「落ち葉でアート」, 博物館.

#### 兵庫県立大学教育・運営

- 2018.7 環境人間学研究科担当科目「生物多様性特別演習」, (主任)
- 2018.4-2019.3 環境人間学研究科運営委員会委員
- 2018.4-2019.3 環境人間学研究科将来計画委員会委員
- 2018.4-2019.3 環境人間学研究科入試判定委員
- 2018.4-2019.3 兵庫県立大学教育研究審議会委員
- 2018.4-2019.3 兵庫県立大学学部長等連絡会議委員
- 2018.4-2019.3 兵庫県立大学コンプライアンス推進会議委員
- 2018.4-2019.3 兵庫県立大学改革推進本部任期制教員制度検討部会委員
- 2018.4-2019.3 兵庫県立大学自己評価委員会委員
- 2018.4-2019.3 兵庫県立大学附属学校委員会委員

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2018.5, キッズキャラバン, たつの市西栗栖こども園, たつの市. (副担当)
- 2018.5, キッズキャラバン, 洲本こども園, 洲本市, 名. (副担当)
- 2018.6, キッズキャラバン, 静修保育園, 豊岡市. (副担当)
- 2018.6, キッズキャラバン, 浜坂認定こども園, 新温泉町. (副担当)
- 2018.7, キッズキャラバン, 甲子園二葉幼稚園, 西宮市. (副担当)
- 2018.10, キッズキャラバン, 黒田庄こども園, 西脇市. (副担当)
- 2018.11, キッズキャラバン, せきれい保育園, 加古川市. (副担当)
- 2018.11, キッズキャラバン, 中央保育所, 小野市. (副担当)

#### ■共催・協力・後援事業

- 2018.4-2019.3 平成30年度六甲山環境整備協議会,「二つ池環境学習林」の指導者派遣, 六甲山記念碑台周辺, 六甲山を活用する会/アドバイザー

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

- GREENGRASS, 主担当 (アドバイザー, 主催事業等運営支援)
- 一般社団法人ハチ北高原自然協会, 主担当 (アドバイザー, 自然案内人運営支援)
- 山陰海岸ジオパーク談話会, 主担当 (アドバイザー, ジオセミナー等の支援)
- 六甲山を活用する会, 主担当 (六甲山環境整備協議会アドバイザー)
- 地域研究員: 福岡忠彦, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 西野雅満, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 西野眞美, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 林 美嗣, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 増井啓治, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 松岡成久, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 布施静香, 主担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 法西 浩, 副担当 (アドバイザー)
- 地域研究員: 牛島清治・牛島富子, 副担当 (アドバイザー)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

- 2019.1 「中学校理科自由研究発表会・講評」, 伊丹市教育委員会, 伊丹市総合教員センター. (90名)

#### ■研修生等の受入

##### 博物館実習

- 2018.7-8 近畿大学3年生2名, 同志社大学3年生1名, 大阪教育大学4年生1名, 甲南女子大学4年生1名, 神戸芸術工科大学4年生1名 計6名

#### ■展示

- 2018.11-2019.1 植物多様性講座—植物写真作品展 (主担当)

## 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計6件)

- 2018.4- 日本の絶滅のおそれのある野生生物(維管束植物) 環境省版レッドデータブック兵庫県主任調査員, 環境省自然環境局.
- 2018.4- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.
- 2018.4- 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.
- 2018.4-6 三田市環境審議会会長, 三田市民生活部環境共生室環境衛生課.
- 2018.4- 県立やしろの森公園評議員, やしろの森公園協会.
- 2018.6-2019.3 兵庫県立加古川東高校 SSH 運営指導委員, 兵庫県立加古川東高等学校.

#### 相談・指導助言

電話・メール等による相談 5件(5名)

来訪者 2件 (2名)

■学会開催等支援

2019.3 全日本博物館学会平成30年度第3回博物館教育研究会, 開催, 兵庫県立人と自然の博物館. 39名.

## 三谷 雅純 MITANI, Masazumi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門  
准教授

昭和29年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士後  
期課程修了. 理学博士. 日本福祉のまちづくり学会, 日  
本霊長類学会, International Primatological Society, 日本熱帯  
生態学会, 日本アフリカ学会, 全日本博物館学会, 日本  
生態学会などに所属.

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 研究シンクタンク推進室

研究紀要「人と自然 (Humans and Nature)」編集  
委員長

#### 2. プロジェクト

言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに  
作る生涯学習施設の放送音声. 代表者  
アフリカ中央部 (カメルーン, コンゴ共和国な  
ど) の既存収集品の整理. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 人間行動科学から見たヒトのコミュニケーション行動の研究
2. インクルーシブ・デザインから見た生涯学習のあり方の研究
3. 失認のある高次脳機能障がい者に理解しやすい公共放送の研究

##### ■共同研究

1. Indonesia, Java島のPangandaran NRにおけるシルバールトン (霊長類) 個体群の長期調査と森林動態

##### ■その他著作

三谷雅純 (2018) 夏休み特集号 家族で読もう! 「ゴリラはおしゃべりしない?! 話をするのはヒトだけ」. さんだ社協だより 8月号 370: 1-4. [[http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img\\_dayori/dayori370.pdf](http://www.sanda-shakyo.or.jp/dayori/img_dayori/dayori370.pdf)]

三谷雅純 (2018) 「障害者雇用水増し事件」投稿「皆が口に出さない現実」. 日本障害者協議会「すべての人の社会」, No. 460: 5

[[https://researchmap.jp/?action=cv\\_download\\_main&upload\\_id=202639](https://researchmap.jp/?action=cv_download_main&upload_id=202639)]

三谷雅純 (2018) 母を見送る. 想像文化研

究組織「想文研だより」, 9: 7-8.

[[https://researchmap.jp/?action=cv\\_download\\_main&upload\\_id=202650](https://researchmap.jp/?action=cv_download_main&upload_id=202650)]

三谷雅純 (2018) 言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者に適した放送音声と付加刺激の工夫. 平成29年度研究助成 研究実績報告書, JR 西日本あんしん社会財団

[[https://www.jrw-relief-f.or.jp/results/2016/img\\_2016/kenkyu2016\\_11.pdf](https://www.jrw-relief-f.or.jp/results/2016/img_2016/kenkyu2016_11.pdf)]

三谷雅純 (2018) 市民研究者が寄与する博物館研究紀要の持つ意味. 人と自然, 29: 51-54

[[https://www.jstage.jst.go.jp/article/hitotoshizen/29/0/29\\_51/\\_pdf-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/hitotoshizen/29/0/29_51/_pdf-char/ja)]

### ■ブログへの情報提供

#### 5件

三谷雅純 (2018) ヒトの<こころ>の進化などー1: 障がいのあるネアンデルタール人は幸せだったか?ー1. 2018年7月3日

[[https://www.hitohaku.jp/blog/2018/07/post\\_2492/](https://www.hitohaku.jp/blog/2018/07/post_2492/)]

三谷雅純 (2018) ヒトの<こころ>の進化などー2: 障がいのあるネアンデルタール人は幸せだったか?ー2. 2018年7月24日

[[https://www.hitohaku.jp/blog/2018/07/post\\_2502/](https://www.hitohaku.jp/blog/2018/07/post_2502/)]

三谷雅純 (2018) 研究紀要「人と自然 Humans and Nature」編集部から学校関係者や市民団体の皆さんへ, 2018年8月3日

[<https://www.hitohaku.jp/blog/2018/08/r-bulletin2018/>]

三谷雅純 (2018) 人と自然 Humans and Nature No. 29 (2018) 編集後記

[<https://www.hitohaku.jp/publication/r-bulletin/2018-005n.pdf>]

三谷雅純 (2019) ミニ企画展「ひとはく研究員展 2019」聴覚失認者にも分かりやすい注意喚起のためのチャイムを探る視聴覚実験

[<https://www.hitohaku.jp/exhibition/planning/ex62-mitani.pdf>]

### ■学会役員など

人と自然 Humans and Nature, 査読者

人と自然 Humans and Nature, 編集委員長

### ■助成を受けた研究

言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに作る生涯学習施設の放送音声. 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金) (基盤研究(C)), 日本学術振興会, 研究代表者 (99万円/290万円)

聴覚失認のある高次脳機能障がい者に適した  
災害チャイム. 2018 年度 ECOMO 交通バリ  
アフリー研究・活動助成, 研究代表者 (94  
万円)

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■セミナー

##### 館主催セミナー

- ◎三谷雅純 2018.5 一般セミナー「霊長類学  
頭の体操 2018 年版」, 博物館 (7 名).
- ◎三谷雅純 2018.6 一般セミナー「<こころ  
>と<ことば>を科学する 2018 年版」,  
博物館 (9 名).
- ◎三谷雅純 2018.8 夏期教職員セミナー  
「『障害』のある子どもたちが感じている  
こと」, 博物館. (19 名)
- ◎三谷雅純 2018.11 特注セミナー「道具を  
使うチンパンジー」, 三田市立あかしあ台  
小学校, 博物館. (86 名)
- ◎三谷雅純 2018.11 兵庫県立有馬高等学校  
連携講座: 霊長類学が描くヒトの姿— (こ  
とば) の不思議—, 博物館. (45 名)
- ◎三谷雅純 2018.12 一般セミナー「むす  
ぶ, ひらく, ユニバーサルなこと 2018」  
博物館. (4 名)
- ◎三谷雅純 2019.2 特注セミナー「道具を使  
うチンパンジー」, 川西市立久代小学校,  
博物館. (85 名)

##### 館外講演

三谷雅純 2018.9 青少年育成事業団キャンプ  
活動リーダー講習「自閉症の子どもの気持  
ち」, 関西テレビ青少年育成事業団 (40  
名)

##### 兵庫県立大学・大学院教育

2018.6-7 平成 30 年度西地区共通教育科目「人  
と自然の共生」(霊長類学の立場から), 姫  
路書写キャンパス, (全 3 回, のべ 120 名)

#### ■地域研究員養成事業

##### 連携グループ等

市民団体「サイエンス・サロン」(主催)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応等

2018. 11, 三田市立あかしあ台小学校, 86 名  
2018. 11, 兵庫県立有馬高等学校, 45 名  
2019. 2, 川西市立久代小学校, 85 名

### 2. シンクタンク事業

#### ■行政等支援

##### 委員会等 (計 3 件)

2017.4-2018.3, Primate Specialist Group and

Species Survival Commission, member, The  
World Conservation Union (IUCN).

2017.4-2018.3, 青少年育成事業団, 理事,  
(財) 関西テレビ青少年育成事業団.

#### 相談・指導助言

来訪者 10 件, 40 名. メール相談 200 件.

2018.4- 高次脳機能障がい者のアクティビテ  
ィについて.

2018.4- 障がい児のキャンプを中心とした野  
外活動について.

2018.4- 高齢者を中心とした生涯学習・地域  
活動のあり方について

## 小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師.

昭和 37 年福岡県生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了. 学術博士. 森林立地学会, 植生学会, 日本ペドロロジー学会, 全日本博物館学会等所属.

### <事業部での配属室と仕事>

#### 1. タスクフォース

Kids タスクフォース. リーダー

#### 2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト. 代表者

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行プロジェクト. 代表者

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト. 代表者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

##### ■ブログへの情報提供

14 件

##### ■研究発表

- ◎小館誓治・高橋 晃・上田雄一郎 (2018) 自然系博物館における学習支援 ～教職員・指導者向けセミナーの植物関連プログラムの事例. 全日本博物館学会第 44 回研究大会, 明治大学.
- ◎小館誓治 (2019) 自然系ミュージアムにおける Kids プログラムの実践. こどもひかりプロジェクト研究会, 九州国立博物館.
- ◎小館誓治 (2019) 館内とアウトリーチにおける幼児対象プログラムのデザイン. 第 3 回博物館教育研究会 (全日本博物館学会), 兵庫県立人と自然の博物館.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018-2019 植物・植生・景観などの写真撮影・資料収集. 神戸市, 芦屋市など.

##### ■整理同定担当資料

土壌断面映像資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

## ■セミナー

### 館主催セミナー

- ◎小館誓治, 2018.4, オープンセミナー「サンデーゼミ『根っこのちっちゃなイモをさがそう!』」, 博物館・深田公園 (18 名).
- ◎小館誓治, 2018.4, オープンセミナー「サンデーさーくる『カエデのなかまのくるくる回るタネの模型をつくろう!』」, 博物館 (18 名).
- ◎小館誓治, 2018.4, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る (春)」, 芦屋市 (12 名).
- ◎小館誓治, 2018.5, オープンセミナー「サンデーゼミ『ツツジのなかまの花や葉っぱをかんさつしよう!』」, 博物館・深田公園 (37 名).
- ◎小館誓治, 2018.5, オープンセミナー「サンデーsa さーくる『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう!』」, 博物館 (47 名).
- ◎小館誓治, 2018.5, 「六甲山『森の植物』観察会」, 神戸市・六甲山 (6 名).
- ◎小館誓治, 2018.6, オープンセミナー「サンデーさーくる『ツバメのような形の紙ヒコキをつくってとばそう!』」, 博物館 (58 名).
- ◎小館誓治, 2018.6, 「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」, 神戸市・太山寺 (17 名).
- ◎小館誓治, 2018.7, オープンセミナー「サンデーさーくる『カエルぱっちゃんをつくろう!』」, 博物館 (72 名).
- ◎小館誓治, 2018.9, オープンセミナー「サンデーゼミ『字がかけられる葉っぱをさがそう!』」, 博物館・深田公園 (32 名).
- ◎小館誓治, 2018.7, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物館・深田公園 (25 名).
- ◎高橋 晃・小館誓治, 2018.7-8, 博物館 (館園) 実習「自然素材を使った親子向けプログラムの企画・実施に関する実習」, 博物館. (6 名)
- ◎小館誓治, 2018.8, 教職員・指導者セミナー「森の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園 (8 名).
- ◎小館誓治, 2018.9, オープンセミナー「サンデーさーくる『きらきらなムシのかざりをつくろう!』」, 博物館 (72 名).
- ◎小館誓治, 2017.10, オープンセミナー「サンデーゼミ『クズの葉っぱをさがそう!』」, 博物館・深田公園 (25 名).
- ◎小館誓治, 2018.10, オープンセミナー「サンデーさーくる『ひつつきむし で かお』」, 博



物館 (50 名)。

- ◎小舘誓治, 2018.11, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(晩秋)」, 芦屋市 (6 名)。
- ◎小舘誓治, 2017.12, オープンセミナー「サンデーゼミ『赤い葉っぱをさがそう!』」, 博物館・深田公園 (14 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.12, オープンセミナー「サンデーサーくる『葉っぱぐるぐるをつくろう!』」, 博物館 (24 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.1, オープンセミナー「サンデーゼミ『絵にあう, 幹のもようをさがそう!』」, 博物館・深田公園 (24 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.1, オープンセミナー「サンデーサーくる『マツボックリでけん玉をつくろう!』」, 博物館 (69 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.1, オープンセミナー「サンデーサーくる『イノシシの小さなかざりをつくろう!』」, 博物館 (61 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.3, オープンセミナー「サンデーゼミ『星のような形の草をさがそう!』」, 博物館 (12 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.3, オープンセミナー「サンデーサーくる『はねる生きもののおもちやをつくろう!』」, 博物館 (48 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.5-2019.3, フレミラ宝塚しぜんクラブ定例「小さな子どもの指導者 向け講座」(全4回), 宝塚市 (72 名)。

#### 館外講演

- ◎小舘誓治, 2018.4, 「六甲山の植物観察とその手法を学ぶ」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市。(58 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.5, 「第1回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(7 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.6, 「第2回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.6, 「武田尾駅周辺の自然観察 (1 年生)」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市。(10 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.6, 「武田尾駅周辺の自然観察 (2 年生)」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市。(10 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.6, 地域の自然を学ぶ I 「地域の植生・植物を知る (自然の見方)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 伊丹市。(22 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.6, 地域の自然を学ぶ II 「地域の植生・植物を知る (生育環境, 遷移)」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 伊丹市。(22

名)。

- ◎小舘誓治, 2018.7, 「第3回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.8, 葉っぱの観察(葉っぱぐるぐるをつくろう!), 兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター), 講師, 尼崎市。(41 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.8, 明石公園でたんけんして, 葉っぱであそぼう!, 兵庫県立図書館, 講師, 明石市。(14 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.9, 「第4回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.10, 現地調査 II 『地域の自然を知る』「里山林の自然観察」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 三田市。(24 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.10, 「第4回 ビオトープ観察会『これなあに?植物の不思議なしくみを学ぼう!』」, こうべ環境未来館, 講師, 神戸市。(21 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.10, 「第5回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.11, 「植物の観察方法(役に立つ植物と怖い植物)」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市。(17 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.11, 「中山寺周辺で植物の見分け方実習」, 宝塚市立老人福祉センター, 講師, 宝塚市。(21 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.11, 「第6回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2018.12, 「冬のワークショップ『森の土をほってみよう!』」, 三田市有馬富士自然学習センター, 講師, 三田市。(12 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.1, 「第7回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.2, 「第8回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.2, 「第9回 プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校 (3 年生), 講師, 赤穂郡上郡町。(9 名)。
- ◎小舘誓治, 2019.3, 「深田公園の植物観察」, もみの木(小学校3年生とその家族), 講師, 三田市。(20 名)。

#### 非常勤講師

2018.6-2019.3, 「森林土壌・森林地質学」, 兵庫県立森林大学校

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2018.6 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 神戸市立山田幼稚園, 神戸市. 主担当
- 2018.6 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 三田市立本庄幼稚園, 神戸市. 主担当
- 2018.6 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 加古川市立尾上幼稚園教員, 加古川市. 主担当
- 2018.7 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 宝塚市立はなみずき保育園, 宝塚市. 主担当
- 2018.7 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 伊丹市立夢の木保育園, 伊丹市. 主担当
- 2018.10 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 三木市立三木幼稚園, 三木市. 主担当
- 2018.10 ひとつはく Kids キャラバン A コース, 御影のどか保育園, 神戸市. 主担当
- 2018.10 ひとつはく Kids キャラバン A コース, 明石市立土山保育所, 明石市. 主担当
- 2018.10 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 洲本市立加茂幼稚園・洲本市立大野幼稚園, 洲本市. 主担当
- 2018.11 ひとつはく Kids キャラバン A コース, 幼保連携型認定こども園あさか保育園, 多可郡多可町. 分担者
- 2018.11 ひとつはく Kids キャラバン B コース, みすまる保育園, 神戸市. 主担当
- 2018.11 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 道場保育園, 神戸市. 主担当
- 2018.11 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 幼保連携型認定こども園ゆき保育園, 加古川市. 主担当
- 2018.11 ひとつはく Kids キャラバン B コース, 幼保連携型認定こども園あおい宙, 神戸市. 主担当
- 2019.2 ひとつはく Kids キャラバン A コース, 相生市立あおば幼稚園, 相生市. 分担者
- 2019.3 ひとつはく Kids キャラバン A コース, 稲美町立加古幼稚園, 相生市. 分担者

#### ■共催・協力・後援事業

- 2018.5-2019.3 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市他. 共催/主担当
- 2018.8-10 「おおふなとしぜんかわらばん 2018」. 大船渡市立博物館, 岩手県大船渡市. 共催/主担当

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム 「おおばこの

会」(アドバイザー)

フレミラ宝塚「しぜんクラブ」(アドバイザー)

増井啓治(地域研究員アドバイザー副担当)

#### ■学校教育支援

##### トライやるウィーク

- 2018.5 三田市立八景中学校. 1名, 三田市立ゆりのき台中学校. 1名, 三田市立富士ヶ丘中学校. 1名.

##### 学校団体対応

- 2018.6 神戸市立朝霧小学校3年生(135名).
- 2018.6 小野市立小野東小学校3年生(127名).
- 2018.11 小野市立市場小学校3年生(83名).
- 2018.11 三田市立弥生小学校5年生(21名).
- 2018.12 兵庫県立加古川東高等学校1年生(42名).
- 2018.12 加古川市立野口南小学校5年生(157名).
- 2018.12 湊川短期大学1年生(13名).
- 2019.2 加東市立東条西小学校3年生(8名).
- 2018.3 みすまる保育園年長組・年小組(64名).

##### 講師派遣

- 2018.5 「身近な植物の観察方法」, 講師, 神戸市立山田幼稚園教員, 神戸市.(3名).
- 2018.5 「篠山地域における植物の観察方法について」, 講師, 篠山市幼稚園・こども園教育会(教職員), 篠山市(篠山市立城南小学校)(50名).
- 2018.6 「身近な植物の観察方法」, 講師, 三田市立本庄幼稚園教員, 三田市.(2名).
- 2018.6 「身近な植物の観察方法」, 講師, 加古川市立尾上幼稚園教員, 加古川市.(6名).
- 2018.7 「森林土壌の基礎を学ぶ」, 講師, 兵庫県立森林大学校(2年生), 三田市(16名).
- 2018.7 「森林土壌の断面調査の方法を学ぶ」, 講師, 兵庫県立森林大学校(2年生), 三田市(16名).
- 2018.7 「身近な植物の観察方法」, 講師, 宝塚市立はなみずき保育園教員, 宝塚市.(2名).
- 2018.7 「身近な植物の観察方法」, 講師, 伊丹市立夢の木保育園教員, 伊丹市.(6名).
- 2018.7 「身近な植物の観察方法」, 講師, 洲本市立加茂幼稚園と大野幼稚園の教員, 洲本市.(6名).
- 2018.9 「葉っぱぐるぐるをつくろう!(植物の観察のしかた)」, 小野市立小野東小学校3年生, 講師, 小野市.(135名).

- 2018.10 「身近な植物の観察方法」, 講師, 三木市立三木幼稚園教員, 三木市. (3名).
- 2018.10 「身近な植物の観察方法」, 講師, 御影のどか保育園教員, 神戸市 (5名).
- 2018.10 「身近な植物の観察方法」, 講師, 明石市立土山保育所教員, 明石市 (6名).
- 2018.11 「葉っぱでアート (秋の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生1・2組, 小野市 (64名).
- 2018.11 「葉っぱでアート (秋の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生3・4組, 小野市 (66名).
- 2018.11 「身近な植物の観察方法」, 講師, 幼保連携型認定こども園あさかこども園教員, 多可郡多可町 (4名).
- 2018.11 「身近な植物の観察方法」, 講師, みすまる保育園教員, 神戸市 (2名).
- 2018.11 「身近な植物の観察方法」, 講師, 道場保育園教員, 神戸市 (3名).
- 2018.11 「身近な植物の観察方法」, 講師, 幼保連携型認定こども園ゆき保育園教員, 加古川市 (5名).
- 2018.11 「身近な植物の観察方法」, 講師, 認定こども園あおい宙教員, 神戸市 (10名).
- 2018.12 「開魂園の木の特徴」, 講師, 加東市立東条西小学校3年生, 加東市 (7名).
- 2018.12 冬のワークショップ「森の土をほってみよう」, 講師, 三田市有馬富士自然学習センター (兵庫県立有馬富士公園), 三田市 (15名).
- 2019.1 「第23回自由研究のつどい」, 講評, 伊丹市立小学校4~6年生, 伊丹市 (伊丹市立総合教育センター) (17名).
- 2019.1 「植物の冬芽とタネの観察 (冬の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生1・2組, 小野市 (62名).
- 2019.1 「植物の冬芽とタネの観察 (冬の植物観察)」, 講師, 小野市立小野東小学校3年生3・4組, 小野市 (49名).
- 2019.1 「第2回エコスタディフェス『葉っぱの観察方法』」, 講師, 幼稚園・保育所等教員, 神戸市 (98名).
- 2019.2 「開魂園の自然について」, 講師, 加東市立東条西小学校3年生, 加東市 (7名).

#### ■研修生等の受入

##### 県庁インターンシップ

2018.28 北海道大学3年生1名.

##### 博物館実習

2018.7.30-8.8 近畿大学3年生2名.

2018.7.30-8.8 同志社大学3年生1名.

2018.7.30-8.8 大阪教育大学4年生1名.

2018.7.30-8.8 甲南女子大学4年生1名.

2018.7.30-8.8 神戸芸術工科大学4年生1名.

#### ■展示・イベント

2018.4-2019.3 展示「深田公園植物情報」(責任者).

2018.4-2019.3 ひとつはく Kids サンデー (全11回) (責任者).

#### 2. シンクタンク事業

##### ■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 1回, 6人

##### ■行政等支援

##### 委員会等 (計1件)

2018.4- 乳幼児期の環境学習あり方検討会委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

##### 相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 30件.

## 鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ研究員  
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和 37 年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 日本土壌動物学会等所属。

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究 (個人研究)

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

##### ■その他著作

鈴木武 (2019) 尼崎市内で見つかった絶滅危惧植物デンジソウ. 尼崎市都市緑化植物園緑の相談所だより, 尼崎市都市緑化植物園緑の相談所, No.320, 1-2.

##### ■研究発表

鈴木武・中村剛士・西野貴子 (2019) キビシロタンポポの倍数性と分布. 日本植物分類学会第 18 回大会, 首都大学東京, 八王子.

中村剛士・鈴木武・狩山俊悟・松井宏光・安部祐史・地職恵・濱田展也・沢和浩・篠原渉・坪田博美・森田竜義・西野貴子 (2019) 西日本を中心とした淡黄色型タンポポ族の無融合性複合体の実態. 日本植物分類学会第 18 回大会, 首都大学東京, 八王子.

##### ■学会役員など

兵庫県生物学会, 事務局長.  
兵庫植物誌研究会, 理事.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4-2019.3 兵庫県内のシダ植物の収集. 新温泉町, 丹波市など.

2018.4-2019.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集. 山口県, 朝来市など.

##### ■整理同定担当資料

シダ植物.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

- ◎ 鈴木武, 2018.4, オープンセミナー「たんぽぽをさがそう」, 深田公園 (16 名)
- ◎ 鈴木武, 2018.6, オープンセミナー「カタツ

ムリをさわってみよう」, 博物館 (150 名)

- ◎ 鈴木武, 2018.7, 一般セミナー「ダンゴムシを育てよう」, 博物館 (3 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.7, オープンセミナー「ダンゴムシをさわってみよう」, 博物館 (110 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.7, 教職員・指導者セミナー「カタツムリとダンゴムシ」博物館 (12 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.8, 特注セミナー「ネズミについて」, ひょうごの森のインストラクター会, 博物館 (19 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.8, 特注セミナー「兵庫のカタツムリ」, 青年技術師懇談会, 博物館 (24 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.9, 一般セミナー「シダの標本づくりと分布図 (全 4 回)」博物館など (3 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.10, 一般セミナー「佐用町西はりま天文台周辺のシダを見る」佐用駅周辺 (14 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.10, 特注セミナー「兵庫のカタツムリ」, 兵庫県立西宮今津高等学校, 博物館 (21 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.10, 特注セミナー「淡路のため池などに特徴的な生き物」, 鮎原西農地水環境保全隊, 博物館 (26 名)
  - ◎ 鈴木武, 2018.10, 特注セミナー「学習発表会にむけて」, 三田市立弥生小学校, 博物館 (21 名)
- ##### 館外講演
- 鈴木武, 2018.4, 「亀岡のタンポポ観察」 亀岡市地球環境子ども村, 亀岡市地球環境子ども村 (25 名)
- 鈴木武, 2018.4, 「綾部市のタンポポ観察会」 綾部市立天文科学館パオ, 綾部市立天文科学館パオ (30 名)
- 鈴木武, 2018.5, 「ダンゴムシを探そう」 姫路市自然観察の森, 姫路市自然観察の森 (16 名)
- 鈴木武, 2018.6, 「神戸にちなむ生き物/六甲山のシダ植物」 市立六甲山地域福祉センター, 六甲山自然案内人の会 (36 名)
- 鈴木武, 2018.6, 「宝塚のシダ植物」 宝塚フレミラ, 宝塚フレミラ (34 名)
- 鈴木武, 2018.6, 「山本駅~最明寺滝のシダ類観察」 宝塚市最明寺滝周辺, 宝塚フレミラ (34 名)
- 鈴木武, 2018.6, 「箕面のシダ植物観察」 箕面市箕面滝周辺, シニア自然大学 (30 名)
- 鈴木武, 2018.7, 「柏原高校の植物標本について」 県立柏原高等学校, 兵庫県高校理科教育会生物部会丹有支部 (5 名)
- 鈴木武・恩地実, 2018.8, 「六甲山の生き物」 神

戸市立森林植物園,神戸市立森林植物園(20名)  
鈴木武,2018.8,「野ネズミ捕獲調査実習」有馬  
富士公園,兵庫森の倶楽部(12名)

鈴木武,2017.9,「柏原八幡神社周辺のシダ植物  
観察」丹波市柏原町内,青垣いきものふれあ  
いの郷(40名)

鈴木武,2018.10,「伊丹市のシダ観察」昆陽池公  
園,伊丹市昆虫館(20名)

鈴木武,2019.2,「西日本のタンポポ」京都ホテ  
ルオークラ,並木の会(60名)

鈴木武,2019.3,「タンポポ観察会」伊丹市昆虫  
館,伊丹市昆虫館(20名)

#### 兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生(分担)

#### テレビ・ラジオ等出演

2018.11,探偵ナイトスクープ!「幻の青いダ  
ンゴムシ」.

#### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.4,キャラバン「うれしの春のフェスティバル  
2018」,嬉野台生涯教育センター(450名),主  
担当.

2018.7-8,アウトリーチ「宝塚北SA展示」,新名  
神自動車道宝塚北サービスエリア(450名),主  
担当.

2018.7,キャラバン「さんちか昆虫の森 昆虫標本展  
示」,三宮地下街(10000名),主担当.

2018.7,キャラバン「松ヶ丘地区ちびっこ祭」,尼  
崎市立上坂部西公園(600名),主担当.

2018.7,キャラバン「松ヶ丘地区ちびっこ祭」,明  
石市立松ヶ丘小学校(600名),主担当.

2018.7, Kidsキャラバン,甲子園二葉幼稚園(西宮  
市,130名),担当.

2018.8,キャラバン「吹田市立博物館企画展  
示」,吹田市立博物館,大阪府吹田市(250  
名). 主担当.

2018.9,アウトリーチ「江田コレクション 美しい蝶  
展示」,県庁前駅ショーウインド,神戸市  
中央区(18200名),主担当.

2018.10,キャラバン「西谷の森公園まつり」,県  
立西谷の森公園,宝塚市(200名). 主担当.

2018.11,キャラバン「うずしおフェス」,国立  
淡路青少年交流の家,南あわじ市(200名).  
担当.

2018.11,アウトリーチ「ひとはく出張展」,朝来市  
立和田山図書館,朝来市(720名),主担当.

2018.11,アウトリーチ「ひとはく出張展」,山陽自  
動車道三木SA(上り),三木市(26000名),主  
担当.

2018.12,小学校キャラバン,神戸市立山田小学  
校(342名),担当.

2018.12,アウトリーチ「ひとはく出張展 亥さんよ  
うそこ」,県庁前駅ショーウインド,神戸市  
中央区(21200名),主担当.

2018.12,小学校キャラバン,養父市立関宮小学  
校(233名),担当.

2018.12,キャラバン「冬のさんふらわあクルー  
ジング」,フェリーさんふらわあ,大阪市住  
之江区(583名),主担当.

2019.1,小学校キャラバン,姫路市立城西小学  
校(295名),主担当.

2019.1,小学校キャラバン,三木市立三樹小学  
校(250名),担当.

2019.1,小学校キャラバン,尼崎市立浜田小学  
校(200名),担当.

2019.2,小学校キャラバン,伊丹市立有岡小学  
校(396名),主担当.

2019.3,キャラバン「宝塚北SA1周年記念イベ  
ント」,新名神自動車道宝塚北SA,宝塚市(350  
名),主担当.

2019.3,キャラバン「みてかんじる太古のひょう  
ご」,西宮市立北部図書館,西宮市(350名),  
主担当.

#### ■担い手成長支援事業

##### 連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会,主担当(指導)

川東丈純,担当(指導・協働)

#### ■学校教育支援

##### 学校団体対応

2018.4,「ダンゴムシを使った研究」,兵庫県立  
大学附属中学校1年(76名).

2018.4,「タンポポを調べてみよう～謎の多い身  
近な植物」,県立宝塚北高等学校1年(43  
名).

2018.6,「収蔵庫見学」,大阪府立大農学部(31  
名)

2018.6,「だんごむしの観察」,六甲藤原台幼稚  
園60名)

2018.8,「研究について」,神戸市立六甲アイラ  
ンド高等学校自然科学部,博物館(19名).

2018.10,「兵庫のカタツムリ」,神戸市立花山小  
学校,博物館(103名).

2018.10,「兵庫のカタツムリ」,兵庫県立西宮今  
津高等学校,博物館(21名).

2018.12,「収蔵庫見学」,県立加古川東高等学  
校(42名).

2019.3,「博物館を活用して探究活動へ」,県立  
川西緑台高等学校総合理数コース(42名)

##### 講師派遣

鈴木武,2019.1,「ダンゴムシを探そう」加東市  
立三草小学校3年(19名)

■研修生等の受入

博物館実習

3名（近畿大・京都学院大・神戸女子大）

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，2回，85名。

■行政等支援

委員会等（計5件）

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール運営指導委員会，委員。

2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会，委員。

2012.4- ささやまの森公園運営協議会，委員。

2016.1- マルバテイショウソウ野生復帰実施計画検討会，委員

2018.8 スーパーサイエンスハイスクール全国生徒発表会，審査員。

相談・指導助言

来訪者 20件，40名。電話・FAX相談 30件，メール相談 10件。

## 八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ

主任研究員

昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

### <研究部以外の配属室と仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室・副室長

#### 2. プロジェクト

キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業）、代表者

Kids キャラバンプロジェクト、代表者

但馬牛博物館改修支援プロジェクト。代表者

ミュージアムキッズプロジェクト、代表者

NPO 法人こどもとむしの会との連携（佐用町昆虫館）、代表者

幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援プロジェクト、分担者

キッズサンデープロジェクト、分担者

棚倉町里山プロジェクト。分担者

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■特別課題研究（個人研究）

1. 博物館における学びのデザインに関する研究

2. 昆虫の分布に関する研究

##### ■学会発表

八木 剛・池田 大（2019）「チルドレン法」による昆虫調査。関西昆虫学研究会 2018 年度大会・日本鱗翅学会近畿支部第 158 回例会、大阪市立自然史博物館。

##### ■ブログへの情報提供

数件

#### 2. 資料収集・整理

##### ■資料収集

2018.4- 11, 各種昆虫類。北区, 新温泉町, 香美町等。

##### ■整理同定担当資料

昆虫（双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類）。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■セミナー

###### 館主催セミナー

八木 剛, 2018.6.オープンセミナー「サンデーゼミ「バッタの赤ちゃんをさがそう！」」。(53

名)。

八木 剛, 2018.11.オープンセミナー「Kids キャラバンたいけん「むしむしみつけ」」。(392 名)。

八木 剛, 2018.11.オープンセミナー「秋のプチむしむしたいけん ①ムシをつかまえる ②ムシをさわる」。(119 名)。

八木 剛, 2019.1.オープンセミナー「ひとはく探検隊「冬の虫とりペナントレース」」。(73 名)。

八木 剛, 2018.4-2019.3.一般セミナー(館外)「C01 ユース昆虫研究室(全 12 回)」あいな里山公園。(117 名)。

##### 館外講演

八木 剛, 2018.7.「昆虫大捜査線 in いわて」, 岩手県立児童館いわて子どもの森, 一戸町。

八木 剛, 2018.8.「家族で! むしとりペナントレース@宝塚自然の家」, 宝塚市

八木 剛, 2019.2, 「ヒメボタルと都市部での自然環境の保全 ~ヒメボタルの光を守るために私たちにできること~」, 第 16 回ヒメボタルサミット in 豊中。すてっぷホール, 豊中市。

##### ■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2018.5, Kids キャラバン-B, 広西保育所(広高浜公園), 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-B, 清心認定こども園+清心緑が丘認定こども園(三木山森林公園), 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-B, 姫路市立中寺幼稚園(香寺総合公園), 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-A, たつの市立西栗栖こども園, 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-A, 佐用町立三河保育園, 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-A, 山手夢保育園, 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-A, 洲本こども園, 主担当。

2018.5, Kids キャラバン-A, みどりこども園。

2018.6, Kids キャラバン-A, 静修保育園, 主担当。

2018.6, Kids キャラバン-A, 新温泉町立浜坂認定こども園, 主担当。

2018.6, ひよこミュージアム, 棚倉町文化センター。

2018.7, Kids キャラバン-B, インターナショナルプリスクール CHES, 主担当。

2018.7, Kids キャラバン-B, 枚田みのり保育園, 主担当。

2018.7, Kids キャラバン-B, たつの市立御津北こども園, 主担当。

- 2018.7, Kids キャラバン-B,千草こどもの園,主担当.
- 2018.7, Kids キャラバン-B,たきの愛児園,主担当.
- 2018.7, Kids キャラバン-A,ふれあいセンターゆめっこランド,主担当.
- 2018.7, Kids キャラバン-A,高砂市立北浜こども園.
- 2018.7, Kids キャラバン-A,蓮池保育園.
- 2018.8, むし・いし・うし,但馬牧場公園,主担当.
- 2018.9, ミュージアムキッズ! 全国フェア,京都市勧業館 みやこめっせ,.
- 2018.9, Kids キャラバン-B,神戸市立清風幼稚園,主担当.
- 2018.9, Kids キャラバン-B,松秀幼稚園,主担当.
- 2018.10, Kids キャラバン-B,第1かくりん保育園,主担当.
- 2018.10, 風のほいくえん,有馬富士公園(認定こども園みどりこども園・妻鹿園, たかつか保育園).
- 2018.10, 昆虫大捜査線,有馬富士公園休養ゾーン,主担当.
- 2018.10, Kids キャラバン-B,西宮つとがわYMCA 保育園,主担当.
- 2018.10, Kids キャラバン-B,篠山市立今田幼稚園,主担当.
- 2018.10, 風のほいくえん,有馬富士公園(いずみ認定こども園, 三田虹の子保育園).
- 2018.10, Kids キャラバン-A,山崎聖旨保育園,主担当.
- 2018.10, ふれあいの祭典,明石公園,主担当.
- 2018.10, Kids キャラバン-A,御影のどか保育園.
- 2018.10, Kids キャラバン-A,おもしろたのしみえこども園.
- 2018.10, 風のほいくえん,有馬富士公園(宝塚南口幼稚園, 安養保育園).
- 2018.11, 風のほいくえん,有馬富士公園(蓼川保育園,若草幼稚舎・あさひ若草ナーズリー).
- 2018.11, どんぐりうんどうかい,有馬富士公園休養ゾーン,主担当.
- 2018.11, 風のほいくえん,有馬富士公園(三木市立上の丸保育所, やぐら保育園).
- 2018.11, Kids キャラバン-A,蓼川保育園,主担当.
- 2018.11, Kids キャラバン-A,神徳館こども園,主担当.
- 2018.11, Kids キャラバン-A,加古川市立東神吉幼稚園.
- 2018.11, 風のほいくえん,有馬富士公園(神戸市立小東山幼稚園・太山寺幼稚園, 猪名川町立つつじが丘幼稚園).
- 2018.11, Kids キャラバン-A,神戸市立奥の池幼稚園,主担当.
- 2018.11, Kids キャラバン-A,姫路市立城西幼稚園.
- 2018.11, 風のほいくえん,有馬富士公園(願成寺保育園, 夙川夢保育園).
- 2018.11, Kids キャラバン-A,出石愛育園,主担当.
- 2019.1, 小学校キャラバン,三木市立三樹小学校.
- 2019.1, Kids キャラバン-A,湊川短期大学神陵台幼稚園,主担当.
- 2019.2, Kids キャラバン-A,サボテンハウス篠山園.
- 2019.2, Kids キャラバン-A,相生市立あおば幼稚園,主担当.
- 2019.2, Kids キャラバン-A,福崎町立高岡幼児園.
- 2019.3, Kids キャラバン-A,すみよし保育園.
- 2019.3, ミュージアムキッズフェア in みなみそうま, 原町体育館.
- 2019.3, Kids キャラバン-A,米田こども園.
- 2019.3, Kids キャラバン-A,加古幼稚園,主担当.
- 2019.3, Kids キャラバン-A,神戸市立神戸幼稚園,主担当.
- 2019.3, 第7回 わくわく! そうぞう! たからんまつり,宝塚文化創造館,主担当.
- 2019.3, 春の大祭,播州成田山法輪寺,主担当.
- 共催・協力・後援事業
- 2018.5. 「いながわ ひめぼたる ういーく2018」(猪名川流域ひめぼたるネットワーク). 猪名川河川敷, 共催/主担当.
- 2018.7. 「JR 姫新線イベント列車「むしむし号」で行くむしとりペナントレース&むしむしたいけん in 笹ヶ丘公園」(JR 姫新線活性化協議会), 共催/主担当.
- 2018.7. 「300人の昆虫大捜査線 in はりちゅう」(兵庫県公園園芸協会). 播磨中央公園, 共催/主担当.
- 2018.7. 「昆虫大捜査線~ひとはく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状」(洲本市教育委員会). ウエルネスパーク五色, 共催/主担当.
- 担い手成長支援事業
- 連携活動グループ・地域研究員
- NPO 法人人と自然の会(アドバイザー: 主)
- run♪run♪ plaza(アドバイザー: 主)
- テネラル(アドバイザー: 主)
- あかねちゃんクラブ(ミヤマアカネ生態研究会)(アドバイザー: 主)
- 鳴く虫研究会きんひばり(アドバイザー: 副)
- 猪名川流域ひめぼたるネットワーク(アドバイザー)



ザー：主)

さんぽクラブ (アドバイザー：主)

地域研究員：吉田浩史 (アドバイザー：主)

佐用町昆虫館 (連携施設) (主担当)

## ■学校教育支援

### 学校団体対応

八木 剛, 2018.5.特注セミナー「虫とりペナントレース」尼崎市立園田北小学校.(120名).

八木 剛, 2018.5.特注セミナー「みやまあかねのおはなし」宝塚市立西山小学校.(116名).

八木 剛, 2018.8.特注セミナー「虫取りペナントレース」多可町立みなみ児童館.(24名).

八木 剛, 2018.9.特注セミナー「虫の話」宝塚市立宝塚第一小学校.(181名).

八木 剛, 2018.9.特注セミナー「トンボとりペナントレース」豊能町立東ときわ台小学校.(44名).

八木 剛, 2018.9.特注セミナー「虫の話」明石市立松が丘小学校.(66名).

八木 剛・山内健生, 2018.9.特注セミナー「むしとりペナントレース」高砂市立荒井小学校.(149名).

八木 剛・山内健生, 2018.9.特注セミナー「むしとりペナントレース」芦屋市立岩園小学校.(123名).

八木 剛, 2018.10.特注セミナー「むしとりペナントレース」稲美町立天満東小学校.(57名).

八木 剛, 2018.9.特注セミナー「むしとりペナントレース②」稲美町立天満小学校.(120名).

## ■研修生等の受入

### 博物館実習

2018.8 甲南大学1名、神戸大学1名、宮城学院女子大学1名

## 2. シンクタンク事業

### ■行政等支援

#### 委員会等 (計5件)

2015- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2015- 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.

2015-, 生物多様性神戸プラン2020推進委員会, 委員, 神戸市.

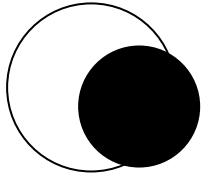
2017- 有馬富士公園運営計画協議会, 委員, 兵庫県立有馬富士公園

2017- 地域の核となる博物館実行委員会, 委員, 南相馬市博物館

2018- 明石市レッドリスト検討会, 委員, 明石市環境総務課.

#### 相談・指導助言

2018.5 淡路島公園の昆虫について, 兵庫県公園



# 博物館事業報告に関連する資料

## 開催したセミナーの一覧

実施日	講座名	講師	定員	参加者数
2018/4/8	【普及講演会】「エチオピア大地溝帯で初期人類の進化と石器技術の発達を探る」	加藤茂弘	70	64
2018/4/14	早春の北摂里山を観察しよう！	橋本佳延	25	17
2018/4/14	植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう(全5回)	高橋 晃	20	11
2018/4/15	化石発掘体験セミナー(午前)	恐竜技師チーム	25	6
2018/4/15	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	9
2018/4/15	武田尾溪谷の植物観察会	藤井俊夫	20	19
2018/4/15	草花なんでも鑑定団～身近な植物を見分けよう(全3回)	高野温子	10	8
2018/4/15	化石発掘体験セミナー(午後)	恐竜技師チーム	25	10
2018/4/21	東お多福山草原 春の植物観察会	橋本佳延	30	8
2018/4/21	芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(春)	小館誓治	20	12
2018/4/21	愛蜂家基礎講座・上級(全4回)	アピス同好会	20	3
2018/4/21	実体顕微鏡で調べる火山灰	加藤茂弘	10	12
2018/4/29	化石発掘体験セミナー(午前)	恐竜技師チーム	25	18
2018/4/29	化石発掘体験セミナー(午後)	恐竜技師チーム	25	21
2018/5/3	化石発掘調査 アカデミックキャンプ	池田忠広, 生野賢司, 久保田克博	20	20
2018/5/3	有馬富士公園初夏の植物ハイキング	人と自然の会	10	7
2018/5/3	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	17
2018/5/4	化石発掘調査 アカデミックキャンプ	池田忠広, 生野賢司, 久保田克博	20	20
2018/5/5	化石発掘調査 アカデミックキャンプ	池田忠広	20	20
2018/5/6	化石発掘体験セミナー	恐竜技師チーム	25	15
2018/5/6	コケのテラリウムをつくろう	秋山弘之, 古原由香	30	23
2018/5/6	化石発掘体験セミナー(午後)	恐竜技師チーム	25	19
2018/5/9	今、公園に問われていること。ゼミナール1 最新事例から今の公園を読み解く	赤澤宏樹	20	17
2018/5/10	コケ植物観察講座1	秋山弘之	15	9
2018/5/12	六甲山「森の植物」観察会(春)	小館誓治	20	6
2018/5/12	コケ植物観察講座2(顕微鏡をつかって観察)	秋山弘之	12	12
2018/5/12	里山の植物観察会	石田弘明	20	14
2018/5/12	河川の水生昆虫観察会	三橋弘宗	50	16
2018/5/13	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	9
2018/5/13	霊長類学 頭の体操(2018年版)	三谷雅純	10	7

2018/5/19	コケ植物観察講座 3	秋山弘之	15	16
2018/5/19	帰化植物やセウツボ観察会	藤井俊夫	20	3
2018/5/19	絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まち歩き【大阪・上町台地】	福本 優	10	22
2018/5/20	淡路島の南の海岸で 7000 万年前の化石を探ろう！	兵庫古生物研究会	30	21
2018/5/25	生態学からみた鎮守の森	石田弘明	10	42
2018/5/26	愛蜂家基礎講座・上級(全 4 回)	アピス同好会	20	4
2018/5/26	家族で蜂蜜しぼり 5 月	アピス同好会	20	13
2018/5/26	日本の爬虫両生類相の成立ち	池田忠広	20	7
2018/5/27	植物化石入門編1 葉の化石を調べよう	半田久美子	10	8
2018/5/31	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	12
2018/6/1	公園をデザインしよう！	大平和弘	10	40
2018/6/3	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	21
2018/6/3	海岸の植物観察会	藤井俊夫	20	13
2018/6/9	太山寺周辺の樹林で多様性を知る	小館誓治	20	17
2018/6/9	タンガニイカ湖産シクリッドの進化	高橋鉄美	20	8
2018/6/9	初心者のための鳴く虫観察会	鳴く虫研究会 「きんひばり」	20	1
2018/6/10	化石発掘体験セミナー	恐竜技師チーム	25	14
2018/6/10	植物化石入門編2 木材の化石を調べよう	半田久美子	10	7
2018/6/13	カラスのごみ被害を解決しよう！	布野隆之	30	11
2018/6/13	今、公園に問われていること。ゼミナール2 みんなで何でもできる公園づくり	赤澤宏樹, 藤本真里, 福本 優	20	22
2018/6/14	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	12
2018/6/16	愛蜂家基礎講座・上級(全 4 回)	アピス同好会	20	4
2018/6/16	家族で蜂蜜しぼり 6 月	アピス同好会	20	17
2018/6/16	人と自然の博物館・森林動物研究センター 大学院公開セミナー	佐藤裕司, 横山真弓, 橋本佳明, 三枝春生, 赤澤宏樹, 太田英利, 和田年, 高木俊, 山内健生, 高橋鉄美	20	18
2018/6/17	ユース昆虫研究室(全 12 回)	八木 剛	15	8
2018/6/17	<こころ>と<ことば>を科学する 2018	三谷雅純	10	9
2018/6/19	挿し木で増やす希少植物～挿し木実習～	希少植物研究会	20	7
2018/6/22	下部白亜系篠山層群から発見されている脊椎動物化石	池田忠広	10	42
2018/6/24	海の生きもの調べサマースクール in いえしま(全4回)	和田年史, 榎谷英樹	15	6
2018/6/28	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	13
2018/6/30	キノコの観察 1 梅雨のキノコ	秋山弘之	15	9
2018/6/30	コケ玉作り	人と自然の会	30	26
2018/6/30	スノーケリング体験&海中の生きもの観察(全 2 回)	和田年史	15	4
2018/6/30	植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう(全 5 回)	高橋 晃	20	11
2018/7/1	スノーケリング体験&海中の生きもの観察(全 2 回)	和田年史	15	4

2018/7/11	今、公園に問われていること。ゼミナール3 大阪の儲ける公園を考える	赤澤宏樹, 藤本真里, 福本優	20	19
2018/7/12	学びつくす昆虫学道場(全14回)	大谷 剛	20	12
2018/7/14	テナガエビをつかまえよう	人と自然の会	50	42
2018/7/14	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	6
2018/7/15	化石発掘体験セミナー①	恐竜技師チーム	25	14
2018/7/15	恐竜・生命史フィールド科学入門① 先カンブリア時代の地球と生命史のバイオニア	佐藤裕司	30	2
2018/7/15	恐竜・生命史フィールド科学入門(全6回)	佐藤裕司	30	25
2018/7/15	化石発掘体験セミナー	恐竜技師チーム	25	19
2018/7/16	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	22
2018/7/19	食べられない物のふりをする動物たち	櫻井麗賀	20	8
2018/7/21	愛蜂家基礎講座・上級(全4回)	アピス同好会	20	4
2018/7/21	食べながら学ぶ魚の骨格(全2回)	三枝春生	10	7
2018/7/21	【江田コレクション展関連セミナー】体色の秘密—なぜ、美しい色彩を持つ動物たちがいるのか？	橋本佳明	20	4
2018/7/22	夏休みだ！親子で作ろう天体望遠鏡！	人と自然の会	15	20
2018/7/22	恐竜・生命史フィールド科学入門(全6回)	生野賢司	30	24
2018/7/22	恐竜・生命史フィールド科学入門② 2時間でわかるアンモナイトの謎	生野賢司	30	2
2018/7/22	草花なんでも鑑定団～身近な植物を見分けよう(全3回)	高野温子	10	6
2018/7/26	学びつくす昆虫学道場(全14回)	大谷 剛	20	12
2018/7/28	ダンゴムシを育てよう	鈴木 武	10	7
2018/7/28	食べながら学ぶ魚の骨格(全2回)	三枝春生	10	6
2018/7/29	恐竜・生命史フィールド科学入門③ 両生類・爬虫類の進化～篠山層群のカエル・トカゲ化石～	池田忠広	30	26
2018/7/30	小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小館誓治	20	25
2018/7/30	千葉と兵庫のチバニアン	加藤茂弘	30	21
2018/7/30	石ころから学ぼう！	古谷 裕	15	13
2018/7/30	植物体の内部構造を調べる	高橋 晃	15	12
2018/7/30	デンデンムシとダンゴムシ	鈴木 武	20	14
2018/7/30	雑木林の植物観察会	藤井俊夫	20	5
2018/7/31	ひょうごの針葉樹	黒田有寿茂	20	16
2018/7/31	地理情報システムの使い方	三橋弘宗	20	10
2018/7/31	イカの魅力が伝わる「イカの解剖実習」	和田年史	20	21
2018/8/1	ヒアリを学ぶ—外来生物問題の生物学	橋本佳明	40	18
2018/8/1	身近な自然の観察	NPO 法人野生生物を調査研究する会	30	9
2018/8/1	障がいのある子どもが感じていること	三谷雅純	30	19
2018/8/1	里地里山で身近な植物を観察しよう	黒田有寿茂	20	15
2018/8/2	森の土の基礎を学ぶ	小館誓治	10	8
2018/8/2	生物多様性を学ぶ	高橋 晃	40	15
2018/8/2	宇宙と水中の世界を知る	NPO 法人野生生物を調査研究する会	20	8

2018/8/2	昆虫の多様な形態・行動とのはたらきについて学ぶ	櫻井麗賀	40	17
2018/8/3	ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤宏樹	50	46
2018/8/3	川の水生昆虫調べと授業への活用	三橋弘宗	20	11
2018/8/3	恐竜入門～子ども達の恐竜の話が分かる！を目指して～	久保田克博	40	38
2018/8/4	藍の生葉染め	人と自然の会	20	12
2018/8/4	石ころのしらべ方、標本づくり	run♪run♪plaza	16	1
2018/8/4	石ころのしらべ方、標本づくり	run♪run♪plaza	16	1
2018/8/5	化石発掘体験セミナー①	恐竜技師チーム	25	23
2018/8/5	恐竜・生命史フィールド科学入門(全6回)	三枝春生	30	21
2018/8/5	恐竜・生命史フィールド科学入門④ 私たちの体に残る恐竜の爪痕	三枝春生	30	7
2018/8/5	化石発掘体験セミナー②	恐竜技師チーム	25	19
2018/8/6	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	32
2018/8/7	魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	8	3
2018/8/8	今、公園に問われていること。ゼミナール4 ルールとマナーからの公園運営	赤澤宏樹	20	21
2018/8/9	魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	8	3
2018/8/9	学びつくす昆虫学道場(全14回)	大谷 剛	20	10
2018/8/10	石ころをしらべよう ① 10:00～11:30	古谷 裕	1	1
2018/8/10	魚の透明標本をつくる(全3回)	高橋鉄美	8	3
2018/8/10	石ころをしらべよう ② 13:00～14:30	古谷 裕	1	0
2018/8/10	石ころをしらべよう ③ 15:00～16:30	古谷 裕	1	0
2018/8/11	海の生きもの調べサマースクール in いえしま(全4回)	和田年史、榎谷英樹	15	5
2018/8/11	海岸の植物・植生と環境	黒田有寿茂	20	7
2018/8/12	化石発掘体験セミナー	恐竜技師チーム	25	29
2018/8/12	石ころをしらべよう ④ 10:00～11:30	古谷 裕	1	0
2018/8/12	石ころをしらべよう ⑤ 13:00～14:30	古谷 裕	1	1
2018/8/12	恐竜・生命史フィールド科学入門(全6回)	半田久美子	30	19
2018/8/12	恐竜・生命史フィールド科学入門⑤ 植物化石から見るひょうごの自然の成り立ち	半田久美子	30	6
2018/8/12	ゴマクサ観察会	藤井俊夫	20	3
2018/8/12	化石発掘体験セミナー②	恐竜技師チーム	25	26
2018/8/12	石ころをしらべよう ⑥ 15:00～16:30	古谷 裕	1	0
2018/8/17	石ころをしらべよう ⑦ 10:00～11:30	古谷 裕	1	1
2018/8/17	石ころをしらべよう ⑧ 13:00～14:30	古谷 裕	1	1
2018/8/17	石ころをしらべよう ⑨ 15:00～16:30	古谷 裕	1	1
2018/8/18	ジオラマをつくろう！	大平和弘	20	29
2018/8/18	さかなの解剖	高橋鉄美	12	4
2018/8/19	石ころをしらべよう ⑩ 10:00～11:30	古谷 裕	1	1
2018/8/19	石ころをしらべよう ⑪ 13:00～14:30	古谷 裕	1	1
2018/8/19	恐竜・生命史フィールド科学入門(全6回)	加藤茂弘	30	23

2018/8/19	恐竜・生命史フィールド科学入門⑥ 兵庫の特色ある地形を読みとく	加藤茂弘	30	15
2018/8/19	石ころをしらべよう ⑫ 15:00～16:30	古谷 裕	1	1
2018/8/23	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	7
2018/8/24	【江田コレクション展関連セミナー】蝶の標本の解剖	山内健生	15	3
2018/9/2	ヒアリを学ぶ-外来種の基礎生物学 その1	橋本佳明	30	6
2018/9/6	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	10
2018/9/8	植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう(全 5 回)	高橋 晃	20	9
2018/9/8	親子のための秋の鳴く虫観察会	鳴く虫研究会 「きんひばり」	30	4
2018/9/11	「山野草の栽培」(講義)と「コケダマへの植え付け」(実習)	希少植物研究会	15	11
2018/9/12	今、公園に問われていること。ゼミナール5 パークマネジメントしたいカフェオーナー	藤本真里, 赤澤 宏樹, 大平和弘, 福本優	20	15
2018/9/15	タヌキマメ観察会	藤井俊夫	20	6
2018/9/16	化石発掘体験セミナー①	恐竜技師チーム	25	20
2018/9/16	ユース昆虫研究室(全 12 回)	八木 剛	15	12
2018/9/16	化石発掘体験セミナー	恐竜技師チーム	25	18
2018/9/17	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	24
2018/9/20	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	11
2018/9/21	昆虫の色から学ぶ適応と進化	櫻井麗賀	10	45
2018/9/22	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回)	アピス同好会	20	5
2018/9/22	両生類の体を見てみよう	太田英利	20	1
2018/9/22	鳴く虫の女王 邯鄲(カンタン)を聴く	鳴く虫研究会 「きんひばり」	20	4
2018/9/23	シダの標本づくりと分布図(全 4 回)	鈴木 武	4	3
2018/9/23	植物画を描こう(全 2 回)	高橋晃, 長谷川, レモンリーフ	20	9
2018/9/24	シダの標本づくりと分布図(全 4 回)	鈴木 武	4	3
2018/9/24	植物画を描こう(全 2 回)	高橋晃, 長谷川, レモンリーフ	20	9
2018/9/26	ハチ北セミナー 秋のキノコと木の実の観察	秋山弘之	12	16
2018/9/27	ハチ北セミナー 秋のキノコと木の実の観察	秋山弘之	12	16
2018/9/29	爬虫類の体を見てみよう	太田英利	20	4
2018/10/4	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	9
2018/10/5	土壌動物の採集と観察	山内健生	10	45
2018/10/8	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	16
2018/10/10	マダニの採集と観察	山内健生	15	2
2018/10/10	今、公園に問われていること。ゼミナール6 公園を自分事にする。～パークカフェ社会実験を通じて～	赤澤宏樹, 藤本 真里, 福本優	20	17
2018/10/13	ひょうご五国に暮らす鳥たちの不思議	布野隆之	30	5
2018/10/13	石を使って水辺の生き物の隠れ家をつくろう～第 7 回みんなで取り組む武庫川づくり交流会～	三橋弘宗	50	47
2018/10/14	化石発掘体験セミナー①	恐竜技師チーム	25	20
2018/10/14	ユース昆虫研究室(全 12 回)	八木 剛	15	6

2018/10/14	ため池の植物観察会(鴨池)	藤井俊夫	20	12
2018/10/14	化石発掘体験セミナー②	恐竜技師チーム	25	17
2018/10/18	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	8
2018/10/20	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回)	アピス同好会	20	5
2018/10/20	プラスチック封入標本をつくろう	三橋弘宗	20	25
2018/10/20	絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まち歩き【西宮】	福本 優	10	8
2018/10/21	草花なんでも鑑定団～身近な植物を見分けよう(全 3 回)	高野温子	10	10
2018/10/26	アフリカ・タンガニイカ湖の魚たち	高橋鉄美	10	44
2018/10/27	シダの標本づくりと分布図(全 4 回)	鈴木 武	4	2
2018/10/27	秋のキノコ観察	秋山弘之	20	10
2018/10/28	シダの標本づくりと分布図(全 4 回)	鈴木 武	4	3
2018/10/28	ヒアリを学ぶ-外来種の基礎生物学 その3	橋本佳明	30	5
2018/11/1	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	8
2018/11/10	植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう(全 5 回) 10	高橋 晃	20	10
2018/11/11	ユース昆虫研究室(全 12 回)	八木 剛	15	5
2018/11/11	異常巻アンモナイトの多様な形態と進化史	生野賢司	30	19
2018/11/15	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	大谷 剛	20	8
2018/11/17	六甲山「森の植物」観察会(秋)	小館誓治	20	6
2018/11/17	植物多様性講座—植物写真を撮って展示しよう(全 5 回)	高橋 晃	20	10
2018/11/18	矮生(わいせい)植物観察会	藤井俊夫	20	1
2018/11/23	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	13
2018/11/24	芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(晩秋)	小館誓治	20	6
2018/11/24	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回)	アピス同好会	20	5
2018/11/29	学びつくす昆虫学道場(全 14 回)	八木 剛	20	8
2018/11/30	霊長類学が描くヒトの姿—くことば)の不思議—	三谷雅純	10	45
2018/12/1	地質巡検 —西宮市仁川で‘ひょうごの150万年史’をさぐる—	佐藤裕司	15	12
2018/12/2	ひょうご五国の自然	黒田有寿茂, 布野隆之, 生野賢司	50	17
2018/12/8	「巨大恐竜、竜脚類の謎にせまる！」	佐藤裕司	300	235
2018/12/9	むすぶ、ひらく、ユニバーサルなこと 2018	三谷雅純	10	4
2018/12/9	カヤツリグサ科勉強会	藤井俊夫	20	10
2018/12/15	脊椎動物がたどってきた道?多様化、大量絶滅、そして多様化	太田英利	30	36
2018/12/16	ユース昆虫研究室(全 12 回)	八木 剛	15	7
2018/12/16	お寺で「生命と心」を考える	中瀬 勲	30	28
2018/12/22	愛蜂家基礎講座・初級(全 4 回)	アピス同好会	20	1
2018/12/22	お墓の石の今と昔	大北和彦	30	22
2018/12/22	初代幕府天文方・渋川春海が見た宇宙	嘉数次人	30	29
2018/12/23	京都の昔を古地図と現代技術でめぐる	高橋徹	20	19
2018/12/24	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	18

2018/12/24	お寺で宇宙学	伊勢武史 向井真人 磯部洋明	30	33
2019/1/6	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	17
2019/1/11	公園利用者とすすめるパークマネジメント(入門編)	藤本真里	0	39
2019/1/20	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	7
2019/2/10	石ころクラブ勉強会(全9回)	石ころクラブ	25	20
2019/2/16	兵庫の自然林の特徴と現状	石田弘明	50	13
2019/2/17	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	7
2019/2/19	山野草「花の形・タネの形・成長の形(夏編)」	希少植物研究会	25	7
2019/2/23	コンニャク玉づくり	人と自然の会	20	17
2019/3/2	兵庫の草原の特徴と現状	石田弘明	50	9
2019/3/21	ユース昆虫研究室(全12回)	八木 剛	15	9
2019/3/24	化石発掘体験セミナー	池田忠広	25	51

※計画242講座のうち、実施は226講座、未実施は16講座



## 企画展等一覧(平成30年度)

下記の特別企画、ミニ企画展、資料・トピックス展示を2階多様性フロア・3階オープンギャラリー・4階ひとはくサロンなどで開催しました。

### 【特別企画】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2018.2.11～4.22	開館25周年記念、国際共同特別展示・研究成果報告展「最古の石器とハンドアックス—デザインの始まり」	4階ひとはくサロン	加藤茂弘
2018.7.7～9.30	美しき蝶たちとの出会い-江田コレクション展2018-	2階ひとはく多様性フロア、 4階ひとはくサロン	橋本佳明、山内健生
2018.10.6～2019.1.6	ひょうご五国の自然展	2階ひとはく多様性フロア	黒田有寿茂
2018.12.14～12.24	仏教と自然 Where culture meets nature～日本文化を育んだ自然～	京都市龍岸寺	三橋弘宗、高野温子

### 【ミニ企画展(臨時に企画される小規模な展示)】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2018.2.11～4.22	ひとはく研究員のいちおし25選:エチオピア調査写真展	3階オープンギャラリー	加藤茂弘
2018.2.11～5.25	六甲山のキノコ展2018～野生のキノコの不思議な魅力～	2階ひとはく多様性フロア	三橋弘宗
2018.6.10	標本のミカタ「イネ科標本の世界」	4階大セミナー室、ひとはく サロン	高野温子
2018.7.8	標本のミカタ「海の無脊椎動物たち—イカタコエビカニ」	4階大セミナー室、ひとはく サロン	和田年史
2018.8.12	標本のミカタ「美しい蝶類標本—江田コレクションの魅力」	4階大セミナー室、3階オー プンギャラリー	山内健生、橋本佳明、櫻井 麗賀
2018.9.9	標本のミカタ「色んな資料で見る阪神間の風景」	4階大セミナー室	福本優、赤澤宏樹、大平和 弘、藤本真里
2018.9.21～10.2	三田市立中学校 理科自由研究作品展	4階ひとはくサロン	生涯学習課
2018.9.15～9.30	みんなで取り組む総合治水展	4階ひとはくサロン	三橋弘宗
2018.10.6～2019.1.6	館野さん原画展	4階ひとはくサロン	半田久美子
2018.10.14	標本のミカタ「アンモナイト大集合」	4階ひとはくサロン	生野賢司、佐藤裕司
2018.11.11	標本のミカタ「モミジをさがせ！」	2階ひとはく多様性フロア	高野温子、橋本佳延
2018.12.9	標本のミカタ「鳥類標本の世界—小林コレクションより」	4階ひとはくサロン	布野隆之
2019.2.9～4.21	ひとはく研究員展2019「ひとはくの今」	3階オープンギャラリー	布野隆之
2019.2.11	標本のミカタ「コレクションをもっと活用するには？」	4階ひとはくサロン	三橋弘宗
2019.2.11～5.31	六甲山のキノコ展2019～野生のキノコの不思議な魅力～	2階ひとはく多様性フロア	三橋弘宗

### 【その他の展示】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2018.11.18～2019.1.5	シモバシラ写真展	4階ひとはくサロン	藤井俊夫
2018.11.18～2019.1.6	植物多様性講座—植物写真作品展	3階オープンギャラリー	高橋晃

## 生徒・学生等の受け入れ状況

### 【トライやる・ウィーク】

期 間	学 校 名	人数	担当研究部課室名
5月29日～ 6月1日 (春前期)	三田市立八景中学校 三田市立富士中学校 三田市立ゆりのき台中学校	2 3 2	地球科学 コミュニケーションデザイン 生涯学習課
6月5日～ 6月8日 (春後期)	三田市立藍中学校 三田市立けやき台中学校 神戸市立有馬中学校 宝塚市立南ひばりガ丘中学校	1 2 2 1	系統分類 生態 生涯学習課
11月6日～ 11月9日 (秋期)	神戸市立有野中学校 神戸市立横尾中学校 神戸市立有野北中学校	2 2 2	地球科学 系統分類 環境計画 生涯学習課

### 【県庁インターンシップ】

期 間	学 校 名	人数	担当研究部課室名
8月20日～24日	宝塚東高等学校 篠山産業高等学校 三木北高等学校	1 1 1	環境計画、生物資源 系統分類、生涯学習課、 総務課
8月28日～29日	北海道大学	1	コミュニケーションデザイン

### 【博物館実習】

7月28日(日)～8月19日(日)の内10日間

神戸学院大学	1名	甲南大学	1名
神戸女子大学	2名	宮城学院女子大学	1名
近畿大学	5名	神戸大学	1名
同志社大学	1名	甲南女子大学	1名
筑波大学	1名	大阪教育大学	1名
琉球大学	1名	神戸芸術工科大学	1名
南九州大学	1名	京都学園大学	1名
関西学院大学	1名		
		(以上15大学20名)	

## 学校教育支援プログラム

### 【教職員・指導者セミナー】

月/日(曜)	講座名	講師	参加者数
7/30(月)	小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小舘 誓治	25
	千葉と兵庫のチバニアン	加藤 茂弘	21
	石ころから学ぼう！	古谷 裕	13
	植物体の内部構造を調べる	高橋 晃	12
	デンデンムシとダンゴムシ	鈴木 武	14
7/31(火)	地理情報システムの使い方	三橋 弘宗	10
	ひょうごの針葉樹	黒田 有寿茂	16
	イカの魅力が伝わる「イカの解剖実習」	和田 年史	21
8/1(水)	身近な自然の観察	野生生物を 調査研究する会	9
	ヒアリを学ぶ ―外来生物問題の生物学―	橋本 佳明	18
	障がいのある子どもが感じていること	三谷 雅純	19
8/2(木)	宇宙と水中の世界を知る	野生生物を 調査研究する会	8
	森の土の基礎を学ぶ	小舘 誓治	8
	生物多様性を学ぶ	高橋 晃	15
	昆虫の多様な形態・行動とそのはたらきについて学ぶ	櫻井 麗賀	17
8/3(金)	川の水生昆虫調べと授業への活用	三橋 弘宗	11
	ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤 宏樹	46
	恐竜入門～子ども達の恐竜の話が分かる！を目指して～	久保田 克博	38

※ 全18講座を実施し、321名が参加した。

# 来館一般団体一覧

県内からの来館:248 団体

県外からの来館: 82 団体

合計 330 団体

団体名	所在市町	放課後等デイサービスすまいる	伊丹市
■■■県内■■■248件		相生学院 猪名川校	猪名川町
木の根学園	明石市	くりの会	猪名川町
放課後等デイサービスハッピークローバー	明石市	ミステリーツアー	猪名川町
赤穂市シルバー人材センター	赤穂市	北摂YMCA	猪名川町
平野子ども会	朝来市	稲美町じんけんわくわくスクール	稲美町
子どもコミュニティ キッズコム	芦屋市	コーベヤ労働組合土山支部	稲美町
放課後等デイサービス ひまわり	芦屋市	屋口親睦会	小野市
ベビーメーソンサカタ保育園同期会	尼崎市	下東条中学校13回生卒業同窓会	小野市
みかんの木	尼崎市	小野加東プロバスクラブ	小野市
もみの木	尼崎市	生活介護事業所コスモスの里	小野市
空手道 上坂部支部	尼崎市	丹波フィールドミュージアム	小野市
桜の会	尼崎市	放課後等デイサービス フォーリーフ	小野市
大庄老連「女性部ふれあいのつどい」	尼崎市	いかるが子ども会	加古川市
尼崎稲葉園	尼崎市	いなみの学園園芸学科	加古川市
武庫川婦人会	尼崎市	加古川バプテスト教会サマースクール	加古川市
放課後等デイサービス ピーす	尼崎市	岸少年団	加古川市
放課後等デイサービス みかんの木	尼崎市	坂元町内会	加古川市
放課後等デイサービスパレット	尼崎市	城の宮地区連絡会	加古川市
放課後等デイサービスひつじ	尼崎市	新北野少年団	加古川市
立花うるま保育園(卒園生)	尼崎市	平岡町東地区町内会連合会	加古川市
淡路市手をつなぐ育成会	淡路市	加東市小学校特別支援学級交流会	加東市
あんさんぶる	伊丹市	放課後等デイサービス Cielo Kids 滝野	加東市
ココステージ伊丹	伊丹市	あすなる会	加東市
荻野保育所のびのびクラブ	伊丹市	兵庫県立教育研修所地学部会	加東市
外城自治会	伊丹市	新町子ども会	加東市
阪神シニアカレッジ(伊丹市)	伊丹市	香美町立兎塚小学校	香美町
社福いたみ杉の子シーズゆう	伊丹市	辻川子ども会	神河町
食を楽しむ会	伊丹市	アンマートかわにし	川西市
青年技術士懇談会	伊丹市	きしゃぼっぽ川西	川西市
池尻ラッキーズ	伊丹市	くらし学	川西市
放課後等デイサービスあこーでいおん	伊丹市	グループ ひまわり	川西市

くるみ	川西市	生物多様性シンポジウム	神戸市
スマイルキッズ	川西市	川村様御一行	神戸市
ボーイスカウト川西第四団	川西市	池尻子ども会	神戸市
みらいばな	川西市	中央区老人くらぶ連合会	神戸市
株式会社ハートフル おひさま dekiru	川西市	中川様御一行	神戸市
児童デイサービスぴのつきお	川西市	長岡様御一行	神戸市
川西自然友の会	川西市	長田区中央西部地区民生委員	神戸市
登行会	川西市	長田区聴覚障害者福祉協会	神戸市
Athlon デイサービス KAKERU あや	神戸市	特定非営利活動法人 舞子坂音楽堂	神戸市
NPO 法人さんぽクラブ	神戸市	二郎園	神戸市
あさぎりの里	神戸市	認定こども園 夢	神戸市
アスロンデイサービスカケル	神戸市	美賀多台ベースボールクラブ	神戸市
イワセ様御一行	神戸市	兵庫県高等学校教育研究会生物部会	神戸市
おおぞら	神戸市	平田家	神戸市
ガールスカウト 72団	神戸市	放課後などデイサービス ビリーブ	神戸市
ココライト伊川谷	神戸市	放課後等 デイサービス ハイ・にこ・ポン	神戸市
ハイキングサークル OB 会	神戸市	放課後等デイサービス IPPO	神戸市
ピグマリオン神戸本部 三宮教室	神戸市	放課後等デイサービス アムジャス	神戸市
ボーイスカウト神戸4団 10 団	神戸市	放課後等デイサービス おかば学園	神戸市
ボーイスカウト神戸第60団	神戸市	放課後等デイサービス シリウス神戸	神戸市
マリアーノ六甲道	神戸市	放課後等デイサービス どんぐり	神戸市
ゆう介護サービス	神戸市	放課後等デイサービス パートナーユウ	神戸市
ランネットグローバルスクール	神戸市	放課後等デイサービス フロッグ	神戸市
学習グループ「道草ハミング」	神戸市	放課後等デイサービス みらい	神戸市
空地区子供会	神戸市	放課後等デイサービス神戸ケアエースホーム	神戸市
健幸会 さくらの家	神戸市	放課後等デイサービス3丁目あいランド	神戸市
向陽病院	神戸市	放課後等デイサービスあおぞら	神戸市
山御影クラブ	神戸市	放課後等デーサービス ジョイ	神戸市
山手自治会	神戸市	放課後等児童デイサービス ココライト	神戸市
山陽バス分会	神戸市	放課後等青空デイサービス	神戸市
子どもみらいサポート あくしす	神戸市	北山学童保育所	神戸市
児童発達支援事業所ラビットキッズ	神戸市	北神戸PFC	神戸市
新しいライフスタイル研究バスツアー	神戸市	3丁目アイランド	神戸市
神戸あゆみの里	神戸市	殿町子ども会	篠山市
神戸ローズタウン自治会	神戸市	篠山市小学校教育研究会	篠山市
神戸市シルバーカレッジ	神戸市	Enjoy Summer	三田市
神戸市須磨区若草楽友会	神戸市	YSE インターナショナルスクール	三田市
神戸市立千鳥が丘児童館	神戸市	アークアカデミー英会話教室	三田市
神戸市立箕谷児童館	神戸市	カサブランカの集い	三田市
神鈴会	神戸市	けやき台児童クラブ	三田市
垂水区老人クラブ	神戸市	こうみん未来塾	三田市
しあわせの菜の花畑デイサービスセンター	神戸市	さくらこどもセンター	三田市

じどうとしょかん	三田市	北摂里山博物館運営協議会	宝塚市
ひょうごの森のインストラクター会	三田市	野里子ども会	宝塚市
ボーイスカウト三田第一団	三田市	コープこうべ 姫路西コープ委員会有志の会	たつの市
医療福祉センター さくら	三田市	いねいぶる	たつの市
介護老人保健施設「愛」	三田市	恐竜FM:案内人講座	丹波市
皿池湿地	三田市	全日本博物館学会	丹波市
三田わくわく村	三田市	丹波市遺族会氷上支部	丹波市
三田市小学校理科担当者会	三田市	認定こども園かすが花の子園	丹波市
三菱電機三田製作所	三田市	氷上回廊水別れ FM 懇話会	丹波市
就労移行支援事業所コミナス	三田市	正法寺シニアクラブ	豊岡市
尼崎学園	三田市	久斗子ども会	豊岡市
兵庫県高校教育研究会生物部会丹有支部	三田市	東構子ども会	豊岡市
弥生児童クラブ	三田市	ウィズ西宮 武庫川	西宮市
WILL 学園	三田市	トランク	西宮市
東横須子ども会	宍粟市	なかよしグループ	西宮市
鮎原西農地水環境保全隊	洲本市	フレンズ甲子園・応田町	西宮市
夢門塾ゆうゆう太子	太子町	花の峰 健友会	西宮市
多可町 みなみ児童館	多可町	高橋グループ	西宮市
いきいきシニアゼミナール	宝塚市	上鳴尾老人クラブ	西宮市
ウィッシュ児童デイサービス美座	宝塚市	西宮インターナショナルスクール	西宮市
カトリック宝塚教会日曜学校	宝塚市	西宮市段上育成センター	西宮市
きしゃぼっぽ宝塚	宝塚市	西宮市中央地区民生児童委員会協議会	西宮市
にじ	宝塚市	西宮市津門地区社会福祉協議会	西宮市
ボーイスカウト宝塚第6団カブスカウト隊	宝塚市	西宮市立上ヶ原育成センター	西宮市
元気っ子 放課後児童クラブ	宝塚市	西宮中央教会日曜学校	西宮市
阪神北県民局 環境課	宝塚市	放課後デイサービスキッズサポート	西宮市
山手台ライオンズ	宝塚市	豊芽工房	西宮市
川面ちどり放課後児童クラブ	宝塚市	明昭山の会自然保護部	西宮市
適応指導教室pal宝塚	宝塚市	用海校区老人会	西宮市
売布保育所保護者会	宝塚市	野中町寿楽会	西脇市
米寿会	宝塚市	羽安町子ども会	西脇市
宝塚ココステージ	宝塚市	西脇市民かんきょう大学	西脇市
宝塚さざんかの家	宝塚市	野添中部子ども会	播磨町
宝塚市安倉北小学校育成会	宝塚市	カブスカウト姫路11団	姫路市
宝塚市環境課	宝塚市	グローリー小学生育成財団	姫路市
宝塚市子ども会連絡協議会	宝塚市	株式会社和光製作所	姫路市
宝塚市立宝塚小学校地域児童育成会	宝塚市	志吹子ども会	姫路市
宝塚市立末成小学校地域児童育成会	宝塚市	小畑東子ども会	姫路市
宝塚市立老人福祉センターフレミラ	宝塚市	城巽地区連合自治会	姫路市
放課後等デイサービス COCO	宝塚市	人生を楽しく生きよう会	姫路市
放課後等デイサービス あんずキッズ	宝塚市	西今宿6丁目自治会	姫路市
放課後等デイサービス にじ	宝塚市	西庄子子ども会	姫路市



間光寺婦人会	大阪府
平岡を歩く会	大阪府
平野区老人クラブ	大阪府
放課後等デイサービス みんなの木松原	大阪府
放課後等デイサービス HARU 豊中	大阪府
放課後等デイサービス HARU 箕面	大阪府
豊中のぞみ会	大阪府
豊中市教育センター	大阪府
緑風冠高校PTA	大阪府
らくらく写真教室	和歌山県
ソレオロツソ	奈良県
(株)小野	奈良県
三豊市高瀬町公民館	香川県
大和クレス株式会社	岡山県
AP 研究会	岡山県
倉敷市立自然史博物館 友の会	岡山県
米子市立東山中学校	鳥取県
島根県退職者会邑智支部	島根県



## 来館学校団体一覧

### ■■県内■■

#### 〈保育園・幼稚園〉42件

照福こども園	朝来市	保育所ちびっこランドさんだ南が丘園	三田市
立花ひよこ保育園	尼崎市	北摂第一幼稚園	三田市
伊丹ひまわり保育園	伊丹市	北摂中央幼稚園	三田市
伊丹市立公立保育施設	伊丹市	多可町立キッズランドやちよ	多可町
伊丹おうち保育園	伊丹市	野上あゆみ保育園	宝塚市
願成寺保育園	加古川市	宝塚COCORO保育園	宝塚市
上郡幼稚園・高田幼稚園	上郡町	宝塚ふたば幼稚園	宝塚市
新清和台幼稚園	川西市	西宮市立南甲子園幼稚園	西宮市
平野幼稚園	川西市	かすがこども園	西脇市
花の森保育園	神戸市	〈小学校〉104件	
ポートピア保育園	神戸市	明石市立江井島小学校	明石市
いるか保育園	神戸市	明石市立高丘西小学校	明石市
たちえ幼稚園	神戸市	明石市立松が丘小学校	明石市
みすまる保育園	神戸市	明石市立人丸小学校	明石市
光の園幼稚園	神戸市	明石市立大久保南小学校	明石市
神戸市立おしんべ幼稚園	神戸市	明石市立朝霧小学校	明石市
神戸市立御影幼稚園	神戸市	芦屋市立岩園小学校	芦屋市
神戸市立八多幼稚園	神戸市	芦屋市立宮川小学校	芦屋市
成晃ひかり保育園	神戸市	尼崎市立園田小学校	尼崎市
正英幼稚園	神戸市	尼崎市立園田北小学校	尼崎市
西舞子幼稚園	神戸市	尼崎市立成徳小学校	尼崎市
認定こども園 上高丸	神戸市	尼崎市立成文小学校	尼崎市
みどりこども園	神戸市	尼崎市立浜小学校	尼崎市
太陽の子保育園	神戸市	伊丹市立稲野小学校	伊丹市
篠山市立古市幼稚園	篠山市	伊丹市立花里小学校	伊丹市
キッズポート保育園	三田市	伊丹市立鴻池小学校	伊丹市
光の子保育園	三田市	伊丹市立昆陽里小学校	伊丹市
若草保育園	三田市	伊丹市立桜台小学校	伊丹市
さんだのもり保育園	三田市	伊丹市立笹原小学校	伊丹市
ふじ幼稚園	三田市	伊丹市立神津小学校	伊丹市
やよい幼稚園	三田市	伊丹市立瑞穂小学校	伊丹市
三田市立小野幼稚園	三田市	伊丹市立摂陽小学校	伊丹市
三田虹の子保育園	三田市	伊丹市立池尻小学校	伊丹市

伊丹市立天神川小学校	伊丹市	神戸市立本多聞小学校	神戸市
伊丹市立南小学校	伊丹市	神戸市立夢野の丘小学校	神戸市
伊丹市立緑丘小学校	伊丹市	神戸市立有野小学校	神戸市
伊丹市立鈴原小学校	伊丹市	神戸市立淡河小学校	神戸市
猪名川町立大島小学校	猪名川町	神戸市立星和台小学校	神戸市
猪名川町立白金小学校	猪名川町	神河町寺前小学校	神河町
稲美町立加古小学校	稲美町	篠山市立古市小学校	篠山市
稲美町立天満小学校	稲美町	篠山市立今田小学校	篠山市
稲美町立天満東小学校	稲美町	篠山市立篠山小学校	篠山市
小野市立市場小学校	小野市	三田市立あかしあ台小学校	三田市
小野市立小野小学校	小野市	三田市立ゆりのき台小学校	三田市
小野市立小野東小学校	小野市	三田市立広野小学校	三田市
小野市立大部小学校	小野市	三田市立志手原小学校	三田市
小野市立来住小学校	小野市	三田市立富士小学校	三田市
加古川市立川西小学校	加古川市	三田市立武庫小学校	三田市
加古川市立氷丘小学校	加古川市	三田市立弥生小学校	三田市
加古川市立野口南小学校	加古川市	洲本市立洲本第2小学校	洲本市
加東市立滝野東小学校	加東市	洲本市立洲本第3小学校	洲本市
加東市立滝野南小学校	加東市	高砂市立阿弥陀小学校	高砂市
加東市立東条西小学校	加東市	高砂市立伊保小学校	高砂市
加東市立米田小学校	加東市	高砂市立荒井小学校	高砂市
川西市立久代小学校	川西市	高砂市立米田小学校	高砂市
川西市立桜が丘小学校	川西市	丹波市立上久下小学校	丹波市
川西市立多田小学校	川西市	宝塚市立すみれが丘小学校	宝塚市
川西市立多田東小学校	川西市	宝塚市立安倉北小学校	宝塚市
川西市立牧の台小学校	川西市	宝塚市立丸橋小学校	宝塚市
川西市立陽明小学校	川西市	宝塚市立小浜小学校	宝塚市
神戸市立井吹東小学校	神戸市	宝塚市立西山小学校	宝塚市
神戸市立花山小学校	神戸市	宝塚市立中山五月台小学校	宝塚市
神戸市立丸山ひばり小学校	神戸市	宝塚市立長尾台小学校	宝塚市
神戸市立小東山小学校	神戸市	宝塚市立宝塚第一小学校	宝塚市
神戸市立神出小学校	神戸市	仁川学院小学校	西宮市
神戸市立垂水小学校	神戸市	西宮市立山口小学校	西宮市
神戸市立西山小学校	神戸市	西宮市立名塩小学校	西宮市
神戸市立大池小学校	神戸市	西脇市立芳田小学校	西脇市
神戸市立道場小学校	神戸市	播磨町立播磨南小学校	播磨町
神戸市立八多小学校	神戸市	播磨町立蓮池小学校	播磨町

福崎町立八千種小学校	福崎町	甲陽学院中学校	西宮市
三木市立三樹小学校	三木市	姫路市立灘中学校	姫路市
三木市立平田小学校	三木市	三木市立別所中学校	三木市
三木市立緑が丘東小学校	三木市	養父市立関宮中学校	養父市
姫路市立城東小学校	姫路市	養父市立大屋中学校	養父市
姫路市立白鳥小学校	姫路市	養父市立八鹿青溪中学校	養父市
姫路市立八木小学校	姫路市	〈高等学校〉15件	
〈中学校〉36件		兵庫県立相生高等学校	相生市
朝来市立朝来中学校	朝来市	兵庫県立尼崎北高等学校	尼崎市
朝来市立梁瀬中学校	朝来市	兵庫県立加古川東高等学校	加古川市
朝来市立和田山中学校	朝来市	兵庫県立川西緑台高等学校	川西市
猪名川町立猪名川中学校	猪名川町	兵庫県立舞子高等学校	神戸市
加古川市立陵南中学校	加古川市	神戸市立六甲アイランド高等学校 自然科学部	神戸市
加東市立中学校特別支援学級	加東市	兵庫県立東灘高校自然科学部	神戸市
兵庫教育大学附属中学校	加東市	クラーク記念国際高等学校三田分室	三田市
香美町立香住第一中学校	香美町	兵庫県立三田祥雲館高等学校	三田市
香美町立香住第二中学校	香美町	兵庫県立高等特別支援学校	三田市
兵庫県立大学附属中学校	上郡町	兵庫県立篠山鳳鳴高等学校	篠山市
神戸市立垂水東中学校	神戸市	兵庫県立宝塚北高等学校	宝塚市
神戸市立西落合中学校	神戸市	兵庫県立西宮今津高等学校	西宮市
神戸市立長坂中学校	神戸市	西宮市立西宮養護学校	西宮市
神戸市立白川台中学校	神戸市	GSC 兵庫ひとはくツアー	兵庫県
神戸大学附属中等教育学校	神戸市	〈大学校〉6件	
親和中学校	神戸市	兵庫教育大学	加東市
愛徳学園中学校	神戸市	神戸大学	神戸市
神戸市立小部中学校	神戸市	関西学院大学	三田市
県立神戸特別支援学校中学部	神戸市	関西学院大学総合政策学部 吉野ゼミ	三田市
神戸市立青陽須磨支援学校	神戸市	湊川短期大学	三田市
篠山市立西紀中学校	篠山市	兵庫森林大学校	宍粟市
三田市立狭間中学校	三田市		
三田市立八景中学校	三田市		
宍粟市立波賀中学校	宍粟市		
多可町立八千代中学校	多可町		
たつの市立揖保川中学校	たつの市		
丹波市立市島中学校	丹波市		
豊岡市立出石中学校	豊岡市		
豊岡市立竹野中学校	豊岡市		
		■■ 県外 ■■	
		〈保育園・幼稚園〉2件	
		さくらづか保育園	大阪府
		豊中愛光幼稚園	大阪府
		〈小学校〉19件	
		茨木市立春日小学校	大阪府

茨木市立彩都西小学校	大阪府
茨木市立太田小学校	大阪府
茨木市立沢池小学校	大阪府
茨木市立清溪小学校・忍頂寺小学校	大阪府
高槻市立阿武山小学校	大阪府
高槻市立安岡寺小学校	大阪府
高槻市立南大冠小学校	大阪府
高槻市立北清水小学校	大阪府
高槻市立南平台小学校	大阪府
吹田市立山田第一小学校	大阪府
追手門学院小学校	大阪府
大阪教育大学附属池田小学校	大阪府
豊能町立東ときわ台小学校	大阪府
豊能町立東能勢小学校	大阪府
箕面市立西南小学校	大阪府
箕面市立萱野北小学校	大阪府
箕面市立彩都の丘小学校	大阪府
広島市立尾長小学校	広島県
〈中学校〉3件	
箕面こどもの森学園	大阪府
箕面市立彩都の丘中学校	大阪府
開明中学校	大阪府
〈高等学校〉9件	
京都府立綾部高等学校	京都府
京都府立桃山高等学校	京都府
大阪府立泉北高等学校	大阪府
大阪府立生野高等学校	大阪府
大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	大阪府
岡山理科大学附属高等学校	岡山県
愛媛県立松山南高等学校	愛媛県
香川県立観音寺第一高等学校	香川県
香川県立三本松高等学校	香川県
〈大学校〉1件	
大阪府立大学	大阪府

# 連携事業等

## 1. 主催アウトリーチ事業

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数	
1	ありまふじフェスティバル 18春	有馬富士公園	三田市	2018/4/22	600	
2	うれしの春のフェスティバル2018	嬉野台生涯教育センター	加東市	2018/5/4	450	
3	ひよこミュージアム	棚倉町文化センター	棚倉町	2018/6/10	882	
4	宝塚北SA展示	宝塚北サービスエリア	宝塚市	2018/7/3	~2018/8/31	144,000
5	さんちか昆虫の森	三宮地下街	神戸市中央区	2018/7/19	~2018/7/31	10,000
6	淡路キャラバン	淡路ハイウェイオアシス	淡路市	2018/7/20	~2018/8/31	45,330
7	松ヶ丘地区ちびっこ祭	明石市立松ヶ丘小学校	明石市	2018/7/21		500
8		上坂部西公園	尼崎市	2018/7/22		600
9	ひとはく出張展	上坂部西公園	尼崎市	2018/7/22	~2018/9/30	2,130
10	ひとはくキャラバン	吹田市立博物館	吹田市	2018/8/10		250
11	ひとはくキャラバン	淡路ハイウェイオアシス	淡路市	2018/8/11		200
12	三田サイエンスフェスティバル	キッピーモール	三田市	2018/8/18		300
13	むし・いし・うし	但馬牧場公園	新温泉町	2018/8/19		228
14	ミュージアムキッズ！全国フェア	京都市勧業館 みやこめっせ	京都市東山区	2018/9/1	~2018/9/2	208
15	県庁前展示	県庁前駅ショーウインド	神戸市中央区	2018/9/3	~2018/9/10	29,380
16	科学チャレンジ2018IN但馬文教府	但馬文教府	豊岡市	2018/9/29		500
17	ひとはく出張展	上坂部西公園	尼崎市	2018/10/1	~2018/12/26	2,472
18	はたらくるま	東条湖おもちゃ王国	三木市	2018/10/14		800
19	ふれあいの祭典	明石公園	明石市	2018/10/20		440
20	ふれあいの祭典	明石公園	明石市	2018/10/21		840
21	キャラバン	宝塚西谷の森公園	宝塚市	2018/10/21		200
22	ひとはく出張展	朝来市立和田山図書館	朝来市	2018/11/10		720
23	うずしおフェス	国立淡路青少年交流の家	南あわじ市	2018/11/10		200
24	うずしおフェス	国立淡路青少年交流の家	南あわじ市	2018/11/11		200
25	ふるさとかかしサミット	奥播磨かかしの里	姫路市	2018/11/17		200
26	ひとはく出張展	三木SA(上り線)	三木市	2018/10/31	~2018/11/25	26,000
27	キャラバン	三木SA(上り線)	三木市	2018/11/25		250
28	県庁前駅展示	県庁前駅ショーウインド	神戸市中央区	2018/12/14	~2018/12/26	29,380
29	クリスマスクルージング	フェリーさんふらわあ(大阪南港)	大阪市	2018/12/22		583
30	宝塚北SA1周年記念イベント	宝塚北SA	宝塚市	2019/3/24		350
31	キャラバン	西宮市立北部図書館	西宮市	2019/3/27		337
32	第7回 わくわく！そうぞう！たからんまつり	宝塚文化創造館	宝塚市	2019/3/30		200
33	春の大祭	播州成田山法輪寺	西脇市	2019/3/31		120
					298,850	

## 2. キッズキャラバン

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	Kidsキャラバン-B	広西保育所(広高浜公園)	姫路市	2018/5/8	30
2	Kidsキャラバン-B	清心認定こども園+清心緑が丘認定こども園(三木山森林公園)	三木市	2018/5/9	60
3	Kidsキャラバン-B	姫路市立中寺幼稚園(香寺総合公園)	香寺町	2018/5/10	26
4	Kidsキャラバン-A	たつの市立西栗栖こども園	たつの市	2018/5/15	45
5	Kidsキャラバン-A	佐用町立三河保育園	佐用町	2018/5/16	50

6 Kidsキャラバン-A	淡路市立中田保育園	津名町	2018/5/17	53
7 Kidsキャラバン-A	多可町立キッズランドやちよ	多可町	2018/5/22	115
8 Kidsキャラバン-A	山手夢保育園	芦屋市	2018/5/23	90
9 Kidsキャラバン-A	洲本こども園	洲本市	2018/5/24	140
10 Kidsキャラバン-A	かすが花の子園	丹波市	2018/5/29	140
11 Kidsキャラバン-A	照福こども園	朝来市	2018/5/30	130
12 Kidsキャラバン-A	みどりこども園	姫路市	2018/5/31	87
13 Kidsキャラバン-A	川西市立多田保育所	川西市	2018/6/5	130
14 Kidsキャラバン-A	静修保育園	豊岡市	2018/6/6	100
15 Kidsキャラバン-B	神戸市立山田幼稚園	神戸市北区	2018/6/6	7
16 Kidsキャラバン-A	新温泉町立浜坂認定こども園	新温泉町	2018/6/7	122
17 Kidsキャラバン-B	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2018/6/26	71
18 Kidsキャラバン-B	三田市立本庄幼稚園	三田市	2018/6/27	8
19 Kidsキャラバン-B	はなみずき保育園(本園)	宝塚市	2018/6/28	70
20 Kidsキャラバン-B	インターナショナルプリスクールCHES	垂水区	2018/7/3	51
21 Kidsキャラバン-B	夢の木保育園	伊丹市	2018/7/4	34
22 Kidsキャラバン-B	枚田みのり保育園	朝来市	2018/7/5	28
23 Kidsキャラバン-B	たつの市立御津北こども園	たつの市	2018/7/10	68
24 Kidsキャラバン-B	千草こどもの園	洲本市	2018/7/11	37
25 Kidsキャラバン-B	たきの愛児園	加東市	2018/7/12	30
26 Kidsキャラバン-A	ふれあいセンターゆめっこランド	新温泉町	2018/7/18	122
27 Kidsキャラバン-A	高砂市立北浜こども園	高砂市	2018/7/19	112
28 Kidsキャラバン-A	蓮池保育園	播磨町	2018/7/24	116
29 Kidsキャラバン-A	ひろの認定こども園	三木市	2018/7/25	89
30 Kidsキャラバン-A	甲子園二葉幼稚園	西宮市	2018/7/26	260
31 Kidsキャラバン-A	宝塚さくら保育園	宝塚市	2018/7/31	111
32 Kidsキャラバン-A	小ハトキンダアガアデン	姫路市	2018/8/1	16
33 Kidsキャラバン-A	五位の池こども園	神戸市長田区	2018/8/2	65
34 Kidsキャラバン-A	ハッピーキッズひがし	姫路市	2018/8/7	50
35 Kidsキャラバン-A	きらめき保育園	神戸市須磨区	2018/8/8	57
36 Kidsキャラバン-A	ななほし保育園	神戸市西区	2018/8/21	45
37 Kidsキャラバン-B	神戸市立清風幼稚園	神戸市中央区	2018/9/6	16
38 Kidsキャラバン-B	松秀幼稚園	西宮市	2018/9/11	79
39 Kidsキャラバン-B	三木市立三木幼稚園	三木市	2018/10/2	21
40 Kidsキャラバン-B	第1かくりん保育園	加古川市	2018/10/3	26
41 Kidsキャラバン-B	西宮つとがわYMCA保育園	西宮市	2018/10/10	51
42 Kidsキャラバン-B	篠山市立今田幼稚園	篠山市	2018/10/11	37
43 Kidsキャラバン-A	たいようこども園	養父市	2018/10/16	50
44 Kidsキャラバン-B	洲本市立加茂幼稚園	洲本市	2018/10/16	35
45 Kidsキャラバン-A	朝来市立糸井こども園	朝来市	2018/10/17	75
46 Kidsキャラバン-A	山崎聖旨保育園	宍粟市	2018/10/18	55
47 Kidsキャラバン-A	上郡町立山野里幼稚園	上郡町	2018/10/23	33
48 Kidsキャラバン-A	御影のどか保育園	神戸市東灘区	2018/10/24	60
49 Kidsキャラバン-A	おもしろたのしみえこども園	豊岡市	2018/10/25	100
50 Kidsキャラバン-A	黒田庄こども園	西脇市	2018/10/30	146
51 Kidsキャラバン-A	明石市立土山保育所	明石市	2018/10/31	77
52 Kidsキャラバン-A	せきれい保育園	加古川市	2018/11/1	90
53 Kidsキャラバン-A	中央保育所	小野市	2018/11/6	150
54 Kidsキャラバン-A	蓼川保育園	豊岡市	2018/11/7	102
55 Kidsキャラバン-A	神徳館こども園	神戸市兵庫区	2018/11/8	100
56 Kidsキャラバン-A	加古川市立東神吉幼稚園	加古川市	2018/11/13	120
57 Kidsキャラバン-A	ちびっこランド西宮今津園	西宮市	2018/11/14	200

58 Kidsキャラバン-A	神戸市立奥の池幼稚園	神戸市垂水区	2018/11/15	100
59 Kidsキャラバン-A	姫路市立城西幼稚園	姫路市	2018/11/20	50
60 Kidsキャラバン-A	あさかこども園	多可町	2018/11/21	52
61 Kidsキャラバン-A	出石愛育園	豊岡市	2018/11/22	120
62 Kidsキャラバン-B	みすまる保育園	神戸市長田区	2018/11/27	53
63 Kidsキャラバン-B	道場保育園	神戸市北区	2018/11/28	58
64 Kidsキャラバン-B	認定こども園ゆき保育園	加古川市	2018/11/29	62
65 Kidsキャラバン-B	認定こども園あおい宙	神戸市東灘区	2018/12/6	76
66 Kidsキャラバン-A	湊川短期大学神陵台幼稚園	神戸市	2019/1/23	180
67 Kidsキャラバン-A	加西市立日吉幼稚園	加西市	2019/2/19	67
68 Kidsキャラバン-A	サボテンハウス篠山園	篠山市	2019/2/20	8
69 Kidsキャラバン-A	相生市立あおば幼稚園	相生市	2019/2/21	73
70 Kidsキャラバン-A	福崎町立高岡幼稚園	福崎町	2019/2/26	22
71 Kidsキャラバン-A	認定こども園あおがき	丹波市	2019/2/27	174
72 Kidsキャラバン-A	すみよし保育園	明石市	2019/3/5	112
73 Kidsキャラバン-A	米田こども園	加東市	2019/3/6	43
74 Kidsキャラバン-A	加古幼稚園	稲美町	2019/3/7	65
75 Kidsキャラバン-A	神戸市立神戸幼稚園	神戸市中央区	2019/3/13	70
				5,773

### 3. 学校キャラバン

No. 事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1 小学校キャラバン	神戸市立山田小学校	神戸市北区	2018/12/11	78
2 小学校キャラバン	養父市立関宮小学校	養父市	2018/12/19	233
3 小学校キャラバン	姫路市立城西小学校	姫路市	2019/1/9	295
4 小学校キャラバン	三木市立三樹小学校	三木市	2019/1/18	250
5 小学校キャラバン	尼崎市立浜田小学校	尼崎市	2019/1/22	200
6 小学校キャラバン	伊丹市立有岡小学校	伊丹市	2019/2/5 ~2019/2/9	369
				1,425

### 4. 有馬富士公園休養ゾーン活性化プロジェクト

No. 事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1 風のほいくえん	有馬富士公園(立花うるま保育園)	三田市	2018/10/2	59
2 風のほいくえん	有馬富士公園(プリスクール ベふ保育園)	三田市	2018/10/2	51
3 風のほいくえん	有馬富士公園(えびす認定こども園)	三田市	2018/10/3	160
4 風のほいくえん	有馬富士公園(三田けやき台保育園)	三田市	2018/10/3	34
5 風のほいくえん	有馬富士公園(認定こども園みどりこども園・妻鹿園)	三田市	2018/10/4	98
6 風のほいくえん	有馬富士公園(たかつか保育園)	三田市	2018/10/4	46
7 昆虫大捜査線	有馬富士公園休養ゾーン	三田市	2018/10/7	151
8 風のほいくえん	有馬富士公園(秋津保育園・さくら保育園)	三田市	2018/10/10	22
9 風のほいくえん	有馬富士公園(よかわ認定こども園)	三田市	2018/10/10	39
10 風のほいくえん	有馬富士公園(上郡幼稚園・高田幼稚園)	三田市	2018/10/11	48
11 風のほいくえん	有馬富士公園(認定こども園ポートピア)	三田市	2018/10/11	117
12 風のほいくえん	有馬富士公園(いずみ認定こども園)	三田市	2018/10/16	28
13 風のほいくえん	有馬富士公園(三田虹の子保育園)	三田市	2018/10/16	48

14	風のほいくえん	有馬富士公園(伊子志 保育園・丸橋保育園)	三田市	2018/10/17	163
15	風のほいくえん	有馬富士公園(認定こど も園 千草こどもの園)	三田市	2018/10/17	47
16	風のほいくえん	有馬富士公園(こばと幼 稚園)	三田市	2018/10/18	255
17	風のほいくえん	有馬富士公園(神戸市 立長尾幼稚園)	三田市	2018/10/23	83
18	風のほいくえん	有馬富士公園(加古保 育園)	三田市	2018/10/24	62
19	風のほいくえん	有馬富士公園(宝塚市 立西山幼稚園)	三田市	2018/10/24	78
20	風のほいくえん	有馬富士公園(六甲藤 原台幼稚園)	三田市	2018/10/25	132
21	風のほいくえん	有馬富士公園(蓮美幼 児学園 芦屋山手ナー サリー)	三田市	2018/10/25	34
22	風のほいくえん	有馬富士公園(宝塚南 口幼稚園)	三田市	2018/10/30	55
23	風のほいくえん	有馬富士公園(安養保 育園)	三田市	2018/10/30	64
24	風のほいくえん	有馬富士公園(認定こど も園多夢の森)	三田市	2018/10/31	90
25	風のほいくえん	有馬富士公園(新生こど も園)	三田市	2018/10/31	48
26	風のほいくえん	有馬富士公園(蓼川保 育園)	三田市	2018/11/1	88
27	風のほいくえん	有馬富士公園(若草幼 稚舎・あさひ若草ナー サリー)	三田市	2018/11/1	132
28	風のほいくえん	有馬富士公園(三木市 立上の丸保育所)	三田市	2018/11/6	38
29	風のほいくえん	有馬富士公園(やぐら保 育園)	三田市	2018/11/6	62
30	風のほいくえん	有馬富士公園(社会福 祉法人 みやま保育園)	三田市	2018/11/7	38
31	風のほいくえん	有馬富士公園(なごみ保 育園)	三田市	2018/11/7	29
32	風のほいくえん	有馬富士公園(おもと保 育園)	三田市	2018/11/8	46
33	風のほいくえん	有馬富士公園(道場保 育園)	三田市	2018/11/8	54
34	風のほいくえん	有馬富士公園(ひろの認 定こども園)	三田市	2018/11/13	53
35	風のほいくえん	有馬富士公園(りんでん 認定こども園)	三田市	2018/11/13	35
36	風のほいくえん	有馬富士公園(神戸市 立小束山幼稚園・太山 寺幼稚園)	三田市	2018/11/14	108
37	風のほいくえん	有馬富士公園(猪名川 町立つつじが丘幼稚園)	三田市	2018/11/14	51
38	風のほいくえん	有馬富士公園(米田西 保育園)	三田市	2018/11/15	38
39	風のほいくえん	有馬富士公園(あけぼの 認定こども園)	三田市	2018/11/15	45
40	風のほいくえん	有馬富士公園(夢の木保 育園・クレヨン保育園・自 然保育園)	三田市	2018/11/20	79
41	風のほいくえん	有馬富士公園(ゆりかご 保育園)	三田市	2018/11/20	51
42	風のほいくえん	有馬富士公園(願成寺 保育園)	三田市	2018/11/21	60
43	風のほいくえん	有馬富士公園(夙川夢 保育園)	三田市	2018/11/21	20
44	風のほいくえん	有馬富士公園(伊丹おう ち保育園)	三田市	2018/11/22	32
45	風のほいくえん	有馬富士公園(伊丹ひま わり保育園)	三田市	2018/11/22	64
46	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/3	124



47	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/4	126
48	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/10	94
49	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/11	163
50	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/17	73
51	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/18	151
52	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/23	118
53	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/24	78
54	どんぐりうんどうかい	有馬富士公園休養ゾー ン	三田市	2018/11/25	132

---

4,194

【共催・協力・後援事業等】

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
1 うずしお科学館	うずしお科学館リユース1周年記念 展示「みんなが学んだ淡路の自然」	淡路の自然に関する展示	うずしお科学館	平30.3/21-5/6	6275	共催
2 伊丹市昆虫館	企画展「危険生物～彼を知り己を知れば 百戦殆うからず～」	危険な生物の展示	伊丹市昆虫館	平30.4/1-7/2	60514	協力
3 人と自然の会	めだかの学校	子供向けのワークショップ	博物館	平30.4/1, 6/3, 8/5, 10/7, 平 30.12/2	587	共催
4 人と自然の会	パネルシアター	星座や星の解説	博物館	平30.4/1, 5/6, 7/1, 8/5, 10/7, 11/4, 12/2, 3/3	449	共催
5 神戸市文化財課	神戸市埋蔵文化財センター平成30年度 春季企画展『山にくらし、いのり、 たたかう』	民俗学的な展示	文化財センター	平30.4/14-5/27	5487	協力
6 人と自然の会	ネイチャークラフト	自然の素材を使った工作教室	博物館	平30.4/15 平30.4/15, 5/20, 6/17, 7/15, 8/19,	12	共催
7 人と自然の会	ドリームスタジオ	親子向けのワークショップ	博物館	9/16, 10/21, 11/18, 12/16, 2/17, 3/17	478	共催
8 人と自然の会	ミニドリームスタジオ	親子向けのワークショップ	博物館	平30.5/20 平30.4/16, 5/21, 4/15, 5/20, 6/17,	14	共催
9 人と自然の会	花工房	押し花で作るしおり作り	博物館	7/15, 8/19, 9/16, 10/21, 12/16, 2/17, 3/17	789	共催
10 人と自然の会	タンポポのボトルフラワー、かわいい 花の風車作り	タンポポの果実を使ったボトル フラワーづくり	綾部天文館	平30.4/21	25	共催
11 アビス同好会	愛蜂家基礎講座・上級(4回)	ミツバチに関する実習	博物館	平30.4/21, 5/26, 6/16, 7/21	30	共催
12 人と自然の会	光と鏡のハーモニー「万華鏡を作ろう」	万華鏡づくり	博物館	平30.5/20 平30.4/29, 6/10, 7/15, 8/05, 10/14, 12/23, 2/17, 3/10	37	共催
13 人と自然の会	星・宇宙へのとびら～春の星空案内～	星座に関する解説	博物館	7/15, 8/05, 10/14, 12/23, 2/17, 3/10	379	共催
14 NPO法人北播磨市民活動支援 センター	「NPO法人北播磨市民活動センター 自然観察サポーターチーム活動への支 援事業」	北播磨地域での自然観察	小野市周辺	不定期	86	共催
15 六甲山を活用する会	2018年度「六甲山子どもパークレ ンジャー」の学習綱領・運営方針づくり	六甲山での活動支援	六甲山周辺	不定期	173	協力
16 六甲山を活用する会	2018年度夏の「六甲山子どもパーク レンジャーを目指そう！」/H30年8月20 日(日)	六甲山の子供向け観察指導	六甲山周辺	平30.8/20	21	協力
17 六甲山を活用する会	2018年度冬の「六甲山子どもパーク レンジャーを目指そう！」/H31年1月21 日(日)	六甲山の子供向け観察指導	六甲山周辺	平30.1/21	49	協力
18 六甲山を活用する会	平成30年度六甲山環境整備協議会運 営、および「二つ池環境学習林」の景 観整備、環境調査等の指導者派遣(平成 29年4月～平成30年3月31日の不定期)	六甲山の整備に関するアドバイ ス	六甲山周辺	不定期	118	協力
19 こどもひかりプロジェクト	ミュージアムキッズ全国フェア1-スツア7説明会	ミュージアムキッズ研修会	博物館	平30.5/12 平 30.8/10,8/10,8/1 2,8/12, 8/12,8/17,8/17,8/ 17,8/19,8/19,8/1 9,8/23	0	共催
20 石ころクラブ	石ころクラブ勉強会	岩石に関する勉強会	博物館	平30.5/3 平30.5/18,19	175	共催
21 石ころクラブ	石ころをしらべよう	石に関する勉強会	博物館	平30.5/3	8	共催
22 人と自然の会	有馬富士公園初夏の植物ハイキング	植物観察会	有馬富士	平30.5/18,19	7	共催
23 猪名川流域ひめぼたるネット ワーク	いながわ ひめぼたる ういーく 2018	ヒメボタルの観察会	猪名川河川敷	平30.5/20	340	共催
24 人と自然の会	タンポポと遊ぼう	タンポポを使ったワークショッ プ	博物館	平30.5/20	0	共催
25 兵庫古生物研究会	淡路島の南野海岸で7000万年前の化石 を探ろう！	化石の観察会	国営明石公園神 戸地区あいな里 山公園	平30.5/5	21	共催
26 人と自然の会	公園を歩いて植物を見よう	公園の植物観察会	南淡路市	平30.5/20	0	共催
27 アビス同好会	家族で蜂蜜しぼり5月	ミツバチに関する実習と蜂蜜絞 り	博物館	平30.5/26 平30.5/31, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26, 8/9, 8/23, 9/6, 9/20, 10/4, 10/18, 11/1, 11/15, 11/29	13	共催
28 アビス同好会	学びつくす昆虫学道場(全14回)	昆虫に関するセミナーと実習	博物館	平30.5/31, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26, 8/9, 8/23, 9/6, 9/20, 10/4, 10/18, 11/1, 11/15, 11/29	128	共催

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
29 神戸県民センター	六甲山ビジターセンターリニューアル展示	六甲山の自然に関する展示	六甲山周辺	平30.5/10-9/07	7498	協力
30 京都精華大学	京都精華大学50周年記念展「アスピレーションズ-8つの扉」	昆虫に関する展示	京都精華大学	平30.6/8-7/7	1050	協力
31 人と自然の会	星・宇宙へのとびら〜七夕のおはなし	宇宙に関するセミナー	博物館	平30.6/10	67	共催
32 鳴く虫研究会「きんひばり」	初心者のための鳴く虫観察会	鳴く虫の観察会	博物館	平30.6/9	1	共催
33 アピス同好会	家族で蜂蜜しばり6月	家族向け蜂蜜絞り体験	博物館	平30.6/16	17	共催
34 H/Iグループ	七夕まつり 折り紙で七夕飾りづくり	折り紙のワークショップ	博物館	平30.6/17	54	共催
35 星の会	七夕のおはなし・星座万華鏡を作ろう	七夕に関するセミナー	博物館	平30.6/17	146	共催
36 人と自然の会	コケ玉作り	七夕に関するセミナー	博物館	平30.6/30	平30.6	共催
37 希少植物研究会	挿し木で増やす希少植物	挿し木実習	博物館	平30.6/19	7	共催
38 豊岡市	ENEOSわくわく生き物学校	水生生物の観察会	コウノトリ郷公園	平30.6/23-24	15	協力
39 兵庫県立図書館	「にほにほ？」、「にっぽにう」	新しい元素についての展示	県立図書館	平30.7/1-9/20	1000	協力
40 西播磨県民局	JR姫新線イベント列車「むしむし号」で行く虫とり大作戦in西播磨天文台	昆虫採集と観察	西播磨天文台	平30.7/21	75	共催
41 兵庫県立淡路景観園芸学校	Field Trip in Minami Awaji	植物に関する観察会など	景観園芸学校	平30.7/21-9/2	39	後援
42 播磨中央公園	昆虫大捜査線inはりちゅう(播磨中央公園)	昆虫採集と観察	播磨中央公園	平30.7/21	400	共催
43 赤穂市立海洋科学館	第32回特別展「兵庫の活断層と近未来の大地震」	断層にかんする展示	海洋科学館	平30.7/21-9/2	4695	共催
44 ユーイングてんま	そうめん流しとワイワイ夏祭り！	夏祭り	いなみ野水辺の公園	平30.7/14-15	280	協力
45 丹波市	丹波化石工房夏季特別展	丹波の化石に関する展示	ちーたんの館	平30.7/7-9/2	21754	協力
46 丹波の森公園	さわってみ丹波いきもの大集合	丹波の生き物に関するワークショップ	ゆめタウン丹波	平30.7/22	430	共催
47 明石海峡公園	わくわく昆虫フェスタ	昆虫に関する展示	夢舞台	平30.7/7-9/2	24013	協力
48 人と自然の会	夏休みだ！親子で作ろう天体望遠鏡！	天体望遠鏡づくりのワークショップ	博物館	平30.7/22	20	共催
49 洲本市教育委員会	昆虫大捜査線〜ひととく昆虫博士・八木剛先生からの挑戦状	昆虫採集と観察	ひまわり公園五色	平30.7/22,8/26	314	共催
50 青垣いきものふれあいの里	淡水魚・昆虫展	淡水魚に関する展示	青垣いきものふれあいの里	平30.7/14-9/2	14000	協力
51 吹田市立博物館	平成30(2018)年度 夏季展示「水からかんがえよう！」	水にまつわる展示	吹田市立博物館	平30.7/21-8/26	4668	協力
52 兵庫陶芸美術館	タチオウの卵のストラップ作り	卵の殻を使ったワークショップ	兵庫陶芸美術館	平30.7/22	198	共催
53 豊岡市立歴史博物館	豊岡市立歴史博物館第34回ミニ企画展「集まれ！世界の巨大昆虫」	昆虫の展示	豊岡市立歴史博物館	平30.7/20-9/2	2202	協力
54 人と自然の会	よく回る花の風車づくり	風車づくりのワークショップ	博物館	平30.7/22	50	共催
55 人と自然の会	彩色勾玉をつくろう	勾玉づくりのワークショップ	博物館	平30.8/3	0	共催
56 野生生物を調査研究する会	G09身近な自然の観察	博物館周辺の生き物の観察	博物館	平30.8/1	0	共催
57 野生生物を調査研究する会	G09宇宙と水中の世界を知る	宇宙などに関するセミナー	博物館	平30.8/2	0	共催
58 人と自然の会	藍の生葉染め	藍を使ったワークショップ	博物館	平30.8/4	25	共催
59 うずしお科学館科学館	うずしお科学館夏休み特別企画	渦潮に関する展示	うずしお科学館	平30.8/4-9/30	9833	協力
60 兵庫県読書推進協議会	子ども読書活動支援モデル事業「明石公園をたんけんしながら、植物であそぼう！」	植物観察のワークショップ	兵庫県立図書館	平30.8/18	12	協力
61 イヴェル神戸北	太古の神戸アミノドンの森	アミノドンに関する展示	イヴェル神戸北	平30.8/20-26	10108	共催
62 国際花と緑の博覧会協会	コスモスセミナー自然観察教室2018”集まれ！生きもの好きな子どもたち”	水生生物の観察会	奥猪名健康の郷	平30.8/11-13	29	共催
63 西播磨県民局	にしまりまエコツーリズム事業「水辺の生き物ふれあい大作戦」	水生生物の観察会	ひょうご環境体験館	平30.8/23	0	共催
64 尼崎青少年創造劇場	ピッコロシアタ開館40周年記念事業	自然に関する展示	尼崎青少年総創造劇場	平30.8/11	151	協力
65 大船渡市立博物館	平成30年度 大船渡市立博物館 教育普及事業 「おおふなと しぜん かわらばん 2018」	瓦版の展示	大船渡市立博物館	平30.8/20-8/24、10/2-28	458	協力
66 篠山チルドレンミュージアム	大地とくらし・恐竜化石こどもサマーキャンプ@ちるみゅー	化石に関するワークショップ	篠山チルドレンミュージアム	平30.8/20-21	6	後援
67 弥生が丘自治会	弥生ふるさとまつり	夏祭り	弥生小学校周辺	平30.8/25	2000	協力
68 三田市里山のまちづくり課	皿池湿原見学会	湿地の観察会	三田市	平30.8/26	51	協力
69 尼崎工業高等学校	あませつ君のいきものづくりミュージアム	生物標本の展示	尼崎工業高等学校	平30.8/26-9/2	220	協力
70 応用生態工学会 大阪	第4回ミュージアム連携ワークショップin大阪	博物館のワークショップ	大阪市立自然史博物館	平30.9/1	60	共催
71 明石市環境基本計画パートナーシップ協議会	昆虫大作戦in金ヶ崎公園	昆虫採集	金ヶ崎公園	平30.9/8	0	共催
72 鳴く虫研究会「きんひばり」	親子のための秋の鳴く虫観察会	鳴く虫の観察会	博物館	平30.9/8	4	共催
73 鳴く虫研究会「きんひばり」	鳴く虫の女王邸譚を聞く	鳴く虫の観察会	博物館	平30.9/22	4	共催
74 希少植物研究会	「山野草の栽培」(講義)と「コケダマへの植え付け」(実習)	山野草に関するセミナーと実習	博物館	平30.9/11	11	共催
75 阪神北県民局	県政150周年記念事業 「地球アトリエ〜未来へのメッセージ〜」	有馬富士公園に関するセミナー	有馬富士	平30.9/30	0	後援
76 尼崎工業高校	① ひょうご産業教育フェア「職業戦隊ひよご忍ジャー」 ②あませつ君の本モノミュージアム	生物標本の展示	尼崎工業高校	平30.10/20,11/03	7000	協力

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態
77 西播磨県民局	にしはりまエコツーリズム事業「水辺の生き物ふれあい大作戦」	水生生物の観察	福知浜谷、砥峰高原	平30.10/14	36	共催
78 人と自然の会	秋だ！どんぐりと遊ぼう	ドングリを使ったワークショップ	博物館	平30.10/21	71	共催
79 柿衛文庫	特別展「どうぶつ俳句の森」	動物のはく製の展示	柿衛文庫	平30.11/17-12/24	1884	協力
80 丹波市	丹波電フェスタ2018～恐竜を活かした連携を考える～	丹波竜に関するワークショップ	物館	平30.11/26	2800	共催
81 人と自然の会	よく回る花の風車づくり	風車づくりのワークショップ	淡路	平30.11/11	0	共催
82 人と自然の会	ドリームスタジオスペシャル	親子向けのワークショップ	博物館	平30.11/19	536	共催
83 人と自然の会	「組紐」「えとのくらふと」「だちよの卵のストラップ作り」	子ども向けのワークショップ	博物館	平30.11/14	35	共催
84 明石海峡公園	あわジオフェスティバル2018	化石の展示	明石海峡公園	12/8-1/14	9733	協力
85 ちーたんの館	丹波電フェスタ2018 ～日本の若き古生物学者～	丹波竜に関するセミナー	丹波市	12月2日	2500	協力
86 神戸市立青少年科学館	2018冬の企画展「巨大迷路と昆虫たち」	昆虫の展示	神戸市立青少年科学館	12/15-1/27	14493	協力
87 兵庫県	ひょうご担い手サミット	ボランティア団体の交流会	テサ・インクリイティブセンター	12月22日	360	協力
88 日本冰雪学会関東以西支部	新春特別企画・地域研究員によるシモバシラ観察会「あ〜らふしぎ！シモバシラから氷がのび〜る」	シモバシラに関する観察会	博物館	平31.1/6,7	1	共催
89 人と自然の会	ひとはくのお正月「凧作り」「羽根つき」「いろんな駒回し」他	子供向けワークショップ	博物館	平31.1/3	257	共催
90 淡路市教育委員会	野島断層普及講演会2019	断層に関するセミナー	北淡震災記念公園	平31.1/12	100	協力
91 芦屋市谷崎潤一郎記念館	ちんげん祭-川東丈純「あーと。」展	自然に関する展示、ワークショップ	谷崎潤一郎記念館	平31.1/30-2/3	305	協力
92 尼崎工業高校	あませつ君の放課後博物館	自然に関する展示、ワークショップ	尼崎工業高校	平31.1/5-6	150	協力
93 奇跡の星の植物館	特別展淡路夢舞台ラン展2019	植物の展示	奇跡の星地球館	平31.1/26-3/10	18139	協力
94 丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム 構想の推進	丹波竜に関するワークショップ	丹波の森公園	平31.2/9	20	協力
95 希少植物研究会	山野草「花の形・タネの形・成長の形(夏編)」	種子などの形態に関するセミナー	博物館	平31.2/19	6	共催
96 人と自然の会	11こんにやく玉づくり	こんにやくづくりのワークショップ	博物館	平31.2/23	17	共催
97 人と自然の会	ダチョウの卵のストラップ作り	卵の殻を使ったワークショップ	須磨水族館	平31.3/3	103	共催
98 人と自然の会	よく回る風車を作ろう	風車を作るワークショップ	三田市市民センター	平31.3/23	25	共催
99 阪神北県民局	県政150周年記念事業 「地球アトリエ～未来へのメッセージ～」	有馬富士公園に関するセミナー	有馬富士	平31.3/2	179	後援

# フロアサービス実績一覧

## デジタル紙芝居(313回 のべ 14,597人)

丹波の恐竜タンタンものがたり(1, 217)  
丹波の恐竜たんたんのひとはくナイトミュージアム(1, 262)  
アンモナイト物語(1, 352) スミスネズミと100年の森(1, 072)  
ぷくぷくあわわ～森から川へのくりもの(686) ころころだんちゃん(1, 173)  
コウちゃんの60日間(688) オランとウーたんのジャングル探検記(1, 953)  
ぽこぽこぽこ～森をつなぐ～(582) タヨウ星人スナ・メリメリの冒険(528)  
くるりん・ひらりん空のたび(679) たんぼぼレストラン(511) アリマキのドロップ(208)  
ゆめのつづき(875) ススキ草原のオーケストラ(335) 六甲のうりんぼ(121)  
ヤマモモの長い旅(1355)

---

## 展示室ツアー(247回 のべ 3,733人)

ボルネオジャングル探検ツアー(1, 391) ひょうごの自然じまんツアー(518)  
海の仲間たちツアー(730) ひょうごのどうぶつ(529) ひとはく不思議発見ツアー(36)  
3階展示室ダイジェストツアー(523) 3階ダイジェスト(6)

---

## フロアスタッフとあそぼう(93回 のべ 3,990人)

アクアリウムを作ろう(73) イヌワシの紙飛行機を飛ばそう(267)  
うちわづくり(32) おひなさまづくり(35) お出かけ画はくの日(40)  
カタツムリペーパークイリング(69) きのこのモビール(69)  
恐竜骨パズル(105) クリスマス★スノードーム(76) クリスマスリース(31)  
くるくるとぶたね(90) ササ舟を作ってみよう(73) たんぼぼコースター(92)  
チョウがいっぱい(683) ティラノ★ハット(45) トントン紙ずもう(70)  
のぞいて！ホテル(27) のぼる！鳥のおもちゃ(72) ハロウィンクイリング(73)  
ひとはくクイズ大会(67) ひとはく宝探しラリー(167) ひょうごの動物万華鏡(79)  
ヒラヒラちょう(81) モールで恐竜を作ろう(174) 画はくの日(594)  
海の貝ペーパーウェイト(77) 古写真に色を付けよう(62) 古代のサイ アミノドン(63)  
新春！ひとはくおみくじ(402) 新春宝さがしラリー(79) 川でさかなつり(123)

---

## ワークショップ(28回 のべ 5,971人)

アンモナイトでぶんぶんごま(59) イヌワシの紙飛行機を作ろう(87)  
チョウのはんこペーパーバック(189) とっても簡単！化石のレプリカづくり(3, 694)  
とびだせイヌワシ(98) ひとはくぬりえ(72) ひょうごの妖怪カンバッジ(193)  
ふうりんを作ろう(107) プラ板づくり(121) ぶんぶんごまーダンゴムジー(121)  
ペーパークイリング(102) ラフレシアをまわそう(93) 貝のストラップ(195)  
恐竜ストラップづくり(465) 丹波竜のハンコバックを作ろう(244)

鳥の缶バッジづくり (131)

---

### ひとはく探検隊(12回 のべ 343人)

冬のむしとりペナントレース (73)    ドングリの赤ちゃんをさがそう (26)  
きのこ GET だぜ! (21)    化石さがし (24)    ひとはくってなあに? (21)  
秋のはっぱ (32)    虫の赤ちゃんさがし (28)    水辺のいきものを捕ろう! (22)  
冬の鳥を観察しよう! (25)    『さとやま』の中を歩こう (12)  
モミジを観察しよう (43)    たんぽぽをさがそう (16)

---

### はかせと学ぼう(11回 のべ 1,147人)

アンモナイト石けんをつくろう (251)    イヌワシ紙飛行機を飛ばそう! (228)  
ろ過実験コンテスト (28)    ひょうごの妖怪 (37)    さわってアンモ (603)

---

### 特注(75回 のべ 2,743人)

2018/4/1～2019/3/31    779回    のべ 32,524人

# 外部資金導入状況

## ◆科研費等助成金

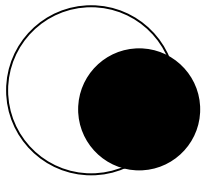
助成課題名	助成者	種別	代表者名 (所属)	分担者名 (館員)	助成金額 (万円)
1 中期更新世初期の気候変動を探る一湖沼堆積物の高精度編年に基づく古環境総合解析	日本学術振興会	基盤研究 (A)	加藤茂弘		2,249
2 人類とアフリカ類人猿の出現過程の解明—チョロラピテクスの進化形態学的研究	日本学術振興会	基盤研究 (A)	諏訪 元 (東京大学総合研究博物館・教授)	加藤茂弘	1,209
3 活断層下の低電気比抵抗構造領域に注目した新たな活動性評価法の構築	日本学術振興会	基盤研究 (C)	山口 覚 (大阪市立大学理学部・教授)	加藤茂弘	117
4 恐竜化石産出地域における生涯学習プログラムの開発と体制の構築	日本学術振興会	基盤研究 (C)	久保田克博 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所・客員研究員)	佐藤裕司・三枝春生・加藤茂弘・半田久美子・池田忠広・生野賢司	117
5 下部白亜系篠山層群カエル類遊離骨化石を対象とした分類学的研究	日本学術振興会	若手研究 (B)	池田忠広 (兵庫県立大学・准教授)		130
6 竜脚類恐竜Tambatitanis amicitiaeの研究	日本学術振興会	基盤研究 (C)	三枝春生 (兵庫県立大学・准教授)	池田忠広	65
7 生物多様性の理解を促す自然史リテラシー涵養プログラムの構築	日本学術振興会	基盤研究 (C)	佐藤裕司 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所・教授)		160
8 塩湿地の生物多様性保全に向けた絶滅惧植物数種における種子発芽・生育立地特性の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	黒田有寿茂		247
9 ゴルフ場の半自然草原を活用した生物多様性の保全	日本学術振興会	基盤研究 (C)	松村俊和 (甲南女子大学・准教授)	橋本佳延	117
10 津波攪乱域に新規に出現した稀少植物群の保全遺伝学的研究—地域固有性の解明と保全	日本学術振興会	基盤研究 (B)	牧雅之 (東北大学・教授)	藤井俊夫	455
11 官・民・市民協働による街路樹の多面的な価値創出と管理の可能性	日本学術振興会	基盤研究 (C)	赤澤宏樹 (兵庫県立大学自然・環境科学研究所・教授)		80
12 水辺の習俗行事にかかわる文化的景観の保護に向けた空間的・社会的変容パターンの解明	日本学術振興会	若手研究 (B)	大平和弘 (兵庫県立人と自然の博物館・研究員)		50
13 地域再生に資する拠り所としての伝統的な祭祀空間のマネジメントに関する研究	日本学術振興会	基盤研究 (C)	上甫木昭春 (大阪府立大学大学院・教授)	大平和弘	182
14 貝殻に住む矮小シクリッドが平行進化した遺伝機構の解明	日本学術振興会	基盤研究 (B)	高橋鉄美		442
15 脊椎動物の社会進化モデルとしてのカワズメ科魚類の社会構造および行動基盤の解明	日本学術振興会	基盤研究 (B) 海外	幸田正典 (大阪市立大学・教授)	高橋鉄美	481
16 適応放散の分子機構解明に向けたビクトリア湖沼生物ゲノムの多様性の網羅比較	日本学術振興会	基盤研究 (B) 海外	二階堂雅人 (東京工業大学・准教授)	高橋鉄美	559
17 国内外来爬虫類が分布拡大の最前線に在来生態系に与える影響	日本学術振興会	基盤研究 (C)	本多正尚 (筑波大・教授)	太田英利	104
18 マダガスカルでの遺伝子水平伝播パンデミックとヘビによる世界的な伝播因子拡散の実証	日本学術振興会	基盤研究 (B)	倉林教 (長浜バイオ大・准教授)	太田英利	200
19 生態系管理に基づく野生動物由来感染症対策	日本学術振興会	基盤研究 (A)	岡部貴美子 (森林総研・昆虫多様性担当チーム長)	山内健生	1,391
20 iDNAによる哺乳類調査法の確立と実践	日本学術振興会	挑戦的研究 (萌芽)	唐澤重考 (鳥取大・教授)	山内健生	195
21 形態と遺伝子に基づく魚類寄生虫ウオノエ科の分類と幼生形態の解明	日本学術振興会	若手研究 (B)	山内健生		65
22 アジア大陸東縁部列島弧における植物の分布と分化の特異性を探る	日本学術振興会	基盤研究 (C)	秋山弘之		117
23 言語音がわかりにくい高次脳機能障がい者とともに作る生涯学習施設の放送音声	日本学術振興会	基盤研究 (C)	三谷雅純		125
24 米国サウスダコタ州から産出する白亜紀異常巻アンモナイト類の形態解析	兵庫県立大学自然・環境科学研究所	若手研究者研究支援事業	生野賢司		15
25 「寄付無し・自主管理」制度による提供公園の現状と課題 ～整備から維持管理までの誘導手法～	公益財団法人水産無	2018年度 個別研究助成	赤澤宏樹	藤本真里・田原直樹・大平和弘・福本優	99.7
26 潮間帯エリアに類出するマメダコの生息場所利用と食性	公益財団法人水産無脊椎動物研究所	2018年度 個別研究助成	和田年史		70

27	感染症を媒介する節足動物に関する研究	日本医療研究開発機構	研究費	沢辺京子(国立感染症研究所・昆虫医学部長)	山内健生	150
28	聴覚失認のある高次脳機能障がい者に適した災害チャイム	交通エコロジー・モビリティ財団	ECOMO交通バリアフリー研究・活動助成	三谷雅純		94
29	琉球列島産小型爬虫両棲類化石の分類学的研究	兵庫県立大学自然・環境科学研究所	若手研究者研究支援事業	池田忠広		16
30	モンゴル・ゴビ砂漠の上部白亜系バヤンシレ層におけるデインコサウルス類恐竜の発掘調査および篠山層群化石との比較研究	兵庫県立大学自然・環境科学研究所	若手研究者研究支援事業	久保田克博		15.6
31	特殊岩地における希少植物カキノハグサの生育立地特性の把握; 土地的極相のレフュージア機能と二次的自然の保全意義に着目して	兵庫県立大学自然・環境科学研究所	若手研究者研究支援事業	黒田有寿茂		15
32	地域の習俗行事にかかわる文化的景観の保全に向けたコミュニティのあり方に関する研究	兵庫県立大学自然・環境科学研究所	若手研究者研究支援事業	大平和弘		15
合計						9,347

### ◆受託研究等

件名	委託元	受託者	分担者名(館員)	金額(万円)
1 平成30年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務	株式会社竹中工務店	橋本佳延		108.00
2 平成30年度 大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務	大阪ガス株式会社 CSR・環境部	橋本佳延	石田弘明、黒田有寿茂	134.24
3 コーディネーターの育成業務	兵庫県園芸・公園協会	藤本真里		100.00
4 野島断層の保存と活用に関する研究	淡路市教育委員会 教育長 山田一夫	加藤茂弘	生野賢司	30.00
5 棚倉町里山プロジェクト事業業務	棚倉町長 湯座一平	石田弘明	八木 剛、黒田有寿茂、大平和弘	128.52
6 三田市有馬富士自然学習センター プログラム運営業務	三田市市長 森 哲男	八木 剛	石田弘明、小館誓治	1,977.50
7 ブイブイの森(南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務	三田市市長 森 哲男	橋本佳延	石田弘明、黒田有寿茂	60.00
8 地域計画策定等支援業務	三田市市長 森 哲男	赤澤宏樹		9.40
9 ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究	株式会社Mizkan Partners 代表取締役 杉本達哉	藤本真里		75.00
10 平成30年度上山高原自然再生事業動物モニタリング調査	(公財)ひょうご環境創造協会 理事長 秋吉秀剛	布野隆之		10.50
11 慶野松原維持のための林床植生適性化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務	兵庫県立淡路園芸学校 校長 中瀬 勲	黒田有寿茂		24.15
12 うずしお科学館活用および機能強化に関する技術支援業務	株式会社 ヘッズ 取締役社長 大塚守康	大平和弘	生野賢司	64.80
13 川代TN建設工事発生土調査事業業務	丹波市長 谷口進一	久保田克博	池田忠広、三枝春生、生野賢司	27.80
14 北播磨地域の魅力発見等に関する調査業務	北播磨県民局長 濱西喜生	福本 優		31.75
15 博物館実習に係る業務	神戸大学大学院理学研究科 理学研究科長 福山克司	佐藤裕司		17.40
16 鳴門海峡の渦潮世界遺産登録学術調査に係る検討支援及び景観・地形地質に関する調査研究	株式会社 プレック 研究所 大阪事務所 所長 白取 茂	大平和弘	加藤茂弘、生野賢司	80.00
17 六甲最高峰トイレ再整備に伴う生物多様性保全に資する育苗支援業務	神戸市建設局公園部 森林整備事務所 所長 道木柳太	橋本佳延		9.91
18 平成30年度生物多様性情報活用業務	関西広域連合長	三橋弘宗		72.60
合計				2,962





# 利用案内

## ■開館時間

10時～17時(入館は16時30分まで)

## ■休館日

月曜日(祝日・休日の場合はその翌日)

年末年始・メンテナンスによる休館期間有

\*夏休み及びゴールデンウィーク期間中は休まず開館します。

## ■観覧料

一般

区分	個人	団体(20人以上)
大人	200円	150円
大学生	150円	100円
70歳以上	100円	50円
高校生以下	無料	無料

障がい者割引(令和元年10月1日現在)

区分	個人	団体(20人以上)
大人	50円	30円
大学生	30円	20円

\*障がい者1名につきその介護者1名は無料

## ■ホロンピアホール

文化活動、学習等の催しに利用できます。(客席数500)

使用料 (令和元年10月1日現在)

時間帯	9時～12時	13時～17時	9時～17時
(土日祝)	5,800円	7,300円	13,100円
(平日)	4,600円	5,900円	10,500円

附属設備の料金については別記定めます。

## ■交通

電車: 神戸電鉄フラワータウン駅下車すぐ

バス: 神姫バスフラワータウンセンター下車すぐ

車: 中国自動車道神戸三田インターより10分

## ■駐車場

バス 13台 無料(要予約)

普通車は近隣の有料駐車場をご利用ください





ANNUAL REPORT  
of  
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo  
For the Fiscal Year of 2018  
Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo 669-1546, Japan